

本資料内に掲載されている平成 18 年から平成 28 年の統計については、数値の一部に誤りがあります。

修正後の数値は、

警察庁トップページ>統計>捜査活動に関する統計等>年間の犯罪「正誤情報」をご確認ください。

平成28年の犯罪情勢

平成29年7月

警 察 庁

はじめに

本書は、刑法犯の認知・検挙状況について分析した第1章と都道府県別の刑法犯認知件数等の統計資料を記載した第2章から成る。

第1章は、刑法犯の認知・検挙の概況を分析した後、3つの切り口、すなわち罪種・手口、検挙人員、被害者の各観点から、詳細に分析している。

第2章は、第1章において言及していない都道府県別刑法犯認知件数や人口当たりの刑法犯認知件数等を資料として掲載している。

なお、本書は、各年の犯罪情勢を詳述するため毎年作成しているものであるが、既刊の「平成20年の犯罪情勢」、「平成21年の犯罪情勢」、「平成22年の犯罪情勢」、「平成23年の犯罪情勢」、「平成24年の犯罪情勢」、「平成25年の犯罪情勢」及び「平成26、27年の犯罪情勢」に掲載の一部数値については修正が生じているから、引用する場合は留意されたい。

凡 例

1 本資料における用語等の意義は次のとおりである。

(1) 刑法犯

道路上の交通事故に係る危険運転致死傷（自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律（平成 25 年法律第 86 号。以下「自動車運転死傷行為処罰法」という。）による改正前の刑法（明治 40 年法律第 45 号）第 208 条の 2 の危険運転致死傷をいう。）、業務上（重）過失致死傷及び自動車運転過失致死傷（自動車運転死傷行為処罰法による改正前の刑法第 211 条第 2 項の自動車運転過失致死傷をいう。）を除いた刑法に規定する罪並びに爆発物取締罰則（明治 17 年太政官布告第 32 号）、決闘罪ニ関スル件（明治 22 年法律第 34 号）、暴力行為等処罰ニ関スル法律（大正 15 年法律第 60 号）、盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律（昭和 5 年法律第 9 号）、航空機の強取等の処罰に関する法律（昭和 45 年法律第 68 号）、火炎びんの使用等の処罰に関する法律（昭和 47 年法律第 17 号）、航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律（昭和 49 年法律第 87 号）、人質による強要行為等の処罰に関する法律（昭和 53 年法律第 48 号）、流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法（昭和 62 年法律第 103 号）、サリン等による人身被害の防止に関する法律（平成 7 年法律第 78 号）、組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律（平成 11 年法律第 136 号）、公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律（平成 12 年法律第 130 号）及び公衆等脅迫目的の犯罪行為のための資金等の提供等の処罰に関する法律（平成 14 年法律第 67 号）に規定する罪をいう。

(2) 包括罪種

刑法犯を「凶悪犯」、「粗暴犯」、「窃盗犯」、「知能犯」、「風俗犯」、「その他の刑法犯」の 6 種に分類したものをいう。

凶悪犯……………殺人、強盗、放火、強姦^{かん}

粗暴犯……………暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合

窃盗犯……………窃盗

知能犯……………詐欺、横領（占有離脱物横領を除く。）、偽造、汚職、背任、あつせん利得処罰法（公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律に規定する罪）

風俗犯……………賭博、わいせつ

その他の刑法犯……公務執行妨害、住居侵入、逮捕監禁、器物損壊等、占有離脱物横領等上記に掲げるもの以外の刑法犯

(3) 認知件数

警察において発生を認知した事件の数をいう。

(4) 検挙件数

刑法犯において警察で検挙した事件の数をいい、特に断りのない限り、解決事件の件数を含む。

(5) 検挙人員

警察において検挙した事件の被疑者の数をいい、解決事件に係る者を含まない。

検挙人員の年齢は、犯行時の年齢とした。

(6) 解決事件（件数）

刑法犯として認知され、既に統計に計上されている事件であって、これを捜査した結果、刑事責任無能力者の行為であること、基本事実がないことその他の理由により犯罪が成立しないこと又は訴訟条件・処罰条件を欠くことが確認された事件（件数）をいう。ただし、注記がある場合はこの限りでない。

(7) 検挙率

認知件数に対する検挙件数の割合を百分比で表したものをいい、その算式は次による。

$$\text{検挙率} = \frac{\text{検挙件数（当該年の前年以前の認知事件の検挙を含む。）}}{\text{当該年の認知件数}} \times 100$$

なお、検挙件数には、当該年の前年以前の認知事件の検挙が含まれることから、検挙率が 100%を超える場合がある。

(8) 未遂罪及び予備罪

特に言及している場合を除き、それぞれの既遂の罪に含めている。

(9) 発生場所

ア 「4階建以上共同住宅」とは中高層（4階建以上）住宅とし、「3階建以下共同住宅」とはその他の住宅（住宅のうち、一戸建住宅及び中高層（4階建以上）住宅を除く。）とした。

イ 「都市公園」とは、都市公園法（昭和 31 年法律第 79 号）第 2 条に規定する公園及び緑地で、同法第 2 条の 2 の規定に基づき設置されたものをいう。

ウ 「公共交通機関等」とは、地下鉄内、新幹線内、その他の列車内、駅、その他の鉄道施設、航空機内、空港、船舶内、海港及びバス内とした。

エ 「その他の交通機関」とは、タクシー内及びその他の自動車内とした。

オ 「その他の街頭」とは、地下街・地下通路及び高速道路とした。

カ 「街頭」とは、道路上、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場、駐輪場、都市公園、空き地、公共交通機関等、その他の交通機関及びその他の街頭（平成 20 年以前は、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場、駐輪場の区分はない。）とした。

キ 「駐車（輪）場」とは、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場及び駐輪場（平成 20 年以前は「駐車（輪）場」で、コインパーキング、月極駐車場、その他の駐車場、駐輪場の区分はない。）とした。

ク 「学校・幼稚園」には、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 1 条に掲げる学校（幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校）、同法第 124 条の専修学校及び同法第 134 条の各種学校のほか、その実態が幼稚園と同視されるような保育所を含む。

(10) オートバイ

オートバイとは、自動二輪（50cc 超）及び原動機付自転車（50cc 未満）とした。

(11) 少年

少年とは、犯行時又は被害時の年齢が 19 歳以下の者とした。したがって、検挙人員に言及する場合、少年の年齢は 14-19 歳となる。

(12) 高齢者

高齢者とは、犯行時又は被害時の年齢が 65 歳以上の者とした。

(13) 外国人

外国人とは、他国籍、無国籍及び国籍不明の者をいう。外国人のうち、いわゆる定着居住者（永住権を有する者等）、在日米軍関係者及び在留資格不明の者以外の者を来日外国人とした。

(14) 3 年移動平均

平成 n-2 年、平成 n-1 年及び平成 n 年を和して 3 で除したものを平成 n 年と表示した。

2 本資料の分析は、犯罪統計及び実務統計による（実務統計とは、警察庁において特別調査により集計する数値である。）。

3 本資料中の構成比等については、四捨五入の関係で、合計の数値と内訳の数値の計等が一致しない場合がある。

目 次

第1章 刑法犯の認知・検挙状況についての分析	1
第1 総括	1
1 刑法犯の認知・検挙の概況.....	1
2 包括罪種ごとの認知・検挙の概況.....	6
3 刑法犯による死傷者の概況.....	8
4 財産犯による被害額の概況.....	9
第2 罪種・手口ごとの分析	10
1 重要犯罪	10
(1) 殺人	12
(2) 強盗	16
(3) 放火	24
(4) 強姦	25
(5) 強制わいせつ	26
(6) 略取誘拐・人身売買	28
2 重要窃盗犯	31
(1) 侵入窃盗	32
(2) 自動車盗	38
(3) ひったくり	42
(4) すり	44
3 その他の罪種・手口	47
(1) 粗暴犯	47
(2) 窃盗犯（重要窃盗犯に該当する手口を除く。）	51
(3) 知能犯	67
(4) 風俗犯（重要犯罪に該当する罪種を除く。）	79
(5) その他	81
第3 検挙人員の属性についての分析.....	87
1 少年による犯罪	87
2 高齢者による犯罪	89
3 外国人による犯罪	93
4 暴力団による犯罪	95
(1) 暴力団構成員等の状況.....	95
(2) 暴力団構成員等の刑法犯の検挙状況.....	96
5 薬物常用者による犯罪	98
第4 被害者の属性についての分析.....	99
1 女性被害の状況	99
2 少年被害の状況	104
3 高齢者被害の状況	109
4 外国人被害の状況	113
第2章 資料編	116
※ 図表索引	i

第1章 刑法犯の認知・検挙状況についての分析

第1 総括

1 刑法犯の認知・検挙の概況

平成28年の刑法犯認知件数は、昭和21年以降最少であった前年から更に10万2,849件減少し、99万6,120件となった。100万件を下回ったのは、初めてのことである。

刑法犯認知件数の推移をみると、昭和48年を底に、以降平成14年まで増加傾向にあった。特に平成8年以降は毎年戦後最多を更新し続け、14年には285万件を超えた。しかしその後は、14年連続して減少した。

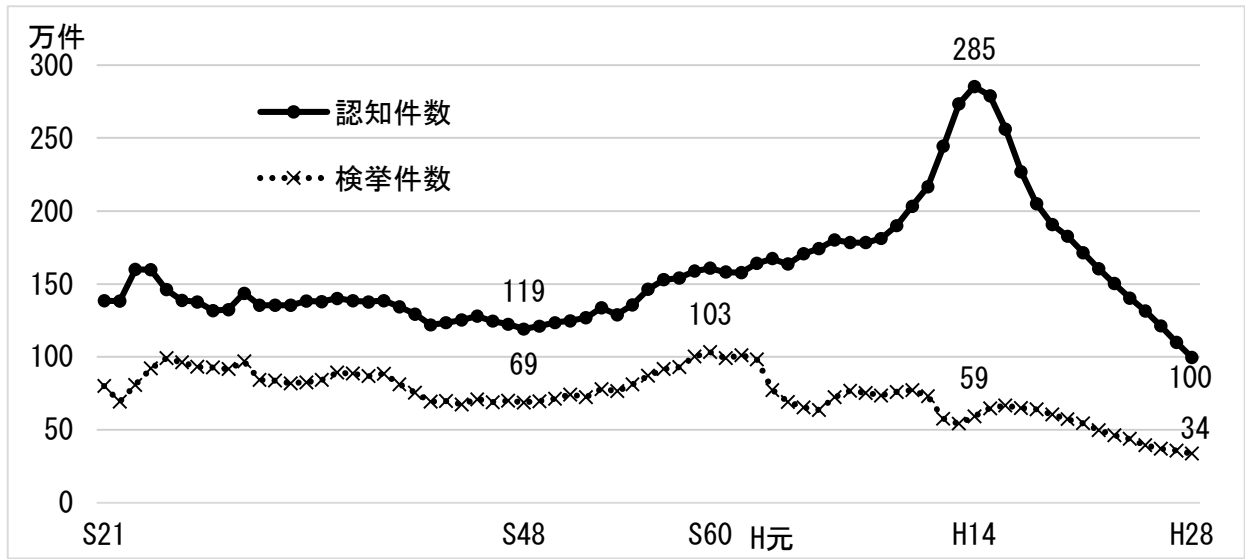
刑法犯認知件数を人口¹千人当たりで見ると、昭和23年の20.0件をピークに48年の11.0件まで減少傾向にあったが、同年を底に増加に転じ、平成14年には戦後最多の22.4件となった。しかしその後は減少に転じ、平成25年には昭和48年の11.0件を下回り、戦後最少の10.3件となった。さらに平成26年には9.5件、27年には8.6件、28年には7.8件と減少が続いた。

刑法犯検挙件数は、昭和60年をピークに以後おおむね減少傾向にあり、とりわけ平成17年以降は一貫して減少し、28年には前年比2万418件減の33万7,066件となった。検挙率は、平成18年以降30%を若干上回る水準で推移しており、28年は前年から1.3ポイント上昇し、33.8%となった。

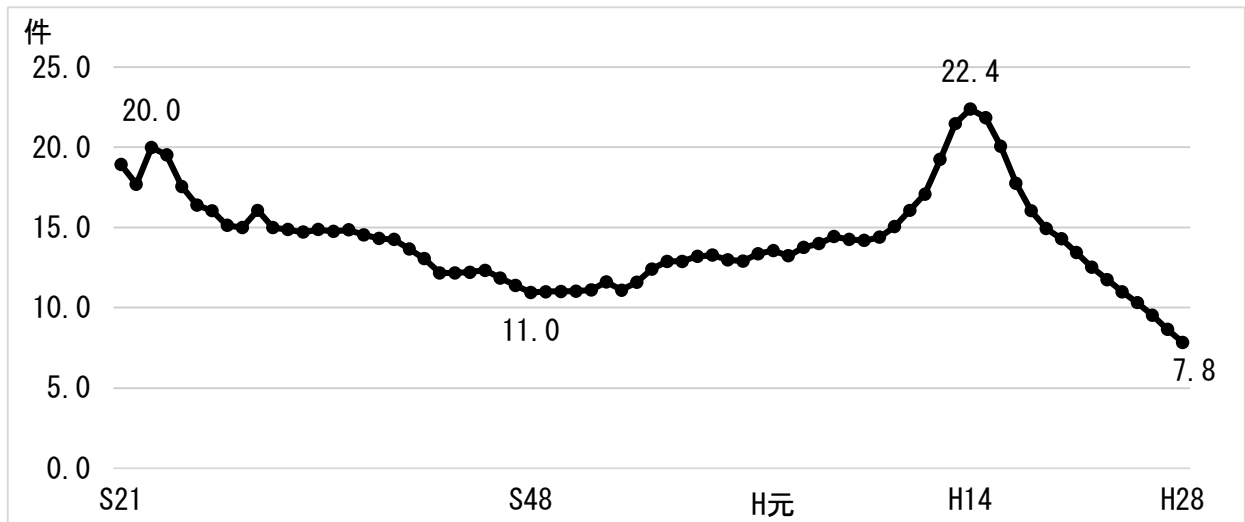
刑法犯検挙人員は、平成に入って増加傾向にあったが、平成17年以降は毎年減少し、28年には元年から8万6,616人・27.7%減、前年から1万2,979人・5.4%減の22万6,376人となった。年齢層（20歳以上90歳未満は5歳刻み、14-19歳及び90歳以上は1区分。）別に人口10万人当たりの検挙人員をみると、20歳以上80歳未満の各年齢層は平成18年頃をピークに減少傾向にあるものの、平成28年はいまだ元年を上回る状況であった。傾向が異なるのは14-19歳及び80歳以上で、14-19歳は、平成15年をピークに大きく減少し、28年には元年の約3分の1である444.6人となった。また、80-84歳及び85-89歳は増加傾向にあり、それぞれ平成元年の6.1倍である129.9人、7.1倍である75.9人となった。90歳以上は平成17年以降ほぼ横ばいであるが、28年は元年から4.9倍の23.5人となった。

¹ 人口は、総務省人口推計による総人口（各年10月1日現在）。以下、特記がある場合を除き同じ。

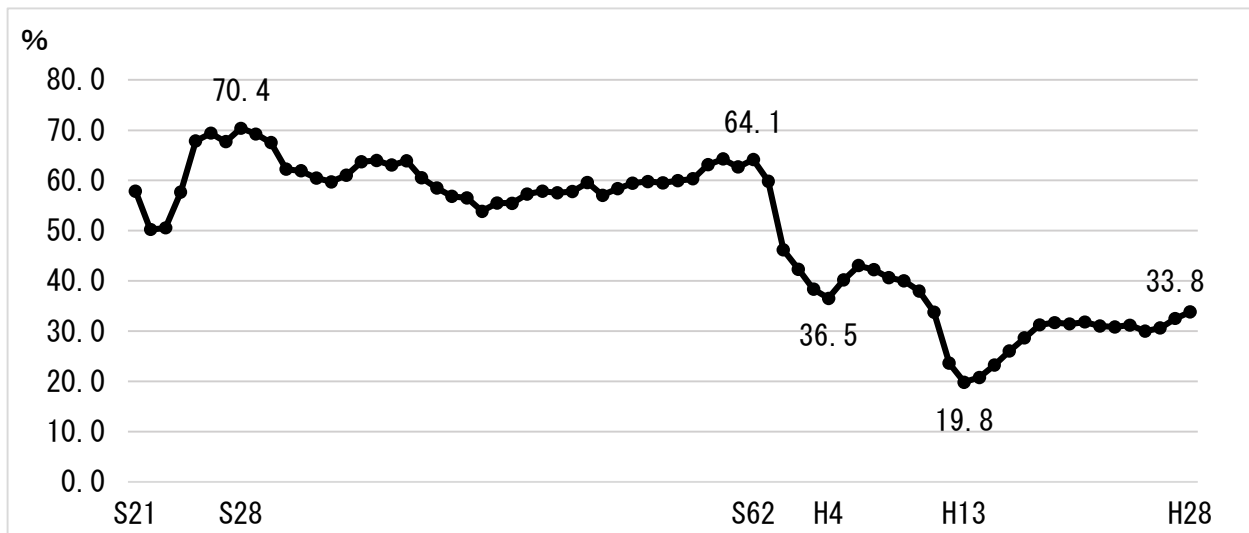
図表：1-1-1-1（刑法犯認知・検挙件数 S21-H28 の推移）



図表：1-1-1-2（人口千人当たりの刑法犯認知件数 S21-H28 の推移）



図表：1-1-1-3（検挙率 S21-H28 の推移）



年次	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11
区分									
認知件数	1,707,877	1,742,366	1,801,150	1,784,432	1,782,944	1,812,119	1,899,564	2,033,546	2,165,626
人口千人当たり 認知件数	13.8	14.0	14.4	14.3	14.2	14.4	15.1	16.1	17.1
検挙件数	654,538	636,290	723,610	767,844	753,174	735,881	759,609	772,282	731,284
検挙人員	296,158	284,908	297,725	307,965	293,252	295,584	313,573	324,263	315,355
検挙率	38.3	36.5	40.2	43.0	42.2	40.6	40.0	38.0	33.8

年次	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
区分									
認知件数	2,443,470	2,735,612	2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,836	1,826,500
人口千人当たり 認知件数	19.3	21.5	22.4	21.9	20.1	17.8	16.1	14.9	14.3
検挙件数	576,771	542,115	592,359	648,319	667,620	649,503	640,657	605,358	573,392
検挙人員	309,649	325,292	347,558	379,602	389,027	386,955	384,250	365,577	339,752
検挙率	23.6	19.8	20.8	23.2	26.1	28.6	31.2	31.7	31.4

年次	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分								
認知件数	1,713,832	1,604,019	1,502,951	1,403,167	1,314,140	1,212,163	1,098,969	996,120
人口千人当たり 認知件数	13.4	12.5	11.8	11.0	10.3	9.5	8.6	7.8
検挙件数	544,699	497,356	462,535	437,610	394,121	370,568	357,484	337,066
検挙人員	332,888	322,620	305,631	287,021	262,486	251,115	239,355	226,376
検挙率	31.8	31.0	30.8	31.2	30.0	30.6	32.5	33.8

図表：1-1-1-6（年齢層別検挙人員、人口10万人当たり年齢層別検挙人員H元-H28の推移）

年次	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10
14-19歳（人）	165,686	154,793	150,348	134,692	133,979	132,206	127,047	134,224	153,389	157,981
人口10万人当たり	1,386.1	1,303.0	1,290.3	1,188.3	1,228.5	1,263.0	1,258.1	1,375.5	1,612.1	1,698.4
20-24歳	30,925	31,371	36,796	37,665	39,268	41,227	36,528	34,984	34,100	35,717
人口10万人当たり	350.9	355.4	391.8	392.5	399.3	412.8	368.7	356.5	355.8	385.8
25-29歳	17,444	16,721	18,075	18,603	19,996	21,588	20,620	20,030	20,366	21,039
人口10万人当たり	219.6	206.6	226.4	225.4	236.2	248.9	234.4	215.0	214.4	216.2
30-34歳	14,311	12,970	13,199	13,462	14,817	15,299	14,940	14,285	14,681	15,145
人口10万人当たり	180.7	166.1	170.3	172.6	188.7	193.7	183.6	178.4	177.6	178.7
35-39歳	17,870	14,904	13,469	12,892	13,222	13,629	12,953	12,389	12,234	12,861
人口10万人当たり	187.3	165.1	156.5	156.6	165.4	172.4	165.4	159.5	156.7	163.5
40-44歳	18,363	17,449	18,230	17,985	18,418	18,204	16,022	13,842	12,737	12,676
人口10万人当たり	182.4	163.3	161.9	165.7	179.9	191.7	177.7	161.0	155.0	158.8
45-49歳	15,683	14,397	13,683	14,534	16,936	18,737	18,458	18,940	18,410	17,498
人口10万人当たり	170.1	159.2	159.1	162.1	178.3	187.8	173.6	169.2	170.6	171.9
50-54歳	11,600	10,803	11,157	12,029	13,550	15,888	14,979	14,098	13,968	15,393
人口10万人当たり	144.0	133.2	135.0	141.8	155.8	175.3	167.7	166.1	157.9	164.3
55-59歳	8,990	8,297	8,550	9,151	10,647	11,682	11,364	11,289	11,557	12,547
人口10万人当たり	118.5	107.1	108.6	115.1	133.9	148.8	142.7	139.1	138.8	147.0
60-64歳	5,495	5,215	5,523	6,154	7,578	8,488	8,901	9,080	9,313	9,667
人口10万人当たり	83.6	77.1	79.8	86.9	104.8	116.0	118.9	119.2	121.0	125.4
65-69歳	3,197	3,223	3,479	3,840	4,615	5,359	5,424	5,910	6,143	6,899
人口10万人当たり	65.3	63.0	64.1	67.1	77.0	86.0	84.7	90.1	91.5	100.6
70-74歳	1,907	1,697	1,930	2,052	2,526	3,042	3,377	3,662	3,702	3,787
人口10万人当たり	52.0	44.4	49.3	50.6	59.7	67.7	71.9	73.3	70.4	68.7
75-79歳	1,056	966	1,176	1,224	1,420	1,693	1,687	1,805	1,919	1,960
人口10万人当たり	35.8	31.9	37.9	39.0	44.9	53.8	51.2	53.4	54.5	53.1
80-84歳	366	358	421	488	574	701	734	783	791	809
人口10万人当たり	21.2	19.5	21.5	23.7	26.7	31.2	31.9	32.9	32.6	32.7
85-89歳	86	78	109	120	153	192	187	239	232	243
人口10万人当たり	10.8	9.3	12.7	13.1	15.7	18.2	16.4	19.4	17.7	17.5
90歳以上	13	22	13	17	26	30	31	24	31	41
人口10万人当たり	4.8	7.6	4.0	4.8	6.7	7.2	7.0	5.1	5.9	7.0

区分 \ 年次	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
14-19歳	142,326	133,014	139,348	142,594	145,418	135,805	124,522	113,551	103,884	91,462
人口10万人当たり	1,564.5	1,497.6	1,601.1	1,675.6	1,760.3	1,697.1	1,595.6	1,486.9	1,390.3	1,242.2
20-24歳	34,699	32,377	33,190	34,800	40,261	41,634	40,491	39,708	36,335	31,859
人口10万人当たり	390.3	383.7	404.7	434.4	512.3	539.0	548.5	543.1	502.0	448.4
25-29歳	21,244	22,025	23,187	23,796	26,875	26,958	26,441	26,891	25,162	23,496
人口10万人当たり	214.7	224.5	238.9	252.3	295.1	307.9	318.0	335.6	322.8	307.9
30-34歳	15,901	17,303	18,562	20,673	23,854	25,060	25,491	26,352	24,416	22,789
人口10万人当たり	183.2	196.8	199.0	217.8	245.9	255.2	260.2	273.2	260.7	253.3
35-39歳	12,861	13,811	14,575	16,718	18,849	20,473	21,673	23,444	23,439	22,557
人口10万人当たり	162.4	169.9	181.9	202.4	222.6	236.4	247.1	252.8	248.7	234.7
40-44歳	12,740	12,826	13,349	15,005	16,498	17,955	18,942	19,670	19,536	19,469
人口10万人当たり	161.3	164.1	172.1	192.4	210.0	227.0	233.5	246.4	237.6	231.6
45-49歳	17,042	15,750	15,473	16,005	17,415	17,757	18,126	18,561	17,880	17,404
人口10万人当たり	180.5	176.3	181.5	196.4	219.6	226.1	233.8	241.2	231.2	223.7
50-54歳	16,959	18,600	20,267	22,264	23,506	23,535	22,557	21,062	19,362	17,462
人口10万人当たり	172.1	177.8	184.0	209.9	234.8	253.1	255.5	250.2	240.5	223.3
55-59歳	14,582	14,780	15,068	17,346	20,591	23,440	25,462	27,558	26,365	23,872
人口10万人当たり	163.9	168.9	181.0	200.4	224.5	243.2	247.3	254.6	252.7	242.6
60-64歳	10,845	11,221	12,160	14,116	16,538	19,714	21,142	20,816	20,601	20,596
人口10万人当たり	142.1	144.8	153.6	174.2	199.2	227.9	246.5	255.6	243.2	229.9
65-69歳	7,877	8,464	9,317	11,070	13,005	15,372	16,961	17,745	18,034	17,622
人口10万人当たり	113.3	118.9	128.0	150.1	175.6	209.3	227.3	232.8	230.1	219.2
70-74歳	4,659	5,206	5,832	7,147	8,936	11,256	12,959	14,487	14,855	14,525
人口10万人当たり	81.2	88.1	96.3	115.1	140.5	174.1	194.6	212.6	214.6	208.8
75-79歳	2,385	2,797	3,214	3,913	5,005	6,390	7,438	8,867	9,529	10,097
人口10万人当たり	60.7	67.3	72.5	83.7	102.2	125.3	140.9	163.8	171.3	177.0
80-84歳	914	1,090	1,262	1,528	2,047	2,692	3,437	4,029	4,518	4,739
人口10万人当たり	37.0	41.6	46.4	53.5	67.8	83.2	100.4	110.1	116.9	116.8
85-89歳	275	341	417	500	703	816	1,075	1,255	1,389	1,510
人口10万人当たり	18.8	22.2	26.0	30.2	41.4	47.5	58.0	64.7	67.7	69.5
90歳以上	46	44	71	83	101	170	238	254	272	293
人口10万人当たり	7.2	6.3	9.2	9.7	10.8	16.7	22.0	22.0	22.2	22.9

区分 \ 年次	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
14-19歳	90,844	86,394	78,186	65,983	56,901	48,843	39,489	31,995
人口10万人当たり	1,247.0	1,187.1	1,075.8	910.5	787.4	680.0	546.3	444.6
20-24歳	31,112	29,607	27,182	25,758	23,787	23,022	22,775	21,841
人口10万人当たり	450.0	453.8	426.7	410.7	383.4	371.1	373.9	355.2
25-29歳	23,239	22,415	20,734	20,007	18,353	18,059	17,664	17,133
人口10万人当たり	309.7	303.3	287.2	283.8	267.1	270.4	270.4	268.0
30-34歳	21,524	20,533	19,146	18,835	17,888	17,394	17,287	16,990
人口10万人当たり	250.5	243.9	236.5	240.5	234.7	233.0	233.7	234.1
35-39歳	22,625	22,401	21,166	20,538	18,743	18,131	17,442	17,046
人口10万人当たり	232.9	227.1	217.9	218.0	206.9	209.1	207.2	210.0
40-44歳	19,747	20,144	19,872	20,579	19,543	19,691	19,302	18,734
人口10万人当たり	230.1	228.7	213.3	217.3	202.2	201.1	196.0	192.9
45-49歳	17,431	17,237	16,895	16,840	16,508	16,852	17,175	17,149
人口10万人当たり	222.7	213.0	212.1	205.3	196.4	195.7	195.9	184.8
50-54歳	16,865	16,052	15,507	14,916	14,176	13,911	14,189	13,913
人口10万人当たり	217.9	208.5	203.0	194.3	183.3	178.6	176.8	176.0
55-59歳	20,997	19,112	16,889	15,300	13,461	12,874	12,592	12,056
人口10万人当たり	229.9	219.0	203.0	192.4	174.1	168.2	165.7	159.8
60-64歳	20,402	20,580	21,433	19,721	16,900	15,124	13,808	12,542
人口10万人当たり	216.7	203.5	201.6	192.5	174.8	168.4	161.5	153.7
65-69歳	17,750	17,161	16,368	15,672	14,622	15,000	15,373	15,386
人口10万人当たり	211.7	207.4	208.2	191.0	168.1	163.9	157.5	149.7
70-74歳	13,814	13,689	13,832	13,748	13,033	13,261	12,942	11,898
人口10万人当たり	199.9	195.1	192.6	185.9	171.5	167.3	166.2	160.6
75-79歳	9,873	10,174	10,724	10,913	10,407	10,067	10,163	10,024
人口10万人当たり	169.9	169.7	174.6	174.5	165.1	160.6	159.9	153.6
80-84歳	4,808	5,165	5,505	5,948	5,843	6,336	6,364	6,730
人口10万人当たり	113.5	118.0	122.5	128.4	122.7	130.1	126.6	129.9
85-89歳	1,527	1,651	1,825	1,916	1,981	2,158	2,360	2,486
人口10万人当たり	65.5	67.3	69.5	68.9	67.7	70.5	74.8	75.9
90歳以上	330	305	367	347	340	392	430	453
人口10万人当たり	24.8	22.3	25.4	22.7	21.1	22.8	24.1	23.5

2 包括罪種ごとの認知・検挙の概況

包括罪種別に刑法犯認知件数をみると、窃盗犯が平成14年に、凶悪犯、粗暴犯及び風俗犯が15年に、知能犯及びその他の刑法犯が16年に、それぞれピークを迎えた。凶悪犯、窃盗犯及びその他の刑法犯は、ピーク以降減少傾向にあり、平成28年にはそれぞれピーク時から8,528件・62.4%、165万4,340件・69.6%、23万273件・60.6%減少した。一方で、粗暴犯、知能犯及び風俗犯は、増減を繰り返しつつ、平成28年にはそれぞれピーク時から1万6,716件・21.2%、5万3,480件・53.9%、2,649件・20.3%減少した。

包括罪種別に刑法犯検挙件数をみると、近年減少傾向にあった、凶悪犯、窃盗犯、知能犯及びその他の刑法犯については、知能犯のみ減少傾向に歯止めがかかり2年続けて増加したが、その他については減少傾向を維持した。また、総じて微増傾向にあった粗暴犯及び風俗犯のうち、粗暴犯は、横ばいに転じた。

同様に刑法犯検挙人員をみると、減少傾向にあった凶悪犯、窃盗犯及びその他の刑法犯並びに横ばい傾向にあった粗暴犯、知能犯及び風俗犯は、いずれも傾向を維持した。

図表：1-1-2-1（包括罪種別認知・検挙状況 H14-H28 の推移）

区分		年次	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
刑法犯総数	認知件数(件)		2,853,739	2,790,136	2,562,767	2,269,293	2,050,850	1,908,836	1,826,500	1,713,832
	検挙件数(件)		592,359	648,319	667,620	649,503	640,657	605,358	573,392	544,699
	検挙人員(人)		347,558	379,602	389,027	386,955	384,250	365,577	339,752	332,888
凶悪犯	認知件数		12,567	13,658	13,064	11,360	10,124	9,051	8,630	8,392
	検挙件数		7,604	8,238	7,924	7,418	7,125	6,461	6,229	6,073
	検挙人員		7,726	8,362	7,519	7,047	6,459	5,923	5,634	5,654
粗暴犯	認知件数		76,573	78,759	76,616	73,772	76,303	72,908	69,113	64,140
	検挙件数		40,425	42,296	41,128	44,037	49,409	49,656	47,772	45,719
	検挙人員		49,615	49,530	46,801	49,156	54,505	54,163	51,924	49,225
窃盗犯	認知件数		2,377,488	2,235,844	1,981,574	1,725,072	1,534,528	1,429,956	1,379,752	1,308,378
	検挙件数		403,872	433,918	447,950	429,038	416,281	395,243	379,839	361,969
	検挙人員		180,725	191,403	195,151	194,119	187,654	180,446	174,738	175,823
知能犯	認知件数		62,751	74,754	99,258	97,500	84,271	75,999	73,451	53,222
	検挙件数		39,884	40,574	36,299	38,151	37,296	33,878	36,979	34,147
	検挙人員		13,173	13,653	14,850	15,053	15,760	15,264	15,145	15,433
風俗犯	認知件数		12,220	13,034	12,346	12,085	11,932	11,184	10,590	10,219
	検挙件数		5,633	6,165	6,070	6,422	6,752	6,462	6,376	6,478
	検挙人員		5,912	5,886	5,688	6,373	6,261	6,279	6,048	5,951
その他の刑法犯	認知件数		312,140	374,087	379,909	349,504	333,692	309,738	284,964	269,481
	検挙件数		94,941	117,128	128,249	124,437	123,794	113,658	96,197	90,313
	検挙人員		90,407	110,768	119,018	115,207	113,611	103,502	86,263	80,802

区分		年次						
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
刑法犯総数	認知件数	1,604,019	1,502,951	1,403,167	1,314,140	1,212,163	1,098,969	996,120
	検挙件数	497,356	462,535	437,610	394,121	370,568	357,484	337,066
	検挙人員	322,620	305,631	287,021	262,486	251,115	239,355	226,376
凶悪犯	認知件数	7,624	7,062	7,070	6,757	6,453	5,618	5,130
	検挙件数	5,503	5,287	5,368	5,128	5,101	4,777	4,435
	検挙人員	5,021	4,786	4,779	4,647	4,580	4,409	4,252
粗暴犯	認知件数	63,813	61,897	67,356	66,494	65,814	64,049	62,043
	検挙件数	45,932	45,095	49,220	48,487	49,990	49,968	49,855
	検挙人員	49,525	48,582	52,577	51,274	52,618	52,541	52,291
窃盗犯	認知件数	1,229,059	1,152,492	1,059,131	981,233	897,259	807,560	723,148
	検挙件数	327,786	305,922	286,636	254,822	235,519	226,001	208,646
	検挙人員	175,214	168,514	153,864	138,947	131,490	123,847	115,462
知能犯	認知件数	44,544	40,894	40,235	43,141	46,027	43,622	45,778
	検挙件数	29,688	26,433	24,105	22,060	20,355	20,742	22,276
	検挙人員	14,138	13,262	13,665	13,523	13,125	13,016	12,876
風俗犯	認知件数	10,938	10,966	11,986	12,041	11,915	11,032	10,385
	検挙件数	6,742	6,842	7,635	7,023	7,412	7,125	7,311
	検挙人員	6,033	5,881	6,204	5,770	5,678	5,815	5,817
その他の 刑法犯	認知件数	248,041	229,640	217,389	204,474	184,695	167,088	149,636
	検挙件数	81,705	72,956	64,646	56,601	52,191	48,871	44,543
	検挙人員	72,689	64,606	55,932	48,325	43,624	39,727	35,678

3 刑法犯による死傷者の概況

平成 19 年以降の刑法犯による死傷者数は、実数、人口 10 万人当たりの死傷者数ともにおおむね減少傾向にあった。

図表：1-1-3-1（死傷者数、人口 10 万人当たり死傷者数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
死傷者合計(人)		39,022	36,281	33,175	32,723	31,712	34,096	33,399	31,979	30,103	28,957
死者		1,134	1,230	1,059	1,001	969	908	819	841	802	752
	人口10万人当たり	0.9	1.0	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.7	0.6	0.6
負傷者		37,888	35,051	32,116	31,722	30,743	33,188	32,580	31,138	29,301	28,205
	人口10万人当たり	29.7	27.4	25.2	24.8	24.1	26.0	25.6	24.5	23.1	22.2

平成 19 年以降の死傷者を男女別にみると、23 年頃まではおおむね男性が 70% 近くを占めたが、以降男性が占める割合は低下傾向にあり、28 年には 63.4% となった。

図表：1-1-3-2（男女別死傷者数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
男性死傷者(人)		27,029	25,046	22,928	22,348	21,935	22,614	22,112	20,555	19,280	18,372
死者		717	727	654	615	578	528	504	491	475	463
重傷者		2,078	2,048	2,021	2,022	2,071	2,076	2,116	2,025	1,870	1,908
軽傷者		24,234	22,271	20,253	19,711	19,286	20,010	19,492	18,039	16,935	16,001
女性死傷者(人)		11,993	11,235	10,247	10,375	9,777	11,482	11,287	11,424	10,823	10,585
死者		417	503	405	386	391	380	315	350	327	289
重傷者		849	746	816	815	783	903	905	874	854	888
軽傷者		10,727	9,986	9,026	9,174	8,603	10,199	10,067	10,200	9,642	9,408

平成 28 年の死亡理由罪種をみると、男性は業務上等過失致死傷、女性は殺人による被害が多かった。同様に負傷理由罪種をみると、男女共に傷害が多く、男性で 93.0%、女性で 87.1% を占めた。

図表：1-1-3-3（性・死傷理由罪種別死傷者数 H28）

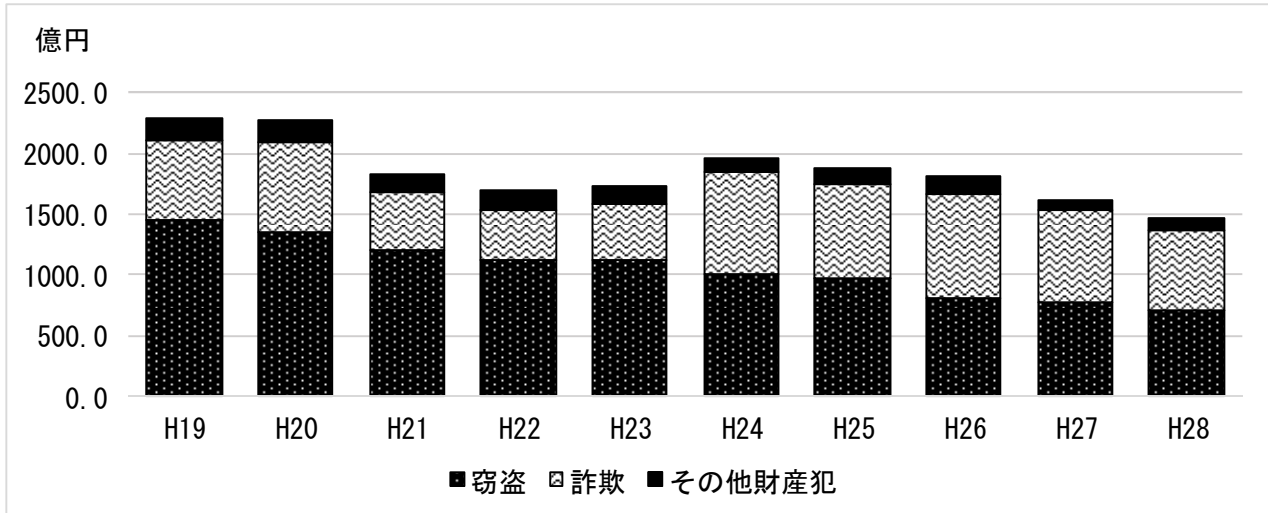
区分	罪種	殺人	業務上等過失致死傷	傷害	過失致死傷	放火	強盗	失火	遺棄	逮捕監禁	強姦	強制わいせつ	その他
男性死傷者(人)		522	394	16,713	110	36	525	19	12	30	0	3	8
死者		165	196	56	13	10	5	5	11	2	0	0	0
重傷者		161	122	1,532	15	8	61	2	0	7	0	0	0
軽傷者		196	76	15,125	82	18	459	12	1	21	0	3	8
女性死傷者(人)		411	133	8,986	132	26	336	11	13	31	140	365	1
死者		197	36	23	4	8	3	4	11	1	0	1	1
重傷者		72	39	691	33	6	24	1	1	4	7	10	0
軽傷者		142	58	8,272	95	12	309	6	1	26	133	354	0

4 財産犯による被害額の概況

平成19年から28年までの間、毎年、財産犯の被害額のうち90%以上が窃盗又は詐欺によるものであった。平成19年以降の窃盗の被害額は一貫して減少し、28年は19年に比べて約736.6億円・51.1%減となった。一方、詐欺の被害額は、増減を繰り返しているが、平成27、28年は2年連続して減少した。

また、窃盗の被害額と詐欺の被害額を比べると、平成26年を除き、窃盗が詐欺を上回った。

図表：1-1-4-1 (主な罪種別財産犯被害額 H19-H28 の推移)



区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
窃盗被害額(億円)	1442.5	1354.2	1200.6	1125.7	1115.6	1009.2	965.2	814.6	766.6	706.0
うち現金被害額	318.7	280.2	248.5	228.7	226.6	206.5	201.0	176.2	184.7	186.1
詐欺被害額(億円)	671.3	740.3	480.7	406.9	469.2	841.8	775.4	846.3	760.9	665.3
うち現金被害額	601.8	689.8	446.5	366.7	433.8	809.8	745.2	810.4	687.4	639.3
その他財産犯被害額(億円)	172.1	176.3	151.0	170.8	139.0	114.2	132.7	159.6	85.4	101.7
うち現金被害額	102.0	131.2	102.5	135.4	119.4	94.3	118.0	145.2	67.7	86.1

第2 罪種・手口ごとの分析

平成19年以降の刑法犯の傾向について、罪種・手口ごとにみた。

1 重要犯罪

重要犯罪は減少傾向で推移し、平成28年の認知件数は19年に比べて5,376件・31.8%減の1万1,546件となった。罪種別にみると、平成28年は略取誘拐・人身売買が前年から36件・18.8%増加したが、その他は減少傾向を維持している。

重要犯罪の平成28年の検挙件数は5年ぶりに9,000件を下回ったが、検挙率は18年ぶりに75%を超えた。

図表：1-2-1-0-1（重要犯罪認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
重要犯罪	認知件数(件)		16,922	15,922	15,271	14,878	14,144	14,581	14,596	14,051	12,565	11,546
	検挙件数(件)		10,181	9,925	9,776	9,291	8,969	9,487	9,255	9,579	9,082	8,843
	検挙人員(人)		8,315	7,982	7,884	7,317	7,121	7,367	7,288	7,326	7,213	7,236
	検挙率(%)		60.2	62.3	64.0	62.4	63.4	65.1	63.4	68.2	72.3	76.6
殺人	認知件数		1,199	1,301	1,095	1,068	1,052	1,032	938	1,054	933	895
	検挙件数		1,157	1,237	1,074	1,029	1,029	963	950	1,010	938	901
	検挙人員		1,161	1,211	1,036	999	971	899	906	967	913	816
	検挙率		96.5	95.1	98.1	96.3	97.8	93.3	101.3	95.8	100.5	100.7
強盗	認知件数		4,567	4,298	4,535	4,051	3,695	3,691	3,324	3,056	2,426	2,332
	検挙件数		2,790	2,612	2,923	2,516	2,385	2,486	2,236	2,154	1,915	1,878
	検挙人員		2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	2,430	2,255	2,096	1,972	1,984
	検挙率		61.1	60.8	64.5	62.1	64.5	67.4	67.3	70.5	78.9	80.5
放火	認知件数		1,519	1,441	1,347	1,212	1,122	1,081	1,086	1,093	1,092	914
	検挙件数		1,120	1,054	913	895	880	822	779	837	810	686
	検挙人員		764	659	631	651	616	592	549	598	591	577
	検挙率		73.7	73.1	67.8	73.8	78.4	76.0	71.7	76.6	74.2	75.1
強姦	認知件数		1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
	検挙件数		1,394	1,326	1,163	1,063	993	1,097	1,163	1,100	1,114	970
	検挙人員		1,013	951	918	803	768	858	937	919	933	875
	検挙率		78.9	83.4	82.2	82.2	83.2	86.7	82.5	88.0	95.5	98.1
略取誘拐 ・ 人身売買	認知件数		207	155	156	186	153	190	185	198	192	228
	検挙件数		178	141	140	151	132	173	160	178	176	201
	検挙人員		152	129	101	107	118	137	154	144	160	185
	検挙率		86.0	91.0	89.7	81.2	86.3	91.1	86.5	89.9	91.7	88.2
強制 わいせつ	認知件数		7,664	7,137	6,723	7,068	6,929	7,321	7,654	7,400	6,755	6,188
	検挙件数		3,542	3,555	3,563	3,637	3,550	3,946	3,967	4,300	4,129	4,207
	検挙人員		2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	2,451	2,487	2,602	2,644	2,799
	検挙率		46.2	49.8	53.0	51.5	51.2	53.9	51.8	58.1	61.1	68.0

平成 28 年における重要犯罪の罪種別検挙件数を本件・余罪の別及び主たる被疑者の特定の端緒（警察活動）別にみると、本件事件¹に占める防犯カメラ等の画像の割合は、強盗及び強制わいせつで 10%を超えた。また、余罪事件に占める防犯カメラ等の画像の割合は、略取誘拐・人身売買で 10%を超えた。

図表：1-2-1-0-2（重要犯罪罪種・本件・余罪・主たる被疑者の特定の端緒（警察活動）別検挙件数 H28）

区分	特定の端緒 (警察活動)	合計	本件事件				余罪事件					
			防犯カ メラ等 の画像	職務 質問	その他	該当 なし	防犯カ メラ等 の画像	取調べ	その他	該当 なし		
重要犯罪（件）		8,523	6,934	579	681	4,269	1,405	1,589	77	1,190	296	26
殺人		810	785	14	97	449	225	25	0	22	3	0
強盗		1,852	1,577	172	202	881	322	275	17	219	38	1
放火		652	549	26	78	365	80	103	7	80	14	2
強姦		926	819	37	28	592	162	107	5	59	34	9
強制わいせつ		4,087	3,026	313	252	1,865	596	1,061	46	801	200	14
略取誘拐・人身売買		196	178	17	24	117	20	18	2	9	7	0

※ 解決事件を除く。

¹ 本件事件とは、取調べを開始するまでにその被疑者が罪を犯したことを疑うに足りる相当の証拠を収集した事件をいい、余罪事件とは、本件事件以外をいう。以下同じ。

(1) 殺人

殺人の認知・検挙件数はともに減少傾向にあり、平成28年の認知件数は戦後最少の895件となった。認知件数を既遂・未遂別にみると、平成28年の既遂が19年から36.7%減少しているのに対し、未遂は16.2%減に止まっており、殺人の認知件数に占める未遂の割合は上昇傾向であった。

また、検挙率は、おおむね95%以上の高水準で推移し、平成28年は100.7%で、2年連続で100%超となった。

被害（死亡）者数をみると、平成22年以降、毎年、女性が男性を上回った。

図表：1-2-1-1-1（殺人認知・検挙状況、被害者数 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）	1,199	1,301	1,095	1,068	1,052	1,032	938	1,054	933	895
うち既遂	534	603	474	441	427	416	364	399	354	338
検挙件数（件）	1,157	1,237	1,074	1,029	1,029	963	950	1,010	938	901
検挙人員（人）	1,161	1,211	1,036	999	971	899	906	967	913	816
検挙率（%）	96.5	95.1	98.1	96.3	97.8	93.3	101.3	95.8	100.5	100.7
被害（死亡）者数（人）	574	654	506	465	442	429	370	395	363	362
男性	292	315	253	228	208	189	179	189	145	165
女性	282	339	253	237	234	240	191	206	218	197

殺人の人口10万人当たりの検挙人員を年齢層別にみると、1.0人を下回らず推移した20歳代又は30歳代が最多層であった。

図表：1-2-1-1-2（年齢層別殺人検挙人員、人口10万人当たり年齢層別殺人検挙人員 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）	1,161	1,211	1,036	999	971	899	906	967	913	816
14-19歳	64	51	53	46	57	47	53	55	62	51
人口10万人当たり	0.9	0.7	0.7	0.6	0.8	0.6	0.7	0.8	0.9	0.7
20-29歳	197	200	187	170	163	142	163	161	136	145
人口10万人当たり	1.3	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.2	1.3	1.1	1.2
30-39歳	294	279	219	192	184	174	178	194	203	174
人口10万人当たり	1.6	1.5	1.2	1.1	1.0	1.0	1.1	1.2	1.3	1.1
40-49歳	185	224	189	181	181	182	182	189	193	149
人口10万人当たり	1.2	1.4	1.2	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.8
50-59歳	199	199	165	144	141	125	105	109	101	100
人口10万人当たり	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6
60-69歳	154	147	136	173	157	129	123	143	106	100
人口10万人当たり	0.9	0.9	0.8	0.9	0.8	0.7	0.7	0.8	0.6	0.5
70歳以上	68	111	87	93	88	100	102	116	112	97
人口10万人当たり	0.3	0.6	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4

殺人の検挙件数を被疑者と被害者の関係別にみると、一貫して、面識のある場合が全体の85%以上を占めた。また、平成19年から28年までの間に職場関係者が50.8%減少したのに対し、親族は13.0%減に止まった。

更に既遂・未遂別にみると、未遂事案における親族被害の割合が上昇傾向にあったのに対し、既遂事案における親族被害の割合に一貫した傾向がみられなかったことから、親族被害事案における未遂の割合は、平成19年の52.8%から28年には66.1%に上昇した。

図表：1-2-1-1-3（既遂・未遂、被疑者と被害者の関係別殺人検挙件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
既遂検挙件数(件)		417	457	392	347	345	311	304	317	295	256
面識あり		382	416	368	316	318	286	287	284	267	237
親族		239	271	225	218	198	185	184	168	177	149
配偶者		85	103	80	74	59	55	63	51	53	49
親		69	73	61	67	73	59	55	59	59	39
子		51	71	62	46	45	51	47	38	40	40
兄弟姉妹		16	11	15	11	14	11	9	13	14	10
その他の親族		18	13	7	20	7	9	10	7	11	11
職場関係者		21	19	15	15	11	16	15	10	7	9
知人、友人		93	99	100	65	82	65	66	75	67	61
その他		29	27	28	18	27	20	22	31	16	18
面識なし		30	34	21	29	22	17	11	26	17	14
被害者なし		5	7	3	2	5	8	6	7	11	5
未遂検挙件数		635	663	579	597	596	573	554	617	569	554
面識あり		528	574	489	518	504	487	477	510	487	476
親族		267	287	242	276	291	288	275	283	276	291
配偶者		107	97	72	110	99	98	92	106	94	109
親		64	70	60	54	80	78	89	56	67	75
子		51	59	54	55	59	63	51	72	72	63
兄弟姉妹		26	25	33	32	32	31	27	26	30	27
その他の親族		19	36	23	25	21	18	16	23	13	17
職場関係者		40	44	46	40	33	35	24	29	25	21
知人、友人		158	184	154	162	124	113	140	150	140	118
その他		63	59	47	40	56	51	38	48	46	46
面識なし		107	89	90	79	92	86	77	107	82	78

※ 解決事件を除く。

※ 配偶者には内縁を含む。

※ 犯罪統計上、「被害者なし」には、殺人予備罪のうち被害者が特定されないものが計上されている。

¹ 関係は、被疑者からみた被害者。以下同じ。

被疑者と被害者の関係別検挙件数を被疑者の年齢層別にみると、被疑者の年齢が 65 歳以上の場合はとりわけ面識のある割合が高く、毎年 92%以上を占めた。

図表： 1-2-1-1-4 (被疑者の年齢層・被害者との関係別殺人検挙件数 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
		14-19歳検挙件数(件)	45	40	45	39	46	38	40	41	58
面識あり	36	31	40	36	39	28	32	30	49	39	
親族	21	16	23	23	21	23	15	16	30	27	
配偶者	0	2	1	0	1	1	0	0	0	1	
親	8	9	13	9	11	13	7	8	14	11	
子	4	1	3	3	5	3	1	4	2	4	
兄弟姉妹	3	1	5	7	3	5	2	2	6	5	
その他の親族	6	3	1	4	1	1	5	2	8	6	
知人	10	10	16	11	13	4	15	10	14	12	
職場	0	1	0	1	1	0	0	1	2	0	
その他	5	4	1	1	4	1	2	3	3	0	
面識なし	8	8	5	3	7	10	7	10	7	6	
被害者なし	1	1	0	0	0	0	1	1	2	0	
20-64歳検挙件数	879	900	783	730	744	695	661	699	643	608	
面識あり	754	792	681	631	644	601	584	581	552	526	
親族	411	423	347	351	373	350	338	319	318	313	
配偶者	148	126	100	113	110	94	91	98	87	98	
親	122	126	104	110	136	123	131	104	107	99	
子	85	104	84	66	68	82	73	66	80	73	
兄弟姉妹	32	32	36	30	37	31	28	31	31	28	
その他の親族	24	35	23	32	22	20	15	20	13	15	
知人	215	243	215	185	170	150	163	174	158	141	
職場	58	58	55	49	41	50	38	32	29	28	
その他	70	68	64	46	60	51	45	56	47	44	
面識なし	123	104	99	98	95	86	72	112	85	79	
被害者なし	2	4	3	1	5	8	5	6	6	3	
65歳以上検挙件数	128	180	143	175	151	151	157	194	163	157	
面識あり	120	167	136	167	139	144	148	183	153	148	
親族	74	119	97	120	95	100	106	116	105	100	
配偶者	44	72	51	71	47	58	64	59	60	59	
親	3	8	4	2	6	1	6	3	5	4	
子	13	25	29	32	31	29	24	40	30	26	
兄弟姉妹	7	3	7	6	6	6	6	6	7	4	
その他の親族	7	11	6	9	5	6	6	8	3	7	
知人	26	30	23	31	23	24	28	41	35	26	
職場	3	4	6	5	2	1	1	6	1	2	
その他	17	14	10	11	19	19	13	20	12	20	
面識なし	6	11	7	7	12	7	9	11	7	7	
被害者なし	2	2	0	1	0	0	0	0	3	2	

※ 解決事件を除く。

※ 配偶者には内縁を含む。

※ 犯罪統計上、「被害者なし」には、殺人予備罪のうち被害者が特定されないものが計上されている。

ア 捜査本部設置事件の状況

捜査本部設置事件¹数は減少傾向であったが、平成 28 年は前年から 1 件・1.8%増加した。

図表：1-2-1-1-ア-1（捜査本部設置・解決状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
設置事件数（件）		128	122	96	86	59	64	58	45	56	57
捜査第一課・国際捜査担当課設置		103	102	88	79	54	59	55	42	52	53
暴力団犯罪捜査担当課設置		25	20	8	7	5	5	3	3	4	4
解決事件数（件）		106	105	83	75	56	52	48	43	51	49
捜査第一課・国際捜査担当課設置		91	85	75	68	53	47	46	41	47	45
暴力団犯罪捜査担当課設置		15	20	8	7	3	5	2	2	4	4

※ 実務統計による。

※ 「解決事件数」は、その年に解決（殺人・強盗殺人等の事件で被疑者を検挙）した捜査本部設置事件の件数。

イ 通り魔殺人事件の状況

通り魔殺人事件²の認知事件数は、平成 20 年の 14 件を除き 9 件以下で推移し、認知した事件については全て年内に検挙した。

図表：1-2-1-1-イ-1（通り魔殺人事件の認知・検挙事件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数（件）		8	14	4	5	6	7	8	8	9	4
検挙事件数（件）		8	14	4	5	6	7	8	8	9	4

※ 実務統計による。

ウ 保険金目的殺人事件の状況

平成 28 年中の保険金目的殺人事件の検挙事件数は 1 件であった。平成 19 年以降、検挙事件数に大きな変動はみられない。

図表：1-2-1-1-ウ-1（保険金目的殺人事件の検挙事件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙事件数（件）		3	2	0	2	2	1	2	3	2	1

※ 実務統計による。

¹ 捜査本部設置事件とは、殺人、強盗殺人等殺人の絡む事件のうち刑事部長（組織犯罪対策担当部長を含む。）を長とする捜査本部（警視庁については特別捜査本部）を設置した事件をいう。

² 通り魔殺人事件とは、人の自由に入出入りできる場所において、確たる動機がなく通りすがりに不特定の者に対し、凶器を使用するなどして、殺傷等の危害を加える事件をいう。

(2) 強盗

強盗の認知件数、検挙件数・人員はいずれも減少傾向にあった。検挙率は上昇傾向にあり、平成28年は、20年ぶりに80%を上回った。

図表：1-2-1-2-1（強盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		4,567	4,298	4,535	4,051	3,695	3,691	3,324	3,056	2,426	2,332
侵入強盗		1,700	1,649	1,896	1,685	1,494	1,372	1,254	1,195	790	811
金融機関強盗		142	85	85	71	66	35	39	31	33	27
住宅強盗		408	384	348	337	276	265	255	232	190	175
コンビニ強盗		544	611	898	724	631	627	590	607	341	384
その他の店舗強盗		492	479	479	481	444	349	298	273	159	163
侵入強盗その他		114	90	86	72	77	96	72	52	67	62
非侵入強盗		2,867	2,649	2,639	2,366	2,201	2,319	2,070	1,861	1,636	1,521
途中強盗		27	35	35	24	17	20	20	12	7	12
タクシー強盗		187	196	159	117	123	116	81	98	97	116
自動車強盗		65	62	68	49	45	59	44	36	35	30
路上強盗		1,537	1,449	1,380	1,231	1,122	1,150	1,022	872	708	580
非侵入強盗その他		1,051	907	997	945	894	974	903	843	789	783
検挙件数（件）		2,790	2,612	2,923	2,516	2,385	2,486	2,236	2,154	1,915	1,878
侵入強盗		1,140	1,045	1,220	1,094	995	933	839	867	684	624
金融機関強盗		121	71	73	56	56	30	30	28	26	26
住宅強盗		271	270	212	236	197	199	182	151	155	136
コンビニ強盗		321	350	543	474	414	418	385	430	316	300
その他の店舗強盗		314	282	317	268	275	223	176	215	134	119
侵入強盗その他		113	72	75	60	53	63	66	43	53	43
非侵入強盗		1,650	1,567	1,703	1,422	1,390	1,553	1,397	1,287	1,231	1,254
途中強盗		19	17	21	23	12	12	12	4	9	8
タクシー強盗		119	127	129	87	98	100	72	83	88	110
自動車強盗		51	50	27	38	30	46	35	28	36	24
路上強盗		621	625	665	501	509	559	505	428	400	390
非侵入強盗その他		840	748	861	773	741	836	773	744	698	722
検挙人員（人）		2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	2,430	2,255	2,096	1,972	1,984
侵入強盗		968	970	1,072	957	886	803	723	729	632	612
金融機関強盗		95	77	74	44	47	31	26	27	24	26
住宅強盗		252	273	213	253	172	198	174	177	173	167
コンビニ強盗		241	253	418	330	315	306	285	281	249	232
その他の店舗強盗		289	289	272	258	269	191	161	206	130	125
侵入強盗その他		91	78	95	72	83	77	77	38	56	62
非侵入強盗		2,017	1,843	1,997	1,611	1,545	1,627	1,532	1,367	1,340	1,372
途中強盗		42	24	31	32	12	10	14	5	11	19
タクシー強盗		121	115	117	98	92	98	73	84	95	101
自動車強盗		67	55	27	41	26	44	45	27	46	24
路上強盗		855	869	886	593	672	626	636	502	468	478
非侵入強盗その他		932	780	936	847	743	849	764	749	720	750

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙率(%)		61.1	60.8	64.5	62.1	64.5	67.4	67.3	70.5	78.9	80.5
侵入強盗	侵入強盗	67.1	63.4	64.3	64.9	66.6	68.0	66.9	72.6	86.6	76.9
	金融機関強盗	85.2	83.5	85.9	78.9	84.8	85.7	76.9	90.3	78.8	96.3
	住宅強盗	66.4	70.3	60.9	70.0	71.4	75.1	71.4	65.1	81.6	77.7
	コンビニ強盗	59.0	57.3	60.5	65.5	65.6	66.7	65.3	70.8	92.7	78.1
	その他の店舗強盗	63.8	58.9	66.2	55.7	61.9	63.9	59.1	78.8	84.3	73.0
	侵入強盗その他	99.1	80.0	87.2	83.3	68.8	65.6	91.7	82.7	79.1	69.4
非侵入強盗	非侵入強盗	57.6	59.2	64.5	60.1	63.2	67.0	67.5	69.2	75.2	82.4
	途中強盗	70.4	48.6	60.0	95.8	70.6	60.0	60.0	33.3	128.6	66.7
	タクシー強盗	63.6	64.8	81.1	74.4	79.7	86.2	88.9	84.7	90.7	94.8
	自動車強盗	78.5	80.6	39.7	77.6	66.7	78.0	79.5	77.8	102.9	80.0
	路上強盗	40.4	43.1	48.2	40.7	45.4	48.6	49.4	49.1	56.5	67.2
	非侵入強盗その他	79.9	82.5	86.4	81.8	82.9	85.8	85.6	88.3	88.5	92.2

強盗に伴う身体犯¹の認知件数は、一貫して減少した。

図表：1-2-1-2-2（強盗に伴う身体犯の認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		4,567	4,298	4,535	4,051	3,695	3,691	3,324	3,056	2,426	2,332
うち強盗に伴う 身体犯の認知件数	うち強盗に伴う 身体犯の認知件数	1,932	1,803	1,734	1,558	1,404	1,400	1,199	1,146	933	846
	強盗殺人・致死	44	44	56	37	34	36	31	17	26	17
	強盗傷人	1,752	1,654	1,569	1,424	1,314	1,303	1,098	1,085	875	809
	強盗強姦	136	105	109	97	56	61	70	44	32	20

¹ 強盗に伴う身体犯とは、強盗殺人・致死、強盗傷人、強盗強姦とした。

平成 28 年の強盗の検挙人員は前年から増加し、年齢層別にみると、14-19 歳のみ前年から減少した。

人口 10 万人当たりの年齢層別検挙人員をみると、おおむね 14-19 歳が他の年齢層に比べて多い傾向にあったが、平成 28 年には 14-19 歳と 20 歳代は同程度となった。

**図表：1-2-1-2-3（年齢層別強盗検挙人員、
人口 10 万人当たり年齢層別強盗検挙人員 H19-H28 の推移）**

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）	2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	2,430	2,255	2,096	1,972	1,984
14-19 歳	786	730	722	576	607	622	556	472	426	340
人口 10 万人当たり	10.5	9.9	9.9	7.9	8.4	8.6	7.7	6.6	5.9	4.7
20-29 歳	848	758	859	746	693	698	592	580	532	578
人口 10 万人当たり	5.6	5.1	6.0	5.4	5.1	5.2	4.5	4.5	4.2	4.6
30-39 歳	541	490	531	504	414	420	427	369	374	381
人口 10 万人当たり	2.9	2.6	2.9	2.8	2.3	2.4	2.6	2.3	2.4	2.5
40-49 歳	341	391	443	310	336	292	316	313	267	295
人口 10 万人当たり	2.1	2.4	2.7	1.8	1.9	1.7	1.7	1.7	1.4	1.6
50-59 歳	271	244	292	234	184	186	152	156	175	185
人口 10 万人当たり	1.5	1.4	1.7	1.4	1.2	1.2	1.0	1.0	1.1	1.2
60-69 歳	152	158	172	145	153	150	150	145	137	137
人口 10 万人当たり	0.9	0.9	1.0	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7
70 歳以上	46	42	50	53	44	62	62	61	61	68
人口 10 万人当たり	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3

ア 金融機関等対象強盗事件

金融機関等（銀行、信用金庫・組合、農（漁）業協同組合、郵便局等）対象強盗事件の認知事件数は減少傾向にあり、平成 28 年は前年から 6 件・18.2%減少した。

発生場所別に 3 年移動平均をみると、特に減少傾向が高いのは郵便局で、平成 19 年の 106.3 件から 28 年は 21.0 件と約 5 分の 1 になった。

図表：1-2-1-2-ア-1（金融機関等対象強盗事件認知・検挙事件数 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数（件）	144	83	80	70	63	35	39	31	33	27
検挙事件数（件）	117	62	73	57	51	30	28	27	27	25

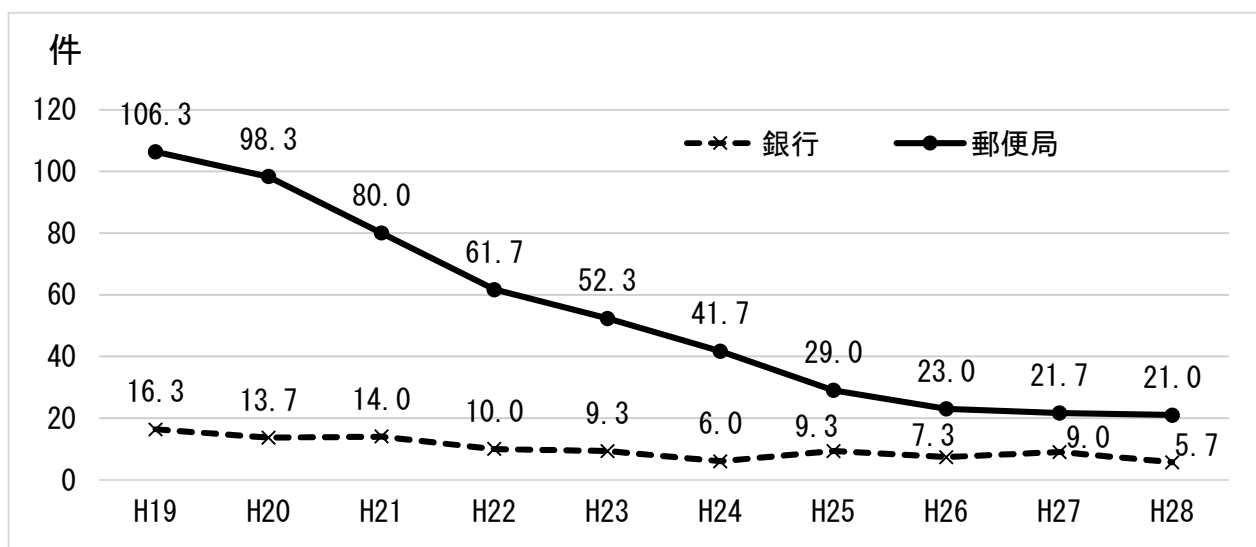
※ 実務統計による。

図表：1-2-1-2-ア-2（発生場所別金融機関等対象強盗事件認知事件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数(件)		144	83	80	70	63	35	39	31	33	27
銀行		16	11	15	4	9	5	14	3	10	4
信用金庫		9	1	5	6	9	4	5	3	0	2
信用組合		2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
農(漁)業協同組合		2	1	2	2	4	0	0	2	1	0
郵便局		113	69	58	58	41	26	20	23	22	18
その他		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 実務統計による。

図表：1-2-1-2-ア-3（銀行・郵便局における金融機関等対象強盗事件認知事件数3年移動平均 H19-H28 の推移）



平成24年から28年までの発生時間帯別の状況を見ると、24、25年は午前9時から正午までの発生が多かったのに対し、26年以降は正午から午後3時までの発生が多い傾向がみられた。

図表：1-2-1-2-ア-4（発生時間帯別金融機関等対象強盗事件認知事件数 H24-H28 の推移）

年次	時間	0時～	9時～	10時～	11時～	12時～	13時～	14時～	15時～	16時～	17時～	19～0時	合計
H24		0	3	9	8	4	4	5	0	2	0	0	35
H25		0	4	4	9	4	6	5	0	4	2	1	39
H26		0	3	6	1	7	3	4	3	3	0	1	31
H27		0	4	3	3	3	7	8	3	1	0	1	33
H28		0	4	2	3	5	6	4	0	1	1	1	27

※ 実務統計による。

イ 深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件

深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件¹の認知事件数は、平成 22 年以降減少傾向にあったが、28 年は前年から 56 件・21.1%増加した。

図表：1-2-1-2-イ-1（深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件認知・検挙事件数 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数(件)	457	514	767	614	540	536	504	533	266	322
検挙事件数(件)	218	277	411	359	328	259	247	278	195	175

※ 実務統計による。

平成 24 年から 28 年までの発生時間帯別の状況を見ると、毎年午前 3 時台に集中しており、全体の約 4 分の 1 が午前 3 時から 4 時の間に発生した。

図表：1-2-1-2-イ-2（発生時間帯別深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件認知事件数 H24-H28 の推移）

年次 \ 時間	22時～	23時～	0時～	1時～	2時～	3時～	4時～	5時～	6時～	合計
H24	11	22	35	62	102	134	112	41	17	536
H25	18	23	31	60	100	133	95	28	16	504
H26	13	17	30	62	94	163	103	39	12	533
H27	15	18	18	38	50	65	45	11	6	266
H28	9	13	17	40	62	79	73	16	13	322

※ 実務統計による。

¹ 午後 10 時から翌午前 7 時までの間に、営業中のコンビニエンスストア又はスーパーマーケットの売上金等を目的として敢行される強盗事件をいう。

ウ ぱちんこ屋・まあじゃん屋等¹を発生場所とする強盗事件

ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件は減少傾向にあり、平成 28 年の認知件数は 19 年に比べて 26 件・54.2%減少した。検挙件数はおおむね減少傾向にあるものの、年により変動があり、検挙率も一定しない。

図表：1-2-1-2-ウ-1（ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	48	33	33	26	20	12	19	18	16	22
検挙件数(件)	35	19	28	23	14	14	11	16	11	14
検挙人員(人)	55	29	47	22	27	18	19	22	20	12
検挙率(%)	72.9	57.6	84.8	88.5	70.0	116.7	57.9	88.9	68.8	63.6

平成 28 年における発生時間帯別の状況をそれ以前と比較すると、ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件は、昼間の発生を中心に減少した。

図表：1-2-1-2-ウ-2（発生時間帯別ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件認知件数 H19-H28 の推移）

年次 \ 時間	0-2時	2-4時	4-6時	6-8時	8-10時	10-12時	12-14時	14-16時	16-18時	18-20時	20-22時	22-24時	不明	合計
H19	4	2	0	1	1	2	6	4	5	3	9	8	3	48
H20	7	1	1	0	5	1	2	4	0	4	0	6	2	33
H21	9	0	0	0	1	3	2	1	4	2	4	2	5	33
H22	5	2	2	0	2	3	0	4	0	3	3	2	0	26
H23	1	1	0	1	0	1	1	2	2	0	3	8	0	20
H24	1	0	0	0	1	2	0	1	2	1	2	1	1	12
H25	2	0	0	0	1	1	1	1	1	1	5	3	3	19
H26	3	0	0	1	2	0	2	0	2	0	3	4	1	18
H27	0	2	0	0	1	2	0	2	0	2	2	4	1	16
H28	1	4	0	1	0	2	0	0	1	3	2	6	2	22

※ 発生時間に幅がある場合は、その始期を計上。

¹ ぱちんこ屋・まあじゃん屋等とは、ぱちんこ店やまあじゃん店のほか、パチスロ店やスマートボール店等のように設備を設けて客に射幸心をそそるおそれのある遊技をさせる場所をいう。

エ ぱちんこ景品買取所対象強盗事件

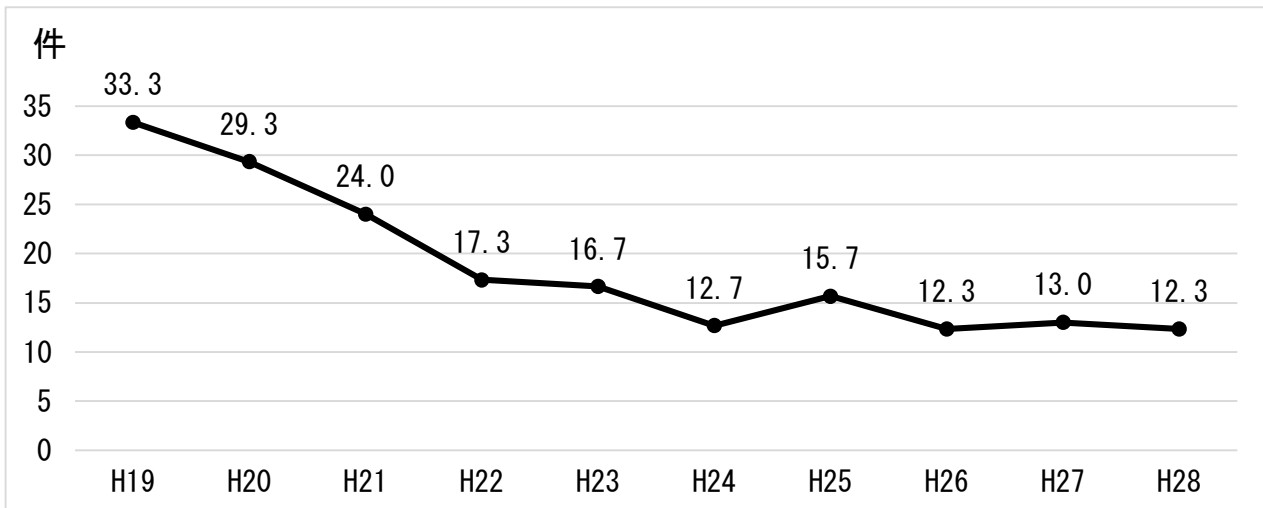
ぱちんこ景品買取所対象強盗事件の認知事件数の3年移動平均をみると、平成24年までは減少傾向にあったものの、以後はほぼ横ばいであった。

図表：1-2-1-2-エ-1（ぱちんこ景品買取所対象強盗事件認知・検挙事件数 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数（件）	31	20	21	11	18	9	20	8	11	18
検挙事件数（件）	11	12	9	5	6	2	4	4	8	5

※ 実務統計による。

図表：1-2-1-2-エ-2（ぱちんこ景品買取所対象強盗事件認知事件数3年移動平均 H19-H28 の推移）



平成24年から28年までの発生時間帯別の状況をみると、年により異なるが、総じて午後10時から12時までの発生が多い傾向がみられた。

図表：1-2-1-2-エ-3（発生時間帯別ぱちんこ景品買取所対象強盗事件認知事件数 H24-H28 の推移）

年次 \ 時間	8時～	10時～	12時～	14時～	16時～	18時～	20時～	22時～	24時～	合計
H24	0	2	0	0	0	0	0	7	0	9
H25	2	1	1	3	0	1	1	10	1	20
H26	0	2	0	1	1	2	0	2	0	8
H27	3	3	0	2	0	0	1	2	0	11
H28	2	4	0	1	0	0	2	9	0	18

※ 実務統計による。

オ タクシー対象強盗事件

タクシー対象強盗事件の認知事件数は減少傾向にあったが、平成 22 年からは、年による変動はあるもののほぼ横ばいで推移した。平成 28 年の認知事件数は前年から 21 件・21.6%増加した。

図表：1-2-1-2-オ-1（タクシー対象強盗事件認知・検挙事件数 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数(件)	184	196	155	105	119	113	81	100	97	118
1万台当たり認知事件数	6.9	7.3	5.8	4.1	4.9	4.8	3.5	4.3	4.2	5.2
検挙事件数(件)	117	126	129	76	98	100	72	83	88	110

※ 実務統計による。

※ タクシーの車両数は、一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会資料による各年3月31日現在の法人タクシー車両数と個人タクシー車両数の合計。ただし、平成28年は27年と同数とした。

平成 24 年から 28 年までの発生時間帯別の状況をみると、27 年を除いて午前 0 時から 3 時までの発生が最多で、毎年、午前 0 時から 6 時までの間に過半数の発生があった。

図表：1-2-1-2-オ-2（発生時間帯別タクシー対象強盗事件認知事件数 H24-H28 の推移）

年次 \ 時間	0時～	3時～	6時～	9時～	12時～	15時～	18時～	21時～	合計
H24	43	22	10	4	10	4	4	16	113
H25	27	15	5	6	2	2	6	18	81
H26	32	22	4	7	2	3	10	20	100
H27	25	26	16	2	3	3	8	14	97
H28	39	32	8	8	4	2	5	20	118

※ 実務統計による。

(3) 放火

放火の認知件数はおおむね減少傾向で推移しており、平成28年は68年ぶりに1,000件を下回った。検挙件数は平成26年を除いて前年比で減少したが、検挙率は年により高低はあるものの、ほぼ横ばいであった。

図表：1-2-1-3-1（放火認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		1,519	1,441	1,347	1,212	1,122	1,081	1,086	1,093	1,092	914
検挙件数（件）		1,120	1,054	913	895	880	822	779	837	810	686
検挙人員（人）		764	659	631	651	616	592	549	598	591	577
検挙率（％）		73.7	73.1	67.8	73.8	78.4	76.0	71.7	76.6	74.2	75.1

検挙人員を年齢層別にみると、平成28年は19年に比べて14-19歳がほぼ半減したのに対し、70歳以上は45.7%増加した。しかし、70歳以上の検挙人員を人口10万人当たりで見ると、ほぼ横ばいであった。

図表：1-2-1-3-2（年齢層別放火検挙人員、
人口10万人当たり年齢層別放火検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		764	659	631	651	616	592	549	598	591	577
14-19歳		103	66	83	67	68	77	63	83	47	54
人口10万人当たり		1.4	0.9	1.1	0.9	0.9	1.1	0.9	1.2	0.7	0.8
20-29歳		117	125	118	117	102	80	86	88	112	111
人口10万人当たり		0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.6	0.7	0.7	0.9	0.9
30-39歳		149	151	116	135	115	93	110	107	95	88
人口10万人当たり		0.8	0.8	0.6	0.7	0.6	0.5	0.7	0.7	0.6	0.6
40-49歳		156	111	114	132	117	113	107	129	128	114
人口10万人当たり		1.0	0.7	0.7	0.8	0.7	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6
50-59歳		137	92	105	96	86	101	75	96	85	97
人口10万人当たり		0.7	0.5	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.6	0.5	0.6
60-69歳		67	84	70	63	79	79	76	65	80	62
人口10万人当たり		0.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3
70歳以上		35	30	25	41	49	49	32	30	44	51
人口10万人当たり		0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2

(4) 強姦

強姦の認知件数は、平成 24、25 年にそれぞれ前年から増加したものの、総じて減少傾向にあり、28 年は 69 年ぶりに 1,000 件を下回った。検挙率は上昇傾向にあり、平成 28 年の 98.1%は、昭和 21 年以降最高であった。

図表：1-2-1-4-1（強姦認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分										
認知件数(件)	1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
検挙件数(件)	1,394	1,326	1,163	1,063	993	1,097	1,163	1,100	1,114	970
検挙人員(人)	1,013	951	918	803	768	858	937	919	933	875
検挙率(%)	78.9	83.4	82.2	82.2	83.2	86.7	82.5	88.0	95.5	98.1

強姦の検挙件数を被疑者と被害者の面識の有無別にみると、平成 25 年までは面識のない場合が過半数を占めていたが、26 年以降は面識のある場合が過半数を占めた。各年、面識のある場合のうちほぼ半数が知人、友人関係にあった。

図表：1-2-1-4-2（被疑者と被害者の関係別強姦検挙件数 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分										
検挙件数(件)	1,281	1,216	1,068	995	929	1,023	1,084	1,029	1,059	926
面識なし	762	686	621	584	542	528	543	505	479	398
面識あり	519	530	447	411	387	495	541	524	580	528
知人、友人	268	267	236	215	189	285	283	272	305	266
職場関係者	55	72	55	57	53	61	79	73	94	80
親族	51	54	49	32	43	57	50	60	56	71
その他	145	137	107	107	102	92	129	119	125	111

※ 解決事件を除く。

強姦の検挙人員を年齢層別にみると、毎年、39歳以下が全体の70-80%、29歳以下が全体の40-50%程度で推移し、人口10万人当たりでみると、20歳代が最多層であった。

図表：1-2-1-4-3（年齢層別強姦検挙人員、
人口10万人当たり年齢層別強姦検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		1,013	951	918	803	768	858	937	919	933	875
14-19歳		129	132	128	123	72	136	135	135	94	115
人口10万人当たり		1.7	1.8	1.8	1.7	1.0	1.9	1.9	1.9	1.3	1.6
20-29歳		367	324	317	275	241	264	305	315	333	288
人口10万人当たり		2.4	2.2	2.2	2.0	1.8	2.0	2.3	2.4	2.6	2.3
30-39歳		278	275	232	231	230	251	244	229	243	233
人口10万人当たり		1.5	1.5	1.3	1.3	1.3	1.5	1.5	1.4	1.5	1.5
40-49歳		133	120	141	81	123	118	150	145	143	146
人口10万人当たり		0.8	0.7	0.9	0.5	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8
50-59歳		69	56	57	55	58	50	58	52	71	50
人口10万人当たり		0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.5	0.3
60歳以上		37	44	43	38	44	39	45	43	49	43
人口10万人当たり		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

(5) 強制わいせつ

強制わいせつの認知件数は平成22年から25年まで微増傾向にあったが、26年から3年連続して前年から減少した。検挙人員は平成22年以降連続して増加しており、28年は統計を取り始めた昭和41年以降最多となった。

図表：1-2-1-5-1（強制わいせつ認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		7,664	7,137	6,723	7,068	6,929	7,321	7,654	7,400	6,755	6,188
検挙件数（件）		3,542	3,555	3,563	3,637	3,550	3,946	3,967	4,300	4,129	4,207
検挙人員（人）		2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	2,451	2,487	2,602	2,644	2,799
検挙率（%）		46.2	49.8	53.0	51.5	51.2	53.9	51.8	58.1	61.1	68.0

平成 28 年と 19 年の強制わいせつの検挙件数を被疑者と被害者の面識の有無別にみると、面識のない場合が 10.2%増であったのに対し、面識のある場合は 58.0%増となっており、検挙件数全体に占める面識ありの割合が上昇した。

面識ありの場合における関係別構成率に大きな変化はなく、ほぼ毎年、知人、友人が 40%程度を占め、最も多かった。

図表： 1-2-1-5-2 (被疑者と被害者の関係別強制わいせつ検挙件数 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙件数 (件)		3,387	3,376	3,396	3,470	3,442	3,781	3,809	4,149	3,983	4,087
面識なし		2,646	2,581	2,632	2,678	2,653	2,869	2,817	3,035	2,857	2,916
面識あり		741	795	764	792	789	912	992	1,114	1,126	1,171
知人、友人		272	281	279	314	268	309	388	436	456	445
職場関係者		147	164	166	151	172	192	199	266	281	262
親族		49	47	49	37	55	72	68	81	61	89
その他		273	303	270	290	294	339	337	331	328	375

※ 解決事件を除く。

強制わいせつの検挙人員を年齢層別にみると、毎年、39 歳以下が全体の 60%強、29 歳以下が全体の 40%弱で推移した。人口 10 万人当たりの検挙人員でみると、平成 28 年は 20-24 歳が最多層となった。

図表： 1-2-1-5-3 (年齢層別強制わいせつ検挙人員、
人口 10 万人当たり年齢層別強制わいせつ検挙人員 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員 (人)		2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	2,451	2,487	2,602	2,644	2,799
14-19歳		265	279	284	322	283	342	339	319	385	410
人口10万人当たり		3.5	3.8	3.9	4.4	3.9	4.7	4.7	4.4	5.3	5.7
20-24歳		284	301	256	263	248	264	283	309	308	363
人口10万人当たり		3.9	4.2	3.7	4.0	3.9	4.2	4.6	5.0	5.1	5.9
25-29歳		270	269	276	282	312	337	329	345	337	329
人口10万人当たり		3.5	3.5	3.7	3.8	4.3	4.8	4.8	5.2	5.2	5.1
30-39歳		588	564	519	548	519	600	603	624	615	619
人口10万人当たり		3.1	3.0	2.8	3.0	2.9	3.5	3.6	3.9	3.9	4.0
40-49歳		347	327	330	331	371	372	427	467	433	468
人口10万人当たり		2.2	2.0	2.0	2.0	2.1	2.1	2.4	2.5	2.3	2.5
50-59歳		257	251	226	196	225	242	205	228	252	280
人口10万人当たり		1.4	1.4	1.3	1.2	1.4	1.5	1.3	1.5	1.6	1.8
60-69歳		153	146	169	173	185	196	206	200	198	213
人口10万人当たり		0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2
70歳以上		76	82	69	74	74	98	95	110	116	117
人口10万人当たり		0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5

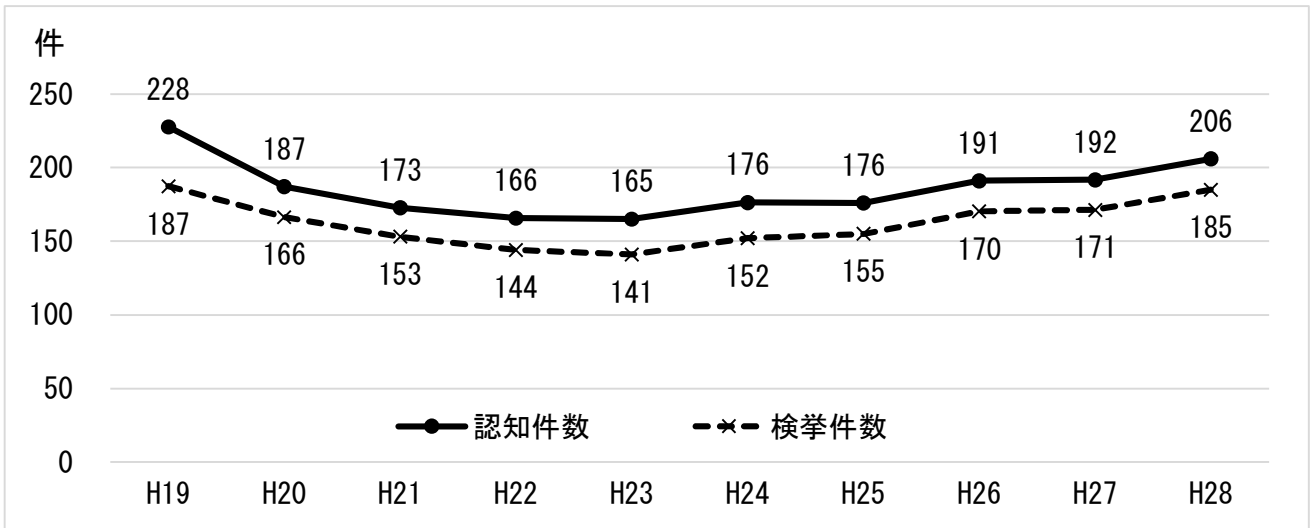
(6) 略取誘拐・人身売買

略取誘拐・人身売買の認知・検挙件数及び検挙人員を3年移動平均で見ると、平成24年以降増加傾向にあった。平成28年は認知件数が9年ぶり、検挙件数が11年ぶりに200件を超えた。

図表：1-2-1-6-1（略取誘拐・人身売買認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	207	155	156	186	153	190	185	198	192	228
検挙件数(件)	178	141	140	151	132	173	160	178	176	201
検挙人員(人)	152	129	101	107	118	137	154	144	160	185
検挙率(%)	86.0	91.0	89.7	81.2	86.3	91.1	86.5	89.9	91.7	88.2

図表：1-2-1-6-2（略取誘拐・人身売買認知・検挙件数3年移動平均 H19-H28 の推移）



略取誘拐・人身売買の認知件数を、被害者の学職別に 100 万人当たりでみると、未就学児童の被害が横ばいで推移していたのに対し、小学生、中学生及び高校生の被害は増加傾向にあり、平成 28 年は小学生、中学生及び高校生がほぼ同数で、未就学児童の約 2 倍であった。

図表：1-2-1-6-3（被害者の学職別略取誘拐・人身売買認知件数、
人口 100 万人当たり被害者の学職別略取誘拐・人身売買認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		207	155	156	186	153	190	185	198	192	228
未就学児童		31	18	23	35	33	30	36	33	31	32
100万人(※1)当たり		4.7	2.8	3.6	5.5	5.2	4.7	5.7	5.3	5.1	5.3
小学生		49	44	48	53	49	61	54	71	51	67
100万人(※2)当たり		6.9	6.2	6.8	7.6	7.1	9.0	8.1	10.8	7.8	10.3
中学生		16	11	27	28	14	21	22	22	24	35
100万人(※2)当たり		4.4	3.1	7.5	7.9	3.9	5.9	6.2	6.3	6.9	10.3
高校生		29	26	16	28	17	29	28	21	32	35
100万人(※2)当たり		8.5	7.7	4.8	8.3	5.1	8.6	8.4	6.3	9.6	10.6
その他		82	56	42	42	40	49	45	51	54	59
100万人(※3)当たり		0.8	0.5	0.4	0.4	0.4	0.5	0.4	0.5	0.5	0.5

※1 総務省人口推計による0-5歳の総人口。

※2 文部科学省学校基本調査による児童数。

※3 総務省人口推計による総人口から他の区分に属する人数を引いた数。

小学生、中学生及び高校生被害の認知件数を罪名別にみると、年による変動はあるも、いずれの層も未成年者略取誘拐が占める割合が増加した。

図表：1-2-1-6-4（小学生・中学生・高校生被害の略取誘拐・人身売買
罪名別認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
小学生被害認知件数（件）		49	44	48	53	49	61	54	71	51	67
未成年者略取誘拐		28	19	31	29	27	37	36	41	30	44
わいせつ目的略取誘拐		21	25	16	24	22	24	18	28	21	23
その他		0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
中学生被害認知件数		16	11	27	28	14	21	22	22	24	35
未成年者略取誘拐		6	6	9	19	5	13	15	12	21	28
わいせつ目的略取誘拐		9	5	18	8	9	8	6	9	2	7
その他		1	0	0	1	0	0	1	1	1	0
高校生被害認知件数		29	26	16	28	17	29	28	21	32	35
未成年者略取誘拐		12	10	4	10	7	14	8	12	14	20
わいせつ目的略取誘拐		17	16	12	18	10	14	19	8	17	13
その他		0	0	0	0	0	1	1	1	1	2

小学生、中学生又は高校生被害の未成年者略取誘拐及びわいせつ目的略取誘拐について、被疑者と被害者の関係別に検挙件数をみると、未成年者略取誘拐は、わいせつ目的略取誘拐に比べて面識のある者による犯行が多く、とりわけ小学生は、親族による被害が多かった。

図表 1-2-1-6-5 (小学生・中学生・高校生被害の未成年者略取誘拐・わいせつ目的略取誘拐の被疑者と被害者の関係別検挙件数 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
未成年者略取誘拐検挙件数(件)		38	29	31	39	34	47	44	54	55	80
小学生	面識あり	24	16	20	19	21	29	25	31	25	36
	うち親族	12	4	9	7	7	11	13	9	8	18
	面識なし	7	3	6	3	5	8	7	4	5	11
中学生	面識あり	12	12	11	12	14	18	12	22	17	18
	うち親族	3	3	9	15	6	5	12	14	18	27
	面識なし	1	2	4	8	2	3	4	7	9	10
高校生	面識あり	0	0	0	2	1	1	0	1	0	1
	うち親族	2	1	5	7	4	2	8	7	9	17
	面識なし	11	10	2	5	7	13	7	9	12	17
わいせつ目的略取誘拐検挙件数		36	42	40	44	39	46	42	40	35	42
小学生	面識あり	17	24	17	20	21	23	16	25	19	24
	うち親族	2	3	2	3	6	5	5	3	1	3
	面識なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	面識あり	15	21	15	17	15	18	11	22	18	21
	うち親族	7	5	11	14	6	10	6	7	2	6
	面識なし	2	2	1	0	1	3	1	2	1	4
高校生	面識あり	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	うち親族	5	3	10	14	5	7	5	5	1	2
	面識なし	12	13	12	10	12	13	20	8	14	12
検挙人数(人)		7	13	7	5	0	1	4	1	12	6

身の代金目的略取誘拐事件の認知・検挙事件数は平成 19 年以降 3 件以下で推移しており、認知した事件は全て検挙した。

図表 1-2-1-6-6 (身の代金目的略取誘拐認知・検挙状況 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数(件)		2	3	2	2	0	1	2	1	2	2
検挙事件数(件)		2	3	2	2	0	1	2	1	2	2
検挙人数(人)		7	13	7	5	0	1	4	1	12	6

※ 実務統計による。

2 重要窃盗犯

重要窃盗犯の認知・検挙件数は一貫して減少し、平成 28 年の認知件数は 19 年から 14 万 6,123 件・60.5%減の 9 万 5,302 件、検挙件数は 7 万 2,118 件・58.1%減の 5 万 2,040 件となった。認知件数が 10 万件を下回ったのは統計を取り始めた昭和 29 年以降初めてで、検挙率が 54%を超えたのは 18 年ぶりであった。

図表：1-2-2-0-1（重要窃盗犯認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
重要窃盗犯	認知件数(件)	241,425	210,530	201,037	181,567	169,653	152,219	142,259	120,488	108,558	95,302	
	検挙件数(件)	124,158	112,607	102,130	86,596	81,364	75,879	67,521	61,999	57,108	52,040	
	検挙人員(人)	16,857	15,455	15,159	14,717	14,386	13,126	12,052	10,958	10,328	9,600	
	検挙率(%)	51.4	53.5	50.8	47.7	48.0	49.8	47.5	51.5	52.6	54.6	
侵入窃盗	認知件数	175,728	155,270	148,771	136,749	126,382	115,328	107,313	93,566	86,373	76,477	
	検挙件数	96,266	87,047	81,545	70,307	65,270	62,298	53,914	50,500	46,786	43,780	
	検挙人員	12,037	11,079	10,852	10,766	10,586	9,719	9,063	8,231	7,820	7,326	
	検挙率	54.8	56.1	54.8	51.4	51.6	54.0	50.2	54.0	54.2	57.2	
うち 空き巣	認知件数	76,894	67,526	59,350	54,536	46,899	43,661	40,716	34,171	31,430	27,113	
	検挙件数	40,893	37,432	34,466	28,364	25,282	22,459	19,504	17,271	16,638	14,870	
	検挙人員	3,120	2,900	2,973	2,927	2,740	2,552	2,383	2,246	2,089	2,069	
	検挙率	53.2	55.4	58.1	52.0	53.9	51.4	47.9	50.5	52.9	54.8	
うち 忍込み	認知件数	21,154	18,827	17,465	16,184	16,409	13,649	13,790	11,188	12,251	9,903	
	検挙件数	11,344	10,098	11,617	9,732	8,773	8,320	7,083	6,340	7,538	6,374	
	検挙人員	784	726	642	615	678	673	600	554	499	516	
	検挙率	53.6	53.6	66.5	60.1	53.5	61.0	51.4	56.7	61.5	64.4	
うち 居空き	認知件数	5,442	4,842	4,788	3,932	3,700	3,702	3,315	2,761	2,410	2,233	
	検挙件数	2,254	2,070	2,074	1,784	1,491	1,712	1,293	1,246	1,170	1,159	
	検挙人員	558	556	555	530	512	446	398	318	368	264	
	検挙率	41.4	42.8	43.3	45.4	40.3	46.2	39.0	45.1	48.5	51.9	
自動車盗	認知件数	31,790	27,668	25,960	23,970	25,238	21,319	21,529	16,104	13,821	11,655	
	検挙件数	13,507	12,569	9,557	8,433	8,377	7,556	7,857	6,689	6,755	5,713	
	検挙人員	2,380	2,228	2,045	1,837	1,856	1,708	1,484	1,375	1,224	1,100	
	検挙率	42.5	45.4	36.8	35.2	33.2	35.4	36.5	41.5	48.9	49.0	
ひったくり	認知件数	23,687	19,165	19,053	14,587	12,493	10,097	7,909	6,201	4,142	3,493	
	検挙件数	11,321	11,229	9,051	6,323	6,327	4,647	4,186	3,684	2,405	1,286	
	検挙人員	1,524	1,251	1,438	1,191	1,098	861	740	680	559	485	
	検挙率	47.8	58.6	47.5	43.3	50.6	46.0	52.9	59.4	58.1	36.8	
すり	認知件数	10,220	8,427	7,253	6,261	5,540	5,475	5,508	4,617	4,222	3,677	
	検挙件数	3,064	1,762	1,977	1,533	1,390	1,378	1,564	1,126	1,162	1,261	
	検挙人員	916	897	824	923	846	838	765	672	725	689	
	検挙率	30.0	20.9	27.3	24.5	25.1	25.2	28.4	24.4	27.5	34.3	

平成 28 年における重要窃盗犯の手口別検挙件数を本件・余罪の別及び主たる被疑者の特定の端緒（警察活動）別にみると、本件事件に占める防犯カメラ等の画像の割合は、ひったくりで 20%を、すりで 10%を超え、重要窃盗犯全体でも 10.0%を占めた。また、余罪事件に占める防犯カメラ等の画像の割合は、総じて低かった。

図表：1-2-2-0-2（重要窃盗犯手口・本件・余罪・

主たる被疑者の特定の端緒（警察活動）別検挙件数 H28）

区分	特定の端緒 (警察活動)	合計	本件事件				余罪事件					
			防犯カ メラ等 の画像	職務 質問	その他	該当 なし	防犯カ メラ等 の画像	取調べ	その他	該当 なし		
重要窃盗犯（件）		50,806	8,097	813	1,166	5,261	857	42,709	195	41,008	1,428	78
侵入窃盗		43,082	6,192	607	689	4,272	624	36,890	167	35,457	1,196	70
自動車盗		5,273	913	50	316	487	60	4,360	11	4,227	118	4
ひったくり		1,246	411	84	79	197	51	835	11	761	62	1
すり		1,205	581	72	82	305	122	624	6	563	52	3

※ 解決事件を除く。

(1) 侵入窃盗

侵入窃盗の認知・検挙件数は一貫して減少し、平成28年は19年に比べて認知件数が9万9,251件・56.5%減、検挙件数が5万2,486件・54.5%減となった。平成28年の検挙率は、この10年で最も高い57.2%であった。

侵入窃盗を発生場所別にみると、毎年、侵入窃盗の約6割が住宅で発生していた。住宅における侵入窃盗の認知件数は一貫して減少し、検挙件数は、平成27年に前年から増加したものの、総じて減少傾向にあった。

図表：1-2-2-1-1（住宅で発生した侵入窃盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		175,728	155,270	148,771	136,749	126,382	115,328	107,313	93,566	86,373	76,477
うち住宅発生		106,700	94,675	85,409	78,692	71,444	65,688	62,984	52,511	50,995	44,204
検挙件数(件)		96,266	87,047	81,545	70,307	65,270	62,298	53,914	50,500	46,786	43,780
うち住宅発生		55,677	50,973	49,600	41,690	37,687	34,906	30,683	27,410	27,876	25,072
検挙人員(人)		12,037	11,079	10,852	10,766	10,586	9,719	9,063	8,231	7,820	7,326
検挙率(%)		54.8	56.1	54.8	51.4	51.6	54.0	50.2	54.0	54.2	57.2
うち住宅発生		52.2	53.8	58.1	53.0	52.8	53.1	48.7	52.2	54.7	56.7

住宅で発生した侵入窃盗について、手口別に認知件数の推移をみると、空き巣、忍込み、居空きはいずれも大きく減少し、平成28年は19年に比べて、それぞれ4万9,697件・64.7%、1万1,032件・52.9%、3,152件・58.8%減少した。

住宅形態別にみると、一戸建住宅に比べて共同住宅の減少率は高く、とりわけ4階建以上共同住宅における空き巣の発生について、平成28年は19年に比べて1万52件・79.4%減少した。

なお、総務省の住宅・土地統計調査（平成25年）によれば、住宅数約5,210万戸のうち、一戸建住宅は2,860万戸、4階建以上共同住宅¹は1,300万戸、その他は1,050万戸であるところ、平成28年の認知件数を10万戸当たりで見ると、4階建以上共同住宅が27件、3階建以下共同住宅が87件であるのに対し、一戸建住宅は110件と、総じて被害に遭いやすい状況がみられた。

図表：1-2-2-1-2（住宅で発生した侵入窃盗の手口・住宅形態別認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
住宅発生認知件数(件)		106,700	94,675	85,409	78,692	71,444	65,688	62,984	52,511	50,995	44,204
空き巣		76,755	67,417	59,247	54,463	46,801	43,585	40,619	34,116	31,374	27,058
一戸建住宅		41,394	37,857	35,097	31,997	28,934	26,736	26,305	21,398	19,875	17,576
4階建以上共同住宅		12,664	9,163	6,689	6,385	4,765	4,327	3,866	3,306	3,048	2,612
3階建以下共同住宅		22,697	20,397	17,461	16,081	13,102	12,522	10,448	9,412	8,451	6,870
忍込み		20,860	18,566	17,287	16,059	16,259	13,516	13,683	11,098	12,169	9,828
一戸建住宅		17,181	15,057	14,522	13,554	13,787	11,159	11,212	9,226	10,515	8,296
4階建以上共同住宅		974	925	798	712	688	677	792	499	443	452
3階建以下共同住宅		2,705	2,584	1,967	1,793	1,784	1,680	1,679	1,373	1,211	1,080
居空き		5,356	4,787	4,721	3,893	3,661	3,655	3,272	2,730	2,381	2,204
一戸建住宅		4,024	3,676	3,711	2,947	2,757	2,668	2,512	2,079	1,770	1,728
4階建以上共同住宅		419	287	336	294	295	289	254	228	199	153
3階建以下共同住宅		913	824	674	652	609	698	506	423	412	323
その他		3,729	3,905	4,154	4,277	4,723	4,932	5,410	4,567	5,071	5,114
一戸建住宅		2,537	2,644	2,740	2,843	3,175	3,316	3,859	3,332	3,742	3,932
4階建以上共同住宅		323	308	308	321	297	335	375	308	289	325
3階建以下共同住宅		869	953	1,106	1,113	1,251	1,281	1,176	927	1,040	857

住宅で発生した空き巣、忍込み及び居空きについて、被害世帯の構成及び世帯主又は主たる被害者の年齢層別に、平成28年における10万世帯当たりの認知件数をみると、単独世帯は複数世帯に比べて空き巣の被害に遭いやすいが、忍込みや居空きについて同様の傾向はみられなかった。また、世帯主が30歳未満・単独世帯の一戸建住宅は、空き巣の被害に極めて遭いやすい一方で、忍込みの被害には遭いやすいわけではないとの状況がみてとれた。

図表：1-2-2-1-3（住宅形態、世帯構成等別住宅対象空き巣・忍込み・居空き認知件数、10万世帯当たり認知件数 H28）

区分	世帯構成等	単独世帯				夫婦のみ世帯			その他の世帯	合計	
		30歳未満	30-64歳	65歳以上	うち75歳以上	65歳未満	65歳以上				
空き巣認知件数(件)		9,756	2,542	4,160	3,054	1,695	4,738	2,253	2,485	12,075	26,569
一戸建住宅		4,234	101	1,585	2,548	1,490	3,890	1,529	2,361	9,040	17,164
4階建以上共同住宅		1,481	630	668	183	92	235	172	63	867	2,583
3階建以下共同住宅		4,041	1,811	1,907	323	113	613	552	61	2,168	6,822
忍込み認知件数(件)		1,592	419	479	694	407	1,959	754	1,205	6,243	9,794
一戸建住宅		877	10	246	621	378	1,805	653	1,152	5,593	8,275
4階建以上共同住宅		212	109	69	34	14	51	31	20	185	448
3階建以下共同住宅		503	300	164	39	15	103	70	33	465	1,071
居空き認知件数(件)		496	91	129	276	187	374	93	281	1,320	2,190
一戸建住宅		306	4	59	243	168	333	69	264	1,078	1,717
4階建以上共同住宅		71	23	35	13	9	14	9	5	68	153
3階建以下共同住宅		119	64	35	20	10	27	15	12	174	320

※ 自宅で発生し、主たる被害者の年齢が判明しているものに限る。

¹ 共同住宅総数から、1階建、2階建及び3階建を除いた数とした。以下同じ。

区分	世帯構成等	単独世帯				夫婦のみ世帯			その他の世帯	合計	
		30歳未満	30-64歳	65歳以上 うち75歳以上		65歳未満※1	65歳以上※2				
10万世帯当たり	空き巣認知件数(件)	66.1	105.2	60.9	55.4	57.6	45.6	46.6	44.8	44.8	51.0
	一戸建住宅	90.8	288.6	110.9	79.7	78.0	57.1	63.7	53.5	52.8	60.0
	4階建以上共同住宅	28.9	62.5	24.6	13.0	14.2	10.3	11.8	7.7	15.5	19.9
	3階建以下共同住宅	81.3	131.8	71.0	35.4	29.2	47.4	56.4	19.3	51.2	65.0
10万世帯当たり	忍込み認知件数(件)	10.8	17.3	7.0	12.6	13.8	18.9	15.6	21.7	23.2	18.8
	一戸建住宅	18.8	28.6	17.2	19.4	19.8	26.5	27.2	26.1	32.7	28.9
	4階建以上共同住宅	4.1	10.8	2.5	2.4	2.2	2.2	2.1	2.4	3.3	3.4
	3階建以下共同住宅	10.1	21.8	6.1	4.3	3.9	8.0	7.2	10.4	11.0	10.2
10万世帯当たり	居空き認知件数(件)	3.4	3.8	1.9	5.0	6.4	3.6	1.9	5.1	4.9	4.2
	一戸建住宅	6.6	11.4	4.1	7.6	8.8	4.9	2.9	6.0	6.3	6.0
	4階建以上共同住宅	1.4	2.3	1.3	0.9	1.4	0.6	0.6	0.6	1.2	1.2
	3階建以下共同住宅	2.4	4.7	1.3	2.2	2.6	2.1	1.5	3.8	4.1	3.0

※ 世帯数は、総務省住宅・土地統計調査（平成25年）による主世帯数とした。

※1 主たる被害者の年齢が65歳未満の認知件数を、高齢夫婦（夫が65歳以上、妻が60歳以上の世帯をいう。以下同じ。）以外の10万世帯当たりとしたもの。

※2 主たる被害者の年齢が65歳以上の認知件数を、高齢夫婦の10万世帯当たりとしたもの。

住宅で発生した空き巣、忍込み及び居空きについて、侵入手段別に認知件数をみると、各手口における無締りの占める割合は上昇傾向にあり、特に無締りの占める割合が高い忍込み及び居空きにおける平成28年の割合は、それぞれ71.7%、80.3%であった。また、空き巣は他の手口に比べてガラス破りの占める割合が高く、ほぼ半数を占めていたが、平成23年以降その割合は徐々に低下し、28年には41.6%となった。

手口・侵入手段別で最も減少率が高いのは、空き巣における特殊開錠用具関係¹であり、平成28年は19年に比べて2,141件・94.8%減少した。

図表：1-2-2-1-4（侵入手段別住宅対象空き巣・忍込み・居空き認知件数H19-H28の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
		認知件数(件)	76,755	67,417	59,247	54,463	46,801	43,585	40,619	34,116	31,374
空き巣	無締り	21,420	19,355	18,573	17,494	16,615	15,441	14,040	12,224	11,049	10,183
	ガラス破り	37,439	33,789	29,638	27,583	21,499	20,129	18,823	14,966	14,084	11,249
	施錠開け	7,203	5,439	3,563	3,037	2,994	2,703	2,392	2,013	2,061	1,841
	合かぎ	3,004	2,603	2,118	1,987	2,070	1,808	1,619	1,379	1,428	1,324
	特殊開錠用具関係	2,258	1,414	491	382	329	248	189	152	155	117
	その他の施錠開け	1,941	1,422	954	668	595	647	584	482	478	400
	ドア錠破り	1,187	790	1,180	1,094	959	885	1,127	1,050	886	850
	戸外し	477	425	255	259	244	217	211	177	148	146
	その他	4,685	3,349	2,605	1,979	1,677	1,567	1,413	1,228	990	863
	不明	4,344	4,270	3,433	3,017	2,813	2,643	2,613	2,458	2,156	1,926

¹ ピッキング及びサムターン回しをいう。

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
忍込み	認知件数(件)	20,860	18,566	17,287	16,059	16,259	13,516	13,683	11,098	12,169	9,828	
	無締り	13,543	12,184	11,471	10,513	10,970	9,398	9,432	7,904	8,720	7,043	
	ガラス破り	3,619	3,528	3,116	3,040	2,934	1,974	2,236	1,603	1,736	1,448	
	施錠開け	692	543	493	482	469	514	577	362	425	304	
	合かぎ	246	241	164	155	138	199	157	134	137	103	
	特殊開錠用具関係	31	25	81	64	89	68	67	56	49	41	
	その他の施錠開け	415	277	248	263	242	247	353	172	239	160	
	ドア錠破り	92	65	148	142	126	121	126	93	112	70	
	戸外し	274	241	127	145	133	78	85	70	73	72	
	その他	1,883	1,276	1,210	1,202	1,143	1,002	772	629	692	580	
不明	757	729	722	535	484	429	455	437	411	311		
居空き	認知件数(件)	5,356	4,787	4,721	3,893	3,661	3,655	3,272	2,730	2,381	2,204	
	無締り	4,101	3,666	3,634	3,019	2,845	2,933	2,523	2,137	1,822	1,770	
	ガラス破り	546	535	488	407	386	330	340	271	260	197	
	施錠開け	107	80	96	66	83	63	60	47	53	62	
	合かぎ	62	50	53	35	54	39	35	29	35	48	
	特殊開錠用具関係	4	3	17	11	15	8	4	4	8	3	
	その他の施錠開け	41	27	26	20	14	16	21	14	10	11	
	ドア錠破り	10	10	14	15	15	12	14	10	11	12	
	戸外し	18	9	7	8	8	2	6	7	4	3	
	その他	234	205	195	136	129	121	119	77	87	68	
不明	340	282	287	242	195	194	210	181	144	92		

平成28年における住宅で発生した忍込み及び居空きの認知件数について、発生場所・侵入口・侵入手段別にみると、発生場所の住宅形態にかかわらず、無締りの表出入口又は窓からの侵入が多かった。

同様に空き巣の認知件数をみると、一戸建住宅では61.9%、3階建以下共同住宅では58.6%が窓からの侵入で、それぞれうち66.6%、56.2%がガラスを破って侵入していた。4階建以上共同住宅では、表出入口からの侵入が半数で、当該出入口が無締りであったものは47.3%、合い鍵を利用して開錠したものが35.3%であった。

図表：1-2-2-1-5（発生場所・侵入口・侵入手段別空き巣・忍込み・居空き認知件数 H28）

		合計	無締り	ガラス破り	施錠開け					ドア錠破り	戸外し	その他	不明
					小計	ピッキング	サムターン回し	合い鍵	その他				
一戸建住宅	認知件数(件)	17,576	6,163	8,308	567	7	29	325	206	721	127	639	1,051
	表出入口	2,598	1,616	153	316	5	5	263	43	358	14	70	71
	非常口	10	2	5	1	0	0	1	0	0	0	2	0
	その他の出入口	2,431	1,063	773	116	0	11	57	48	262	12	149	56
	窓	10,881	2,871	7,247	122	2	12	0	108	94	95	368	84
	その他	306	99	129	9	0	1	1	7	7	6	41	15
不明	1,350	512	1	3	0	0	3	0	0	0	9	825	
空き巣 4階建以上	認知件数	2,612	1,023	557	551	7	21	463	60	40	1	71	369
	表出入口	1,304	617	4	523	6	13	460	44	32	0	26	102
	非常口	4	2	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0
	その他の出入口	18	13	2	1	0	0	1	0	2	0	0	0
	窓	984	359	544	24	1	8	0	15	5	1	38	13
	その他	24	10	7	2	0	0	1	1	0	0	5	0
不明	278	22	0	0	0	0	0	0	0	0	2	254	
3階建以下	認知件数	6,870	2,997	2,384	723	7	46	536	134	89	18	153	506
	表出入口	2,158	1,227	45	651	7	44	531	69	57	2	65	111
	非常口	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	その他の出入口	156	71	42	10	0	0	2	8	10	1	13	9
	窓	4,028	1,567	2,264	57	0	2	0	55	21	15	66	38
	その他	82	37	32	2	0	0	1	1	1	0	7	3
不明	443	94	0	3	0	0	2	1	0	0	1	345	

		合計	無締り	ガラス 破り	施錠開け					ドア錠 破り	戸外し	その他	不明	
					小計	ピッキ ング	サムターン 回し	合い鍵	その他					
忍込み	一戸建住宅	認知件数(件)	8,296	5,792	1,336	252	7	32	68	145	63	67	552	234
		表出入口	1,219	1,069	37	61	1	2	49	9	16	2	17	17
		非常口	7	4	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0
		その他の出入口	2,098	1,346	260	147	2	25	19	101	38	5	274	28
		窓	4,474	3,064	1,031	41	3	5	0	33	7	57	232	42
		その他	158	112	8	2	0	0	0	2	0	3	26	7
	不明	340	197	0	0	0	0	0	0	0	0	3	140	
	4階建以上 共同住宅	認知件数	452	390	15	10	0	0	6	4	1	0	5	31
		表出入口	209	186	0	8	0	0	6	2	1	0	2	12
		非常口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の出入口	7	5	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
		窓	212	191	15	1	0	0	0	1	0	0	3	2
		その他	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	23	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
	3階建以下 共同住宅	認知件数	1,080	861	97	42	0	2	29	11	6	5	23	46
		表出入口	428	365	7	37	0	2	29	6	3	1	4	11
		非常口	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の出入口	88	71	11	0	0	0	0	0	0	0	3	3
窓		501	390	78	5	0	0	0	5	3	4	15	6	
その他		12	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
不明	50	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25		
居空き	一戸建住宅	認知件数(件)	1,728	1,407	174	21	0	2	16	3	12	3	46	65
		表出入口	695	647	2	18	0	1	15	2	6	0	14	8
		非常口	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の出入口	182	147	18	1	0	0	1	0	4	0	8	4
		窓	705	528	150	2	0	1	0	1	2	3	18	2
		その他	23	14	3	0	0	0	0	0	0	0	5	1
	不明	121	70	0	0	0	0	0	0	0	0	1	50	
	4階建以上 共同住宅	認知件数	153	100	5	31	0	0	25	6	0	0	7	10
		表出入口	120	81	0	30	0	0	25	5	0	0	5	4
		非常口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の出入口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		窓	28	19	5	1	0	0	0	1	0	0	2	1
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	3階建以下 共同住宅	認知件数	323	263	18	10	0	1	7	2	0	0	15	17
		表出入口	156	141	0	8	0	1	7	0	0	0	4	3
		非常口	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の出入口	17	12	0	1	0	0	0	1	0	0	3	1
窓		126	98	18	1	0	0	0	1	0	0	6	3	
その他		3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
不明	20	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10		

侵入窃盗の検挙人員について年齢層別にみると、毎年、20歳代が最多層であったが、人口10万人当たりでみると、平成26年までは14-19歳が、27及び28年は20歳代が最多層であった。

図表：1-2-2-1-6（年齢層別侵入窃盗検挙人員、
人口10万人当たり年齢層別侵入窃盗検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		12,037	11,079	10,852	10,766	10,586	9,719	9,063	8,231	7,820	7,326
14-19歳		2,464	2,177	2,302	2,115	2,116	1,710	1,560	1,307	1,182	987
人口10万人当たり		33.0	29.6	31.6	29.1	29.1	23.6	21.6	18.2	16.4	13.7
20-29歳		3,148	2,778	2,751	2,911	2,782	2,604	2,445	2,294	2,168	2,148
人口10万人当たり		20.9	18.9	19.1	20.9	20.5	19.5	18.7	17.8	17.2	17.1
30-39歳		2,490	2,249	2,168	2,051	2,024	1,928	1,746	1,623	1,535	1,434
人口10万人当たり		13.3	12.1	11.8	11.2	11.4	11.2	10.5	10.1	9.7	9.3
40-49歳		1,612	1,582	1,524	1,553	1,504	1,530	1,424	1,323	1,294	1,184
人口10万人当たり		10.1	9.8	9.3	9.2	8.7	8.7	7.9	7.2	7.0	6.2
50-59歳		1,460	1,369	1,231	1,175	1,162	971	898	834	773	735
人口10万人当たり		7.9	7.8	7.3	7.2	7.3	6.2	5.8	5.4	4.9	4.8
60-69歳		645	699	679	747	757	735	726	630	605	587
人口10万人当たり		4.0	4.1	3.8	4.1	4.1	4.0	4.0	3.5	3.3	3.2
70歳以上		218	225	197	214	241	241	264	220	263	251
人口10万人当たり		1.1	1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	0.9	1.1	1.0

(2) 自動車盗

自動車盗の認知件数は減少傾向にあり、平成 28 年は 19 年に比べて 2 万 135 件・63.3%減となった。認知件数を鍵の状態別にみると、全体に占める「キーあり」の割合は 24%から 28%程度で推移しており、大きな変化はみられなかった。平成 28 年の自動車²10 万台当たりの認知件数は 19 年の 3 分の 1 近くまで減少した。

検挙件数も減少傾向にあり、平成 28 年は 19 年に比べて 7,794 件・57.7%減となった。検挙人員 1 人当たりの検挙件数を鍵の状態別にみると、毎年、「キーなし」は「キーあり」に比べて 4～5 倍多かった。

また、検挙率は平成 24 年以降一貫して上昇し、平成 28 年の検挙率 49.0%は、18 年ぶりの高水準であった。検挙率を鍵の状態別にみると、「キーあり」は「キーなし」に比べて高い傾向がみられた。

図表：1-2-2-2-1（鍵の状態別自動車盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	31,790	27,668	25,960	23,970	25,238	21,319	21,529	16,104	13,821	11,655
10万台当たり	41.9	36.6	34.5	31.9	33.6	28.2	28.3	21.0	17.9	15.1
キーあり	8,695	7,663	7,066	6,396	6,362	5,537	5,149	4,279	3,523	3,125
キーなし	23,095	20,005	18,894	17,574	18,876	15,782	16,380	11,825	10,298	8,530
検挙件数(件)	13,507	12,569	9,557	8,433	8,377	7,556	7,857	6,689	6,755	5,713
キーあり	3,746	3,342	2,894	2,655	2,492	2,285	2,339	1,894	1,864	1,601
キーなし	9,761	9,227	6,663	5,778	5,885	5,271	5,518	4,795	4,891	4,112
検挙人員(人)	2,380	2,228	2,045	1,837	1,856	1,708	1,484	1,375	1,224	1,100
キーあり	1,491	1,320	1,304	1,177	1,206	1,119	1,002	854	775	665
キーなし	889	908	741	660	650	589	482	521	449	435
検挙率(%)	42.5	45.4	36.8	35.2	33.2	35.4	36.5	41.5	48.9	49.0
キーあり	43.1	43.6	41.0	41.5	39.2	41.3	45.4	44.3	52.9	51.2
キーなし	42.3	46.1	35.3	32.9	31.2	33.4	33.7	40.5	47.5	48.2

平成 28 年の認知件数を鍵の状態・発生場所別にみると、「キーあり」、「キーなし」とともに駐車（輪）場での被害が最多であり、それぞれ 38.1%、50.5%を占めた。道路上における被害は、「キーあり」が 10.7%であるのに対し、「キーなし」は 2.5%にとどまった。

平成 19 年から 28 年までの減少率が最も高いのは、道路上での「キーなし」被害であり、85.2%減であった。一方で、住宅における被害は、あまり減少しなかった。

¹ 「キーあり」とは、当該自動車又はオートバイのエンジンキー（イグニッションキー）が、メインスイッチ（イグニッションスイッチ）に差し込まれていたか、運転席又はその周辺に放置されていたものをいい、「キーなし」とはそれ以外の場合をいう。

² 自動車とは、道路交通法（昭和 35 年法律第 105 号）に規定する自動車のうち、自動二輪車を除いたものをいい、自動車台数は、一般財団法人自動車検査登録情報協会による各年 3 月末現在の登録台数。以下同じ。

図表：1-2-2-2-2（鍵の状態・発生場所別自動車盗認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
キーあり 認知件数(件)		8,695	7,663	7,066	6,396	6,362	5,537	5,149	4,279	3,523	3,125
	駐車（輪）場	4,212	3,460	3,324	2,887	2,965	2,221	1,960	1,562	1,307	1,191
	道路上	1,441	1,343	1,109	907	860	749	673	502	410	334
	住宅	967	837	871	871	830	936	917	836	713	710
	その他	2,075	2,023	1,762	1,731	1,707	1,631	1,599	1,379	1,093	890
キーなし 認知件数(件)		23,095	20,005	18,894	17,574	18,876	15,782	16,380	11,825	10,298	8,530
	駐車（輪）場	15,323	12,777	12,163	10,378	11,642	8,716	8,621	5,598	4,696	4,307
	道路上	1,416	1,325	1,021	821	762	589	542	415	316	210
	住宅	2,407	1,985	2,041	2,241	2,501	2,754	2,647	2,337	2,384	1,904
	その他	3,949	3,918	3,669	4,134	3,971	3,723	4,570	3,475	2,902	2,109

自動車盗の被害品¹の推移をみると、当然のことながら、最も多い被害品は車両であった。被害品数に占める車両被害の割合は、「キーあり」が「キーなし」に比べて低い傾向があったが、平成28年には逆転した。車両のうち最も多いのは乗用自動車、次いで貨物自動車であった。

平成28年に認知した自動車盗のうち車両を被害品として計上しているものは1万741件であったが、この内訳をみると、乗用自動車6,193件のうち3分の1以上が大阪府（1,281件）又は愛知県（1,038件）で、貨物自動車3,788件のうち過半数が千葉県（772件）、茨城県（687件）又は埼玉県（464件）での被害であった。

図表：1-2-2-2-3（鍵の状態別自動車盗被害品数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
キーあり被害品数(品)		11,715	10,380	9,439	8,525	8,479	7,410	7,038	5,897	4,922	4,444
	うち車両	8,551	7,559	6,943	6,251	6,172	5,410	4,990	4,160	3,373	2,996
	乗用自動車	5,221	4,296	4,027	3,436	3,350	2,963	2,609	2,260	1,833	1,680
	貨物自動車	2,712	2,687	2,362	2,366	2,333	2,007	2,005	1,576	1,276	1,111
	特殊自動車	474	431	448	374	399	356	291	263	217	166
	その他	144	145	106	75	90	84	85	61	47	39
キーなし被害品数		28,776	24,643	23,261	21,674	23,476	19,722	20,360	15,117	13,341	11,593
	うち車両	22,093	19,078	17,934	16,524	17,809	14,794	14,982	10,825	9,196	7,745
	乗用自動車	15,280	12,310	11,312	9,827	10,655	8,964	7,726	5,976	5,144	4,513
	貨物自動車	5,168	5,392	5,076	5,414	5,886	4,718	6,098	3,938	3,452	2,677
	特殊自動車	1,340	1,131	1,252	1,088	1,060	947	979	793	509	468
	その他	305	245	294	195	208	165	179	118	91	87

¹ 被害品は現金を除いて3品まで登録可能であり（平成16年以降）、被害品数と認知件数は一致しない。以下同じ。

被害額別に認知件数をみると、200万円未満の構成割合が低下する一方で、300万円以上の構成割合が上昇した。

図表：1-2-2-2-4（被害額別自動車盗認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次										
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
認知件数（件）	31,790	27,668	25,960	23,970	25,238	21,319	21,529	16,104	13,821	11,655	
200万円未満	23,756	21,488	19,475	17,123	17,984	14,885	14,604	11,125	9,312	7,991	
200万円～300万円未満	3,631	2,531	2,667	2,801	3,118	2,708	2,572	1,777	1,468	1,200	
300万円以上	3,011	2,365	2,544	2,686	2,710	2,443	2,596	1,936	1,701	1,477	
被害なし 又は 被害額認定困難	1,392	1,284	1,274	1,360	1,426	1,283	1,757	1,266	1,340	987	

鍵の状態別に被害自動車の還付率をみると、「キーあり」の還付率は総じて「キーなし」の還付率より高かった。

図表：1-2-2-2-5（鍵の状態別自動車盗被害車両還付状況 H19-H28 の推移）

区分	年次										
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
キーあり	認知件数（件）	8,695	7,663	7,066	6,396	6,362	5,537	5,149	4,279	3,523	3,125
	還付件数（件）	4,019	3,520	3,152	2,691	2,510	2,300	2,107	1,813	1,610	1,432
	還付率（%）	46.2	45.9	44.6	42.1	39.5	41.5	40.9	42.4	45.7	45.8
キーなし	認知件数	23,095	20,005	18,894	17,574	18,876	15,782	16,380	11,825	10,298	8,530
	還付件数	5,774	4,894	4,277	3,417	3,324	3,094	2,716	2,636	1,998	1,852
	還付率	25.0	24.5	22.6	19.4	17.6	19.6	16.6	22.3	19.4	21.7

※ 還付率は、還付年の認知件数を基に算出した。

鍵の状態別検挙件数を本件・余罪別にみると、「キーあり」に占める本件事件の割合がおおむね30-40%で推移していたのに対し、「キーなし」における本件事件は10%未満で推移し、「キーあり」に比べて「キーなし」は余罪事件が多い傾向がみられた。

図表：1-2-2-2-6（鍵の状態・本件・余罪別自動車盗検挙件数 H19-H28 の推移）

区分	年次										
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
キーあり検挙件数(件)	3,464	3,113	2,661	2,429	2,302	2,069	2,134	1,710	1,674	1,397	
	本件事件	1,171	1,086	1,020	927	919	866	763	668	618	559
	余罪事件	2,293	2,027	1,641	1,502	1,383	1,203	1,371	1,042	1,056	838
キーなし検挙件数	9,386	8,873	6,364	5,502	5,573	4,985	5,216	4,529	4,638	3,876	
	本件事件	683	654	575	505	533	483	439	417	363	354
	余罪事件	8,703	8,219	5,789	4,997	5,040	4,502	4,777	4,112	4,275	3,522

共犯事件を除く検挙事件について被疑者の年齢層別に検挙件数に占める「キーあり」の割合をみると、14-19歳及び60歳以上において「キーあり」の占める割合が高く、中年層ほど「キーなし」の占める割合が高かった。

図表：1-2-2-2-7（被疑者の年齢層・鍵の状態別自動車盗（単独事件）検挙件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙件数（件）		5,007	4,826	3,506	3,314	4,224	3,176	3,239	2,616	2,777	3,142
	うちキーあり	2,087	1,891	1,655	1,482	1,547	1,323	1,328	1,036	1,002	951
	構成率（%）	41.7	39.2	47.2	44.7	36.6	41.7	41.0	39.6	36.1	30.3
14-19歳		341	235	252	205	182	186	186	161	138	136
	うちキーあり	243	152	176	137	130	139	131	91	104	104
	構成率	71.3	64.7	69.8	66.8	71.4	74.7	70.4	56.5	75.4	76.5
20-29歳		1,065	1,176	640	972	1,140	631	428	432	450	465
	うちキーあり	457	347	325	324	371	284	227	199	218	140
	構成率	42.9	29.5	50.8	33.3	32.5	45.0	53.0	46.1	48.4	30.1
30-39歳		2,292	1,952	1,362	882	1,290	1,020	1,008	882	1,052	1,126
	うちキーあり	668	584	517	384	405	326	302	305	241	221
	構成率	29.1	29.9	38.0	43.5	31.4	32.0	30.0	34.6	22.9	19.6
40-49歳		663	852	828	749	1,167	774	797	709	763	912
	うちキーあり	343	410	354	309	355	292	230	234	222	251
	構成率	51.7	48.1	42.8	41.3	30.4	37.7	28.9	33.0	29.1	27.5
50-59歳		412	441	295	372	289	399	480	286	276	378
	うちキーあり	278	295	200	227	195	181	268	123	150	160
	構成率	67.5	66.9	67.8	61.0	67.5	45.4	55.8	43.0	54.3	42.3
60歳以上		234	170	129	134	156	166	340	146	98	125
	うちキーあり	98	103	83	101	91	101	170	84	67	75
	構成率	41.9	60.6	64.3	75.4	58.3	60.8	50.0	57.5	68.4	60.0

検挙人員を年齢層別にみると、毎年14-19歳が最多層であり、人口10万人当たりの検挙人員についても同様であった。

図表：1-2-2-2-8（年齢層別自動車盗検挙人員、人口10万人当たり年齢層別自動車盗検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		2,380	2,228	2,045	1,837	1,856	1,708	1,484	1,375	1,224	1,100
	14-19歳	678	519	508	466	527	441	439	381	291	264
	人口10万人当たり	9.1	7.0	7.0	6.4	7.3	6.1	6.1	5.3	4.0	3.7
20-29歳		496	446	422	371	367	342	284	251	251	196
	人口10万人当たり	3.3	3.0	2.9	2.7	2.7	2.6	2.2	1.9	2.0	1.6
30-39歳		477	474	439	369	350	322	271	259	246	222
	人口10万人当たり	2.5	2.5	2.4	2.0	2.0	1.9	1.6	1.6	1.6	1.4
40-49歳		348	367	352	316	304	286	239	240	213	212
	人口10万人当たり	2.2	2.3	2.1	1.9	1.8	1.6	1.3	1.3	1.1	1.1
50-59歳		265	284	211	200	188	186	145	143	131	123
	人口10万人当たり	1.4	1.6	1.3	1.2	1.2	1.2	0.9	0.9	0.8	0.8
60歳以上		116	138	113	115	120	131	106	101	92	83
	人口10万人当たり	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2

(3) ひったくり

ひったくりの認知件数は一貫して減少し、平成 28 年は 19 年に比べて 2 万 194 件・85.3%減となった。検挙件数は、平成 23 年を除いてそれぞれ前年から減少し、28 年は 19 年から 1 万 35 件減で、減少率は認知を上回る 88.6%となり、検挙率は 36.8%と低水準であった。また、検挙人員は統計を取り始めた昭和 47 年以降で最少であった。

図表：1-2-2-3-1（ひったくり認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	23,687	19,165	19,053	14,587	12,493	10,097	7,909	6,201	4,142	3,493
うち未遂	1,416	1,277	1,264	913	754	729	676	499	343	321
検挙件数(件)	11,321	11,229	9,051	6,323	6,327	4,647	4,186	3,684	2,405	1,286
検挙人員(人)	1,524	1,251	1,438	1,191	1,098	861	740	680	559	485
検挙率(%)	47.8	58.6	47.5	43.3	50.6	46.0	52.9	59.4	58.1	36.8

ひったくりの認知件数を都道府県別にみると、毎年上位 9 都府県は同一で、これらの都府県における発生が全体の 85%以上を占めた。

図表：1-2-2-3-2（ひったくり都道府県別認知件数 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	23,687	19,165	19,053	14,587	12,493	10,097	7,909	6,201	4,142	3,493
うち警視庁	2,840	1,983	2,304	1,812	1,719	904	826	823	506	386
うち埼玉	2,184	1,733	1,862	1,233	1,535	1,309	884	608	301	334
うち千葉	2,733	2,237	2,211	2,188	1,067	1,173	803	411	270	226
うち神奈川	2,393	1,995	2,472	1,785	1,576	981	980	818	486	401
うち愛知	1,589	1,757	1,555	1,457	1,311	812	587	412	381	387
うち京都	859	661	617	626	509	399	318	211	113	148
うち大阪	4,647	3,582	3,185	2,164	1,778	1,701	1,466	1,294	877	806
うち兵庫	2,006	1,163	825	575	699	748	535	495	351	218
うち福岡	1,586	1,559	1,557	855	716	824	391	325	249	100

被害者の性別に認知件数をみると、被害者が女性である割合は低下傾向にあり、平成 23 年までは 90%超で推移していたが、24 年以降は 90%を下回った。

図表：1-2-2-3-3（被害者の性別ひったくり認知件数 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	23,681	19,154	19,045	14,582	12,486	10,093	7,901	6,197	4,138	3,491
うち女性被害	21,869	17,579	17,400	13,361	11,324	9,008	6,918	5,394	3,512	2,817
構成率(%)	92.3	91.8	91.4	91.6	90.7	89.2	87.6	87.0	84.9	80.7

※ 認知件数は、被害者の性別が判明しているものに限る。

被害者の年齢層別に認知件数をみると、毎年、20歳代が最多層であり、人口10万人当たりでも同様であった。

図表：1-2-2-3-4（被害者の年齢層別ひたくり認知件数、
人口10万人当たり被害者の年齢層別ひたくり認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		23,681	19,154	19,045	14,582	12,486	10,093	7,901	6,197	4,138	3,491
19歳以下		1,583	1,228	1,174	808	683	616	528	441	281	201
人口10万人当たり		6.7	5.3	5.1	3.5	3.0	2.7	2.4	2.0	1.3	0.9
20-29歳		5,100	4,121	4,087	2,969	2,443	1,963	1,669	1,254	907	740
人口10万人当たり		33.9	28.0	28.3	21.3	18.0	14.7	12.8	9.7	7.2	5.9
30-39歳		3,174	2,593	2,498	1,949	1,581	1,233	901	702	533	408
人口10万人当たり		16.9	13.9	13.6	10.7	8.9	7.1	5.4	4.4	3.4	2.7
40-49歳		2,709	2,162	2,240	1,729	1,603	1,193	972	743	527	487
人口10万人当たり		17.0	13.4	13.7	10.2	9.3	6.8	5.4	4.0	2.8	2.6
50-59歳		3,891	2,880	2,732	2,037	1,589	1,237	957	717	434	426
人口10万人当たり		21.0	16.3	16.2	12.4	10.0	7.9	6.2	4.6	2.8	2.8
60-69歳		3,617	3,039	3,118	2,493	2,138	1,717	1,217	1,016	569	496
人口10万人当たり		22.2	17.9	17.5	13.6	11.6	9.3	6.6	5.6	3.1	2.7
70-79歳		2,665	2,304	2,289	1,867	1,681	1,484	1,148	927	575	464
人口10万人当たり		21.3	18.2	18.0	14.3	12.6	10.9	8.3	6.5	4.1	3.3
80歳以上		942	827	907	730	768	650	509	397	312	269
人口10万人当たり		13.2	11.0	11.5	8.9	9.0	7.3	5.5	4.1	3.1	2.6

※ 認知件数は、被害者の年齢が判明しているものに限る。

平成28年の認知件数を被害者の年齢層・発生時間帯別にみると、被害の多い時間帯は年齢層により異なっており、20歳代では午後8時から翌午前4時までの間に発生の76.0%が集中した一方で、80歳以上では午前10時から午後8時までの間に発生の80.5%が集中した。

図表：1-2-2-3-5（被害者の年齢層・発生時間帯別ひたくり認知件数 H28）

区分	時間	0-2時	2-4時	4-6時	6-8時	8-10時	10-12時	12-14時	14-16時	16-18時	18-20時	20-22時	22-24時	合計
認知件数（件）		416	237	123	86	90	205	204	223	260	425	621	568	3,458
19歳以下		26	12	8	7	1	4	2	12	13	33	45	38	201
20-29歳		157	83	40	21	9	6	11	18	27	44	135	183	734
30-39歳		74	44	13	8	9	12	11	17	15	39	84	79	405
40-49歳		56	46	18	11	15	22	15	19	21	69	92	100	484
50-59歳		47	28	13	15	15	17	22	18	27	57	97	66	422
60-69歳		40	22	21	6	12	34	42	40	49	72	89	62	489
70-79歳		15	1	9	13	16	59	58	54	73	71	54	34	457
80歳以上		1	1	1	5	13	51	43	45	35	40	25	6	266

※ 認知件数は、被害者の年齢及び発生時間帯が判明しているものに限る。

被疑者の逃走時の交通手段別に検挙件数をみると、最も利用された手段がオートバイであることに変化はないが、平成 19 年のオートバイ利用が 87.8%であったのに対し、28 年には 55.2%まで低下した。また、自動車に占める盗難車の割合が著しく低下した。

図表：1-2-2-3-6（逃走時の交通手段別ひたくり検挙件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
逃走時に交通機関を用いた検挙件数(件)		10,522	10,624	8,320	5,642	5,810	4,215	3,807	3,354	2,138	1,019
うちオートバイ		9,236	8,689	6,528	4,350	4,258	3,168	3,024	2,515	1,611	562
盗難車		3,761	5,217	3,471	2,429	1,946	1,485	848	766	955	219
盗難車以外		5,475	3,472	3,057	1,921	2,312	1,683	2,176	1,749	656	343
うち自転車		721	1,190	1,008	781	1,084	646	574	520	324	277
うち自動車		556	735	783	507	447	398	206	316	199	176
盗難車		179	141	117	72	90	71	21	41	27	4
自己所有		251	342	497	305	233	190	121	190	103	83
その他		126	252	169	130	124	137	64	85	69	89

※解決事件を除く。

年齢層別に検挙人員をみると、平成 19 年には 14-19 歳が全体の 53.5%、14-29 歳が全体の 77.4%を占めていたが、28 年には 14-19 歳の割合は 33.4%、14-29 歳の割合は 62.9%まで低下した。

図表：1-2-2-3-7（年齢層別ひたくり検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別ひたくり検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員(人)		1,524	1,251	1,438	1,191	1,098	861	740	680	559	485
14-19歳		816	650	723	578	580	363	309	286	210	162
人口10万人当たり		10.9	8.8	9.9	7.9	8.0	5.0	4.3	4.0	2.9	2.3
20-24歳		245	194	249	211	144	163	120	110	98	97
人口10万人当たり		3.4	2.7	3.6	3.2	2.3	2.6	1.9	1.8	1.6	1.6
25-29歳		119	109	135	95	93	95	84	73	62	46
人口10万人当たり		1.5	1.4	1.8	1.3	1.3	1.3	1.2	1.1	0.9	0.7
30-39歳		162	148	161	151	134	127	116	109	78	74
人口10万人当たり		0.9	0.8	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5
40-49歳		80	68	88	76	68	58	67	52	64	53
人口10万人当たり		0.5	0.4	0.5	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
50歳以上		102	82	82	80	79	55	44	50	47	53
人口10万人当たり		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

(4) すり

すりの認知件数は減少傾向にあり、平成 28 年の 3,677 件は、統計を取り始めた昭和 29 年以降で最少であった。認知件数と同様に検挙件数も減少傾向にあり、平成 28 年は、19 年に比べて検挙件数が 1,803 件・58.8%減少した。検挙率は一貫して低いが、平成 28 年は 34.3%と 17 年ぶりに 30%を超えた。

図表：1-2-2-4-1（すり認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		10,220	8,427	7,253	6,261	5,540	5,475	5,508	4,617	4,222	3,677
検挙件数（件）		3,064	1,762	1,977	1,533	1,390	1,378	1,564	1,126	1,162	1,261
検挙人員（人）		916	897	824	923	846	838	765	672	725	689
検挙率（％）		30.0	20.9	27.3	24.5	25.1	25.2	28.4	24.4	27.5	34.3

被害者の性別にすりの認知件数の推移をみると、平成 25 年までは女性が 60% 台で推移していたが、26 年以降は 60% を下回った。被害者が女性であるものについて、更に年齢層別にみると、20 歳代の占める割合が最も高く、その割合は上昇傾向で、平成 28 年の女性被害認知件数のうち 38.5% は 20 歳代であった。

被害者の性・年齢層別に人口 10 万人当たりの認知件数の推移をみると、全ての区分において大きく減少したものの、20 歳代女性の被害が突出して多い状況に変化は見られなかった。

図表：1-2-2-4-2（被害者の性・年齢層別すり認知件数、
人口 10 万人当たり被害者の性・年齢層別すり認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		10,215	8,425	7,244	6,255	5,534	5,473	5,506	4,614	4,216	3,676
男性被害		3,539	3,187	2,741	2,378	2,112	2,141	2,142	1,901	1,765	1,512
19歳以下		286	262	220	226	197	195	197	159	144	117
人口10万人当たり		2.4	2.2	1.9	1.9	1.7	1.7	1.7	1.4	1.3	1.0
20-29歳		787	818	695	667	639	644	624	541	569	476
人口10万人当たり		10.2	10.8	9.4	9.4	9.2	9.5	9.3	8.2	8.8	7.4
30-39歳		606	558	493	426	344	385	381	379	311	284
人口10万人当たり		6.4	5.9	5.3	4.6	3.8	4.4	4.5	4.6	3.9	3.6
40-49歳		532	471	401	317	335	339	344	295	274	251
人口10万人当たり		6.6	5.8	4.9	3.7	3.8	3.8	3.8	3.2	2.9	2.6
50-59歳		590	464	395	263	224	230	229	201	191	158
人口10万人当たり		6.4	5.3	4.7	3.2	2.8	3.0	3.0	2.6	2.4	2.0
60-69歳		428	379	336	291	225	212	220	178	145	117
人口10万人当たり		5.4	4.6	3.9	3.3	2.5	2.4	2.5	2.0	1.6	1.3
70歳以上		310	235	201	188	148	136	147	148	131	109
人口10万人当たり		3.9	2.9	2.4	2.2	1.7	1.5	1.5	1.5	1.3	1.1
女性被害		6,676	5,238	4,503	3,877	3,422	3,332	3,364	2,713	2,451	2,164
19歳以下		682	511	503	494	428	397	451	338	326	245
人口10万人当たり		5.9	4.5	4.5	4.4	3.9	3.6	4.1	3.1	3.0	2.3
20-29歳		1,919	1,563	1,387	1,267	1,099	1,036	1,097	1,017	880	834
人口10万人当たり		26.1	21.7	19.7	18.5	16.5	15.9	17.2	16.2	14.3	13.6
30-39歳		1,082	847	747	598	519	518	505	436	399	352
人口10万人当たり		11.7	9.2	8.3	6.6	5.9	6.1	6.1	5.5	5.1	4.6
40-49歳		713	517	440	362	357	360	332	273	241	236
人口10万人当たり		9.0	6.4	5.4	4.3	4.2	4.1	3.7	3.0	2.6	2.5
50-59歳		807	568	429	328	301	286	270	188	165	162
人口10万人当たり		8.7	6.4	5.1	4.0	3.8	3.6	3.5	2.4	2.1	2.1
60-69歳		739	630	529	420	347	337	339	230	222	162
人口10万人当たり		8.8	7.2	5.8	4.4	3.6	3.6	3.6	2.5	2.4	1.7
70歳以上		734	602	468	408	371	398	370	231	218	173
人口10万人当たり		6.3	5.0	3.8	3.2	2.9	3.0	2.7	1.6	1.5	1.2

※ 認知件数は、被害者の性別及び年齢が判明しているものに限る。

すりの検挙人員を年齢層別にみると、毎年 20 歳代が最多層であった。これを人口 10 万人当たりで見ると、平成 24 年までは 14-19 歳が、25 年以降は 20 歳代が最多層であった。

図表： 1-2-2-4-3 (年齢層別すり検挙人員、
人口 10 万人当たり年齢層別すり検挙人員 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員 (人)		916	897	824	923	846	838	765	672	725	689
14-19歳		92	96	101	136	118	107	90	79	70	90
人口10万人当たり		1.2	1.3	1.4	1.9	1.6	1.5	1.2	1.1	1.0	1.3
20-29歳		173	187	163	195	175	188	192	169	207	179
人口10万人当たり		1.2	1.3	1.1	1.4	1.3	1.4	1.5	1.3	1.6	1.4
30-39歳		153	142	124	144	133	126	122	133	115	114
人口10万人当たり		0.8	0.8	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.7
40-49歳		144	122	132	129	126	126	103	92	104	108
人口10万人当たり		0.9	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6	0.5	0.6	0.6
50-59歳		170	160	113	115	99	91	93	72	101	68
人口10万人当たり		0.9	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.4
60-69歳		120	121	128	146	134	127	94	71	77	73
人口10万人当たり		0.7	0.7	0.7	0.8	0.7	0.7	0.5	0.4	0.4	0.4
70歳以上		64	69	63	58	61	73	71	56	51	57
人口10万人当たり		0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2

3 その他の罪種・手口

(1) 粗暴犯

粗暴犯の認知件数は減少傾向にあり、平成28年は19年から1万865件・14.9%減の6万2,043件となった。検挙率は上昇傾向にあり、平成28年には80.4%となった。

図表：1-2-3-1-1（粗暴犯認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
粗暴犯	認知件数(件)	72,908	69,113	64,140	63,813	61,897	67,356	66,494	65,814	64,049	62,043
	検挙件数(件)	49,656	47,772	45,719	45,932	45,095	49,220	48,487	49,990	49,968	49,855
	検挙人員(人)	54,163	51,924	49,225	49,525	48,582	52,577	51,274	52,618	52,541	52,291
	検挙率(%)	68.1	69.1	71.3	72.0	72.9	73.1	72.9	76.0	78.0	80.4
凶器準備集合	認知件数	19	16	15	6	6	6	12	10	9	3
	検挙件数	20	13	15	8	5	7	10	11	6	3
	検挙人員	159	83	73	45	24	20	65	30	54	17
	検挙率	105.3	81.3	100.0	133.3	83.3	116.7	83.3	110.0	66.7	100.0
暴行	認知件数	31,966	31,670	29,670	29,636	29,319	31,863	31,545	32,372	32,543	31,813
	検挙件数	21,463	21,925	21,238	21,667	21,666	23,317	22,837	24,427	25,210	25,428
	検挙人員	21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	23,610	22,744	24,419	25,485	25,736
	検挙率	67.1	69.2	71.6	73.1	73.9	73.2	72.4	75.5	77.5	79.9
傷害	認知件数	30,986	28,386	26,545	26,634	25,922	28,053	27,864	26,653	25,183	24,365
	検挙件数	22,062	20,180	19,388	19,350	18,870	20,833	20,667	20,389	19,717	19,599
	検挙人員	25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	23,752	23,527	22,985	22,095	21,966
	検挙率	71.2	71.1	73.0	72.7	72.8	74.3	74.2	76.5	78.3	80.4
脅迫	認知件数	2,553	2,658	2,354	2,304	2,321	3,253	3,452	3,738	3,700	3,700
	検挙件数	1,869	1,953	1,781	1,734	1,823	2,452	2,627	3,059	3,127	3,145
	検挙人員	1,684	1,824	1,562	1,613	1,663	2,145	2,377	2,726	2,720	2,778
	検挙率	73.2	73.5	75.7	75.3	78.5	75.4	76.1	81.8	84.5	85.0
恐喝	認知件数	7,384	6,383	5,556	5,233	4,329	4,181	3,621	3,041	2,614	2,162
	検挙件数	4,242	3,701	3,297	3,173	2,731	2,611	2,346	2,104	1,908	1,680
	検挙人員	5,054	4,474	3,961	3,761	3,324	3,050	2,561	2,458	2,187	1,794
	検挙率	57.4	58.0	59.3	60.6	63.1	62.4	64.8	69.2	73.0	77.7

ア 暴行

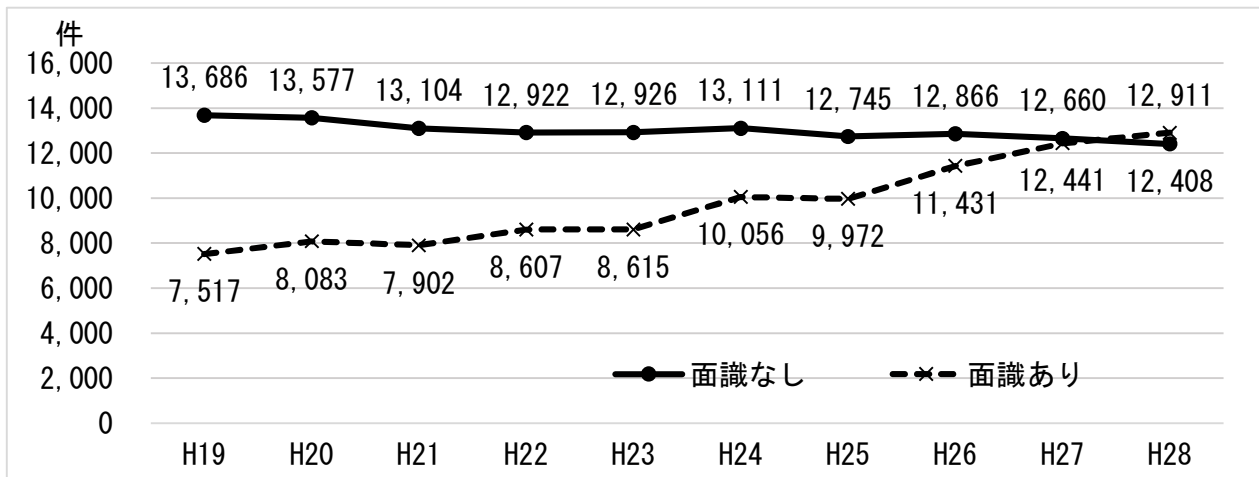
暴行の認知件数は31,000件±2,000件程度で増減を繰り返しつつ推移しているが、検挙件数及び検挙人員は増加傾向にあり、したがって、検挙率も上昇傾向であった。

図表：1-2-3-1-ア-1（暴行認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		31,966	31,670	29,670	29,636	29,319	31,863	31,545	32,372	32,543	31,813
検挙件数(件)		21,463	21,925	21,238	21,667	21,666	23,317	22,837	24,427	25,210	25,428
検挙人員(人)		21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	23,610	22,744	24,419	25,485	25,736
検挙率(%)		67.1	69.2	71.6	73.1	73.9	73.2	72.4	75.5	77.5	79.9

被疑者と被害者の関係別に検挙件数をみると、面識のない場合が微減傾向にあるのに対し、面識のある場合は増加傾向が続き、平成28年は面識のある場合が面識のない場合を上回った。とりわけ、被害者が被疑者の子・配偶者（内縁を含む。以下同じ。）である場合は増加傾向にあり、平成28年は19年に比べてそれぞれ543件・441.5%、3,099件・332.2%増加した。暴行の検挙件数に占める面識のない場合の割合は、平成19年の64.5%から28年には49.0%へ低下し、同期間中に被害者が被疑者の配偶者である場合の割合は4.4%から15.9%に上昇した。

図表：1-2-3-1-ア-2（被疑者と被害者の関係別暴行検挙件数 H19-H28 の推移）



区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙件数(件)		21,203	21,660	21,006	21,529	21,541	23,167	22,717	24,297	25,101	25,319
面識なし		13,686	13,577	13,104	12,922	12,926	13,111	12,745	12,866	12,660	12,408
面識あり		7,517	8,083	7,902	8,607	8,615	10,056	9,972	11,431	12,441	12,911
親族		1,617	1,924	1,973	2,492	2,667	3,483	3,485	4,498	5,621	6,147
うち配偶者		933	1,045	1,082	1,452	1,518	2,121	2,135	2,953	3,743	4,032
うち親		232	286	320	377	434	524	511	570	700	747
うち子		123	152	149	189	233	283	319	394	511	666
知人、友人		3,029	3,196	3,140	3,347	3,163	3,609	3,504	3,812	3,753	3,761
職場関係者		1,006	1,062	929	991	925	1,031	1,054	1,124	1,241	1,215
その他		1,865	1,901	1,860	1,777	1,860	1,933	1,929	1,997	1,826	1,788

※ 解決事件を除く。

年齢層別検挙人員の推移をみると、40歳代、60歳代及び70歳以上の検挙人員が増加傾向にある一方、14-19歳は微減傾向にあった。また、人口10万人当たりでみると、20歳以上の各層で増加傾向にあった。

図表：1-2-3-1-ア-3（年齢層別暴行検挙人員、
人口10万人当たり年齢層別暴行検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	23,610	22,744	24,419	25,485	25,736
14-19歳		1,593	1,548	1,333	1,288	1,213	1,496	1,492	1,367	1,247	1,113
人口10万人当たり		21.3	21.0	18.3	17.7	16.7	20.6	20.6	19.0	17.3	15.5
20-29歳		4,018	3,880	3,688	3,693	3,487	3,546	3,494	3,748	3,961	4,027
人口10万人当たり		26.7	26.3	25.6	26.5	25.7	26.6	26.7	29.1	31.4	32.1
30-39歳		5,281	5,289	4,846	5,084	4,897	5,115	4,637	4,988	5,061	5,241
人口10万人当たり		28.1	28.4	26.5	27.8	27.5	29.6	27.8	30.9	32.0	34.1
40-49歳		3,881	4,212	4,244	4,516	4,595	5,140	5,057	5,625	6,014	6,029
人口10万人当たり		24.3	26.0	25.9	26.7	26.6	29.1	28.0	30.6	32.3	31.7
50-59歳		3,885	3,822	3,318	3,313	3,208	3,324	3,243	3,460	3,727	3,730
人口10万人当たり		21.0	21.6	19.7	20.2	20.1	21.3	21.0	22.4	23.9	24.1
60-69歳		2,294	2,597	2,831	2,968	3,207	3,321	3,107	3,285	3,416	3,429
人口10万人当たり		14.1	15.3	15.9	16.1	17.3	18.0	16.9	18.1	18.7	18.6
70歳以上		856	1,031	1,116	1,214	1,392	1,668	1,714	1,946	2,059	2,167
人口10万人当たり		4.4	5.1	5.4	5.7	6.4	7.4	7.4	8.2	8.5	8.9

イ 傷害

傷害の認知件数は減少傾向にあり、平成28年は19年から6,621件・21.4%減少した。検挙率は上昇傾向にあり、平成28年は18年ぶりに80%を超え、80.4%となった。

図表：1-2-3-1-イ-1（傷害認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		30,986	28,386	26,545	26,634	25,922	28,053	27,864	26,653	25,183	24,365
検挙件数（件）		22,062	20,180	19,388	19,350	18,870	20,833	20,667	20,389	19,717	19,599
検挙人員（人）		25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	23,752	23,527	22,985	22,095	21,966
検挙率（%）		71.2	71.1	73.0	72.7	72.8	74.3	74.2	76.5	78.3	80.4

被疑者と被害者の関係別に検挙件数をみると、平成19年から28年までの間に、面識のない場合が2,730件・29.3%減少したのに対し、被害者が被疑者の配偶者である場合は1,313件・97.5%、子である場合は322件・132.5%増加した。その結果、全体に占める面識のない場合の割合は43.1%から33.9%に低下し、配偶者である割合は6.2%から13.7%に上昇した。

図表：1-2-3-1-イ-2（被疑者と被害者の関係別傷害検挙件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙件数(件)		21,589	19,724	18,991	19,093	18,591	20,590	20,444	20,180	19,558	19,427
面識なし		9,307	8,426	7,888	7,502	7,320	7,502	7,425	6,866	6,586	6,577
面識あり		12,282	11,298	11,103	11,591	11,271	13,088	13,019	13,314	12,972	12,850
親族		2,533	2,484	2,447	2,789	2,694	3,704	3,636	4,377	4,411	4,517
うち配偶者		1,346	1,339	1,282	1,523	1,415	2,183	2,154	2,697	2,652	2,659
うち親		394	427	408	458	502	565	633	677	697	688
うち子		243	217	253	294	283	345	304	434	470	565
知人、友人		5,762	5,055	5,084	5,335	5,264	5,711	5,726	5,347	5,091	4,860
職場関係者		1,676	1,572	1,486	1,447	1,423	1,599	1,749	1,692	1,759	1,831
その他		2,311	2,187	2,086	2,020	1,890	2,074	1,908	1,898	1,711	1,642

※ 解決事件を除く。

検挙人員を年齢層別にみると、14-19歳が減少傾向にあるのに対し、40歳代及び70歳以上は増加傾向が顕著であった。人口10万人当たりの年齢層別検挙人員の推移をみると、他の年齢層から突出して多かった14-19歳が大きく減少し、平成28年には20歳代が14-19歳を上回った。

図表：1-2-3-1-イ-3（年齢層別傷害検挙人員、
人口10万人当たり年齢層別傷害検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員(人)		25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	23,752	23,527	22,985	22,095	21,966
14-19歳		5,639	5,247	4,844	4,939	4,753	4,983	4,672	3,995	3,106	2,531
人口10万人当たり		75.5	71.3	66.5	67.9	65.4	68.8	64.7	55.6	43.0	35.2
20-29歳		5,196	4,638	4,497	4,102	4,056	4,332	4,426	4,355	4,384	4,443
人口10万人当たり		34.6	31.5	31.2	29.5	29.8	32.5	33.9	33.8	34.7	35.4
30-39歳		5,926	5,208	4,904	4,860	4,562	5,168	5,033	4,951	4,875	4,862
人口10万人当たり		31.5	28.0	26.8	26.6	25.6	30.0	30.2	30.7	30.8	31.6
40-49歳		3,572	3,455	3,479	3,594	3,700	4,277	4,391	4,655	4,649	4,880
人口10万人当たり		22.4	21.3	21.2	21.3	21.4	24.2	24.3	25.3	25.0	25.7
50-59歳		2,994	2,567	2,324	2,257	2,075	2,270	2,304	2,337	2,445	2,534
人口10万人当たり		16.2	14.5	13.8	13.7	13.0	14.5	14.9	15.1	15.6	16.4
60-69歳		1,605	1,523	1,632	1,709	1,797	1,917	1,922	1,839	1,783	1,796
人口10万人当たり		9.8	9.0	9.2	9.3	9.7	10.4	10.5	10.1	9.7	9.7
70歳以上		526	526	573	569	629	805	779	853	853	920
人口10万人当たり		2.7	2.6	2.8	2.7	2.9	3.6	3.4	3.6	3.5	3.8

(2) 窃盗犯（重要窃盗犯に該当する手口を除く。）

ア 車上ねらい

車上ねらいの認知・検挙件数及び検挙人員はいずれも減少傾向にあり、認知件数は昭和 36 年以来 55 年ぶりに 6 万件を下回った。認知件数を車両¹ 1 万台当たりでみると、平成 28 年は 3.7 件と、19 年の約 3 分の 1 となった。

被害車両の施錠状態別に認知件数をみると、施錠していたにもかかわらず盗まれた（施錠あり）件数が無施錠で盗まれた（施錠なし）件数に比べて多い傾向があったが、平成 19 年から 28 年までにそれぞれ 71.9%、51.8%減少した結果、27 年以降は逆転し、「施錠あり」が「施錠なし」を下回った。

被害車両の施錠状態別に検挙件数をみると、認知件数と同様に、「施錠あり」が「施錠なし」に比べて多い傾向があったが、平成 19 年から 28 年までにそれぞれ 80.5%、50.6%減少した結果、28 年は逆転した。

その結果、検挙率についても、従来は「施錠あり」が「施錠なし」に比べて高い傾向があったが、平成 28 年は、わずかではあるものの、「施錠なし」が「施錠あり」を上回った。

また、被害車両の施錠状態別に検挙人員 1 人当たりの検挙件数をみると、毎年、「施錠あり」は「施錠なし」に比べて多く、4 倍から 7 倍程度で推移した。

図表：1-2-3-2-A-1（車上ねらい認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分										
認知件数(件)	168,129	155,671	145,137	124,608	113,101	104,037	87,976	75,289	65,023	59,974
1万台当たり	10.7	9.9	9.3	7.9	7.2	6.6	5.5	4.7	4.1	3.7
施錠あり	104,857	99,167	90,365	75,639	67,094	61,652	48,094	39,653	32,027	29,460
施錠なし	63,272	56,504	54,772	48,969	46,007	42,385	39,882	35,636	32,996	30,514
検挙件数(件)	41,116	40,146	38,706	29,780	23,658	24,504	19,868	15,604	13,185	11,650
施錠あり	29,001	27,798	27,888	21,115	15,433	15,812	13,134	9,715	7,115	5,660
施錠なし	12,115	12,348	10,818	8,665	8,225	8,692	6,734	5,889	6,070	5,990
検挙人員(人)	2,344	2,258	2,290	2,186	2,128	1,979	1,775	1,674	1,554	1,464
施錠あり	769	694	679	655	491	498	378	362	319	276
施錠なし	1,575	1,564	1,611	1,531	1,637	1,481	1,397	1,312	1,235	1,188
検挙率(%)	24.5	25.8	26.7	23.9	20.9	23.6	22.6	20.7	20.3	19.4
施錠あり	27.7	28.0	30.9	27.9	23.0	25.6	27.3	24.5	22.2	19.2
施錠なし	19.1	21.9	19.8	17.7	17.9	20.5	16.9	16.5	18.4	19.6

¹ 自動車、二輪車（オートバイ）及び自転車の保有台数合計。二輪車台数は、一般社団法人全国軽自動車協会連合会資料から引用した各年 3 月末現在の軽二輪車及び小型二輪車の保有台数と総務省市町村税課税状況等の調による各年賦課期日現在の 50cc 以下、50cc 超～90cc 及び 90cc 超の原動機付自転車台数の和。自転車台数は、平成 14 年から 25 年までは一般財団法人自転車産業振興協会資料から引用した各年の推定保有台数で、26 年以降は 25 年と同数と仮定。以後、車両、二輪車又は自転車の台数に言及する際は、この例による。

施錠の有無・発生場所別に認知件数の推移をみると、いずれの場所においても「施錠あり」の減少率が高かった。また、施錠の有無にかかわらず、駐車（輪）場又は道路上における被害に比べて住宅における被害の減少率は低く、平成19年から28年の間に「施錠あり」で38.4%、「施錠なし」で23.9%の減少に止まった。

図表：1-2-3-2-A-2（施錠状態・発生場所別車上ねらい認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
施錠あり認知件数(件)		104,857	99,167	90,365	75,639	67,094	61,652	48,094	39,653	32,027	29,460
駐車（輪）場		76,305	72,414	65,740	53,129	46,593	40,825	30,262	24,606	18,985	18,071
道路上		10,614	8,970	7,758	6,489	6,042	5,335	4,243	3,318	2,616	2,552
住宅		9,847	10,157	9,706	9,641	9,173	10,249	8,807	7,949	7,254	6,068
その他		8,091	7,626	7,161	6,380	5,286	5,243	4,782	3,780	3,172	2,769
施錠なし認知件数(件)		63,272	56,504	54,772	48,969	46,007	42,385	39,882	35,636	32,996	30,514
駐車（輪）場		28,236	25,536	24,424	20,893	19,888	17,641	15,849	14,020	12,708	11,354
道路上		16,848	14,607	13,743	12,563	11,299	10,222	9,571	8,574	8,007	7,637
住宅		7,723	6,966	7,427	7,027	6,940	6,942	6,880	6,189	6,185	5,875
その他		10,465	9,395	9,178	8,486	7,880	7,580	7,582	6,853	6,096	5,648

被害品の推移をみると、平成19年に最も被害品数の多かったバッグ・財布類は、28年においても最多であることに変わりはないが、件数は4万5,364件・63.0%減少した。

図表：1-2-3-2-A-3（施錠状態別車上ねらい主な被害品数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
被害品数(品)		293,660	274,857	258,342	227,356	203,239	187,004	158,145	133,634	115,950	108,430
施錠あり		165,963	161,038	146,712	126,136	108,617	100,398	77,476	62,147	50,050	47,674
うちバッグ・財布類		37,228	36,032	31,135	26,604	23,201	22,488	17,401	14,217	11,222	11,363
うちカード・有価証券		28,573	25,777	23,175	20,829	17,471	14,944	12,396	9,853	8,756	7,850
うち機械類		19,075	19,398	18,539	15,576	15,862	15,075	12,314	11,186	8,731	8,195
携帯用電話機		4,407	4,348	3,732	3,101	2,455	2,343	1,809	1,407	1,035	1,030
建設機械		2,249	2,306	2,556	1,861	2,849	2,922	3,022	3,363	2,768	2,350
その他		12,419	12,744	12,251	10,614	10,558	9,810	7,483	6,416	4,928	4,815
うち運転免許証		10,267	9,041	8,711	7,636	6,503	6,006	5,150	4,313	3,819	3,392
うち車両用部品		14,960	15,265	14,563	12,835	9,827	8,260	5,162	3,367	2,391	1,983
カーナビ		9,497	10,446	9,852	9,119	6,876	5,906	3,338	2,042	1,394	1,093
カーステレオ		1,376	888	698	419	296	199	106	61	39	32
ナンバープレート		149	168	182	158	109	97	104	74	69	66
その他		3,938	3,763	3,831	3,139	2,546	2,058	1,614	1,190	889	792
施錠なし		127,697	113,819	111,630	101,220	94,622	86,606	80,669	71,487	65,900	60,756
うちバッグ・財布類		34,799	30,868	28,353	25,894	24,211	22,036	20,474	18,148	16,527	15,300
うちカード・有価証券		29,073	25,855	23,809	21,469	19,822	18,228	17,412	15,296	14,395	13,280
うち機械類		11,375	10,496	11,074	10,419	9,608	8,786	8,008	7,402	6,593	6,121
携帯用電話機		5,018	4,857	4,558	4,090	3,646	3,422	3,223	2,963	2,719	2,531
建設機械		552	585	823	663	849	774	722	817	735	672
その他		5,805	5,054	5,693	5,666	5,113	4,590	4,063	3,622	3,139	2,918
うち運転免許証		13,730	11,817	11,762	10,869	10,113	9,296	8,957	7,722	7,353	6,770
うち車両用部品		1,636	1,522	1,601	1,338	1,300	1,277	1,062	854	845	745
カーナビ		551	563	616	594	555	526	373	239	195	166
カーステレオ		154	107	68	45	37	35	21	16	11	5
ナンバープレート		80	83	61	46	53	51	43	43	37	35
その他		851	769	856	653	655	665	625	556	602	539

年齢層別検挙人員の推移をみると、平成 25 年までは毎年 14-19 歳が最多層であったが、26 年以降は 20 歳代又は 40 歳代が最多層であった。人口 10 万人当たりの年齢層別検挙人員の推移をみると、最多層は毎年 14-19 歳であった。

図表：1-2-3-2-ア-4（年齢層別車上ねらい検挙人員、
人口 10 万人当たり年齢層別車上ねらい検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		2,344	2,258	2,290	2,186	2,128	1,979	1,775	1,674	1,554	1,464
14-19歳		557	464	525	475	493	412	360	285	259	200
人口10万人当たり		7.5	6.3	7.2	6.5	6.8	5.7	5.0	4.0	3.6	2.8
20-29歳		454	400	407	403	348	360	319	297	286	263
人口10万人当たり		3.0	2.7	2.8	2.9	2.6	2.7	2.4	2.3	2.3	2.1
30-39歳		391	365	392	379	349	333	308	281	253	245
人口10万人当たり		2.1	2.0	2.1	2.1	2.0	1.9	1.8	1.7	1.6	1.6
40-49歳		287	355	306	324	308	324	257	297	281	280
人口10万人当たり		1.8	2.2	1.9	1.9	1.8	1.8	1.4	1.6	1.5	1.5
50-59歳		341	343	334	280	259	226	220	195	181	172
人口10万人当たり		1.8	1.9	2.0	1.7	1.6	1.4	1.4	1.3	1.2	1.1
60-69歳		226	235	235	222	246	225	204	198	174	198
人口10万人当たり		1.4	1.4	1.3	1.2	1.3	1.2	1.1	1.1	1.0	1.1
70歳以上		88	96	91	103	125	99	107	121	120	106
人口10万人当たり		0.4	0.5	0.4	0.5	0.6	0.4	0.5	0.5	0.5	0.4

イ 部品ねらい

部品ねらいの認知件数は減少傾向にあり、平成 28 年は 19 年に比べて 4 万 9,613 件・63.6%減の 2 万 8,403 件となった。検挙件数はほぼ横ばいで推移したが、平成 24 年以降減少に転じ、28 年には 19 年から 6,644 件・64.0%減少した。

検挙率は、17%を超えた平成 22、23 年を除き、12-14%で推移した。

図表：1-2-3-2-イ-1（部品ねらい認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		78,016	76,109	76,342	68,375	57,981	51,828	45,981	37,797	32,600	28,403
検挙件数(件)		10,382	10,591	9,359	11,783	10,022	6,959	6,306	4,760	4,528	3,738
検挙人員(人)		1,758	1,621	1,523	1,399	1,244	999	893	842	811	706
検挙率(%)		13.3	13.9	12.3	17.2	17.3	13.4	13.7	12.6	13.9	13.2

発生場所別に部品ねらいの認知件数の推移をみると、駐車（輪）場又は道路上における発生が平成 19 年から 28 年までの間にそれぞれ 72.5%、75.9%と大きく減少したのに対し、住宅における発生の減少率は 34.3%に止まった。

総務省の住宅・土地統計調査（平成 25 年）により住宅形態別に 1 万戸当たりの認知件数をみると、一戸建住宅が 0.9 件であったのに対し、4 階建以上共同住宅は 2.2 件、3 階建以下共同住宅は 2.1 件と、共同住宅は一戸建て住宅に比べて被害に遭いやすい状況であった。

図表：1-2-3-2-イ-2（発生場所別部品ねらい認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		78,016	76,109	76,342	68,375	57,981	51,828	45,981	37,797	32,600	28,403
うち駐車（輪）場		54,605	52,482	52,716	45,376	37,515	30,645	26,370	20,689	16,710	15,025
うち住宅		11,569	12,602	12,709	13,250	11,342	12,912	11,647	9,530	8,550	7,601
一戸建住宅		3,605	3,499	3,550	4,007	3,405	4,210	3,871	3,416	2,794	2,485
4 階建以上共同住宅		4,221	4,700	4,791	4,869	4,297	4,472	4,120	3,274	3,164	2,880
3 階建以下共同住宅		3,743	4,403	4,368	4,374	3,640	4,230	3,656	2,840	2,592	2,236
うち道路上		5,049	4,454	4,108	3,455	3,012	2,521	2,164	1,780	1,616	1,218
うち空き地		704	646	614	577	486	383	383	353	382	294

部品ねらいの被害品の推移をみると、毎年、92-95%を車両用部品が占めた。車両用部品の内訳をみると、平成 21、22 年を除く毎年、ナンバープレートが最多であった。平成 21、22 年に最多であったのはカーナビで、カーナビが全体に占める割合は、22 年の 29.9%をピークに、23 年以降は大きく低下し、28 年には 2.8%となった。

図表：1-2-3-2-I-3（部品ねらい被害品数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
被害品数（品）		84,605	82,082	83,470	74,134	62,253	55,498	48,425	39,316	33,630	29,258
車両用部品		79,034	76,361	77,371	68,737	57,902	51,636	45,145	36,925	31,814	27,681
ナンバープレート		25,569	23,207	21,869	20,745	20,482	19,256	17,817	15,509	13,529	12,629
カーナビ		21,309	22,292	24,137	22,155	13,182	10,491	6,637	2,196	1,223	833
カーステレオ		2,097	1,291	1,160	637	385	243	131	84	53	35
タイヤ・ホイール				7,121	5,938	5,791	5,900	5,425	4,049	2,790	2,372
その他		30,059	29,571	23,084	19,262	18,062	15,746	15,135	15,087	14,219	11,812
その他		5,571	5,721	6,099	5,397	4,351	3,862	3,280	2,391	1,816	1,577

※ タイヤ・ホイールの統計は平成21年開始。

年齢層別検挙人員の推移をみると、14-19歳が毎年最多層であり、人口10万人当たりでみても、14-19歳が他を大きく上回った。同年齢層の検挙人員が一貫して減少したのに対し、50歳代は平成27、28年と2年連続して前年から増加した。

図表：1-2-3-2-I-4（年齢層別部品ねらい検挙人員、
人口10万人当たり年齢層別部品ねらい検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		1,758	1,621	1,523	1,399	1,244	999	893	842	811	706
14-19歳		1,044	998	919	787	719	573	503	458	450	404
人口10万人当たり		14.0	13.6	12.6	10.8	9.9	7.9	7.0	6.4	6.2	5.6
20-29歳		316	228	264	222	171	134	130	123	111	89
人口10万人当たり		2.1	1.5	1.8	1.6	1.3	1.0	1.0	1.0	0.9	0.7
30-39歳		124	117	114	105	109	70	62	78	62	48
人口10万人当たり		0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.4	0.4	0.5	0.4	0.3
40-49歳		73	67	77	88	75	72	59	65	62	49
人口10万人当たり		0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3
50-59歳		83	76	58	70	62	52	35	34	36	42
人口10万人当たり		0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3
60-69歳		72	89	61	71	75	57	63	39	51	39
人口10万人当たり		0.4	0.5	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.2
70歳以上		46	46	30	56	33	41	41	45	39	35
人口10万人当たり		0.2	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1

ウ 万引き

万引きの認知・検挙件数は、平成 22 年以降一貫して減少し、28 年は 19 年と比べてそれぞれ 2 万 9, 213 件・20.6%、2 万 7, 643 件・26.1%減となった。平成 28 年の検挙率は 69.3%で、70%を下回ったのは元年以降では初めてのことであった。

図表：1-2-3-2-ウ-1（万引き認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	141,915	145,551	150,059	148,665	141,931	135,224	126,386	121,143	117,333	112,702
検挙件数(件)	105,774	105,986	108,802	107,684	104,516	97,841	89,910	86,784	82,557	78,131
検挙人員(人)	102,504	101,504	105,228	104,804	101,340	93,079	85,464	80,096	75,114	69,879
検挙率(%)	74.5	72.8	72.5	72.4	73.6	72.4	71.1	71.6	70.4	69.3

万引きの被害品をみると、毎年食料品が最多であった。平成 28 年の被害品数を 19 年と比較すると、食料品以外の被害品数は総じて 28.8%減少したのに対し、食料品の減少率は 9.2%にとどまっており、被害品全体に占める食料品の割合は、24 年以降 40%を上回った。

図表：1-2-3-2-ウ-2（万引き被害品数 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
被害品数(品)	160,882	164,034	168,906	167,159	159,218	150,629	141,258	135,407	130,744	125,860
食料品	57,670	60,545	63,794	64,472	62,829	60,724	57,037	55,741	54,576	52,375
その他	103,212	103,489	105,112	102,687	96,389	89,905	84,221	79,666	76,168	73,485

被疑者の年齢層別に被害品の種類・数の推移をみると、大きな変化はみられなかった。食料品は、毎年、全ての年齢層において最も多い被害品であった。平成 28 年における食料品の構成割合を年齢層別にみると、14-19 歳では 34.1%であったのが、年齢層が上がるほど高くなり、80 歳以上では 72.2%を占めた。また、食料品に次いで被害が多いのは、29 歳以下では化粧品、30 歳以上では衣料品であった。

図表：1-2-3-2-ウ-3 (検挙事件に係る被疑者の年齢層別万引き被害品数 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
被害品数(品)		121,203	120,796	123,848	122,449	118,693	110,181	101,440	97,878	92,449	87,068
うち食料品		53,466	55,642	58,547	59,135	58,404	55,665	52,289	50,902	49,088	46,696
14-19歳		30,595	28,285	31,120	29,489	26,702	20,227	16,919	14,229	11,744	9,291
うち食料品		6,806	7,006	8,262	8,015	7,974	6,233	5,567	4,815	4,130	3,167
うち化粧品		5,831	5,023	4,994	4,513	3,646	2,622	2,047	1,495	1,176	870
20-29歳		12,972	13,387	13,479	13,204	12,803	12,039	10,221	10,296	10,624	9,606
うち食料品		3,828	3,930	4,207	4,422	4,158	3,873	3,519	3,665	3,607	3,372
うち化粧品		1,645	1,933	1,781	1,778	1,746	1,513	1,094	1,294	1,693	1,335
30-39歳		13,119	13,376	13,218	12,678	12,486	11,541	10,561	10,432	9,539	9,779
うち食料品		4,578	4,902	5,187	5,312	5,040	4,894	4,478	4,244	4,011	4,001
うち衣料品		1,513	1,579	1,532	1,246	1,256	1,196	1,065	1,114	915	997
40-49歳		11,379	11,765	12,281	13,248	12,522	12,744	12,822	12,919	12,067	11,392
うち食料品		5,202	5,577	6,025	6,347	6,031	6,010	5,928	5,818	5,692	5,559
うち衣料品		1,136	1,298	1,155	1,190	1,129	1,209	1,114	1,126	1,025	1,055
50-59歳		15,957	15,258	14,813	14,368	13,210	12,639	11,571	11,511	11,022	10,702
うち食料品		9,272	9,025	8,950	8,426	7,887	7,291	6,717	6,236	6,221	5,908
うち衣料品		1,248	1,229	1,079	1,187	1,029	1,010	900	1,268	941	888
60-69歳		16,805	17,367	18,047	18,083	18,217	17,313	16,026	15,004	14,337	13,630
うち食料品		10,321	10,925	11,691	11,758	11,821	11,104	10,110	9,711	9,186	8,705
うち衣料品		1,081	1,093	1,170	1,100	1,129	1,086	1,013	954	1,005	872
70-79歳		15,545	16,122	15,645	15,596	16,386	16,831	16,245	15,889	15,467	14,486
うち食料品		10,129	10,547	10,436	10,613	10,956	11,368	10,962	10,912	10,630	10,077
うち衣料品		792	806	751	758	846	822	792	764	796	669
80歳以上		4,831	5,236	5,245	5,783	6,367	6,847	7,075	7,598	7,649	8,182
うち食料品		3,330	3,730	3,789	4,242	4,537	4,892	5,008	5,501	5,611	5,907
うち衣料品		226	222	198	235	247	270	288	307	304	320

※ 解決事件を除く。
 ※ 各年齢層における上位2品目を抽出。

年齢層別検挙人員の推移をみると、平成25年までは14-19歳が最も多かったが、26年には70歳代が、27、28年には60歳代及び70歳代がこれを上回った。人口10万人当たりでみると、毎年、14-19歳が最も多く、次いで70歳代が多かった。また、80歳以上のみ増加傾向であった。

図表：1-2-3-2-ウ-4 (年齢層別万引き検挙人員、
 人口10万人当たり年齢層別万引き検挙人員 H19-H28 の推移)

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員(人)		102,504	101,504	105,228	104,804	101,340	93,079	85,464	80,096	75,114	69,879
14-19歳		28,186	26,303	29,153	28,364	26,005	19,673	16,760	13,763	11,179	8,549
人口10万人当たり		377.2	357.2	400.2	389.7	357.8	271.5	231.9	191.6	154.7	118.8
20-29歳		9,949	9,442	9,850	9,685	9,145	8,326	7,399	7,259	7,044	6,410
人口10万人当たり		66.2	64.1	68.3	69.6	67.3	62.5	56.6	56.4	55.8	51.1
30-39歳		9,194	9,430	9,625	9,635	9,159	8,590	7,744	7,245	6,768	6,581
人口10万人当たり		48.9	50.7	52.6	52.7	51.4	49.8	46.4	44.9	42.8	42.8
40-49歳		8,819	9,076	9,538	10,000	9,621	9,745	9,302	9,054	8,749	8,390
人口10万人当たり		55.3	56.1	58.1	59.2	55.7	55.1	51.5	49.2	47.0	44.2
50-59歳		13,317	12,652	12,279	11,782	10,941	10,323	9,444	8,811	8,632	8,182
人口10万人当たり		72.0	71.6	72.8	71.7	68.6	66.0	61.1	57.0	55.2	53.0
60-69歳		14,647	15,290	15,887	15,902	15,979	15,037	13,828	12,886	12,032	11,548
人口10万人当たり		89.8	89.9	89.3	86.5	86.4	81.5	75.3	71.1	65.7	62.6
70-79歳		13,998	14,520	14,067	14,120	14,701	15,137	14,593	14,225	13,757	12,848
人口10万人当たり		112.1	114.7	110.6	108.5	110.3	110.9	105.0	100.2	97.3	92.2
80歳以上		4,394	4,791	4,829	5,316	5,789	6,248	6,394	6,853	6,953	7,371
人口10万人当たり		61.5	63.8	61.1	64.8	67.6	69.9	68.8	71.0	69.8	71.0

20歳以上の検挙人員について、前歴の有無及び性別に推移をみると、毎年、男性が女性より多く、女性は「前歴なし」が「前歴あり」を上回ったのに対し、男性は「前歴あり」が「前歴なし」を上回った。

図表：1-2-3-2-U-5（性・前歴の有無別 20歳以上万引き検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		74,343	75,227	76,109	76,456	75,379	73,434	68,723	66,361	63,972	61,358
男性		40,934	42,164	43,467	42,981	42,691	41,635	38,439	37,193	35,615	34,680
前歴なし		19,192	19,376	19,564	18,827	18,148	17,192	15,381	14,969	14,007	13,502
前歴あり		21,742	22,788	23,903	24,154	24,543	24,443	23,058	22,224	21,608	21,178
同一罪種の 前歴あり				18,707	19,250	19,693	19,874	18,822	18,204	17,880	17,588
同一罪種の 前歴なし				5,196	4,904	4,850	4,569	4,236	4,020	3,728	3,590
女性		33,409	33,063	32,642	33,475	32,688	31,799	30,284	29,168	28,357	26,678
前歴なし		20,391	19,651	19,346	19,217	18,549	17,414	16,029	15,255	14,664	13,627
前歴あり		13,018	13,412	13,296	14,258	14,139	14,385	14,255	13,913	13,693	13,051
同一罪種の 前歴あり				12,238	13,270	13,237	13,531	13,414	13,072	12,937	12,343
同一罪種の 前歴なし				1,058	988	902	854	841	841	756	708

※ 原則として検挙時の年齢が20歳以上の検挙人員に限る。

※ 同一罪種の前歴の有無に関する統計は平成21年開始。

平成28年の検挙事件について発生場所別にみると、全体の83.8%がスーパーマーケットで発生した。スーパーマーケットでの発生について、被疑者の国籍・スーパーの種類別に内訳をみると、日本人と韓国・朝鮮人は同一傾向（最も多い場所が総合スーパーで、全体の30%超。次いでコンビニエンスストアが多く、15%程度。ドラッグストアは7%程度。）を示すのに対し、ベトナム人や中国人はドラッグストアでの犯行が多く、コンビニエンスストアでの犯行が少ない傾向が見られた。

図表：1-2-3-2-U-6（主たる被疑者の国籍・発生場所別万引き検挙件数 H28）

区分	発生場所	スーパーマーケット						その他	合計	
		総合スーパー	コンビニエンスストア	ドラッグストア	ホームセンター	家電量販店	その他のスーパー			
検挙件数（件）		65,103	24,861	11,366	6,209	5,400	798	16,469	12,579	77,682
うち日本		61,591	23,522	11,011	5,428	5,188	749	15,693	11,760	73,351
うちベトナム		1,281	440	36	526	55	13	211	281	1,562
うち中国		753	338	32	126	56	11	190	163	916
うち韓国・朝鮮		741	295	125	60	56	13	192	164	905

※ 解決事件を除く。

※ 上位4国籍を抽出。

※ 中国に、「台湾」及び「香港等」は含まない。

エ オートバイ盗

オートバイ盗の認知件数は加速度的に減少しており、平成28年は19年に比べて70.7%減、27年に比べて31.5%減の2万4,304件となった。検挙件数・検挙人員も減少傾向で、鍵の状態別にみると、「キーなし」が「キーあり」より減少率が高かった。平成28年の検挙率は、「キーあり」「キーなし」ともに19年以降で最高であった。

図表：1-2-3-2-エ-1（鍵の状態別オートバイ盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分										
認知件数(件)	83,028	80,857	82,811	74,278	68,852	60,405	51,442	43,720	35,486	24,304
キーあり	19,686	18,587	18,585	17,492	16,541	14,694	13,234	11,613	9,418	6,737
キーなし	63,342	62,270	64,226	56,786	52,311	45,711	38,208	32,107	26,068	17,567
検挙件数(件)	10,161	8,930	9,437	7,811	8,037	6,674	5,618	5,152	3,994	3,690
キーあり	3,202	2,862	3,021	2,864	2,764	2,462	2,327	2,049	1,665	1,507
キーなし	6,959	6,068	6,416	4,947	5,273	4,212	3,291	3,103	2,329	2,183
検挙人員(人)	7,131	6,062	6,194	5,954	5,270	4,554	4,057	3,463	2,743	2,246
キーあり	3,163	2,610	2,757	2,766	2,597	2,193	2,000	1,853	1,452	1,221
キーなし	3,968	3,452	3,437	3,188	2,673	2,361	2,057	1,610	1,291	1,025
検挙率(%)	12.2	11.0	11.4	10.5	11.7	11.0	10.9	11.8	11.3	15.2
キーあり	16.3	15.4	16.3	16.4	16.7	16.8	17.6	17.6	17.7	22.4
キーなし	11.0	9.7	10.0	8.7	10.1	9.2	8.6	9.7	8.9	12.4

排気量別被害品数をみると、毎年、実数及び保有台数千台当たりいずれも50cc未満が50cc超を上回った。平成28年の被害品数は、19年に比べて、50cc未満が4万7,930件・74.4%、50cc超が9,915件・56.8%減少した。

図表：1-2-3-2-エ-2（排気量別オートバイ千台当たりオートバイ盗被害品数 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分										
50cc超被害品数(品)	17,457	17,279	18,666	17,309	15,456	14,225	12,170	11,341	10,662	7,542
千台当たり	3.6	3.5	3.7	3.4	3.1	2.8	2.4	2.2	2.0	1.4
50cc未満被害品数	64,391	62,446	62,986	56,022	52,462	45,245	38,486	31,511	24,217	16,461
千台当たり	7.9	7.9	8.2	7.5	7.3	6.6	5.8	4.9	3.9	2.8

鍵の状態別に被害オートバイの還付率をみると、「キーなし」に比べて、「キーあり」が高い傾向があった。

図表：1-2-3-2-E-3（鍵の状態別オートバイ盗被害車両還付状況 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
キーあり	認知件数(件)		19,686	18,587	18,585	17,492	16,541	14,694	13,234	11,613	9,418	6,737
	還付件数(件)		10,182	9,628	9,335	9,173	8,961	8,217	7,508	6,782	5,403	4,144
	還付率(%)		51.7	51.8	50.2	52.4	54.2	55.9	56.7	58.4	57.4	61.5
キーなし	認知件数		63,342	62,270	64,226	56,786	52,311	45,711	38,208	32,107	26,068	17,567
	還付件数		24,458	22,434	22,086	19,333	18,880	17,547	15,731	12,934	9,642	7,120
	還付率		38.6	36.0	34.4	34.0	36.1	38.4	41.2	40.3	37.0	40.5

※ 還付率は、還付年の認知件数を基に算出した。

年齢層別検挙人員の推移をみると、毎年、14-19歳が90%超を占めた。人口10万人当たりでも、14-19歳が突出して多く、鍵の状態にかかわらず、一貫して15歳がピークであった。

図表：1-2-3-2-E-4（鍵の状態・年齢層別オートバイ盗検挙人員、
人口10万人当たり鍵の状態・年齢層別オートバイ盗検挙人員 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員(人)			7,131	6,062	6,194	5,954	5,270	4,554	4,057	3,463	2,743	2,246
キーあり			3,163	2,610	2,757	2,766	2,597	2,193	2,000	1,853	1,452	1,221
14-19歳			2,993	2,472	2,611	2,615	2,474	2,072	1,899	1,766	1,373	1,144
人口10万人当たり			40.1	33.6	35.8	35.9	34.0	28.6	26.3	24.6	19.0	15.9
14歳			640	523	612	676	625	513	458	463	302	257
人口10万人当たり			53.7	43.3	50.7	57.0	52.4	42.8	38.8	39.3	25.7	22.2
15歳			985	811	810	824	767	651	569	586	402	354
人口10万人当たり			81.2	68.1	67.1	67.4	64.7	54.6	47.5	49.7	33.5	30.2
16歳			806	712	712	671	682	532	517	436	399	315
人口10万人当たり			66.5	58.7	59.8	54.6	55.9	44.9	43.3	36.4	33.2	26.2
17歳			385	274	304	284	269	242	246	193	182	130
人口10万人当たり			31.1	22.6	25.1	23.6	21.9	19.8	20.7	16.2	14.9	10.8
18歳			139	105	129	117	95	95	76	69	59	65
人口10万人当たり			10.8	8.4	10.6	9.6	7.9	7.7	6.2	5.8	4.8	5.3
19歳			38	47	44	43	36	39	33	19	29	23
人口10万人当たり			2.9	3.6	3.5	3.5	2.9	3.2	2.7	1.5	2.4	1.9
20-29歳			118	87	95	99	75	80	67	50	47	53
人口10万人当たり			0.8	0.6	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4
30歳以上			52	51	51	52	48	41	34	37	32	24
人口10万人当たり			0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
キーなし			3,968	3,452	3,437	3,188	2,673	2,361	2,057	1,610	1,291	1,025
14-19歳			3,760	3,243	3,241	2,931	2,469	2,210	1,933	1,493	1,203	916
人口10万人当たり			50.3	44.0	44.5	40.3	34.0	30.5	26.8	20.8	16.6	12.7
14歳			920	789	815	796	652	576	520	335	287	204
人口10万人当たり			77.2	65.3	67.6	67.2	54.7	48.1	44.1	28.4	24.5	17.6
15歳			1,233	1,047	1,085	938	753	732	633	521	381	284
人口10万人当たり			101.6	87.9	89.8	76.8	63.5	61.4	52.8	44.2	31.7	24.2
16歳			947	793	788	686	627	535	481	386	302	229
人口10万人当たり			78.1	65.4	66.2	55.8	51.4	45.1	40.3	32.2	25.1	19.1
17歳			437	406	390	313	280	234	204	154	141	124
人口10万人当たり			35.3	33.5	32.2	26.0	22.8	19.2	17.2	12.9	11.6	10.3
18歳			145	141	117	142	105	80	70	59	60	50
人口10万人当たり			11.3	11.3	9.6	11.6	8.7	6.5	5.7	4.9	4.9	4.1
19歳			78	67	46	56	52	53	25	38	32	25
人口10万人当たり			5.9	5.2	3.7	4.6	4.2	4.4	2.0	3.1	2.6	2.0
20-29歳			149	149	124	158	130	97	73	81	49	63
人口10万人当たり			1.0	1.0	0.9	1.1	1.0	0.7	0.6	0.6	0.4	0.5
30歳以上			59	60	72	99	74	54	51	36	39	46
人口10万人当たり			0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0

14-19 歳の検挙人員について、更に学職別にみると、「キーなし」の最多層が一貫して中学生であったのに対し、「キーあり」は年により変動し、中学生又は高校生が最多層であった。

図表：1-2-3-2-エ-5（鍵の状態・学職別 14-19 歳オートバイ盗検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
14-19歳検挙人員(人)		6,753	5,715	5,852	5,546	4,943	4,282	3,832	3,259	2,576	2,060
キーあり		2,993	2,472	2,611	2,615	2,474	2,072	1,899	1,766	1,373	1,144
中学生		1,033	828	921	1,043	962	816	692	728	474	403
高校生		1,241	985	1,020	1,003	925	781	754	682	553	457
その他		719	659	670	569	587	475	453	356	346	284
キーなし		3,760	3,243	3,241	2,931	2,469	2,210	1,933	1,493	1,203	916
中学生		1,475	1,262	1,270	1,266	1,017	915	814	574	468	343
高校生		1,276	1,059	1,076	953	785	720	663	516	389	312
その他		1,009	922	895	712	667	575	456	403	346	261

オ 自転車盗

自転車盗の認知件数は減少傾向にあるが、施錠状態別にみると、「施錠あり」が一貫して減少したのに対し、「施錠なし」が減少したのは平成 23 年以降であった。平成 19、20 年は「施錠あり」が「施錠なし」を上回ったのに対し、21 年以降は「施錠なし」が「施錠あり」を上回った。

検挙件数・人員は、毎年、「施錠なし」の方が多く、検挙率も高かった。

図表：1-2-3-2-オ-1（施錠状態別自転車盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分										
認知件数(件)	395,344	395,495	392,098	376,066	349,215	316,063	303,273	292,221	260,530	236,215
施錠あり	209,312	201,081	195,975	178,276	154,460	133,440	122,764	121,884	111,198	103,423
施錠なし	186,032	194,414	196,123	197,790	194,755	182,623	180,509	170,337	149,332	132,792
検挙件数(件)	28,243	28,053	26,747	24,752	21,302	19,251	16,560	15,320	14,103	13,587
施錠あり	10,925	11,025	9,855	9,085	6,827	6,271	5,180	4,964	4,745	4,784
施錠なし	17,318	17,028	16,892	15,667	14,475	12,980	11,380	10,356	9,358	8,803
検挙人員(人)	23,682	20,872	20,378	19,051	16,541	14,526	12,311	11,073	9,553	8,602
施錠あり	7,073	6,037	5,550	5,127	3,823	3,191	2,471	2,186	1,805	1,584
施錠なし	16,609	14,835	14,828	13,924	12,718	11,335	9,840	8,887	7,748	7,018
検挙率(%)	7.1	7.1	6.8	6.6	6.1	6.1	5.5	5.2	5.4	5.8
施錠あり	5.2	5.5	5.0	5.1	4.4	4.7	4.2	4.1	4.3	4.6
施錠なし	9.3	8.8	8.6	7.9	7.4	7.1	6.3	6.1	6.3	6.6

施錠状態・発生場所別に平成 19 年と 28 年の認知件数を比較すると、施錠の有無にかかわらず、住宅における被害が増加しており、その内訳をみると、一戸建住宅における発生が減少したのに対して共同住宅における発生は増加した。とりわけ共同住宅における「施錠なし」は、4 階建以上で 45.3%、3 階建以下で 25.9%と大きく増加した。

なお、総務省の住宅・土地統計調査によれば、平成 15 年から 25 年にかけて住宅総数は 11.2%、うち共同住宅は 15.4%、それぞれ増加したところであり、共同住宅における被害の増加は、共同住宅自体の増加のみによるものではないといえる。

図表：1-2-3-2-オ-2（施錠状態・発生場所別自転車盗認知件数 H19-H28 の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分											
施錠あり認知件数(件)		209,312	201,081	195,975	178,276	154,460	133,440	122,764	121,884	111,198	103,423
駐車(輪)場		111,082	105,903	102,607	90,222	76,557	63,718	58,265	56,903	50,470	45,500
道路上		46,619	42,591	39,015	34,591	30,591	26,471	23,694	23,357	19,516	17,601
住宅		30,232	32,172	34,781	36,271	32,972	30,219	28,677	30,610	31,205	31,311
一戸建住宅		4,973	5,041	5,784	5,730	5,529	5,311	5,449	5,583	4,960	4,831
4階建以上共同住宅		14,839	15,624	17,089	17,963	15,914	14,300	13,240	14,281	15,106	15,833
3階建以下共同住宅		10,420	11,507	11,908	12,578	11,529	10,608	9,988	10,746	11,139	10,647
スーパーマーケット		3,888	3,765	3,171	3,145	2,463	2,236	2,205	1,977	1,806	1,710
学校・幼稚園		4,229	3,797	3,738	3,320	2,570	1,975	1,595	1,544	1,452	1,386
駅		2,627	2,397	2,421	2,025	1,369	1,544	1,269	954	895	745
その他		10,635	10,456	10,242	8,702	7,938	7,277	7,059	6,539	5,854	5,170
施錠なし認知件数(件)		186,032	194,414	196,123	197,790	194,755	182,623	180,509	170,337	149,332	132,792
駐車(輪)場		85,292	88,291	87,569	86,905	85,472	78,662	77,621	72,172	62,237	54,813
道路上		38,720	38,612	38,228	36,619	35,344	31,502	29,209	27,011	22,650	19,185
住宅		36,879	41,525	44,418	48,927	49,849	49,344	50,856	51,132	47,190	43,126
一戸建住宅		17,545	18,705	20,094	21,251	22,070	21,878	23,010	22,395	19,335	16,984
4階建以上共同住宅		9,283	11,185	12,038	14,149	13,987	13,692	13,610	14,312	14,152	13,489
3階建以下共同住宅		10,051	11,635	12,286	13,527	13,792	13,774	14,236	14,425	13,703	12,653
スーパーマーケット		4,585	4,795	4,320	4,516	4,385	4,331	4,380	3,851	3,221	3,062
学校・幼稚園		6,181	5,945	6,027	6,084	5,155	4,411	4,139	3,712	3,423	3,278
駅		1,544	1,704	1,773	1,619	1,384	1,591	1,622	1,337	1,125	1,083
その他		12,831	13,542	13,788	13,120	13,166	12,782	12,682	11,122	9,486	8,245

施錠状態別に被害自転車の還付率をみると、「施錠あり」に比べて「施錠なし」が高く、平成26年から3年連続で50%を超えた。

図表：1-2-3-2-オ-3（施錠状態別自転車盗被害車両還付状況 H19-H28 の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分											
施錠あり	認知件数(件)	209,312	201,081	195,975	178,276	154,460	133,440	122,764	121,884	111,198	103,423
	還付件数(件)	81,150	76,117	75,007	69,450	58,720	50,866	49,578	52,268	47,043	44,540
	還付率(%)	38.8	37.9	38.3	39.0	38.0	38.1	40.4	42.9	42.3	43.1
施錠なし	認知件数	186,032	194,414	196,123	197,790	194,755	182,623	180,509	170,337	149,332	132,792
	還付件数	84,390	85,960	88,226	87,766	85,562	81,689	84,218	87,842	78,972	72,754
	還付率	45.4	44.2	45.0	44.4	43.9	44.7	46.7	51.6	52.9	54.8

※ 還付率は、還付年の認知件数を基に算出した。

被疑者の年齢層別に検挙人員の推移をみると、毎年、14-19歳が最も多かった。さらに、施錠状態別にみると、いずれの年齢層も減少傾向ではあるものの、「施錠あり」の40歳以上並びに「施錠なし」の20-24歳及び60歳以上は下げ止まりがみられた。

図表：1-2-3-2-オ-4（施錠状態・年齢層別自転車盗検挙人員、
人口10万人当たり施錠状態・年齢層別自転車盗検挙人員 H19-H28の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分											
検挙人員（人）		23,682	20,872	20,378	19,051	16,541	14,526	12,311	11,073	9,553	8,602
施錠あり		7,073	6,037	5,550	5,127	3,823	3,191	2,471	2,186	1,805	1,584
14-19歳		4,612	3,814	3,525	3,196	2,305	1,836	1,430	1,184	895	673
人口10万人当たり		61.7	51.8	48.4	43.9	31.7	25.3	19.8	16.5	12.4	9.4
20-24歳		687	597	529	551	409	349	265	261	228	218
人口10万人当たり		9.5	8.4	7.7	8.4	6.4	5.6	4.3	4.2	3.7	3.5
25-29歳		267	257	214	209	175	174	116	133	90	135
人口10万人当たり		3.4	3.4	2.9	2.8	2.4	2.5	1.7	2.0	1.4	2.1
30-39歳		306	311	314	255	242	208	171	149	139	145
人口10万人当たり		1.6	1.7	1.7	1.4	1.4	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9
40-49歳		266	225	231	219	146	158	111	123	117	112
人口10万人当たり		1.7	1.4	1.4	1.3	0.8	0.9	0.6	0.7	0.6	0.6
50-59歳		386	329	273	240	165	152	97	109	97	92
人口10万人当たり		2.1	1.9	1.6	1.5	1.0	1.0	0.6	0.7	0.6	0.6
60-69歳		352	318	290	279	229	187	165	122	126	98
人口10万人当たり		2.2	1.9	1.6	1.5	1.2	1.0	0.9	0.7	0.7	0.5
70歳以上		197	186	174	178	152	127	116	105	113	111
人口10万人当たり		1.0	0.9	0.8	0.8	0.7	0.6	0.5	0.4	0.5	0.5
施錠なし		16,609	14,835	14,828	13,924	12,718	11,335	9,840	8,887	7,748	7,018
14-19歳		9,046	8,200	7,941	7,502	6,728	5,938	4,917	4,288	3,306	2,689
人口10万人当たり		121.1	111.4	109.0	103.1	92.6	81.9	68.0	59.7	45.7	37.4
20-24歳		2,449	2,090	2,201	2,043	1,950	1,752	1,659	1,506	1,489	1,505
人口10万人当たり		33.8	29.4	31.8	31.3	30.6	27.9	26.7	24.3	24.4	24.5
25-29歳		1,000	875	906	878	825	788	705	667	634	606
人口10万人当たり		12.8	11.5	12.1	11.9	11.4	11.2	10.3	10.0	9.7	9.5
30-39歳		1,093	1,008	1,111	1,041	931	853	828	762	724	719
人口10万人当たり		5.8	5.4	6.1	5.7	5.2	4.9	5.0	4.7	4.6	4.7
40-49歳		740	698	755	650	622	572	541	532	519	460
人口10万人当たり		4.6	4.3	4.6	3.8	3.6	3.2	3.0	2.9	2.8	2.4
50-59歳		1,008	807	769	698	617	498	427	384	332	327
人口10万人当たり		5.5	4.6	4.6	4.2	3.9	3.2	2.8	2.5	2.1	2.1
60-69歳		821	734	734	658	622	537	418	429	380	375
人口10万人当たり		5.0	4.3	4.1	3.6	3.4	2.9	2.3	2.4	2.1	2.0
70歳以上		452	423	411	454	423	397	345	319	364	337
人口10万人当たり		2.3	2.1	2.0	2.1	1.9	1.8	1.5	1.3	1.5	1.4

14-19歳の検挙人員について、施錠状態・年齢別（1歳刻み）に人口10万人当たりの検挙人員をみると、17-19歳に比べて14-16歳が多い傾向がみられた。

図表：1-2-3-2-オ-5（施錠状態・年齢別14-19歳自転車盗検挙人員、人口10万人当たり施錠状態・年齢別14-19歳自転車盗検挙人員H19-H28の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
14-19歳検挙人員(人)		13,658	12,014	11,466	10,698	9,033	7,774	6,347	5,472	4,201	3,362
施錠あり		4,612	3,814	3,525	3,196	2,305	1,836	1,430	1,184	895	673
人口10万人当たり		61.7	51.8	48.4	43.9	31.7	25.3	19.8	16.5	12.4	9.4
14歳		1,119	907	953	891	580	470	426	328	192	132
人口10万人当たり		94.0	75.1	79.0	75.2	48.6	39.2	36.1	27.8	16.4	11.4
15歳		1,264	1,009	972	779	629	471	364	268	230	175
人口10万人当たり		104.2	84.7	80.5	63.7	53.0	39.5	30.4	22.7	19.2	14.9
16歳		1,095	907	760	676	503	410	263	279	193	150
人口10万人当たり		90.3	74.8	63.9	55.0	41.2	34.6	22.0	23.3	16.1	12.5
17歳		578	477	418	391	278	251	179	149	137	91
人口10万人当たり		46.7	39.4	34.5	32.4	22.6	20.6	15.1	12.5	11.2	7.6
18歳		334	303	231	275	157	120	112	82	83	66
人口10万人当たり		26.0	24.3	19.0	22.5	13.0	9.7	9.1	6.9	6.8	5.4
19歳		222	211	191	184	158	114	86	78	60	59
人口10万人当たり		16.7	16.3	15.2	15.2	12.8	9.4	6.9	6.3	4.9	4.8
施錠なし		9,046	8,200	7,941	7,502	6,728	5,938	4,917	4,288	3,306	2,689
人口10万人当たり		121.1	111.4	109.0	103.1	92.6	81.9	68.0	59.7	45.7	37.4
14歳		1,736	1,621	1,721	1,612	1,352	1,219	1,062	852	605	427
人口10万人当たり		145.8	134.2	142.7	136.0	113.3	101.8	90.1	72.3	51.6	36.9
15歳		2,192	1,883	1,847	1,679	1,573	1,295	1,071	952	697	500
人口10万人当たり		180.7	158.1	152.9	137.4	132.6	108.5	89.4	80.7	58.0	42.6
16歳		2,016	1,849	1,695	1,601	1,437	1,355	1,027	884	703	548
人口10万人当たり		166.3	152.4	142.4	130.3	117.7	114.3	86.1	73.8	58.5	45.6
17歳		1,280	1,211	1,085	1,011	907	803	711	616	453	425
人口10万人当たり		103.4	100.0	89.5	83.9	73.9	65.8	59.9	51.6	37.1	35.3
18歳		985	848	840	836	751	646	535	476	409	390
人口10万人当たり		76.7	68.1	69.1	68.4	62.1	52.4	43.5	39.8	33.6	31.7
19歳		837	788	753	763	708	620	511	508	439	399
人口10万人当たり		62.8	60.8	60.1	62.9	57.6	51.0	41.2	41.0	36.2	32.4

14-19歳の検挙人員について、更に学職別にみると、「施錠なし」の最多層が一貫して高校生であるのに対し、「施錠あり」の最多層はおおむね高校生であるも、中学生となった年もあった。

図表：1-2-3-2-オ-6（施錠状態・学職別14-19歳自転車盗検挙人員H19-H28の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
14-19歳検挙人員(人)		13,658	12,014	11,466	10,698	9,033	7,774	6,347	5,472	4,201	3,362
施錠あり		4,612	3,814	3,525	3,196	2,305	1,836	1,430	1,184	895	673
中学生		1,609	1,307	1,390	1,211	854	682	579	469	293	219
高校生		2,119	1,734	1,463	1,372	984	776	541	439	382	282
その他		884	773	672	613	467	378	310	276	220	172
施錠なし		9,046	8,200	7,941	7,502	6,728	5,938	4,917	4,288	3,306	2,689
中学生		2,544	2,350	2,522	2,285	1,971	1,760	1,533	1,261	905	629
高校生		4,248	3,736	3,404	3,319	2,984	2,581	2,080	1,793	1,364	1,160
その他		2,254	2,114	2,015	1,898	1,773	1,597	1,304	1,234	1,037	900

カ 組織窃盗事件

平成 28 年中に都道府県警察が認定した組織窃盗事件¹は 12 件で、警察庁登録組織窃盗事件²はなかった。

図表：1-2-3-2-カ-1（組織窃盗事件数 H19-H28 の推移）

区分	年次										
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
都道府県警察が認定した組織窃盗事件数(件)	30	30	21	29	11	14	9	9	11	12	
うち警察庁登録事件	1	2	2	6	3	2	2	2	2	0	
終結事件数	30	30	21	29	11	14	9	8	10	1	
うち警察庁登録事件	1	2	2	6	3	2	2	2	2	0	
捜査中の事件数	0	0	0	0	0	0	0	1	1	11	
うち警察庁登録事件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※ 実務統計による。

※ 終結・捜査中の区分は平成28年12月末現在の状況。

¹ 組織窃盗事件とは、多数の被疑者が、首魁による指揮統制の下に、下見、窃取、盗品の運搬、処分等の各行為を分担又は共同して行う窃盗犯罪をいう。

² 平成 9 年 10 月、警察庁では、組織窃盗事件登録要領を制定し、各都道府県警察が認定した組織窃盗事件のうち、特に重要な事件を、「警察庁登録組織窃盗事件」として、全国警察に情報提供を求めるなど、組織の壊滅を主眼とする捜査を推進している。

(3) 知能犯

知能犯の認知件数は平成 23 年まで、検挙件数は 26 年まで減少傾向にあったが、その後は横ばいから微増傾向で推移した。

検挙率は、平成 22 年をピークに低下していたが、26 年を底に上昇に転じた。

図表：1-2-3-3-1（知能犯認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
知能犯	認知件数(件)	75,999	73,451	53,222	44,544	40,894	40,235	43,141	46,027	43,622	45,778
	検挙件数(件)	33,878	36,979	34,147	29,688	26,433	24,105	22,060	20,355	20,742	22,276
	検挙人員(人)	15,264	15,145	15,433	14,138	13,262	13,665	13,523	13,125	13,016	12,876
	検挙率(%)	44.6	50.3	64.2	66.6	64.6	59.9	51.1	44.2	47.5	48.7
詐欺	認知件数	67,787	64,558	45,318	37,659	34,720	34,762	38,302	41,523	39,432	40,990
	検挙件数	27,963	30,277	28,753	24,897	22,169	20,264	18,534	17,165	17,613	18,582
	検挙人員	12,113	12,036	12,542	11,306	10,569	10,997	10,827	10,489	10,502	10,360
	検挙率	41.3	46.9	63.4	66.1	63.9	58.3	48.4	41.3	44.7	45.3
偽造	認知件数	5,941	6,544	5,830	5,008	4,372	3,596	3,020	2,665	2,550	3,176
	検挙件数	4,442	5,097	3,992	3,429	2,915	2,497	2,189	1,853	1,866	2,467
	検挙人員	1,898	1,810	1,710	1,617	1,491	1,466	1,562	1,397	1,350	1,379
	検挙率	74.8	77.9	68.5	68.5	66.7	69.4	72.5	69.5	73.2	77.7
横領	認知件数	2,157	2,220	1,987	1,763	1,699	1,754	1,714	1,723	1,536	1,513
	検挙件数	1,358	1,485	1,324	1,259	1,252	1,256	1,242	1,245	1,165	1,149
	検挙人員	1,104	1,140	1,073	1,091	1,060	1,078	1,032	1,132	1,045	1,021
	検挙率	63.0	66.9	66.6	71.4	73.7	71.6	72.5	72.3	75.8	75.9
その他	認知件数	114	129	87	114	103	123	105	116	104	99
	検挙件数	115	120	78	103	97	88	95	92	98	78
	検挙人員	149	159	108	124	142	124	102	107	119	116
	検挙率	100.9	93.0	89.7	90.4	94.2	71.5	90.5	79.3	94.2	78.8

ア 詐欺

減少傾向にあった詐欺の認知件数は、平成 23 年に下げ止まり、以後は微増傾向で推移した。平成 23 年から 28 年にかけて、詐欺の認知件数は 6,270 件・18.1%増加したが、同期間中、振り込め詐欺（恐喝を除く。）は 7,367 件・118.2%、売り付け¹は 5,040 件・140.6%それぞれ増加し、一方で無銭は 3,692 件・43.4%減少した。

検挙件数は平成 21 年以降一貫して減少していたが、27、28 年は 2 年連続して増加した。また、検挙率は平成 23 年以降低下傾向にあったが、27、28 年は 2 年連続して上昇した。

図表：1-2-3-3-A-1（詐欺認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		67,787	64,558	45,318	37,659	34,720	34,762	38,302	41,523	39,432	40,990
うち振り込め詐欺				8,081	6,603	6,235	6,343	9,199	11,255	12,738	13,602
うち売り付け		12,117	6,680	4,816	4,132	3,585	3,776	6,711	9,612	7,841	8,625
うち無銭		11,535	10,599	10,708	9,253	8,516	8,095	7,117	5,904	5,461	4,824
検挙件数（件）		27,963	30,277	28,753	24,897	22,169	20,264	18,534	17,165	17,613	18,582
うち振り込め詐欺				1,587	2,474	2,419	2,311	2,518	2,350	3,555	3,913
うち売り付け		3,147	2,644	1,710	1,657	1,799	1,420	1,223	1,705	1,603	1,216
うち無銭		6,736	6,321	6,535	5,787	5,283	4,991	4,285	3,500	3,245	3,074
検挙人員（人）		12,113	12,036	12,542	11,306	10,569	10,997	10,827	10,489	10,502	10,360
うち振り込め詐欺				692	649	773	1,027	1,212	1,485	2,080	2,163
うち売り付け		372	355	330	419	350	376	437	518	499	405
うち無銭		5,357	5,166	5,446	4,878	4,190	3,997	3,470	2,863	2,718	2,518
検挙率（%）		41.3	46.9	63.4	66.1	63.9	58.3	48.4	41.3	44.7	45.3
うち振り込め詐欺				19.6	37.5	38.8	36.4	27.4	20.9	27.9	28.8
うち売り付け		26.0	39.6	35.5	40.1	50.2	37.6	18.2	17.7	20.4	14.1
うち無銭		58.4	59.6	61.0	62.5	62.0	61.7	60.2	59.3	59.4	63.7

※ 振り込め詐欺に関する犯罪統計は平成21年開始。

¹ 商品の売却等を装い、前金又は内金名義で金品をだまし取るもの、広告や工事をしてやると称してその代金又は手付金をだまし取るもの、品質等を偽って担保に供するなどにより金品をだまし取るもの、消防署員を装って消火器を売り付けるもの等、売り付けを口実として金品をだまし取る手口をいう。

(7) 特殊詐欺¹

特殊詐欺の認知件数は平成 23 年から 28 年まで一貫して増加した。

特殊詐欺は、振り込め詐欺（オレオレ詐欺²、架空請求詐欺³、融資保証金詐欺⁴及び還付金等詐欺⁵）と振り込め詐欺以外の特殊詐欺⁶に大別される。

手口別にみると、毎年オレオレ詐欺の発生は多く、同手口が全体に占める割合は、平成 24 年以降 40% 台で推移した。同手口の認知件数は平成 25 年以降微増傾向にあったが、28 年は前年から 75 件・1.3% 減少した。また、還付金等詐欺の認知件数は一貫して増加し、平成 28 年の認知件数は 23 年から 3,386 件・1143.9%、27 年から 1,306 件・55.0% 増となった。

図表：1-2-3-3-A-2（手口別特殊詐欺認知件数 H23-H28 の推移）

区分	年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28
特殊詐欺認知件数（件）		7,216	8,693	11,998	13,392	13,824	14,154
うち既遂		6,939	8,132	11,161	12,444	12,769	13,253
振り込め詐欺		6,233	6,348	9,204	11,256	12,741	13,605
うち既遂		5,964	5,902	8,473	10,398	11,752	12,729
オレオレ詐欺		4,656	3,634	5,396	5,557	5,828	5,753
うち既遂		4,411	3,261	4,745	4,855	5,134	5,112
架空請求詐欺		756	1,177	1,522	3,180	4,097	3,742
うち既遂		735	1,115	1,463	3,045	3,821	3,541
融資保証金詐欺		525	404	469	591	440	428
うち既遂		524	403	468	590	440	426
還付金等詐欺		296	1,133	1,817	1,928	2,376	3,682
うち既遂		294	1,123	1,797	1,908	2,357	3,650
振り込め詐欺以外の特殊詐欺		983	2,345	2,794	2,136	1,083	549
うち既遂		975	2,230	2,688	2,046	1,017	524
金融商品等取引名目		773	1,986	1,875	1,228	663	346
うち既遂		765	1,874	1,782	1,160	603	326
ギャンブル必勝法情報提供名目		172	261	587	467	271	117
うち既遂		172	260	583	462	266	117
異性との交際あっせん名目		25	43	53	53	47	26
うち既遂		25	43	53	53	47	26
その他		13	55	279	388	102	60
うち既遂		13	53	270	371	101	55

※ 実務統計による。

¹ 被害者に電話をかけるなどして対面することなく欺もうし、指定した預貯金口座への振り込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪（現金等を脅し取る恐喝も含む。）の総称。特殊詐欺には、詐欺（知能犯）のほか恐喝（粗暴犯）が当たるところ、ここでは、特に断りのない限り恐喝を含めた数値を示す。

² 親族を装うなどして電話をかけ、会社における横領金の補填金等の様々な名目で現金が至急必要であるかのように信じ込ませ、動転した被害者に、指定した預貯金口座に振り込ませるなどの手口による詐欺。

³ 架空の事実を口実に金品を請求する文書を送付して、指定した預貯金口座に現金を振り込ませるなどの手口による詐欺。

⁴ 融資を受けるための保証金の名目で、指定した預貯金口座に現金を振り込ませるなどの手口による詐欺。

⁵ 市区町村の職員等を装い、医療費の還付等に必要の手続を装って現金自動預払機（ATM）を操作させて口座間送金により振り込ませる手口による電子計算機使用詐欺。

⁶ 金融商品等取引名目、ギャンブル必勝法情報提供名目、異性との交際あっせん名目等の特殊詐欺をいう。

特殊詐欺の被害額の推移をみると、平成23年から26年までは大きく増加していたが、27年は前年から約83.5億円・14.8%、28年は前年から約74.3億円・15.4%それぞれ減少した。

既遂1件当たりの被害額は、還付金等詐欺が増加傾向にあり、平成28年は23年から30万3,337円・35.1%増となった。同じく増加傾向にあった金融商品等取引名目の特殊詐欺は、平成28年には減少に転じた。

図表：1-2-3-3-ア-3（手口別特殊詐欺被害額 H23-H28 の推移）

区分	年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28
特殊詐欺被害額（円）		20,404,305,829	36,436,112,888	48,949,490,349	56,550,685,877	48,197,981,078	40,765,652,881
振り込め詐欺被害額		12,719,000,363	16,041,104,000	25,866,648,203	37,978,278,332	39,371,873,021	37,503,407,087
	既遂1件当たり	2,132,629	2,717,910	3,052,832	3,652,460	3,350,227	2,946,296
オレオレ詐欺		10,705,026,363	11,199,903,000	17,132,755,203	17,490,283,836	17,509,045,980	16,714,510,670
	既遂1件当たり	2,426,893	3,434,500	3,610,697	3,602,530	3,410,410	3,269,662
架空請求詐欺		1,038,157,000	3,010,488,000	6,339,024,000	17,581,405,496	18,752,959,041	15,826,116,417
	既遂1件当たり	1,412,459	2,699,989	4,332,894	5,773,861	4,907,867	4,469,392
融資保証金詐欺		721,845,000	703,040,000	706,882,000	914,939,000	563,877,000	702,548,000
	既遂1件当たり	1,377,567	1,744,516	1,510,432	1,550,744	1,281,539	1,649,174
還付金等詐欺		253,972,000	1,127,673,000	1,687,987,000	1,991,650,000	2,545,991,000	4,260,232,000
	既遂1件当たり	863,850	1,004,161	939,336	1,043,842	1,080,183	1,167,187
振り込め詐欺以外の特殊詐欺被害額		7,685,305,466	20,395,008,888	23,082,842,146	18,572,407,545	8,826,108,057	3,262,245,794
	既遂1件当たり	7,882,365	9,145,744	8,587,367	9,077,423	8,678,572	6,225,660
金融商品等取引名目		6,944,741,229	18,613,416,073	17,879,863,124	12,504,642,617	6,733,238,288	2,472,135,990
	既遂1件当たり	9,078,093	9,932,453	10,033,593	10,779,864	11,166,233	7,583,239
ギャンブル必勝法情報提供名目		556,780,047	1,179,496,565	3,139,657,409	2,768,045,778	1,375,785,399	463,470,819
	既遂1件当たり	3,237,093	4,536,525	5,385,347	5,991,441	5,172,126	3,961,289
異性との交際あっせん名目		144,265,000	182,040,150	103,618,247	320,306,849	159,242,276	133,044,460
	既遂1件当たり	5,770,600	4,233,492	1,955,061	6,043,525	3,388,134	5,117,095
その他		39,519,190	420,056,100	1,959,703,366	2,979,412,301	557,842,094	193,594,525
	既遂1件当たり	3,039,938	7,925,587	7,258,161	8,030,761	5,523,189	3,519,900

※ 実務統計による。

※ 被害者がキャッシュカードを犯人に直接手渡すなどする「キャッシュカード手交型」の特殊詐欺におけるATMからの引出（窃取）額を含む（オレオレ詐欺以外の手口の統計は、平成25年開始）。

平成 28 年における特殊詐欺の被害者について年齢層別にみると、全被害者の 78.5%が 65 歳以上の高齢者となっており、手口別にみると、オレオレ詐欺、還付金等詐欺、金融商品等取引名目の特殊詐欺で特にその割合が高く、それぞれ 95.9%、93.5%、89.6%を占めた。また、男女別でみると、被害者の 7 割以上が女性であった。

一方で、融資保証金詐欺やギャンブル必勝法情報提供名目、異性との交際あっせん名目の特殊詐欺については、40 歳以上男性被害割合が 63.2-73.1%と多数を占めた。

図表：1-2-3-3-ア-4（手口別特殊詐欺被害者の年齢層・性別割合 H28）

区分	年齢	合計	19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65歳以上
	特殊詐欺認知件数	男性 (%)	28.8	0.3	1.8	1.2	2.2	2.9	1.8
	女性 (%)	71.2	0.2	2.2	1.6	2.1	2.5	2.7	59.9
振り込め詐欺	男性	28.3	0.3	1.8	1.2	2.1	2.8	1.7	18.4
	女性	71.7	0.2	2.3	1.6	2.1	2.4	2.7	60.4
オレオレ詐欺	男性	17.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	16.9
	女性	82.3	0.0	0.0	0.0	0.1	1.0	2.2	79.0
架空請求詐欺	男性	40.2	1.0	6.1	3.6	6.1	7.6	3.8	11.9
	女性	59.8	0.8	7.9	5.5	6.3	5.5	2.7	31.1
融資保証金詐欺	男性	75.4	0.0	3.9	8.3	12.4	18.1	7.0	25.6
	女性	24.6	0.0	2.6	3.6	5.2	5.7	2.8	4.7
還付金等詐欺	男性	27.8	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.8	26.6
	女性	72.2	0.0	0.0	0.1	0.6	1.3	3.4	66.9
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	男性	41.5	0.0	1.6	0.7	4.2	7.1	4.6	23.3
	女性	58.5	0.0	1.3	1.5	2.4	4.0	2.0	47.4
金融商品等取引名目	男性	31.5	0.0	0.0	0.0	0.6	1.2	2.6	27.2
	女性	68.5	0.0	0.0	0.0	0.9	3.5	1.7	62.4
ギャンブル必勝法情報提供名目	男性	70.9	0.0	2.6	0.9	11.1	20.5	9.4	26.5
	女性	29.1	0.0	0.0	0.9	6.0	5.1	0.9	16.2
異性との交際あっせん名目	男性	92.3	0.0	11.5	7.7	19.2	38.5	7.7	7.7
	女性	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	男性	20.0	0.0	5.0	1.7	5.0	1.7	5.0	1.7
	女性	80.0	0.0	11.7	8.3	5.0	6.7	6.7	41.7

※ 実務統計による。

特殊詐欺の検挙件数は増加傾向であったが、手口別にみると、融資保証金詐欺及び金融商品等取引名目の特殊詐欺は減少傾向であったほか、増加傾向にあったギャンブル必勝法情報提供名目の特殊詐欺は平成 28 年には大きく減少した。

また、特殊詐欺の検挙人員は、平成 23 年から 27 年まで一貫して増加したが、28 年は前年から 137 人・5.5%減少した。手口別にみると、オレオレ詐欺、融資保証金詐欺及び還付金等詐欺が増加傾向であった。

図表：1-2-3-3-A-5（手口別特殊詐欺検挙状況 H23-H28 の推移）

区分	年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28
特殊詐欺検挙件数（件）		2,556	2,990	3,419	3,252	4,112	4,471
振り込め詐欺		2,419	2,313	2,519	2,351	3,555	3,914
オレオレ詐欺		1,668	1,802	1,749	1,793	1,958	1,974
架空請求詐欺		706	370	354	293	1,119	1,149
融資保証金詐欺		43	25	270	71	65	56
還付金等詐欺		2	116	146	194	413	735
振り込め詐欺以外の特殊詐欺		137	677	900	901	557	557
金融商品等取引名目		73	647	797	741	429	411
ギャンブル必勝法情報提供名目		63	14	27	64	71	49
異性との交際あっせん名目		1	9	21	4	13	1
その他		0	7	55	92	44	96
特殊詐欺検挙人員（人）		923	1,523	1,774	1,985	2,506	2,369
振り込め詐欺		775	1,028	1,213	1,486	2,080	2,165
オレオレ詐欺		580	840	1,017	1,233	1,266	1,312
架空請求詐欺		178	165	156	231	762	732
融資保証金詐欺		12	11	20	4	16	32
還付金等詐欺		5	12	20	18	36	89
振り込め詐欺以外の特殊詐欺		148	495	561	499	426	204
金融商品等取引名目		128	474	479	360	339	166
ギャンブル必勝法情報提供名目		18	17	42	68	41	7
異性との交際あっせん名目		2	1	2	6	5	5
その他		0	3	38	65	41	26

※ 実務統計による。

特殊詐欺を助長する犯罪の検挙件数は平成 25 年をピークに減少傾向にあったが、28 年は前年から 57 件・1.4%増加した。また、検挙人員は一貫して増加した。

図表：1-2-3-3-ア-6（助長詐欺検挙状況 H23-H28 の推移）

区分	年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙件数（件）		3,851	4,103	4,277	4,222	4,027	4,084
口座詐欺・盗品等譲受け		2,138	2,070	2,031	1,935	1,753	1,591
犯罪収益移転防止法違反		1,288	1,581	1,729	1,610	1,523	1,918
携帯電話端末詐欺 ※1		392	411	432	624	703	502
携帯電話不正利用防止法違反 ※2		33	41	85	53	48	73
検挙人員（人）		2,371	2,540	2,647	2,723	2,757	2,905
口座詐欺・盗品等譲受け		1,085	1,118	1,115	1,085	1,088	1,019
犯罪収益移転防止法違反		981	1,167	1,200	1,180	1,168	1,423
携帯電話端末詐欺		277	225	275	406	452	410
携帯電話不正利用防止法違反		28	30	57	52	49	53

※ 実務統計による。

※1 携帯音声通信事業者から携帯電話端末等を詐取する手口をいう。

※2 携帯電話不正利用防止法とは、携帯音声通信事業者による契約者等の本人確認等及び携帯音声通信役務の不正な利用の防止に関する法律（平成17年法律第31号）をいう。

(イ) 無銭

詐欺の認知件数を手口別にみると、平成 20 年から 24 年までの毎年、無銭が最多であった。平成 28 年の認知件数は 19 年に比べて 6,711 件・58.2%減少した。

年齢層別に無銭の検挙人員をみると、毎年 20 歳代が最多層であった。人口 10 万人当たりでみると、平成 21 年までは 14-19 歳が最多層であったが、22 年以降は 20 歳代が最多層となった。

図表：1-2-3-3-ア-7（年齢層別無銭検挙人員、
人口 10 万人当たり年齢層別無銭検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		5,357	5,166	5,446	4,878	4,190	3,997	3,470	2,863	2,718	2,518
14-19歳		704	603	678	552	488	431	296	296	212	162
人口10万人当たり		9.4	8.2	9.3	7.6	6.7	5.9	4.1	4.1	2.9	2.3
20-29歳		1,069	1,044	1,146	1,149	950	932	777	595	585	529
人口10万人当たり		7.1	7.1	7.9	8.3	7.0	7.0	5.9	4.6	4.6	4.2
30-39歳		792	769	800	751	629	622	565	455	397	409
人口10万人当たり		4.2	4.1	4.4	4.1	3.5	3.6	3.4	2.8	2.5	2.7
40-49歳		860	841	854	798	689	639	599	514	523	442
人口10万人当たり		5.4	5.2	5.2	4.7	4.0	3.6	3.3	2.8	2.8	2.3
50-59歳		1,053	1,027	1,031	782	646	611	554	446	472	448
人口10万人当たり		5.7	5.8	6.1	4.8	4.0	3.9	3.6	2.9	3.0	2.9
60-69歳		664	648	729	602	586	563	478	395	360	347
人口10万人当たり		4.1	3.8	4.1	3.3	3.2	3.1	2.6	2.2	2.0	1.9
70歳以上		215	234	208	244	202	199	201	162	169	181
人口10万人当たり		1.1	1.2	1.0	1.2	0.9	0.9	0.9	0.7	0.7	0.7

(ウ) 売り付け

平成 19 年の詐欺の認知件数を手口別にみると、最も多くを占めたのは売り付けであった。平成 23 年までは毎年減少し、同年は 19 年から 70.4%減の 3,585 件、詐欺全体の 10.3%となったが、24 年から 26 年にかけては再び増加した。平成 21 年からは「インターネットオークション利用」と「それ以外」の件数が統計上明らかになったが、インターネットオークション利用に目立った傾向がないのに対し、インターネットオークション利用以外は増加傾向であった。

認知件数の増加に比して検挙件数が増加しなかったため、インターネットオークション利用以外の検挙率は大きく低下した。

図表：1-2-3-3-A-8（手口別売り付け認知・検挙件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		12,117	6,680	4,816	4,132	3,585	3,776	6,711	9,612	7,841	8,625
インターネットオークション利用				3,187	2,174	1,221	1,021	2,035	3,234	2,275	1,354
その他				1,629	1,958	2,364	2,755	4,676	6,378	5,566	7,271
検挙件数（件）		3,147	2,644	1,710	1,657	1,799	1,420	1,223	1,705	1,603	1,216
インターネットオークション利用				570	595	468	393	186	472	575	233
その他				1,140	1,062	1,331	1,027	1,037	1,233	1,028	983
検挙率（%）		26.0	39.6	35.5	40.1	50.2	37.6	18.2	17.7	20.4	14.1
インターネットオークション利用				17.9	27.4	38.3	38.5	9.1	14.6	25.3	17.2
その他				70.0	54.2	56.3	37.3	22.2	19.3	18.5	13.5

※ インターネットオークション利用か否かは平成21年に統計開始。

被害額は、インターネットオークション利用に比べ、インターネットオークション利用以外の方がより高額となる傾向がみられた。

図表：1-2-3-3-A-9（手口別売り付け被害額 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		12,117	6,680	4,816	4,132	3,585	3,776	6,711	9,612	7,841	8,625
インターネットオークション利用				3,187	2,174	1,221	1,021	2,035	3,234	2,275	1,354
その他				1,629	1,958	2,364	2,755	4,676	6,378	5,566	7,271
被害額（千円）		1,770,079	2,250,786	1,321,222	2,355,813	3,747,097	6,330,489	10,197,748	9,918,028	6,590,415	3,409,137
インターネットオークション利用				215,447	167,705	100,043	107,229	149,302	216,723	274,286	144,957
その他				1,105,775	2,188,108	3,647,054	6,223,260	10,048,446	9,701,305	6,316,129	3,264,180
1件当たり被害額（円）		146,082	336,944	274,340	570,139	1,045,215	1,676,507	1,519,557	1,031,838	840,507	395,262
インターネットオークション利用				67,602	77,141	81,935	105,024	73,367	67,014	120,565	107,058
その他				678,806	1,117,522	1,542,747	2,258,897	2,148,941	1,521,058	1,134,770	448,931

※ インターネットオークション利用か否かは平成21年に統計開始。

検挙人員を年齢層別にみると、インターネットオークション利用の14-19歳及び20歳代が減少傾向に、インターネットオークション利用以外の14-19歳が増加傾向にあった。年齢層別検挙人員を当該年齢層人口100万人当たりで見ると、平成24年のインターネットオークション利用については14-19歳が最多であったものの、それ以外の全ての区分で20歳代が最多であった。

図表：1-2-3-3-A-10（手口・年齢層別売り付け検挙人員、
人口100万人当たり手口・年齢層別売り付け検挙人員 H21-H28 の推移）

区分	年次	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
インターネットオークション 利用検挙人員（人）		150	175	128	98	87	120	101	79
14-19歳		39	37	25	24	6	16	8	2
人口100万人当たり		5.4	5.1	3.4	3.3	0.8	2.2	1.1	0.3
20-29歳		79	86	54	41	43	53	38	33
人口100万人当たり		5.5	6.2	4.0	3.1	3.3	4.1	3.0	2.6
30-39歳		27	39	35	24	24	31	38	30
人口100万人当たり		1.5	2.1	2.0	1.4	1.4	1.9	2.4	2.0
40-49歳		5	12	12	8	11	14	12	12
人口100万人当たり		0.3	0.7	0.7	0.5	0.6	0.8	0.6	0.6
50歳以上		0	1	2	1	3	6	5	2
人口100万人当たり		0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0
その他検挙人員		180	244	222	278	350	398	398	326
14-19歳		11	23	24	28	33	40	33	52
人口100万人当たり		1.5	3.2	3.3	3.9	4.6	5.6	4.6	7.2
20-29歳		44	66	52	77	112	132	130	95
人口100万人当たり		3.1	4.7	3.8	5.8	8.6	10.2	10.3	7.6
30-39歳		47	46	49	66	83	105	100	68
人口100万人当たり		2.6	2.5	2.8	3.8	5.0	6.5	6.3	4.4
40-49歳		29	41	46	51	42	57	61	46
人口100万人当たり		1.8	2.4	2.7	2.9	2.3	3.1	3.3	2.4
50-59歳		24	37	31	33	38	32	36	31
人口100万人当たり		1.4	2.3	1.9	2.1	2.5	2.1	2.3	2.0
50-59歳		19	26	14	15	33	28	29	25
人口100万人当たり		1.1	1.6	0.9	1.0	2.1	1.8	1.9	1.6
60歳以上		6	5	6	8	9	4	9	9
人口100万人当たり		0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2

イ 構造的な不正事案

(7) 政治・行政をめぐる不正事案

政治・行政をめぐる不正事案（公職選挙法（昭和 25 年法律第 100 号）違反事件を除く。）の検挙事件数は減少傾向にあり、平成 28 年は 19 年から 40 件・54.8%減であった。

図表：1-2-3-3-イ-1（政治・行政をめぐる不正事案検挙事件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙事件数(件)		73	77	52	55	56	45	38	46	37	33
贈収賄		47	50	38	41	36	31	25	29	29	23
談合・公契約関係競売等妨害		26	27	14	12	15	13	11	16	8	10
あっせん利得処罰法違反		0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
政治資金規正法違反		0	0	0	2	4	0	1	0	0	0

※ 実務統計による。

※ 公契約関係競売等妨害には、偽計入札妨害を含む。

(1) 公職選挙法違反事件

a 第 24 回参議院議員選挙違反取締り（平成 28 年 7 月 10 日施行）

第 24 回参議院議員選挙における期日後 90 日（平成 28 年 10 月 8 日）現在の検挙事件数は 61 件、検挙件数は 107 件、検挙人員は 117 人（うち逮捕者 33 人）で、前回（第 23 回参議院議員選挙）の期日後 90 日現在に比べ、検挙事件数が 19 件、検挙件数が 26 件、検挙人員が 53 人（うち逮捕者 19 人）、それぞれ減少した。

図表：1-2-3-3-イ-2（参議院議員選挙における検挙状況（第 23、24 回））

	第24回				第23回			
	事件数 (件)	件数 (件)	人員 (人)	うち逮捕	事件数	件数	人員	うち逮捕
買収	8	48	54	15	12	61	85	19
自由妨害	28	34	28	17	19	19	19	15
戸別訪問	0	0	0	0	1	1	1	0
文書違反	5	5	9	0	13	14	15	1
詐偽投票等	3	3	3	0	16	16	19	4
投票干渉	7	7	8	0	7	10	14	6
投票偽造	1	1	6	0	3	3	8	4
地位利用	1	1	1	0	0	0	0	0
その他	8	8	8	1	9	9	9	3
合計	61	107	117	33	80	133	170	52

※ 実務統計による。

b 一般地方選挙違反取締り

一般地方選挙において、平成 28 年は、養父市議会議員選挙における物品買収事件（兵庫）等を検挙した。

(ウ) 経済をめぐる不正事犯

経済をめぐる不正事犯の検挙事件数は、平成 26 年以降ほぼ横ばいで推移した。うち金融・不良債権関連事犯については、減少傾向で推移していたが、平成 28 年は前年から 6 件・20.0%増加した。

図表：1-2-3-3-イ-3（経済をめぐる不正事犯検挙事件数 H24-H28 の推移）

区分	年次	H24	H25	H26	H27	H28
検挙事件数（件）		94	84	57	61	63
金融・不良債権関連事犯		76	68	43	30	36
企業の経営等に係る違法事犯等 ※1		15	8	13	20	18
その他 ※2		3	8	1	11	9

※ 実務統計による。

※1 企業の経営等に係る違法事犯、証券取引事犯及び財産侵害事犯をいう。

※2 金融・不良債権関連事犯及び企業の経営等に係る違法事犯等以外の国民の経済活動の健全性又は信頼性に重大な影響を及ぼすおそれのある犯罪をいう。

ウ 偽造

偽造の認知・検挙件数は減少傾向にあったが、平成 28 年はそれぞれ前年から 626 件・24.5%、601 件・32.2%増加した。認知・検挙件数の内訳をみると、とりわけ支払用カード偽造の増加が著しく、認知・検挙件数ともに、刑が設けられた平成 13 年以降で最多であった。

図表：1-2-3-3-ウ-1（偽造認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		5,941	6,544	5,830	5,008	4,372	3,596	3,020	2,665	2,550	3,176
通貨偽造		1,410	1,234	1,968	1,840	1,577	1,152	752	613	579	527
文書偽造		3,994	4,786	3,385	2,723	2,304	2,134	2,005	1,768	1,690	1,821
支払用カード偽造		381	322	330	265	348	128	99	162	181	683
有価証券偽造		111	160	102	128	107	122	100	76	57	61
印章偽造		45	42	45	52	36	60	64	46	43	84
検挙件数（件）		4,442	5,097	3,992	3,429	2,915	2,497	2,189	1,853	1,866	2,467
通貨偽造		419	395	557	572	476	298	186	105	156	113
文書偽造		3,582	4,289	3,085	2,519	2,034	1,910	1,781	1,535	1,522	1,633
支払用カード偽造		298	277	259	192	286	169	95	125	117	608
有価証券偽造		91	100	49	97	85	68	69	47	33	35
印章偽造		52	36	42	49	34	52	58	41	38	78
検挙人員（人）		1,898	1,810	1,710	1,617	1,491	1,466	1,562	1,397	1,350	1,379
通貨偽造		68	87	80	78	65	58	51	37	34	35
文書偽造		1,711	1,581	1,517	1,419	1,322	1,322	1,421	1,292	1,268	1,261
支払用カード偽造		64	68	58	47	28	7	5	14	12	49
有価証券偽造		30	54	27	40	53	42	38	34	16	14
印章偽造		25	20	28	33	23	37	47	20	20	20
検挙率（%）		74.8	77.9	68.5	68.5	66.7	69.4	72.5	69.5	73.2	77.7
通貨偽造		29.7	32.0	28.3	31.1	30.2	25.9	24.7	17.1	26.9	21.4
文書偽造		89.7	89.6	91.1	92.5	88.3	89.5	88.8	86.8	90.1	89.7
支払用カード偽造		78.2	86.0	78.5	72.5	82.2	132.0	96.0	77.2	64.6	89.0
有価証券偽造		82.0	62.5	48.0	75.8	79.4	55.7	69.0	61.8	57.9	57.4
印章偽造		115.6	85.7	93.3	94.2	94.4	86.7	90.6	89.1	88.4	92.9

届出等により警察が押収した日本銀行券の枚数（発見枚数）は、平成 25 年には過去最少の 966 枚となったが、28 年は 25 年に比べて 1,764 件・182.6%増となった。500 円貨幣については平成 24 年及び 26 年にそれぞれ前年から半減し、26 年以降はほぼ同数で推移した。

図表：1-2-3-3-ウ-2（偽造日本銀行券の発見枚数 H22-H28 の推移）

区分	年次	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
合計（枚）		6,299	5,161	3,822	2,324	2,872	1,843	3,405
紙幣合計		3,609	1,536	1,950	966	2,235	1,208	2,730
一万円券		2,427	1,157	1,457	587	1,581	793	2,637
五千円券		474	85	109	74	108	33	24
二千円券		327	3	4	2	1	16	2
千円券		381	291	380	303	545	366	67
五百円貨幣		2,690	3,625	1,872	1,358	637	635	675

※ 実務統計による。

(4) 風俗犯（重要犯罪に該当する罪種を除く。）

ア 公然わいせつ

公然わいせつの認知件数は増加傾向にあったが、平成 25 年をピークに減少に転じた。一方で検挙件数はほぼ横ばいで推移し、検挙率は平成 26 年を底に上昇に転じた。

図表：1-2-3-4-A-1（公然わいせつ認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数（件）		2,286	2,365	2,359	2,655	2,638	2,979	3,175	3,143	2,912	2,824
検挙件数（件）		1,718	1,782	1,810	1,953	1,926	2,064	1,921	1,870	1,773	1,825
検挙人員（人）		1,618	1,613	1,626	1,727	1,700	1,745	1,662	1,554	1,491	1,589
検挙率（%）		75.2	75.3	76.7	73.6	73.0	69.3	60.5	59.5	60.9	64.6

年齢層別に検挙人員をみると、平成 22 年までは 30 歳代が最多層であったが、23、24 年は 30 歳代と 40 歳代が拮抗、25 年以降は 40 歳代が最多層となった。人口 10 万人当たりでみると、平成 26 年までは 30 歳代又は 40 歳代が、27 年以降は 20 歳代が、最多層であった。

図表：1-2-3-4-A-2（年齢層別公然わいせつ検挙人員、
人口 10 万人当たり年齢層別公然わいせつ検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		1,618	1,613	1,626	1,727	1,700	1,745	1,662	1,554	1,491	1,589
14-19歳		63	89	92	80	86	101	117	85	92	111
人口10万人当たり		0.8	1.2	1.3	1.1	1.2	1.4	1.6	1.2	1.3	1.5
20-29歳		291	289	292	322	292	308	297	275	295	296
人口10万人当たり		1.9	2.0	2.0	2.3	2.1	2.3	2.3	2.1	2.3	2.4
30-39歳		455	467	471	453	425	425	376	339	294	307
人口10万人当たり		2.4	2.5	2.6	2.5	2.4	2.5	2.3	2.1	1.9	2.0
40-49歳		395	367	376	419	425	422	443	402	351	386
人口10万人当たり		2.5	2.3	2.3	2.5	2.5	2.4	2.5	2.2	1.9	2.0
50-59歳		231	226	236	234	240	260	227	244	221	246
人口10万人当たり		1.2	1.3	1.4	1.4	1.5	1.7	1.5	1.6	1.4	1.6
60-69歳		131	121	109	157	162	152	135	131	160	158
人口10万人当たり		0.8	0.7	0.6	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.9	0.9
70歳以上		52	54	50	62	70	77	67	78	78	85
人口10万人当たり		0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3

イ わいせつ物頒布等

わいせつ物頒布等の認知・検挙件数は、平成 23 年に前年から大きく増加したが、24 年をピークに以後減少傾向であった。検挙率は平成 26 年を除き 90%を超える高水準で推移した。

図表：1-2-3-4-イ-1（わいせつ物頒布等認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		810	816	797	837	1,186	1,320	1,089	1,151	1,095	1,008
検挙件数(件)		787	787	768	783	1,158	1,270	1,010	1,033	998	918
検挙人員(人)		892	857	820	805	1,061	1,132	896	787	757	704
検挙率(%)		97.2	96.4	96.4	93.5	97.6	96.2	92.7	89.7	91.1	91.1

年齢層別に検挙人員をみると、平成 22 年までは 30 歳代が、23 年からは 40 歳代が多く、27 年までは 30-49 歳の検挙人員が全体の過半数を占めたが、28 年は 50 歳代の検挙人員が前年から増加するなどした結果、半数を下回った。人口 10 万人当たりの年齢層別検挙人員の推移をみると、平成 22 年までは 30 歳代が最多層であったが、23 年以降は、50 歳代及び 60 歳以上を除き、各層に大きな差は見られなかった。

図表：1-2-3-4-イ-2（年齢層別わいせつ物頒布等検挙人員、
人口 10 万人当たり年齢層別わいせつ物頒布等検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員(人)		892	857	820	805	1,061	1,132	896	787	757	704
14-19歳		8	5	16	17	99	127	73	50	56	62
人口10万人当たり		0.1	0.1	0.2	0.2	1.4	1.8	1.0	0.7	0.8	0.9
20-29歳		175	154	96	116	190	217	184	151	151	141
人口10万人当たり		1.2	1.0	0.7	0.8	1.4	1.6	1.4	1.2	1.2	1.1
30-39歳		299	253	278	260	263	269	226	191	189	144
人口10万人当たり		1.6	1.4	1.5	1.4	1.5	1.6	1.4	1.2	1.2	0.9
40-49歳		196	218	216	233	330	300	229	228	215	188
人口10万人当たり		1.2	1.3	1.3	1.4	1.9	1.7	1.3	1.2	1.2	1.0
50-59歳		149	132	137	107	118	150	132	117	100	120
人口10万人当たり		0.8	0.7	0.8	0.7	0.7	1.0	0.9	0.8	0.6	0.8
60歳以上		65	95	77	72	61	69	52	50	46	49
人口10万人当たり		0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1

(5) その他

ア 公務執行妨害

公務執行妨害の認知・検挙件数は減少傾向にある。検挙率は95%前後の高水準で推移した。

図表：1-2-3-5-ア-1（公務執行妨害認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		3,569	3,242	3,072	2,973	3,031	3,123	2,968	2,834	2,691	2,472
検挙件数(件)		3,459	3,071	2,952	2,881	2,863	2,932	2,870	2,763	2,559	2,408
検挙人員(人)		3,181	2,945	2,698	2,547	2,476	2,501	2,540	2,367	2,152	1,991
検挙率(%)		96.9	94.7	96.1	96.9	94.5	93.9	96.7	97.5	95.1	97.4

イ 器物損壊等

器物損壊等の認知件数は一貫して減少し、平成28年は19年に比べて8万5,032件・45.8%減となった。検挙件数は減少傾向にあり、検挙率は10%未満の低水準で推移した。

図表：1-2-3-5-イ-1（器物損壊等認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		185,472	179,134	170,336	158,501	149,524	145,711	140,809	126,818	112,931	100,440
検挙件数(件)		13,617	13,129	12,062	11,554	10,948	11,204	10,711	10,509	10,387	9,543
検挙人員(人)		6,575	6,480	6,160	5,864	5,839	5,975	6,042	5,775	5,588	5,381
検挙率(%)		7.3	7.3	7.1	7.3	7.3	7.7	7.6	8.3	9.2	9.5

被害器物別に器物損壊等の認知件数をみると、毎年、自動車が全被害器物の過半数を占めた。自動販売機の減少率が特に高く、平成28年は19年に比べて2,085件・78.3%減少したのに対し、自転車はほぼ横ばいで推移した。

図表：1-2-3-5-イ-2（被害器物別器物損壊等認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
被害器物別認知件数(件)		185,472	179,133	170,336	158,498	149,523	145,704	140,802	126,811	112,927	100,439
車両		108,157	105,082	101,151	94,750	90,208	86,550	82,865	75,197	67,060	60,189
自動車		94,949	91,932	89,116	83,933	79,602	75,792	71,162	64,643	57,643	51,823
オートバイ		6,165	5,999	5,463	4,732	4,563	4,379	4,445	3,885	3,292	2,797
自転車		5,163	5,463	5,140	4,806	4,930	5,239	5,832	5,465	5,021	4,735
その他		1,880	1,688	1,432	1,279	1,113	1,140	1,426	1,204	1,104	834
家屋・建造物		57,276	52,968	49,433	45,536	41,934	40,540	39,211	34,566	30,359	26,122
自動販売機		2,662	2,407	2,167	1,710	1,584	1,563	1,355	1,023	756	577
看板		2,549	2,504	2,380	2,239	2,127	2,229	2,057	1,858	1,790	1,630
動植物		1,039	1,303	1,012	914	738	835	869	816	833	694
その他		13,789	14,869	14,193	13,349	12,932	13,987	14,445	13,351	12,129	11,227

※ 認知件数は、被害器物があるものに限る。

車両被害について、損壊等の状況別に認知件数をみると、いずれも減少傾向にあるが、とりわけ鍵の破損の減少率は高く、平成28年は19年に比べて3,907件・81.2%減少した。

図表：1-2-3-5-イ-3（車両被害の損壊等の状況別器物損壊等認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
車両被害認知件数（件）		108,157	105,082	101,151	94,750	90,208	86,550	82,865	75,197	67,060	60,189
破損		102,570	99,828	96,031	90,455	86,130	82,518	78,829	71,845	63,896	57,429
車両ボディ		49,551	49,025	47,406	46,102	44,194	43,399	40,632	36,950	32,879	29,428
ガラス		20,636	20,172	19,980	18,894	17,088	15,925	14,630	13,389	11,936	10,875
タイヤ		16,574	15,777	14,156	12,582	12,521	11,780	12,347	11,605	10,418	9,521
その他の破損		10,995	10,814	10,632	9,777	9,328	8,886	9,179	8,457	7,472	6,698
鍵		4,814	4,040	3,857	3,100	2,999	2,528	2,041	1,444	1,191	907
汚損		4,261	3,924	3,883	3,139	3,022	2,906	2,891	2,466	2,258	2,009
スプレー式塗料		2,272	2,125	2,070	1,668	1,602	1,528	1,500	1,276	1,081	941
その他の塗料		1,135	1,031	1,040	900	874	820	814	719	686	634
その他の汚損		854	768	773	571	546	558	577	471	491	434
その他		1,326	1,330	1,237	1,156	1,056	1,126	1,145	886	906	751

ウ 人質立てこもり

人質立てこもりの認知・検挙件数は10件以下で推移しており、平成28年は4件であった。認知した事件は、全て年内に検挙した。

図表：1-2-3-5-ウ-1（人質立てこもり認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知事件数（件）		6	4	2	4	10	2	1	3	6	4
検挙事件数（件）		6	4	2	4	10	2	1	3	6	4
検挙人数（人）		6	4	2	4	10	2	1	3	6	4

※ 実務統計による。

エ 銃砲刀剣類等を使用した犯罪

銃器使用事件の認知件数は減少傾向にあったが、平成 25 年までに比べて 26 年以降は緩やかとなった。

刀剣類・刃物類使用事件の認知件数は微減傾向で推移し、平成 28 年は 19 年に比べて 1,068 件・17.8 %減少した。平成 28 年の主な罪種別にみると、傷害及び脅迫が前年から増加した。

平成 28 年の主な罪種別認知件数に占める銃器使用の割合をみると、いずれも 1.5%を下回ったが、刀剣類・刃物類使用の割合をみると、殺人が最も高い 50.5%で、強盗 29.9%、脅迫 25.7%と続いた。

図表：1-2-3-5-エ-1（銃砲刀剣類等使用事件の認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		1,908,836	1,826,500	1,713,832	1,604,019	1,502,951	1,403,167	1,314,140	1,212,163	1,098,969	996,120
うち銃器使用		324	276	253	205	180	153	127	147	110	112
うち拳銃使用		183	139	162	126	100	91	73	82	58	71
うち刀剣類・刃物類使用		6,004	5,844	6,319	5,740	5,525	5,564	5,305	5,348	5,004	4,936
殺人		1,199	1,301	1,095	1,068	1,052	1,032	938	1,054	933	895
うち銃器使用		34	19	14	19	19	17	13	15	5	13
うち拳銃使用		27	19	12	16	17	15	11	12	5	12
うち刀剣類・刃物類使用		653	677	567	553	557	558	478	566	465	452
強盗		4,567	4,298	4,535	4,051	3,695	3,691	3,324	3,056	2,426	2,332
うち銃器使用		94	75	100	60	44	44	16	26	17	25
うち拳銃使用		79	67	95	57	37	40	14	26	16	24
うち刀剣類・刃物類使用		1,445	1,502	1,689	1,464	1,299	1,220	1,106	1,051	699	697
強姦		1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
うち銃器使用		4	2	2	2	1	0	0	0	2	0
うち拳銃使用		3	1	2	2	1	0	0	0	1	0
うち刀剣類・刃物類使用		152	122	121	110	89	83	84	64	64	42
暴行		31,966	31,670	29,670	29,636	29,319	31,863	31,545	32,372	32,543	31,813
うち銃器使用		17	21	8	10	6	20	12	17	17	11
うち拳銃使用		5	6	2	5	2	5	4	2	4	5
うち刀剣類・刃物類使用		300	294	219	190	187	195	221	230	255	219
傷害		30,986	28,386	26,545	26,634	25,922	28,053	27,864	26,653	25,183	24,365
うち銃器使用		14	8	8	5	12	6	9	5	7	7
うち拳銃使用		2	1	4	0	4	1	2	0	1	2
うち刀剣類・刃物類使用		806	649	673	640	677	687	641	636	629	659
脅迫		2,553	2,658	2,354	2,304	2,321	3,253	3,452	3,738	3,700	3,700
うち銃器使用		27	19	20	15	8	14	15	16	12	8
うち拳銃使用		19	13	14	11	6	13	12	12	12	8
うち刀剣類・刃物類使用		582	622	617	560	612	773	762	782	852	950
恐喝		7,384	6,383	5,556	5,233	4,329	4,181	3,621	3,041	2,614	2,162
うち銃器使用		14	6	6	6	6	8	1	4	6	3
うち拳銃使用		11	6	5	4	6	7	1	4	5	3
うち刀剣類・刃物類使用		124	101	87	87	66	61	60	47	49	37
強制わいせつ		7,664	7,137	6,723	7,068	6,929	7,321	7,654	7,400	6,755	6,188
うち銃器使用		1	4	6	3	2	2	2	6	0	1
うち拳銃使用		0	3	3	2	1	0	2	5	0	1
うち刀剣類・刃物類使用		173	160	155	145	125	134	113	105	68	58
器物損壊等		185,472	179,134	170,336	158,501	149,524	145,711	140,809	126,818	112,931	100,440
うち銃器使用		79	86	53	59	51	23	36	33	24	21
うち拳銃使用		15	13	15	16	15	5	18	8	4	6
うち刀剣類・刃物類使用		1,489	1,431	1,923	1,684	1,599	1,493	1,584	1,625	1,654	1,605
その他		1,635,279	1,563,943	1,465,603	1,368,231	1,278,667	1,176,796	1,093,524	1,006,781	910,717	823,236
うち銃器使用		40	36	36	26	31	19	23	25	20	23
うち拳銃使用		22	10	10	13	11	5	9	13	10	10
うち刀剣類・刃物類使用		280	286	268	307	314	360	256	242	269	217

オ カードの窃盗被害状況とカード使用犯罪

カード（キャッシュカード、クレジットカード、プリペイドカード及び消費者金融カードに限る。以下同じ。）を被害品に含む窃盗事件に係る認知件数は、一貫して減少した。とりわけ、消費者金融カードに係る被害は平成 19 年から 26 年の間に 76.2%と大きく減少したが、27 年以降はほぼ横ばいで推移した。

図表：1-2-3-5-オ-1（カード被害窃盗認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
カード被害窃盗認知件数(件)		170,027	148,758	134,892	121,694	110,052	102,718	95,192	83,247	76,981	68,134
キャッシュカード		98,620	85,977	77,148	69,842	63,521	59,159	54,524	47,359	42,828	37,683
クレジットカード		64,833	56,830	52,055	46,927	42,034	38,999	36,235	31,840	29,871	26,465
プリペイドカード		5,184	4,963	4,841	4,320	4,016	4,149	3,978	3,717	3,928	3,667
消費者金融カード		1,390	988	848	605	481	411	455	331	354	319

平成 28 年におけるカード被害の窃盗認知件数を手口別にみると、キャッシュカードは置引きによる被害が最多であるのに対し、クレジットカード及び消費者金融カードは車上ねらいによる被害が最多であった。

図表：1-2-3-5-オ-2（カードの種類・窃盗の手口別カードを被害品に含む窃盗認知件数 H28）

区分	カードの種類	キャッシュカード	クレジットカード	プリペイドカード	消費者金融カード	合計
カード被害窃盗認知件数(件)		37,683	26,465	3,667	319	68,134
侵入窃盗		3,608	2,512	266	20	6,406
空き巣		1,188	615	83	4	1,890
忍込み		1,492	1,313	79	7	2,891
居空き		278	216	21	6	521
その他		650	368	83	3	1,104
非侵入窃盗		33,885	23,609	3,366	296	61,156
置引き		10,051	6,519	1,126	84	17,780
車上ねらい		9,762	6,950	586	107	17,405
仮睡者ねらい		2,403	2,009	45	18	4,475
すり		1,692	1,377	71	12	3,152
ひったくり		1,320	994	32	4	2,350
職場ねらい		1,075	728	91	7	1,901
脱衣場ねらい		901	740	46	4	1,691
その他		6,681	4,292	1,369	60	12,402
乗り物盗		190	344	35	3	572

カード偽造犯罪（刑法に規定する支払用カード電磁的記録に関する罪）の認知・検挙件数は、おおむね減少傾向で推移していたが、平成 28 年は前年から認知件数が 502 件・277.3%、検挙件数が 491 件・419.7%と大きく増加した。内訳をみると、不正作出支払用カード電磁的記録供用の認知・検挙件数が前年から 476 件・275.1%、475 件・448.1%増加し、カード偽造犯罪増加分の 90%超を占めた。

図表：1-2-3-5-オ-3（カード偽造犯罪の認知・検挙状況 H19-H28 の推移）

区分		年次										
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
カード偽造犯罪	認知件数(件)	381	322	330	265	348	128	99	162	181	683	
	検挙件数(件)	298	277	259	192	286	169	95	125	117	608	
	検挙人員(人)	64	68	58	47	28	7	5	14	12	49	
	検挙率(%)	78.2	86.0	78.5	72.5	82.2	132.0	96.0	77.2	64.6	89.0	
支払用カード電磁的記録不正作出	認知件数	13	9	12	17	10	4	8	9	2	4	
	検挙件数	8	5	8	5	4	6	1	5	2	2	
	検挙人員	7	3	6	1	2	3	0	2	1	2	
	検挙率	61.5	55.6	66.7	29.4	40.0	150.0	12.5	55.6	100.0	50.0	
不正作出支払用カード電磁的記録供用	認知件数	306	245	265	221	320	115	75	148	173	649	
	検挙件数	242	225	216	161	268	151	83	111	106	581	
	検挙人員	33	33	27	27	20	3	2	9	8	32	
	検挙率	79.1	91.8	81.5	72.9	83.8	131.3	110.7	75.0	61.3	89.5	
不正電磁的記録カードの譲り渡し、貸渡し、輸入	認知件数	1	2	13	4	0	0	0	1	0	1	
	検挙件数	1	2	6	4	0	0	0	1	2	1	
	検挙人員	1	3	8	3	0	0	0	0	2	1	
	検挙率	100.0	100.0	46.2	100.0	-	-	-	100.0	-	100.0	
不正電磁的記録カード所持	認知件数	30	29	22	17	10	4	8	3	5	22	
	検挙件数	28	27	20	16	9	5	6	4	6	19	
	検挙人員	19	18	13	12	5	1	1	2	1	12	
	検挙率	93.3	93.1	90.9	94.1	90.0	125.0	75.0	133.3	120.0	86.4	
支払用カード電磁的記録不正取得	認知件数	26	24	11	3	0	1	3	0	0	2	
	検挙件数	14	9	4	1	0	1	3	0	0	1	
	検挙人員	1	3	2	0	1	0	2	1	0	1	
	検挙率	53.8	37.5	36.4	33.3	-	100.0	100.0	-	-	50.0	
支払用カード電磁的記録不正提供	認知件数	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	
	検挙件数	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	
	検挙人員	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	検挙率	-	-	0.0	200.0	100.0	-	-	100.0	-	-	
支払用カード不正記録情報保管	認知件数	0	6	2	2	4	2	3	0	0	0	
	検挙件数	0	5	1	2	3	3	2	1	0	0	
	検挙人員	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	
	検挙率	-	83.3	50.0	100.0	75.0	150.0	66.7	-	-	-	
支払用カード不正作出器械、原料準備	認知件数	5	7	4	0	3	2	2	0	1	5	
	検挙件数	5	4	4	1	1	3	0	2	1	4	
	検挙人員	3	5	1	1	0	0	0	0	0	1	
	検挙率	100.0	57.1	100.0	-	33.3	150.0	0.0	-	100.0	80.0	

不正に取得し、又は不正に作成したキャッシュカード、クレジットカード、消費者金融カードを使用して、現金自動預払機（ＡＴＭ（ＣＤを含む。））から現金を窃取する犯罪（払出盗）の認知件数は減少傾向にあったが、平成 28 年は前年から 613 件・44.1%増加した。

使用されたカードの内訳をみると、キャッシュカードが最も多い状況に変化はないが、平成 28 年におけるクレジットカード又は消費者金融カードは、認知件数・現金被害額ともに大きく増加した。

1 件当たりの現金被害額をみると、いずれのカードについても増額しているが、とりわけクレジットカードが 181.3%、消費者金融カードが 177.3%と大幅に増額した。

図表：１－２－３－５－オ－４（カードを使用した払出盗のカードの種類別認知件数、現金被害額 H19-H28 の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
カード使用 払出盗	認知件数(件)	3,632	2,462	2,328	2,082	1,907	1,856	1,584	1,605	1,389	2,002
	現金被害額(千円)	1,503,232	992,251	995,374	861,625	856,346	998,950	698,233	693,340	764,859	1,291,579
キャッシュ カード	認知件数	2,640	1,950	1,911	1,780	1,713	1,660	1,445	1,448	1,251	1,547
	現金被害額	1,203,770	833,568	821,877	776,302	794,265	915,025	634,716	658,912	727,499	946,362
クレジット カード	認知件数	551	291	275	173	145	145	109	110	98	326
	現金被害額	167,930	68,333	118,647	40,564	39,629	53,074	47,271	19,229	26,883	251,538
消費者金融 カード	認知件数	441	221	142	129	49	51	30	47	40	129
	現金被害額	131,532	90,350	54,850	44,759	22,452	30,851	16,246	15,199	10,477	93,679

カードを使用した詐欺事件の認知件数はおおむね減少傾向にあったが、平成 25 年を底に増加に転じた。使用されたカードの内訳をみると、毎年、90%以上をクレジットカードが占めた。

被害額は、平成 27 年に前年から大きく増額し、28 年は前年から減少はしたものの、いまだ例年に比べると高額であった。

1 件当たりの被害額をみると、平成 28 年はプリペイドカードの被害が例年になく高額であった。

図表：１－２－３－５－オ－５（カードを使用した詐欺のカードの種類別認知件数、被害額 H19-H28 の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
カード使用 詐欺	認知件数(件)	1,371	1,404	1,248	1,167	1,040	1,160	914	964	1,157	1,532
	被害額(千円)	202,574	163,369	134,824	122,638	122,161	105,961	91,011	109,999	350,806	214,597
キャッシュ カード	認知件数	4	20	79	20	15	10	10	9	24	16
	被害額	7,188	11,596	16,524	8,915	12,933	1,726	19,991	15,199	23,972	12,529
クレジット カード	認知件数	1,290	1,350	1,137	1,130	1,003	1,123	877	912	1,073	1,440
	被害額	175,352	145,939	110,985	112,225	106,394	102,857	69,049	92,025	310,266	154,281
プリペイド カード	認知件数	33	15	21	10	15	22	19	39	48	66
	被害額	1,453	951	475	498	333	188	1,171	1,675	7,810	42,016
消費者金融 カード	認知件数	44	19	11	7	7	5	8	4	12	10
	被害額	18,581	4,883	6,840	1,000	2,501	1,190	800	1,100	8,758	5,771

第3 検挙人員の属性についての分析

平成19年以降の刑法犯の傾向について、検挙人員の属性からみた。

1 少年による犯罪

検挙人員は、少年、成人いずれについても一貫して減少したが、平成19年から28年までに少年が7万1,889人・69.2%減であったのに対し、成人は6万7,312人・25.7%減に止まった。結果として、検挙人員全体に占める少年の割合は28.4%から14.1%まで低下した。

人口千人当たりの検挙人員で見ると、成人が平成19年の2.5人から28年には1.8人と約4分の3になったのに対し、少年は13.9人から4.4人と約3分の1になった。

図表：1-3-1-1（少年・成人別刑法犯検挙人員、人口千人当たり刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		365,577	339,752	332,888	322,620	305,631	287,021	262,486	251,115	239,355	226,376
14-19歳		103,884	91,462	90,844	86,394	78,186	65,983	56,901	48,843	39,489	31,995
	割合（%）	28.4	26.9	27.3	26.8	25.6	23.0	21.7	19.5	16.5	14.1
	人口千人当たり	13.9	12.4	12.5	11.9	10.8	9.1	7.9	6.8	5.5	4.4
20歳以上		261,693	248,290	242,044	236,226	227,445	221,038	205,585	202,272	199,866	194,381
	人口千人当たり	2.5	2.4	2.3	2.2	2.2	2.1	2.0	1.9	1.9	1.8

主な罪種・手口について、検挙人員に占める少年の割合をみると、強盗、恐喝、窃盗、占有離脱物横領及び住居侵入については高く、暴行については比較的低かった（平成28年の14歳以上人口に占める14-19歳の割合は6.4%）。窃盗を手口別にみると、とりわけオートバイ盗における少年割合は高く、毎年90%を超えた。また、ひったくりや自転車盗については、検挙人員の過半数を少年が占める状態で推移していたが、ひったくりについては平成24年、自転車盗については26年にそれぞれ半数を割り込んで以降、少年が占める割合は更に低下した。

図表：1-3-1-2（主な罪種・手口における少年検挙人員 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	検挙人員(人)		1,161	1,211	1,036	999	971	899	906	967	913	816
	うち14-19歳		64	51	53	46	57	47	53	55	62	51
	割合(%)		5.5	4.2	5.1	4.6	5.9	5.2	5.8	5.7	6.8	6.3
強盗	検挙人員		2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	2,430	2,255	2,096	1,972	1,984
	うち14-19歳		786	730	722	576	607	622	556	472	426	340
	割合		26.3	26.0	23.5	22.4	25.0	25.6	24.7	22.5	21.6	17.1
強姦	検挙人員		1,013	951	918	803	768	858	937	919	933	875
	うち14-19歳		129	132	128	123	72	136	135	135	94	115
	割合		12.7	13.9	13.9	15.3	9.4	15.9	14.4	14.7	10.1	13.1
暴行	検挙人員		21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	23,610	22,744	24,419	25,485	25,736
	うち14-19歳		1,593	1,548	1,333	1,288	1,213	1,496	1,492	1,367	1,247	1,113
	割合		7.3	6.9	6.2	5.8	5.5	6.3	6.6	5.6	4.9	4.3
傷害	検挙人員		25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	23,752	23,527	22,985	22,095	21,966
	うち14-19歳		5,639	5,247	4,844	4,939	4,753	4,983	4,672	3,995	3,106	2,531
	割合		22.2	22.7	21.8	22.4	22.0	21.0	19.9	17.4	14.1	11.5
脅迫	検挙人員		1,684	1,824	1,562	1,613	1,663	2,145	2,377	2,726	2,720	2,778
	うち14-19歳		118	152	111	143	127	142	174	222	178	183
	割合		7.0	8.3	7.1	8.9	7.6	6.6	7.3	8.1	6.5	6.6
恐喝	検挙人員		5,054	4,474	3,961	3,761	3,324	3,050	2,561	2,458	2,187	1,794
	うち14-19歳		1,847	1,675	1,368	1,392	1,225	1,133	898	719	603	423
	割合		36.5	37.4	34.5	37.0	36.9	37.1	35.1	29.3	27.6	23.6
窃盗	検挙人員		180,446	174,738	175,823	175,214	168,514	153,864	138,947	131,490	123,847	115,462
	うち14-19歳		58,418	52,785	55,047	52,674	47,999	38,602	33,321	28,419	23,264	18,509
	割合		32.4	30.2	31.3	30.1	28.5	25.1	24.0	21.6	18.8	16.0
うち ひったくり	検挙人員		1,524	1,251	1,438	1,191	1,098	861	740	680	559	485
	うち14-19歳		816	650	723	578	580	363	309	286	210	162
	割合		53.5	52.0	50.3	48.5	52.8	42.2	41.8	42.1	37.6	33.4
うち オートバイ盗	検挙人員		7,131	6,062	6,194	5,954	5,270	4,554	4,057	3,463	2,743	2,246
	うち14-19歳		6,753	5,715	5,852	5,546	4,943	4,282	3,832	3,259	2,576	2,060
	割合		94.7	94.3	94.5	93.1	93.8	94.0	94.5	94.1	93.9	91.7
うち 自転車盗	検挙人員		23,682	20,872	20,378	19,051	16,541	14,526	12,311	11,073	9,553	8,602
	うち14-19歳		13,658	12,014	11,466	10,698	9,033	7,774	6,347	5,472	4,201	3,362
	割合		57.7	57.6	56.3	56.2	54.6	53.5	51.6	49.4	44.0	39.1
うち 自動販売機 ねらい	検挙人員		1,064	819	746	671	633	698	818	1,091	1,059	726
	うち14-19歳		658	464	402	415	390	472	649	915	873	574
	割合		61.8	56.7	53.9	61.8	61.6	67.6	79.3	83.9	82.4	79.1
うち 部品ねらい	検挙人員		1,758	1,621	1,523	1,399	1,244	999	893	842	811	706
	うち14-19歳		1,044	998	919	787	719	573	503	458	450	404
	割合		59.4	61.6	60.3	56.3	57.8	57.4	56.3	54.4	55.5	57.2
詐欺	検挙人員		12,113	12,036	12,542	11,306	10,569	10,997	10,827	10,489	10,502	10,360
	うち14-19歳		1,106	1,052	1,087	918	899	876	793	880	854	763
	割合		9.1	8.7	8.7	8.1	8.5	8.0	7.3	8.4	8.1	7.4
強制わいせつ	検挙人員		2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	2,451	2,487	2,602	2,644	2,799
	うち14-19歳		265	279	284	322	283	342	339	319	385	410
	割合		11.8	12.6	13.3	14.7	12.8	14.0	13.6	12.3	14.6	14.6
占有離脱物横領	検挙人員		80,192	64,256	59,919	52,598	45,227	36,467	29,556	25,719	22,689	19,075
	うち14-19歳		26,606	20,711	19,063	17,404	14,768	11,746	9,195	7,686	5,669	4,227
	割合		33.2	32.2	31.8	33.1	32.7	32.2	31.1	29.9	25.0	22.2
住居侵入	検挙人員		5,901	5,881	5,547	5,601	5,433	5,581	5,157	4,986	4,405	4,443
	うち14-19歳		2,908	2,889	2,748	2,739	2,486	2,425	2,012	1,804	1,333	1,269
	割合		49.3	49.1	49.5	48.9	45.8	43.5	39.0	36.2	30.3	28.6

2 高齢者による犯罪

高齢者の検挙人員の推移に顕著な傾向はみられなかったが、検挙人員に占める高齢者の割合は一貫して上昇した。

65歳以上の人口10万人当たりの検挙人員は、14-64歳の人口10万人当たりの検挙人員と同様に減少傾向にあったが、減少率は14-64歳に比べて緩やかであった。

図表：1-3-2-1（高齢者・非高齢者別刑法犯検挙人員、
人口10万人当たり刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		365,577	339,752	332,888	322,620	305,631	287,021	262,486	251,115	239,355	226,376
65歳以上		48,597	48,786	48,102	48,145	48,621	48,544	46,226	47,214	47,632	46,977
割合（%）		13.3	14.4	14.4	14.9	15.9	16.9	17.6	18.8	19.9	20.8
人口10万人当たり		176.9	172.9	165.8	163.3	163.4	157.7	144.9	143.1	140.6	135.8
14-64歳		316,980	290,966	284,786	274,475	257,010	238,477	216,260	203,901	191,723	179,399
人口10万人当たり		376.5	348.4	344.3	331.0	311.4	293.1	269.7	258.0	244.4	230.8

主な罪種・手口について、検挙人員に占める高齢者の割合をみると、万引きのみが高く（平成 28 年の 14 歳以上人口に占める 65 歳以上の割合は 30.8%。）、またその割合は上昇傾向にあった。

図表：1-3-2-2（主な罪種・手口における高齢者検挙人員 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	検挙人員（人）		1,161	1,211	1,036	999	971	899	906	967	913	816
	うち65歳以上		123	179	143	174	148	148	156	192	164	154
	割合（%）		10.6	14.8	13.8	17.4	15.2	16.5	17.2	19.9	18.0	18.9
強盗	検挙人員		2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	2,430	2,255	2,096	1,972	1,984
	うち65歳以上		110	103	116	107	107	116	118	117	127	131
	割合		3.7	3.7	3.8	4.2	4.4	4.8	5.2	5.6	6.4	6.6
強姦	検挙人員		1,013	951	918	803	768	858	937	919	933	875
	うち65歳以上		18	20	20	15	19	21	20	23	32	26
	割合		1.8	2.1	2.2	1.9	2.5	2.4	2.1	2.5	3.4	3.0
暴行	検挙人員		21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	23,610	22,744	24,419	25,485	25,736
	うち65歳以上		1,822	2,021	2,262	2,337	2,574	3,017	3,048	3,478	3,808	4,014
	割合		8.4	9.0	10.6	10.6	11.7	12.8	13.4	14.2	14.9	15.6
傷害	検挙人員		25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	23,752	23,527	22,985	22,095	21,966
	うち65歳以上		1,124	1,112	1,185	1,174	1,251	1,479	1,546	1,649	1,715	1,809
	割合		4.4	4.8	5.3	5.3	5.8	6.2	6.6	7.2	7.8	8.2
脅迫	検挙人員		1,684	1,824	1,562	1,613	1,663	2,145	2,377	2,726	2,720	2,778
	うち65歳以上		201	196	209	202	242	300	356	371	432	470
	割合		11.9	10.7	13.4	12.5	14.6	14.0	15.0	13.6	15.9	16.9
恐喝	検挙人員		5,054	4,474	3,961	3,761	3,324	3,050	2,561	2,458	2,187	1,794
	うち65歳以上		65	75	88	82	77	78	92	102	105	86
	割合		1.3	1.7	2.2	2.2	2.3	2.6	3.6	4.1	4.8	4.8
窃盗	検挙人員		180,446	174,738	175,823	175,214	168,514	153,864	138,947	131,490	123,847	115,462
	うち65歳以上		31,573	33,276	33,055	34,355	35,429	35,659	34,060	34,518	34,429	33,979
	割合		17.5	19.0	18.8	19.6	21.0	23.2	24.5	26.3	27.8	29.4
うち万引き	検挙人員		102,504	101,504	105,228	104,804	101,340	93,079	85,464	80,096	75,114	69,879
	うち65歳以上		25,854	27,015	27,019	27,362	28,066	28,673	27,953	28,084	27,539	26,936
	割合		25.2	26.6	25.7	26.1	27.7	30.8	32.7	35.1	36.7	38.5
詐欺	検挙人員		12,113	12,036	12,542	11,306	10,569	10,997	10,827	10,489	10,502	10,360
	うち65歳以上		855	912	925	846	798	911	857	870	830	909
	割合		7.1	7.6	7.4	7.5	7.6	8.3	7.9	8.3	7.9	8.8
強制わいせつ	検挙人員		2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	2,451	2,487	2,602	2,644	2,799
	うち65歳以上		135	130	131	147	154	184	192	215	223	232
	割合		6.0	5.9	6.2	6.7	6.9	7.5	7.7	8.3	8.4	8.3
占有離脱物横領	検挙人員		80,192	64,256	59,919	52,598	45,227	36,467	29,556	25,719	22,689	19,075
	うち65歳以上		10,596	8,875	8,200	6,903	5,986	4,648	3,796	3,532	3,446	2,917
	割合		13.2	13.8	13.7	13.1	13.2	12.7	12.8	13.7	15.2	15.3

高齢者の検挙人員を罪種別にみると、毎年、窃盗、暴行、占有離脱物横領及び傷害で90%以上を占めた。その内訳をみると、毎年、過半数が万引きであった。また、平成19年には窃盗に次いで占有離脱物横領が多かったが、占有離脱物横領の検挙人員が一貫して減少した一方で、暴行の検挙人員が一貫して増加した結果、27年には窃盗に次いで多い罪種は暴行となった。

図表：1-3-2-3（主な罪種・手口別高齢者検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
65歳以上検挙人員(人)		48,597	48,786	48,102	48,145	48,621	48,544	46,226	47,214	47,632	46,977
窃盗		31,573	33,276	33,055	34,355	35,429	35,659	34,060	34,518	34,429	33,979
うち万引き		25,854	27,015	27,019	27,362	28,066	28,673	27,953	28,084	27,539	26,936
暴行		1,822	2,021	2,262	2,337	2,574	3,017	3,048	3,478	3,808	4,014
占有離脱物横領		10,596	8,875	8,200	6,903	5,986	4,648	3,796	3,532	3,446	2,917
傷害		1,124	1,112	1,185	1,174	1,251	1,479	1,546	1,649	1,715	1,809
その他		3,482	3,502	3,400	3,376	3,381	3,741	3,776	4,037	4,234	4,258

これらの犯罪について、年齢層別に検挙人員の推移をみると、80歳以上の暴行及び傷害の増加率は高く、平成19年と比較すると、28年は80-84歳暴行が347.4%増、85歳以上暴行が238.5%増、80-84歳傷害が115.1%増、85歳以上傷害が437.5%増となった。

図表：1-3-2-4（主な罪種・手口・年齢層別高齢者検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
暴行	(人)	1,822	2,021	2,262	2,337	2,574	3,017	3,048	3,478	3,808	4,014
65-69歳		966	990	1,146	1,123	1,182	1,349	1,334	1,532	1,749	1,847
70-74歳		527	608	641	674	777	916	932	1,008	1,078	1,063
75-79歳		227	304	333	359	397	515	498	593	623	676
80-84歳		76	87	106	138	164	191	213	264	285	340
85歳以上		26	32	36	43	54	46	71	81	73	88
傷害		1,124	1,112	1,185	1,174	1,251	1,479	1,546	1,649	1,715	1,809
65-69歳		598	586	612	605	622	674	767	796	862	889
70-74歳		325	318	337	347	383	435	419	477	470	487
75-79歳		140	129	168	157	179	262	248	247	244	276
80-84歳		53	62	52	50	47	86	95	100	98	114
85歳以上		8	17	16	15	20	22	17	29	41	43
窃盗		31,573	33,276	33,055	34,355	35,429	35,659	34,060	34,518	34,429	33,979
65-69歳		10,028	10,414	10,857	10,928	10,564	10,126	9,386	9,519	9,475	9,501
70-74歳		9,622	9,856	9,247	9,517	9,776	9,843	9,391	9,439	9,196	8,444
75-79歳		7,022	7,680	7,553	7,903	8,532	8,650	8,240	7,892	7,962	7,747
80-84歳		3,560	3,839	3,874	4,337	4,696	5,075	4,996	5,423	5,342	5,653
85歳以上		1,341	1,487	1,524	1,670	1,861	1,965	2,047	2,245	2,454	2,634
うち万引き		25,854	27,015	27,019	27,362	28,066	28,673	27,953	28,084	27,539	26,936
65-69歳		7,462	7,704	8,123	7,926	7,576	7,288	6,966	7,006	6,829	6,717
70-74歳		7,882	7,884	7,561	7,437	7,531	7,735	7,580	7,539	7,161	6,518
75-79歳		6,116	6,636	6,506	6,683	7,170	7,402	7,013	6,686	6,596	6,330
80-84歳		3,192	3,425	3,449	3,838	4,114	4,461	4,520	4,820	4,723	4,977
85歳以上		1,202	1,366	1,380	1,478	1,675	1,787	1,874	2,033	2,230	2,394
占有離脱物横領		10,596	8,875	8,200	6,903	5,986	4,648	3,796	3,532	3,446	2,917
65-69歳		4,581	3,819	3,386	2,789	2,350	1,721	1,323	1,236	1,262	1,123
70-74歳		3,402	2,783	2,606	2,163	1,940	1,492	1,207	1,157	1,002	806
75-79歳		1,723	1,470	1,372	1,289	1,079	925	831	721	703	612
80-84歳		664	590	617	494	425	374	317	315	353	289
85歳以上		226	213	219	168	192	136	118	103	126	87

これらの犯罪の検挙人員について、年齢層別に人口 10 万人当たりで見ると、80-84 歳暴行及び 85 歳以上傷害の増加が大きい。また、暴行、傷害及び占有離脱物横領は年齢が高くなるにつれ減少するのに対し、窃盗（万引き）は 75-79 歳がピークとなる傾向がみられた。

図表：1-3-2-5（主な罪種・手口・年齢層別人口 10 万人当たり高齢者検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
暴行（人）		6.6	7.2	7.8	7.9	8.7	9.8	9.6	10.5	11.2	11.6
	65-69歳	12.3	12.3	13.7	13.6	15.0	16.4	15.3	16.7	17.9	18.0
	70-74歳	7.6	8.7	9.3	9.6	10.8	12.4	12.3	12.7	13.8	14.4
	75-79歳	4.1	5.3	5.7	6.0	6.5	8.2	7.9	9.5	9.8	10.4
	80-84歳	2.0	2.1	2.5	3.2	3.6	4.1	4.5	5.4	5.7	6.6
85歳以上	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.1	1.6	1.7	1.5	1.7	
傷害		4.1	3.9	4.1	4.0	4.2	4.8	4.8	5.0	5.1	5.2
	65-69歳	7.6	7.3	7.3	7.3	7.9	8.2	8.8	8.7	8.8	8.7
	70-74歳	4.7	4.6	4.9	4.9	5.3	5.9	5.5	6.0	6.0	6.6
	75-79歳	2.5	2.3	2.9	2.6	2.9	4.2	3.9	3.9	3.8	4.2
	80-84歳	1.4	1.5	1.2	1.1	1.0	1.9	2.0	2.1	1.9	2.2
85歳以上	0.2	0.5	0.4	0.4	0.5	0.5	0.4	0.6	0.8	0.8	
窃盗		115.0	117.9	114.0	116.5	119.1	115.8	106.8	104.6	101.7	98.2
	65-69歳	127.9	129.5	129.5	132.1	134.4	123.4	107.9	104.0	97.1	92.5
	70-74歳	139.0	141.7	133.8	135.6	136.1	133.1	123.6	119.1	118.1	114.0
	75-79歳	126.2	134.6	130.0	131.8	138.9	138.3	130.8	125.9	125.3	118.7
	80-84歳	92.1	94.6	91.5	99.1	104.5	109.6	104.9	111.4	106.3	109.1
85歳以上	41.0	43.0	41.6	43.7	45.7	45.6	45.1	47.0	49.7	50.6	
うち万引き		94.1	95.7	93.1	92.8	94.3	93.1	87.6	85.1	81.3	77.9
	65-69歳	95.2	95.8	96.9	95.8	96.4	88.8	80.1	76.5	70.0	65.4
	70-74歳	113.9	113.3	109.4	106.0	104.8	104.6	99.8	95.1	92.0	88.0
	75-79歳	109.9	116.3	111.9	111.5	116.7	118.4	111.3	106.6	103.8	97.0
	80-84歳	82.6	84.4	81.4	87.7	91.5	96.3	94.9	99.0	94.0	96.1
85歳以上	36.7	39.5	37.7	38.7	41.1	41.5	41.3	42.5	45.1	46.0	
占有離脱物横領		38.6	31.5	28.3	23.4	20.1	15.1	11.9	10.7	10.2	8.4
	65-69歳	58.4	47.5	40.4	33.7	29.9	21.0	15.2	13.5	12.9	10.9
	70-74歳	49.1	40.0	37.7	30.8	27.0	20.2	15.9	14.6	12.9	10.9
	75-79歳	31.0	25.8	23.6	21.5	17.6	14.8	13.2	11.5	11.1	9.4
	80-84歳	17.2	14.5	14.6	11.3	9.5	8.1	6.7	6.5	7.0	5.6
85歳以上	6.9	6.2	6.0	4.4	4.7	3.2	2.6	2.2	2.6	1.7	

3 外国人による犯罪

外国人の刑法犯検挙件数は一貫して減少したが、平成 22 年までに比べて、23 年以降の減少率は鈍化した。検挙件数全体に占める外国人の割合は、平成 21 年までは 5%を超えていたのに対し、22 年以降は 4%台で推移した。

一方、外国人の刑法犯検挙人員は平成 24 年を底に以後はほぼ横ばいで推移し、検挙人員全体に占める割合は、同年までは 3%台で、25 年以降は 4%台で推移した。

外国人のうち来日外国人についてみると、刑法犯検挙件数は一貫して減少し、平成 28 年には 19 年から 16,687 件・64.9%減となった。外国人全体に占める来日外国人の割合は低下したが、平成 27、28 年は 2 年続けて上昇した。また、来日外国人の刑法犯検挙人員は平成 24 年まで減少傾向にあったが、25 年に増加に転じて以降増加傾向にあったところ、28 年の来日外国人検挙人員は、4 年ぶりに前年から減少し、19 年に比べると 1,431 人・19.0%減となった。

図表：1-3-3-1（外国人の刑法犯検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙件数（件）		605,358	573,392	544,699	497,356	462,535	437,610	394,121	370,568	357,484	337,066
うち外国人		37,314	34,620	30,569	22,569	20,401	18,750	17,572	16,801	16,017	15,276
うち来日外国人		25,730	23,202	20,561	14,025	12,582	11,142	10,674	9,664	9,417	9,043
検挙人員（人）		365,577	339,752	332,888	322,620	305,631	287,021	262,486	251,115	239,355	226,376
うち外国人		13,339	12,611	12,365	12,021	10,981	10,419	10,552	10,519	11,046	10,750
うち来日外国人		7,528	7,148	7,190	6,710	5,889	5,423	5,620	5,787	6,187	6,097

外国人検挙人員に占める不法滞在者の割合は、全体の 3%前後で推移した。

総在留外国人¹ 1 万人当たりの検挙人員²は、一貫して減少した。

図表：1-3-3-2（主な在留資格別外国人の刑法犯検挙人員、
総在留外国人 1 万人当たり検挙人員 H24-H28 の推移）

区分	年次	H24	H25	H26	H27	H28
外国人検挙人員（人）		10,419	10,552	10,519	11,046	10,750
うち来日外国人		5,423	5,620	5,787	6,187	6,097
正規滞在者		5,102	5,313	5,504	5,829	5,699
不法滞在者		321	307	283	358	398
うち在日外国人		4,845	4,815	4,634	4,720	4,506
総在留外国人 1 万人当たり検挙人員		44.2	43.5	40.9	39.2	35.0

¹ 総在留外国人は、平成 24 年以降各年 12 月末現在の在留外国人（中長期滞在者及び特別永住者）及び出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）上の在留資格を持って我が国に在留する外国人のうち、次の①から④のいずれかにあてはまる者。①「3 月」以下の在留期間が決定された者、②「短期滞在」の在留資格が決定された者、③「外交」、「公用」の在留資格が決定された者、④①から③までに準じるものとして法務省令で定める者（「特定活動」の在留資格が決定された、亜東関係協会の本邦の事務所若しくは駐日パレスチナ総代表部の職員又はその家族。）法務省入国管理局の在留外国人統計による。以下同じ。

² 正規滞在者及び在日外国人に限る。

外国人の検挙件数について国籍・地域別にみると、平成21年までは中国が最多であったが、22年以降は中国と韓国・朝鮮が拮抗し、26年以降は3年連続で韓国・朝鮮が中国を上回った。検挙人員については、毎年、韓国・朝鮮が中国を上回ったが、大きな差はみられなかった。

来日外国人の検挙件数について国籍・地域別にみると、ベトナムが最多となった平成27年を除く毎年、中国が最も多かった。検挙人員についてみると、毎年中国が最多であった。

外国人の検挙件数に占める来日外国人の割合は総じて低下傾向にあったが、平成28年におけるコロンビアは95.4%、ベトナムは88.3%と高水準を維持した。

図表：1-3-3-3（国籍等別刑法犯検挙状況 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
外国人検挙件数(件)		37,314	34,620	30,569	22,569	20,401	18,750	17,572	16,801	16,017	15,276
	うち来日	25,730	23,202	20,561	14,025	12,582	11,142	10,674	9,664	9,417	9,043
中国		10,932	11,406	10,958	6,065	7,117	5,743	4,581	3,468	3,351	3,690
	うち来日	9,664	10,063	10,109	5,243	6,185	4,847	3,709	2,684	2,390	2,761
韓国・朝鮮		9,302	9,123	7,150	6,836	5,704	5,626	3,869	4,718	3,996	3,812
	うち来日	2,168	1,664	1,567	1,516	612	1,096	495	555	543	621
ブラジル		8,401	5,171	5,693	3,462	1,902	1,780	3,299	2,381	1,930	1,063
	うち来日	7,289	4,406	3,720	2,531	1,366	1,004	2,270	1,474	1,282	495
フィリピン		1,463	1,307	1,297	707	725	817	1,140	998	840	819
	うち来日	524	543	624	442	439	513	620	559	450	509
ベトナム		1,233	1,669	1,564	1,727	1,688	1,408	1,302	2,088	2,809	2,427
	うち来日	1,112	1,517	1,442	1,507	1,552	1,225	1,197	1,972	2,556	2,142
トルコ		1,034	36	86	29	39	40	116	49	65	52
	うち来日	864	33	82	22	36	31	108	40	53	44
パキスタン		1,025	511	110	203	75	136	77	124	73	63
	うち来日	1,012	501	101	166	58	105	47	93	47	42
コロンビア		598	1,211	717	380	90	56	288	374	287	109
	うち来日	506	1,082	693	339	81	45	207	365	273	104
ペルー		558	665	724	723	814	497	529	387	443	627
	うち来日	420	518	499	430	607	298	304	232	226	315
アメリカ		343	655	265	329	283	286	256	306	261	276
	うち来日	191	452	125	167	153	134	124	205	138	175
外国人検挙人員(人)		13,339	12,611	12,365	12,021	10,981	10,419	10,552	10,519	11,046	10,750
	うち来日	7,528	7,148	7,190	6,710	5,889	5,423	5,620	5,787	6,187	6,097
韓国・朝鮮		4,690	4,223	3,974	3,818	3,405	3,252	3,031	2,815	2,765	2,638
	うち来日	790	714	756	682	571	520	489	396	444	398
中国		3,733	3,534	3,407	3,458	3,232	2,985	2,834	2,682	2,743	2,581
	うち来日	2,899	2,764	2,747	2,740	2,445	2,160	2,028	1,904	1,848	1,737
ブラジル		1,119	1,032	1,029	831	751	730	713	725	725	651
	うち来日	931	818	744	515	426	438	393	356	358	322
ベトナム		700	730	796	723	693	610	945	1,243	1,589	1,609
	うち来日	580	613	689	608	582	510	839	1,136	1,475	1,470
フィリピン		634	688	790	722	732	700	790	752	783	743
	うち来日	444	465	541	464	455	408	415	410	435	420
ペルー		385	464	475	495	448	390	372	344	391	328
	うち来日	275	321	318	289	240	193	194	179	195	145
アメリカ		315	319	258	293	279	259	242	228	232	262
	うち来日	179	155	131	130	138	121	118	134	103	155
タイ		136	122	129	158	110	134	119	122	105	125
	うち来日	107	91	88	110	77	78	73	71	72	80
ネパール		29	38	28	41	66	80	69	74	111	195
	うち来日	24	32	25	38	58	64	60	69	96	180

※ 平成19年から28年までの間に、検挙件数500件以上、検挙人員150人以上の年がある国・地域を抽出。

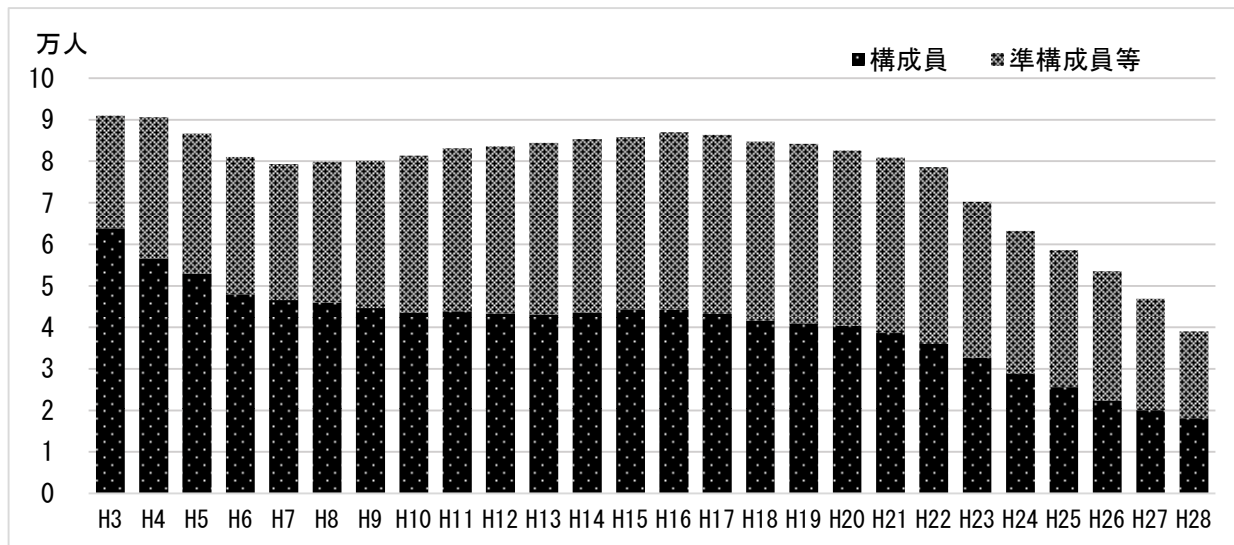
※ 中国に、「台湾」及び「香港等」は含まない。

4 暴力団による犯罪

(1) 暴力団構成員等の状況

暴力団構成員等（暴力団構成員及び準構成員等をいう。以下同じ。）は平成 17 年以降一貫して減少し、平成 28 年末現在で 3 万 9,100 人¹と、7 年連続で、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号。以下「暴力団対策法」という。）施行後の最少を更新した。平成 28 年末現在の暴力団構成員の数は 1 万 8,100 人、準構成員等の数は 2 万 900 人で、いずれも暴力団対策法施行後最少となった。

図表：1-3-4-1-1（暴力団構成員等 H3-H28 の推移）



区分	年次	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15
暴力団	構成員等(人)	91,000	90,600	86,700	81,000	79,300	79,900	80,100	81,300	83,100	83,600	84,400	85,300	85,800
	構成員	63,800	56,600	52,900	48,000	46,600	46,000	44,700	43,500	43,900	43,400	43,100	43,600	44,400
	準構成員等	27,200	34,000	33,800	33,000	32,700	33,900	35,400	37,800	39,200	40,200	41,300	41,700	41,400

区分	年次	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
暴力団	構成員等	87,000	86,300	84,700	84,200	82,600	80,900	78,600	70,300	63,200	58,600	53,500	46,900	39,100
	構成員	44,300	43,300	41,500	40,900	40,400	38,600	36,000	32,700	28,800	25,600	22,300	20,100	18,100
	準構成員等	42,700	43,000	43,200	43,300	42,200	42,300	42,600	37,600	34,400	33,000	31,200	26,800	20,900

※ 数値は各年末時点の概数

¹ 本項における暴力団構成員等の数は概数であり、増減数、増減率及び構成比は概数上のものであるため、各項目の和は合計と必ずしも一致しない。

また、平成 28 年末の主要団体（六代目山口組、神戸山口組、住吉会及び稲川会。以下同じ。）の暴力団構成員等は 2 万 8,300 人（全暴力団構成員等の 72.4%）で、うち暴力団構成員は 1 万 3,300 人（全暴力団構成員の 73.5%）であった。全暴力団構成員等の半数弱を占めていた六代目山口組が平成 27 年 8 月に分裂したことに伴い、一極集中の状態に変化が生じた。

図表：1-3-4-1-2（主要団体の暴力団構成員等 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
主要団体	六代目山口組	構成員(人)	20,400	20,200	19,000	17,300	15,200	13,100	11,600	10,300	6,000	5,200	
		準構成員等(人)	18,600	17,800	17,400	17,600	15,800	14,600	14,100	13,100	8,000	6,700	
		計(人)	39,000	38,000	36,400	34,900	31,000	27,700	25,700	23,400	14,100	11,800	
	神戸山口組 (※1)	構成員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,800	2,600
		準構成員等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,400	2,900
		計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,100	5,500
	住吉会	構成員	6,100	6,100	6,100	5,900	5,600	5,000	4,200	3,400	3,200	3,100	
		準構成員等	6,500	6,600	6,700	6,700	6,100	5,500	5,300	5,100	4,100	3,500	
		計	12,600	12,700	12,800	12,600	11,700	10,600	9,500	8,500	7,300	6,600	
	稲川会	構成員	4,800	4,800	4,700	4,500	4,000	3,700	3,300	2,900	2,700	2,500	
		準構成員等	4,700	4,500	4,700	4,600	4,100	3,800	3,800	3,700	3,000	2,000	
		計	9,500	9,300	9,400	9,100	8,100	7,600	7,000	6,600	5,800	4,400	
主要団体合計	構成員	31,300	31,100	29,800	27,700	24,800	21,800	19,100	16,600	14,700	13,300		
	準構成員等	29,800	28,900	28,800	28,900	26,100	24,000	23,100	22,000	18,500	15,000		
	計	61,100	60,000	58,600	56,600	50,900	45,800	42,300	38,500	33,200	28,300		

※ 数値は、各年末時点の概数。

※1 平成28年4月15日指定。

(2) 暴力団構成員等の刑法犯の検挙状況

暴力団構成員等の検挙人員は減少傾向にあり、平成 28 年は 19 年と比べて 4,444 人・26.7%減少した。うち暴力団構成員の検挙人員についても減少傾向にあり、平成 28 年は 19 年と比べて 2,041 人・38.0%減少した。

図表：1-3-4-2-1（暴力団構成員等の刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員(人)		365,577	339,752	332,888	322,620	305,631	287,021	262,486	251,115	239,355	226,376
うち暴力団構成員等		16,621	16,242	16,312	15,782	15,805	14,506	13,447	13,253	12,690	12,177
うち暴力団構成員		5,368	5,121	4,703	4,234	4,126	3,785	3,725	3,315	3,256	3,327

主な罪種別に暴力団構成員等を被疑者とする検挙人員の推移をみると、多くの罪種で減少傾向にあったが、放火、暴行、詐欺及び証人等威迫の平成 28 年の検挙人員は、19 年に比べそれぞれ 6 人・27.3%、51 人・4.2%、329 人・18.9%、8 人・400.0%増加した。また、文書偽造については、暴力団構成員等が 11 人・3.6%減少したにもかかわらず、暴力団構成員は 76 人・91.6%増加した。

主な罪種に係る検挙人員について暴力団構成員等の構成割合をみると、凶器準備集合（82.4%）、賭博（58.3%）、恐喝（46.3%）、逮捕監禁（45.5%）等については高い一方、窃盗（1.8%）、横領（4.2%）、放火（4.9%）、暴行（4.9%）等については低い傾向がみられた（括弧内の数値は平成 28 年の割合。）。

図表：1-3-4-2-2（主な罪種における暴力団構成員等検挙人員 H19-H28 の推移）

区分		年次									
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	検挙人員(人)	1,161	1,211	1,036	999	971	899	906	967	913	816
	うち暴力団構成員等	188	220	204	178	133	102	119	140	115	83
	うち暴力団構成員	97	106	100	62	35	26	44	43	48	34
強盗	検挙人員	2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	2,430	2,255	2,096	1,972	1,984
	うち暴力団構成員等	541	534	581	560	482	463	357	384	295	327
	うち暴力団構成員	163	138	153	127	120	81	78	65	41	47
放火	検挙人員	764	659	631	651	616	592	549	598	591	577
	うち暴力団構成員等	22	44	30	33	33	17	31	32	45	28
	うち暴力団構成員	4	11	1	7	6	4	0	0	13	10
強姦	検挙人員	1,013	951	918	803	768	858	937	919	933	875
	うち暴力団構成員等	103	94	95	70	84	57	67	65	48	52
	うち暴力団構成員	24	13	15	18	13	11	12	7	9	5
凶器準備 集合	検挙人員	159	83	73	45	24	20	65	30	54	17
	うち暴力団構成員等	14	13	3	4	0	3	3	21	25	14
	うち暴力団構成員	11	9	3	2	0	2	1	1	11	7
暴行	検挙人員	21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	23,610	22,744	24,419	25,485	25,736
	うち暴力団構成員等	1,210	1,235	1,165	1,130	1,167	1,126	1,048	1,134	1,115	1,261
	うち暴力団構成員	404	411	356	362	302	318	297	274	259	318
傷害	検挙人員	25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	23,752	23,527	22,985	22,095	21,966
	うち暴力団構成員等	3,580	3,219	3,123	3,016	3,040	2,970	2,807	2,696	2,596	2,514
	うち暴力団構成員	1,305	1,071	1,029	919	888	803	762	650	617	638
脅迫	検挙人員	1,684	1,824	1,562	1,613	1,663	2,145	2,377	2,726	2,720	2,778
	うち暴力団構成員等	545	625	543	536	589	617	595	627	592	534
	うち暴力団構成員	273	309	268	241	274	253	229	222	213	196
恐喝	検挙人員	5,054	4,474	3,961	3,761	3,324	3,050	2,561	2,458	2,187	1,794
	うち暴力団構成員等	2,175	2,013	1,800	1,684	1,559	1,334	1,084	1,084	1,042	830
	うち暴力団構成員	1,005	1,006	799	802	741	572	462	432	431	344
窃盗	検挙人員	180,446	174,738	175,823	175,214	168,514	153,864	138,947	131,490	123,847	115,462
	うち暴力団構成員等	3,050	3,028	3,136	3,329	3,538	2,794	2,470	2,296	2,121	2,044
	うち暴力団構成員	610	617	509	527	492	377	363	309	294	254
詐欺	検挙人員	12,113	12,036	12,542	11,306	10,569	10,997	10,827	10,489	10,502	10,360
	うち暴力団構成員等	1,743	1,846	2,072	1,960	2,077	2,190	2,321	2,337	2,281	2,072
	うち暴力団構成員	510	518	530	446	654	734	837	770	803	778
横領	検挙人員	1,104	1,140	1,073	1,091	1,060	1,078	1,032	1,132	1,045	1,021
	うち暴力団構成員等	83	99	64	82	94	79	71	71	63	43
	うち暴力団構成員	20	30	11	17	17	12	14	14	11	7
文書偽造	検挙人員	1,711	1,581	1,517	1,419	1,322	1,322	1,421	1,292	1,268	1,261
	うち暴力団構成員等	308	353	350	317	330	256	306	311	268	297
	うち暴力団構成員	83	113	114	104	94	84	107	137	119	159
賭博	検挙人員	1,529	1,359	1,376	1,312	903	876	725	735	923	725
	うち暴力団構成員等	648	639	789	652	405	511	294	366	515	423
	うち暴力団構成員	107	107	133	81	26	49	56	34	60	57
わいせつ 物頒布	検挙人員	892	857	820	805	1,061	1,132	896	787	757	704
	うち暴力団構成員等	157	197	191	154	161	96	87	91	63	52
	うち暴力団構成員	12	22	20	6	14	7	3	6	7	6
公務執行 妨害	検挙人員	3,181	2,945	2,698	2,547	2,476	2,501	2,540	2,367	2,152	1,991
	うち暴力団構成員等	518	457	433	450	464	387	369	323	293	271
	うち暴力団構成員	121	114	102	101	74	80	83	64	45	61
犯人蔵匿・ 証拠隠滅	検挙人員	408	336	349	276	296	243	285	301	265	306
	うち暴力団構成員等	87	61	84	75	74	42	69	73	49	78
	うち暴力団構成員	41	23	19	25	30	17	29	21	18	23
うち証人 等威迫	検挙人員	8	7	5	7	6	9	8	10	5	13
	うち暴力団構成員等	2	5	2	5	4	5	7	8	1	10
	うち暴力団構成員	2	3	1	3	3	1	5	2	0	9
逮捕監禁	検挙人員	526	511	535	413	444	424	345	367	400	378
	うち暴力団構成員等	276	239	278	202	198	201	167	133	124	172
	うち暴力団構成員	136	103	147	71	51	74	55	60	32	53
信用棄損・ 威力業務 妨害	検挙人員	331	468	342	400	337	400	404	438	456	573
	うち暴力団構成員等	83	62	41	49	58	44	52	48	38	81
	うち暴力団構成員	33	27	18	10	19	15	8	23	5	44
器物損壊 等	検挙人員	6,575	6,480	6,160	5,864	5,839	5,975	6,042	5,775	5,588	5,381
	うち暴力団構成員等	535	547	509	479	538	510	435	412	369	382
	うち暴力団構成員	169	157	152	110	105	107	104	68	91	109
暴力行為 等処罰-関 入ル法律	検挙人員	137	103	237	254	222	182	103	101	101	67
	うち暴力団構成員等	47	22	71	77	43	37	27	18	29	10
	うち暴力団構成員	20	13	38	34	21	14	15	7	15	8

5 薬物常用者による犯罪

薬物常用者（覚醒剤常用者、麻薬常用者、大麻常用者、その他の薬物常用者及び有機溶剤等乱用者をいう。以下同じ。）を被疑者とする検挙人員は、おおむね 800 人台で推移し、全検挙人員の 0.2-0.4%を占めた。

図表：1-3-5-1（薬物常用者の刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙人員（人）		365,577	339,752	332,888	322,620	305,631	287,021	262,486	251,115	239,355	226,376
うち薬物常用者		770	808	858	805	831	842	807	920	820	845
全検挙人員に占める割合（%）		0.21	0.24	0.26	0.25	0.27	0.29	0.31	0.37	0.34	0.37

薬物常用者検挙人員を薬物の種類別にみると、毎年、覚醒剤常用者が最も多く、平成 28 年には薬物常用者検挙人員の 81.7%を占めた。大麻常用者が占める割合は低下傾向にあったが、平成 25 年以降は上昇に転じ、28 年は前年から 1.9 ポイント上昇して 4.6%を占めた。

図表：1-3-5-2（薬物の種類別薬物常用者刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
薬物常用者検挙人員（人）		770	808	858	805	831	842	807	920	820	845
覚醒剤常用者		577	591	684	632	696	694	654	701	694	690
麻薬常用者		13	16	2	9	12	5	14	9	3	7
大麻常用者		35	56	17	23	18	18	17	21	22	39
その他の薬物常用者		74	75	76	83	63	85	103	158	76	69
有機溶剤等乱用者		71	70	79	58	42	40	19	31	25	40

罪種別に薬物常用者が検挙人員に占める割合をみると、殺人（1.3%）、恐喝（1.3%）及び強盗（1.2%）は高く、暴行（0.2%）は低い傾向がみられた（括弧内の数値は平成 28 年の割合。）。

図表：1-3-5-3（主な罪種における薬物常用者検挙人員 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	検挙人員（人）	1,161	1,211	1,036	999	971	899	906	967	913	816
	うち薬物常用者	19	17	10	17	13	13	15	9	9	11
強盗	検挙人員	2,985	2,813	3,069	2,568	2,431	2,430	2,255	2,096	1,972	1,984
	うち薬物常用者	42	39	57	35	42	32	32	28	19	24
放火	検挙人員	764	659	631	651	616	592	549	598	591	577
	うち薬物常用者	2	6	4	2	1	2	2	4	8	5
強姦	検挙人員	1,013	951	918	803	768	858	937	919	933	875
	うち薬物常用者	5	6	1	5	8	7	2	5	2	4
暴行	検挙人員	21,808	22,379	21,376	22,076	21,999	23,610	22,744	24,419	25,485	25,736
	うち薬物常用者	22	23	28	33	34	32	28	51	47	44
傷害	検挙人員	25,458	23,164	22,253	22,030	21,572	23,752	23,527	22,985	22,095	21,966
	うち薬物常用者	90	80	99	84	102	119	151	132	120	117
脅迫	検挙人員	1,684	1,824	1,562	1,613	1,663	2,145	2,377	2,726	2,720	2,778
	うち薬物常用者	9	5	14	15	16	13	14	30	17	24
恐喝	検挙人員	5,054	4,474	3,961	3,761	3,324	3,050	2,561	2,458	2,187	1,794
	うち薬物常用者	41	38	43	42	33	33	29	40	27	23
窃盗	検挙人員	180,446	174,738	175,823	175,214	168,514	153,864	138,947	131,490	123,847	115,462
	うち薬物常用者	349	404	373	372	415	384	344	371	355	355

第4 被害者の属性についての分析

平成19年以降の刑法犯の傾向について、被害者の属性からみた。

1 女性被害の状況

被害者の性別が判明している刑法犯認知件数について、被害者の性別割合をみると、平成元年以降、男性が67%前後、女性が33%前後で推移し、大きな変動はみられなかった。

図表：1-4-1-1（被害者の性別刑法犯認知件数 H19-H28）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	1,581,526	1,500,475	1,404,846	1,303,397	1,214,506	1,132,543	1,061,851	974,013	874,094	787,929
男性	1,042,371	991,684	935,587	870,623	819,883	761,497	713,405	650,931	584,760	527,758
割合(%)	65.9	66.1	66.6	66.8	67.5	67.2	67.2	66.8	66.9	67.0
女性	539,155	508,791	469,259	432,774	394,623	371,046	348,446	323,082	289,334	260,171
割合	34.1	33.9	33.4	33.2	32.5	32.8	32.8	33.2	33.1	33.0

※ 認知件数は、被害者の性別が判明しているものに限る。

主な罪種・手口別の認知件数について、女性被害の割合をみると、平成28年において70%以上であったものは、強姦のほか、強制わいせつ(96.0%)、公然わいせつ(91.8%)、色情ねらい(83.3%)、略取誘拐・人身売買(82.5%)、ひったくり(80.7%)、職権盗¹(78.8%)等であった。

これらの犯罪のうち女性を被害者とするものの認知件数の推移をみると、平成28年まで一貫して減少したのはひったくりのみで、同年における女性を被害者とするひったくりの認知件数は、19年に比べて1万9,052件・87.1%減少した。発生件数の少ない略取誘拐・人身売買、職権盗について、3年移動平均で平成19年以降の推移をみると、略取誘拐・人身売買は22年を底に、職権盗は25年を底に、減少から増加に転じた。

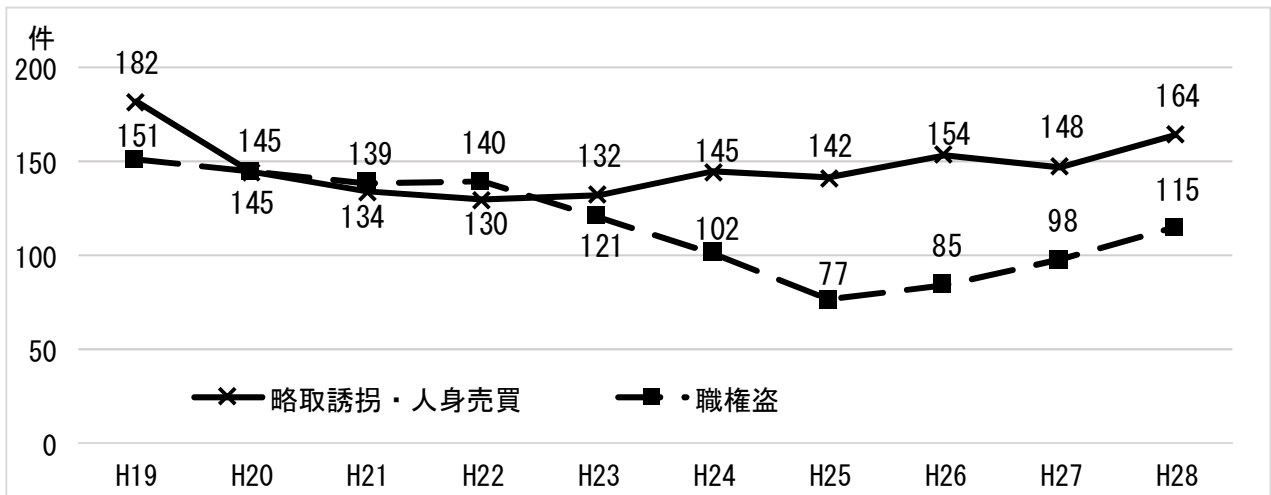
¹ 公務員等の身分を詐称し、捜査、検査等を装い、すきをみて金品を窃取する手口をいう。

図表：1-4-1-2 (主な罪種・手口における女性被害認知件数 H19-H28 の推移)

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	認知件数(件)		1,194	1,294	1,092	1,065	1,045	1,024	930	1,047	921	889
	うち女性		467	526	430	412	407	429	388	423	390	376
	割合(%)		39.1	40.6	39.4	38.7	38.9	41.9	41.7	40.4	42.3	42.3
強盗	認知件数		4,208	3,996	4,160	3,733	3,389	3,433	3,097	2,838	2,249	2,111
	うち女性		1,720	1,554	1,621	1,595	1,374	1,406	1,285	1,106	941	797
	割合		40.9	38.9	39.0	42.7	40.5	41.0	41.5	39.0	41.8	37.8
強姦	認知件数		1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
	うち女性		1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
	割合		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
暴行	認知件数		31,966	31,670	29,670	29,636	29,319	31,863	31,545	32,372	32,543	31,813
	うち女性		11,441	11,406	10,601	10,840	10,555	11,985	11,860	12,849	13,481	13,242
	割合		35.8	36.0	35.7	36.6	36.0	37.6	37.6	39.7	41.4	41.6
傷害	認知件数		30,986	28,386	26,545	26,634	25,922	28,053	27,864	26,653	25,183	24,365
	うち女性		8,885	8,124	7,641	7,949	7,441	8,980	8,958	9,169	8,825	8,696
	割合		28.7	28.6	28.8	29.8	28.7	32.0	32.1	34.4	35.0	35.7
脅迫	認知件数		2,463	2,583	2,283	2,248	2,291	3,203	3,393	3,699	3,671	3,656
	うち女性		1,035	1,050	881	944	892	1,543	1,634	1,945	1,877	1,829
	割合		42.0	40.7	38.6	42.0	38.9	48.2	48.2	52.6	51.1	50.0
恐喝	認知件数		7,246	6,203	5,449	5,124	4,229	4,111	3,559	2,973	2,558	2,122
	うち女性		968	861	725	671	589	533	524	437	401	353
	割合		13.4	13.9	13.3	13.1	13.9	13.0	14.7	14.7	15.7	16.6
窃盗	認知件数		1,184,398	1,136,558	1,077,703	999,806	929,805	852,926	789,494	714,436	634,480	564,166
	うち女性		416,258	392,903	369,941	338,330	305,484	279,126	255,069	229,494	201,492	176,478
	割合		35.1	34.6	34.3	33.8	32.9	32.7	32.3	32.1	31.8	31.3
うち ひったくり	認知件数		23,681	19,154	19,045	14,582	12,486	10,093	7,901	6,197	4,138	3,491
	うち女性		21,869	17,579	17,400	13,361	11,324	9,008	6,918	5,394	3,512	2,817
	割合		92.3	91.8	91.4	91.6	90.7	89.2	87.6	87.0	84.9	80.7
うち 職権盗	認知件数		216	216	171	182	107	94	114	166	149	156
	うち女性		145	143	128	148	86	71	73	110	111	123
	割合		67.1	66.2	74.9	81.3	80.4	75.5	64.0	66.3	74.5	78.8
うち 色情ねらい	認知件数		16,985	15,880	14,172	13,506	11,962	13,009	11,963	11,025	11,227	10,390
	うち女性		14,657	13,689	12,270	11,596	10,249	11,114	10,220	9,396	9,623	8,654
	割合		86.3	86.2	86.6	85.9	85.7	85.4	85.4	85.2	85.7	83.3
詐欺	認知件数		49,149	44,289	26,216	21,467	20,133	20,558	25,704	29,880	28,245	30,046
	うち女性		22,082	22,189	11,748	10,263	10,458	11,005	13,954	16,326	15,379	16,211
	割合		44.9	50.1	44.8	47.8	51.9	53.5	54.3	54.6	54.4	54.0
強制わいせつ	認知件数		7,664	7,137	6,723	7,068	6,929	7,321	7,654	7,400	6,755	6,188
	うち女性		7,464	6,954	6,612	6,905	6,767	7,144	7,446	7,186	6,596	5,941
	割合		97.4	97.4	98.3	97.7	97.7	97.6	97.3	97.1	97.6	96.0
公然わいせつ	認知件数		965	913	838	964	761	1,018	1,230	1,226	1,138	962
	うち女性		894	848	778	887	707	945	1,156	1,130	1,039	883
	割合		92.6	92.9	92.8	92.0	92.9	92.8	94.0	92.2	91.3	91.8
逮捕監禁	認知件数		418	409	362	356	315	309	304	304	341	295
	うち女性		185	202	180	164	162	149	145	159	181	152
	割合		44.3	49.4	49.7	46.1	51.4	48.2	47.7	52.3	53.1	51.5
略取誘拐・ 人身売買	認知件数		207	155	156	186	153	190	185	198	191	228
	うち女性		161	117	125	147	125	162	138	161	144	188
	割合		77.8	75.5	80.1	79.0	81.7	85.3	74.6	81.3	75.4	82.5

※ 認知件数は、自然人被害のものに限る。

図表：1-4-1-3（女性被害の略取誘拐・人身売買、職権盗認知件数3年移動平均H19-H28の推移）



主な罪種について女性被害の認知件数を被害女性の年齢層別にみると、主な被害層は20歳代であるが、詐欺及び殺人では70歳以上の被害が最も多く（平成28年はそれぞれ49.5%、26.1%）、強制わいせつ、公然わいせつ及び略取誘拐・人身売買は19歳以下が最多層であった（平成28年はそれぞれ45.1%、46.8%、79.8%）。

図表：1-4-1-4（主な罪種における被害女性年齢層別認知件数H19-H28の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
		認知件数(件)										
殺人	認知件数(件)	467	526	430	412	407	429	388	423	390	376	
	19歳以下	51	67	44	52	47	40	42	60	60	51	
	20-29歳	59	72	61	42	40	50	31	53	45	60	
	30-39歳	60	67	58	41	42	48	40	46	35	33	
	40-49歳	46	65	63	52	51	58	55	51	51	51	
	50-59歳	58	51	50	51	48	52	32	52	36	36	
	60-69歳	71	71	48	67	59	76	62	66	55	47	
70歳以上	122	133	106	107	120	105	126	95	108	98		
強盗	認知件数	1,720	1,554	1,621	1,595	1,374	1,406	1,285	1,106	941	797	
	19歳以下	203	174	158	187	151	155	143	148	114	86	
	20-29歳	553	538	480	507	435	418	414	357	252	229	
	30-39歳	267	237	235	219	189	189	171	132	122	100	
	40-49歳	167	166	195	206	167	190	160	152	140	114	
	50-59歳	196	167	208	158	138	160	123	103	107	94	
	60-69歳	143	130	179	149	141	127	134	97	102	86	
70歳以上	191	142	166	169	153	167	140	117	104	88		
強姦	認知件数	1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989	
	19歳以下	770	697	608	549	531	574	556	506	432	357	
	20-29歳	740	674	613	549	474	498	630	537	524	449	
	30-39歳	162	145	122	122	116	118	143	126	130	115	
	40-49歳	47	37	41	44	41	48	52	55	51	43	
	50-59歳	29	22	18	15	11	16	19	12	13	18	
	60-69歳	8	8	9	8	9	5	8	5	9	2	
70歳以上	10	7	4	6	11	7	1	9	8	5		

区分		年次									
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
暴行	認知件数	11,441	11,406	10,601	10,840	10,555	11,985	11,860	12,849	13,481	13,242
	19歳以下	3,242	2,970	2,573	2,447	2,328	2,462	2,552	2,444	2,267	1,977
	20-29歳	3,435	3,457	3,170	3,221	2,998	3,312	3,307	3,547	3,661	3,465
	30-39歳	1,993	2,114	2,017	2,135	2,022	2,345	2,282	2,549	2,653	2,766
	40-49歳	1,269	1,278	1,284	1,419	1,450	1,757	1,824	2,081	2,373	2,434
	50-59歳	784	785	711	784	733	901	843	983	1,156	1,157
	60-69歳	420	489	507	509	571	674	596	689	746	759
70歳以上	298	313	339	325	453	534	456	556	625	684	
傷害	認知件数	8,885	8,124	7,641	7,949	7,441	8,980	8,958	9,169	8,825	8,696
	19歳以下	1,428	1,332	1,164	1,247	1,138	1,256	1,200	1,093	915	911
	20-29歳	2,284	2,065	2,032	1,977	1,832	2,232	2,250	2,381	2,317	2,323
	30-39歳	2,121	1,852	1,703	1,778	1,609	1,987	1,949	2,004	2,019	1,891
	40-49歳	1,261	1,260	1,237	1,338	1,353	1,645	1,707	1,782	1,682	1,661
	50-59歳	925	816	662	748	667	787	827	827	813	830
	60-69歳	485	454	478	495	481	614	525	553	508	532
70歳以上	381	345	365	366	361	459	500	529	571	548	
脅迫	認知件数	1,035	1,050	881	944	892	1,543	1,634	1,945	1,877	1,829
	19歳以下	176	172	136	185	129	241	277	324	322	323
	20-29歳	266	300	243	218	224	424	451	540	519	475
	30-39歳	220	202	181	186	200	293	325	372	369	327
	40-49歳	146	179	153	172	149	279	277	335	327	345
	50-59歳	122	113	82	90	83	158	154	195	174	155
	60-69歳	65	59	55	65	62	94	96	107	96	117
70歳以上	40	25	31	28	45	54	54	72	70	87	
恐喝	認知件数	968	861	725	671	589	533	524	437	401	353
	19歳以下	258	226	181	185	178	122	113	89	70	66
	20-29歳	288	253	201	173	148	143	134	135	128	103
	30-39歳	147	142	115	106	84	85	79	68	63	63
	40-49歳	104	82	99	88	73	80	81	58	62	71
	50-59歳	76	77	55	44	54	48	54	37	34	18
	60-69歳	49	43	51	44	30	26	37	27	23	20
70歳以上	46	38	23	31	22	29	26	23	21	12	
窃盗	認知件数	416,258	392,903	369,941	338,330	305,484	279,126	255,069	229,494	201,492	176,478
	19歳以下	97,254	91,723	86,640	79,632	69,928	61,900	57,526	50,689	41,841	35,728
	20-29歳	94,432	88,630	82,762	75,177	66,522	61,736	55,781	50,309	45,511	40,527
	30-39歳	64,928	61,295	56,428	51,106	44,430	40,138	35,560	31,736	28,471	25,064
	40-49歳	49,412	47,614	45,880	43,191	40,352	37,838	34,824	32,542	28,827	25,519
	50-59歳	46,520	41,271	36,619	32,059	28,917	25,937	23,276	21,593	19,195	17,076
	60-69歳	34,944	34,601	34,379	31,848	29,747	26,886	24,318	20,934	18,060	15,520
70歳以上	28,768	27,769	27,233	25,317	25,588	24,691	23,784	21,691	19,587	17,044	
詐欺	認知件数	22,082	22,189	11,748	10,263	10,458	11,005	13,954	16,326	15,379	16,211
	19歳以下	785	707	496	334	307	307	262	368	321	351
	20-29歳	3,477	2,985	2,066	1,299	992	1,127	1,304	1,685	1,503	1,481
	30-39歳	3,342	2,693	1,666	1,110	886	885	1,132	1,699	1,412	1,468
	40-49歳	2,724	2,601	1,318	983	777	831	1,182	1,597	1,411	1,641
	50-59歳	3,606	3,355	1,487	1,137	1,164	970	997	1,137	1,004	1,255
	60-69歳	3,984	4,869	1,997	1,993	2,375	2,381	2,361	2,097	1,781	1,983
70歳以上	4,164	4,979	2,718	3,407	3,957	4,504	6,716	7,743	7,947	8,032	
強制わいせつ	認知件数	7,464	6,954	6,612	6,905	6,767	7,144	7,446	7,186	6,596	5,941
	19歳以下	3,877	3,562	3,438	3,640	3,482	3,677	3,782	3,536	3,073	2,680
	20-29歳	2,696	2,526	2,402	2,512	2,447	2,622	2,709	2,670	2,527	2,287
	30-39歳	613	606	546	506	552	540	622	630	610	594
	40-49歳	187	179	149	163	203	192	210	233	271	255
	50-59歳	47	49	53	47	47	68	76	75	72	90
	60-69歳	29	23	18	19	16	34	24	26	24	22
70歳以上	15	9	6	18	20	11	23	16	19	13	

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
公然 わいせつ	認知件数	894	848	778	887	707	945	1,156	1,130	1,039	883	
	19歳以下	430	410	373	415	346	472	559	519	535	413	
	20-29歳	226	213	196	245	173	243	298	274	232	211	
	30-39歳	120	115	125	125	102	120	163	158	134	127	
	40-49歳	60	68	45	74	49	70	77	98	83	71	
	50-59歳	37	27	23	17	14	24	35	42	30	32	
	60-69歳	11	11	12	7	16	9	17	26	18	18	
	70歳以上	10	4	4	4	7	7	7	13	7	11	
逮捕監禁	認知件数	185	202	180	164	162	149	145	159	181	152	
	19歳以下	62	59	53	35	41	37	42	43	40	31	
	20-29歳	71	95	78	69	57	77	60	77	72	77	
	30-39歳	25	19	26	32	27	18	21	18	35	23	
	40-49歳	17	16	16	18	20	7	13	11	21	14	
	50-59歳	8	8	4	5	8	2	7	7	10	5	
	60-69歳	1	2	1	3	5	5	1	2	2	2	
	70歳以上	1	3	2	2	4	3	1	1	1	0	
略取誘拐・ 人身売買	認知件数	161	117	125	147	125	162	138	161	144	188	
	19歳以下	112	86	100	115	97	132	118	132	110	150	
	20-29歳	30	19	20	25	20	24	16	22	20	32	
	30-39歳	13	8	3	6	4	3	2	3	9	2	
	40-49歳	5	2	1	1	2	3	1	2	5	2	
	50-59歳	1	0	0	0	2	0	1	1	0	2	
	60-69歳	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
	70歳以上	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	

※ 認知件数は、被害者の性別・年齢が判明しているものに限る。

女性を被害者とする殺人、傷害及び暴行について、被疑者が当該女性の配偶者である場合とそうでない場合とに分けて平成19年から28年までの検挙件数の推移をみると、殺人は、被疑者が配偶者でないものの減少率に比べて、配偶者であるものの減少率が高かった。傷害は、配偶者であるものが99.0%増加したのに対し、配偶者でないものは2.2%減少した。また、暴行は、配偶者であるか否かを問わず増加したが、配偶者が328.8%の増であったのに対し、配偶者でないものは28.3%の増にとどまった。

図表：1-4-1-5（被疑者と被害者の関係別女性被害殺人等検挙件数H19-H28の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	女性被害検挙件数(件)	391	425	360	349	350	351	344	365	344	329	
	配偶者	105	126	98	111	88	95	106	90	82	87	
	配偶者以外	286	299	262	238	262	256	238	275	262	242	
傷害	女性被害検挙件数	6,204	5,771	5,560	5,828	5,558	6,927	6,936	7,431	7,360	7,334	
	配偶者	1,249	1,264	1,209	1,434	1,323	2,053	2,008	2,538	2,504	2,486	
	配偶者以外	4,955	4,507	4,351	4,394	4,235	4,874	4,928	4,893	4,856	4,848	
暴行	女性被害検挙件数	6,028	6,283	6,366	6,791	6,820	7,909	7,764	9,150	10,032	10,330	
	配偶者	864	971	1,008	1,353	1,403	1,980	1,966	2,750	3,467	3,705	
	配偶者以外	5,164	5,312	5,358	5,438	5,417	5,929	5,798	6,400	6,565	6,625	

※ 解決事件を除く。

2 少年被害の状況

少年を被害者とする刑法犯認知件数は一貫して減少し、平成 28 年は 19 年に比べて 17 万 3,537 件・57.0%減となった。被害者の年齢が判明している認知件数に占める少年被害の割合は、平成 22 年の 20.5%をピークに減少傾向となり、28 年の 16.9%は、同年の総人口に占める 19 歳以下の割合（17.2%）とほぼ同じとなった。少年を被害者とする人口千人当たりの認知件数は、10 年ぶりに成人を下回った。

図表：1-4-2-1（被害者の年齢（少年・成人）別刑法犯認知件数、
人口千人当たり刑法犯認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)		1,540,070	1,467,073	1,373,025	1,274,731	1,190,123	1,113,147	1,046,045	960,483	862,395	778,144
19歳以下		304,685	290,206	276,956	260,759	233,725	211,821	199,999	179,915	151,644	131,148
割合(%)		19.8	19.8	20.2	20.5	19.6	19.0	19.1	18.7	17.6	16.9
人口千人当たり(件)		12.9	12.4	12.0	11.4	10.3	9.4	8.9	8.1	6.9	6.0
20歳以上		1,235,385	1,176,867	1,096,069	1,013,972	956,398	901,326	846,046	780,568	710,751	646,996
人口千人当たり		11.9	11.3	10.5	9.6	9.1	8.6	8.1	7.4	6.8	6.2

※ 認知件数は、被害者の年齢が判明しているものに限る。

主な罪種・手口別の認知件数について、被害者の年齢層別割合の推移をみると、平成 28 年において少年の割合が 30%以上であったものは、略取誘拐・人身売買（80.3%。12 歳以下に限れば 46.5%。）、遺棄（51.0%）、強制わいせつ（46.7%）、公然わいせつ（44.3%）、自転車盗（施錠なし、44.6%）、強姦（36.1%）、自転車盗（施錠あり、30.5%）であった。

これらの犯罪について、少年が被害者であった認知件数の推移をみると、強制わいせつ、自転車盗、強姦はいずれも減少傾向であった。また、年による変動が大きい遺棄及び略取誘拐・人身売買について 3 年移動平均をみると、少年を被害者とする遺棄は減少傾向、略取誘拐・人身売買は増加傾向であり、略取誘拐・人身売買のうち、12 歳以下の者を被害者とするものについても同様であった。

図表：1-4-2-2 (主な罪種・手口における少年被害認知件数 H19-H28 の推移)

区分		年次									
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	認知件数(件)	1,194	1,294	1,092	1,065	1,045	1,024	930	1,047	921	889
	うち19歳以下	122	166	115	125	123	110	103	133	125	118
	割合(%)	10.2	12.8	10.5	11.7	11.8	10.7	11.1	12.7	13.6	13.3
強盗	認知件数	4,208	3,996	4,160	3,733	3,389	3,433	3,097	2,838	2,249	2,111
	うち19歳以下	445	364	381	360	316	346	305	261	203	155
	割合	10.6	9.1	9.2	9.6	9.3	10.1	9.8	9.2	9.0	7.3
強姦	認知件数	1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
	うち19歳以下	770	697	608	549	531	574	556	506	432	357
	割合	43.6	43.8	43.0	42.5	44.5	45.3	39.5	40.5	37.0	36.1
暴行	認知件数	31,966	31,670	29,670	29,636	29,319	31,863	31,545	32,372	32,543	31,813
	うち19歳以下	6,407	6,009	5,387	5,050	4,871	5,351	5,394	5,035	4,635	4,251
	割合	20.0	19.0	18.2	17.0	16.6	16.8	17.1	15.6	14.2	13.4
傷害	認知件数	30,986	28,386	26,545	26,634	25,922	28,053	27,864	26,653	25,183	24,365
	うち19歳以下	5,991	5,529	5,059	5,282	5,048	5,352	5,056	4,339	3,639	3,271
	割合	19.3	19.5	19.1	19.8	19.5	19.1	18.1	16.3	14.5	13.4
脅迫	認知件数	2,463	2,583	2,283	2,248	2,291	3,203	3,393	3,699	3,671	3,656
	うち19歳以下	312	310	244	295	278	395	438	494	458	485
	割合	12.7	12.0	10.7	13.1	12.1	12.3	12.9	13.4	12.5	13.3
恐喝	認知件数	7,246	6,203	5,449	5,124	4,229	4,111	3,559	2,973	2,558	2,122
	うち19歳以下	3,065	2,623	2,317	2,262	1,871	1,773	1,374	1,043	857	561
	割合	42.3	42.3	42.5	44.1	44.2	43.1	38.6	35.1	33.5	26.4
窃盗	認知件数	1,184,398	1,136,558	1,077,703	999,806	929,805	852,926	789,494	714,436	634,480	564,166
	うち19歳以下	260,560	251,275	242,350	228,409	204,349	183,079	172,677	155,210	130,240	112,391
	割合	22.0	22.1	22.5	22.8	22.0	21.5	21.9	21.7	20.5	19.9
うち 自転車盗 (施錠なし)	認知件数	184,748	193,301	194,980	196,650	193,680	181,710	179,719	169,543	148,532	132,087
	うち19歳以下	101,891	105,180	103,447	103,963	99,298	91,926	89,854	81,372	67,995	58,856
	割合	55.2	54.4	53.1	52.9	51.3	50.6	50.0	48.0	45.8	44.6
うち 自転車盗 (施錠あり)	認知件数	208,345	200,189	195,216	177,657	153,899	132,938	122,300	121,417	110,795	103,065
	うち19歳以下	97,346	89,396	85,352	76,065	61,444	51,314	46,050	42,793	36,121	31,442
	割合	46.7	44.7	43.7	42.8	39.9	38.6	37.7	35.2	32.6	30.5
詐欺	認知件数	49,149	44,289	26,216	21,467	20,133	20,558	25,704	29,880	28,245	30,046
	うち19歳以下	1,711	1,543	1,021	718	577	529	507	666	627	648
	割合	3.5	3.5	3.9	3.3	2.9	2.6	2.0	2.2	2.2	2.2
強制わいせつ	認知件数	7,664	7,137	6,723	7,068	6,929	7,321	7,654	7,400	6,755	6,188
	うち19歳以下	4,021	3,708	3,534	3,782	3,627	3,817	3,950	3,720	3,196	2,888
	割合	52.5	52.0	52.6	53.5	52.3	52.1	51.6	50.3	47.3	46.7
公然わいせつ	認知件数	965	913	838	964	761	1,018	1,230	1,226	1,138	962
	うち19歳以下	445	429	390	426	354	486	573	539	555	426
	割合	46.1	47.0	46.5	44.2	46.5	47.7	46.6	44.0	48.8	44.3
遺棄	認知件数	51	39	53	54	56	49	64	51	49	49
	うち19歳以下	29	24	28	34	27	26	30	21	14	25
	割合	56.9	61.5	52.8	63.0	48.2	53.1	46.9	41.2	28.6	51.0
逮捕監禁	認知件数	418	409	362	356	315	309	304	304	341	295
	うち19歳以下	109	114	92	67	79	77	93	76	85	71
	割合	26.1	27.9	25.4	18.8	25.1	24.9	30.6	25.0	24.9	24.1
略取誘拐・ 人身売買	認知件数	207	155	156	186	153	190	185	198	191	228
	うち19歳以下	144	111	126	149	123	156	157	159	148	183
	割合	69.6	71.6	80.8	80.1	80.4	82.1	84.9	80.3	77.5	80.3
	うち12歳以下	82	63	77	91	86	95	94	109	84	106
	割合	39.6	40.6	49.4	48.9	56.2	50.0	50.8	55.1	44.0	46.5

※ 認知件数は、被害者の年齢が判明しているものに限る。

主な罪種・手口について人口 10 万人当たりの認知件数の推移をみると、成人に比べて少年の被害件数が多いのは、略取誘拐・人身売買（19.6 倍）、遺棄（5.0 倍）、強制わいせつ（4.2 倍）、自転車盗（施錠なし 3.9 倍）、公然わいせつ（3.8 倍）、強姦（2.7 倍）、自転車盗（施錠あり 2.1 倍）等であった（括弧内の数値は平成 28 年。）。

図表：1-4-2-3（主な罪種・手口における
被害者の年齢（少年・成人）別人口 10 万人当たり認知件数 H19-H28 の推移）

区分		年次									
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	19歳以下(件)	0.5	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5
	20歳以上(件)	1.0	1.1	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.9	0.8	0.7
強盗	19歳以下	1.9	1.6	1.7	1.6	1.4	1.5	1.4	1.2	0.9	0.7
	20歳以上	3.6	3.5	3.6	3.2	2.9	2.9	2.7	2.5	1.9	1.9
強姦	19歳以下	3.3	3.0	2.6	2.4	2.3	2.5	2.5	2.3	2.0	1.6
	20歳以上	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6	0.7	0.8	0.7	0.7	0.6
暴行	19歳以下	27.2	25.8	23.3	22.0	21.4	23.7	24.0	22.6	21.1	19.5
	20歳以上	24.5	24.6	23.3	23.4	23.3	25.3	24.9	26.1	26.6	26.2
傷害	19歳以下	25.4	23.7	21.9	23.0	22.2	23.7	22.5	19.5	16.5	15.0
	20歳以上	24.0	21.9	20.6	20.3	19.9	21.6	21.8	21.3	20.5	20.1
脅迫	19歳以下	1.3	1.3	1.1	1.3	1.2	1.7	2.0	2.2	2.1	2.2
	20歳以上	2.1	2.2	2.0	1.9	1.9	2.7	2.8	3.1	3.1	3.0
恐喝	19歳以下	13.0	11.2	10.0	9.9	8.2	7.8	6.1	4.7	3.9	2.6
	20歳以上	4.0	3.4	3.0	2.7	2.2	2.2	2.1	1.8	1.6	1.5
窃盗	19歳以下	1,105.3	1,077.0	1,049.7	996.0	897.1	810.2	769.6	697.9	592.0	515.1
	20歳以上	886.6	848.3	800.0	733.8	690.8	638.4	588.2	533.4	479.8	429.8
うち 自転車盗 (施錠なし)	19歳以下	432.2	450.8	448.1	453.3	435.9	406.8	400.5	365.9	309.1	269.7
	20歳以上	79.5	84.4	87.7	88.2	89.9	85.6	85.7	84.1	76.6	69.7
うち 自転車盗 (施錠あり)	19歳以下	412.9	383.2	369.7	331.7	269.7	227.1	205.3	192.4	164.2	144.1
	20歳以上	106.5	106.2	105.2	96.6	88.0	77.8	72.7	75.0	71.1	68.1
詐欺	19歳以下	7.3	6.6	4.4	3.1	2.5	2.3	2.3	3.0	2.8	3.0
	20歳以上	45.5	41.0	24.1	19.7	18.6	19.1	24.0	27.9	26.3	28.0
強制わいせつ	19歳以下	17.1	15.9	15.3	16.5	15.9	16.9	17.6	16.7	14.5	13.2
	20歳以上	3.5	3.3	3.1	3.1	3.1	3.3	3.5	3.5	3.4	3.1
公然わいせつ	19歳以下	1.9	1.8	1.7	1.9	1.6	2.2	2.6	2.4	2.5	2.0
	20歳以上	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4	0.5	0.6	0.7	0.6	0.5
遺棄	19歳以下	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	20歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
逮捕監禁	19歳以下	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3
	20歳以上	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
略取誘拐・ 人身売買	12歳以下	0.6	0.4	0.5	0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	0.6	0.8
	19歳以下	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8
	20歳以上	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

主な罪種について、被害者の学職別認知件数をみると、殺人は未就学児童（図表：1-4-2-4においては「未就学」とする。）、暴行、脅迫、窃盗、強制わいせつ及び公然わいせつは高校生、略取誘拐・人身売買は小学生が占める割合が高い傾向がみられた。

図表：1-4-2-4（主な罪種における19歳以下被害者の学職別認知件数H19-H28の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	認知件数(件)		122	166	115	125	123	110	103	133	125	118
	未就学		59	89	48	54	54	47	42	55	51	53
	小学生		23	25	28	23	22	19	26	26	29	20
	中学生		8	10	9	6	15	8	7	16	12	11
	高校生		14	18	14	15	17	16	13	17	18	13
	その他		18	24	16	27	15	20	15	19	15	21
強盗	認知件数		445	364	381	360	316	346	305	261	203	155
	未就学		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
	小学生		4	8	6	7	12	10	8	4	2	3
	中学生		37	29	32	26	26	21	26	32	12	10
	高校生		154	138	114	133	120	108	119	84	81	43
	その他		250	189	229	194	157	207	152	140	108	99
強姦	認知件数		770	697	608	549	531	574	556	506	432	357
	未就学		1	0	1	0	1	3	0	4	6	0
	小学生		56	47	36	36	41	45	47	51	43	47
	中学生		146	131	101	100	116	122	109	107	91	91
	高校生		261	242	252	216	199	207	185	169	143	107
	その他		306	277	218	197	174	197	215	175	149	112
暴行	認知件数		6,407	6,009	5,387	5,050	4,871	5,351	5,394	5,035	4,635	4,251
	未就学		98	89	66	73	79	96	94	107	135	160
	小学生		671	645	573	508	511	630	671	647	662	635
	中学生		1,431	1,334	1,216	1,137	1,110	1,196	1,232	1,063	917	862
	高校生		2,430	2,213	1,996	1,851	1,716	1,906	1,900	1,693	1,519	1,314
	その他		1,777	1,728	1,536	1,481	1,455	1,523	1,497	1,525	1,402	1,280
傷害	認知件数		5,991	5,529	5,059	5,282	5,048	5,352	5,056	4,339	3,639	3,271
	未就学		148	118	113	127	123	116	114	161	170	204
	小学生		284	257	280	256	275	290	330	309	329	360
	中学生		1,747	1,635	1,539	1,680	1,558	1,557	1,451	1,187	805	684
	高校生		1,847	1,686	1,534	1,595	1,543	1,662	1,513	1,159	1,004	862
	その他		1,965	1,833	1,593	1,624	1,549	1,727	1,648	1,523	1,331	1,161
脅迫	認知件数		312	310	244	295	278	395	438	494	458	485
	未就学		1	0	0	1	0	0	2	1	1	1
	小学生		12	24	14	15	17	21	32	23	25	23
	中学生		78	88	60	92	71	84	108	102	100	111
	高校生		111	109	98	108	108	149	156	179	171	199
	その他		110	89	72	79	82	141	140	189	161	151
恐喝	認知件数		3,065	2,623	2,317	2,262	1,871	1,773	1,374	1,043	857	561
	未就学		1	1	2	0	0	0	1	0	0	0
	小学生		143	124	104	110	111	76	61	34	25	20
	中学生		965	847	727	814	600	537	398	292	215	108
	高校生		1,215	1,068	921	834	705	740	522	396	311	199
	その他		741	583	563	504	455	420	392	321	306	234
窃盗	認知件数		260,560	251,275	242,350	228,409	204,349	183,079	172,677	155,210	130,240	112,391
	未就学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学生		22,050	21,736	22,072	21,489	19,398	17,270	17,269	16,021	12,914	10,712
	中学生		56,957	56,806	56,047	53,531	47,641	42,005	39,739	34,895	28,005	23,611
	高校生		116,169	110,223	105,111	99,756	88,420	79,245	73,255	65,490	54,765	47,783
	その他		65,384	62,510	59,120	53,633	48,890	44,559	42,414	38,804	34,556	30,285

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
詐欺	認知件数	1,711	1,543	1,021	718	577	529	507	666	627	648	
	未就学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小学生	15	15	10	16	19	9	14	7	4	6	
	中学生	86	83	51	36	57	35	27	27	38	27	
	高校生	676	618	383	295	222	198	177	258	257	251	
	その他	934	827	577	371	279	287	289	374	328	364	
強制 わいせつ	認知件数	4,021	3,708	3,534	3,782	3,627	3,817	3,950	3,720	3,196	2,888	
	未就学	88	98	73	99	84	77	85	93	96	85	
	小学生	747	768	801	897	857	903	936	906	698	727	
	中学生	559	496	487	541	549	555	588	592	500	443	
	高校生	1,764	1,532	1,445	1,474	1,388	1,499	1,507	1,338	1,206	1,053	
	その他	863	814	728	771	749	783	834	791	696	580	
公然 わいせつ	認知件数	445	429	390	426	354	486	573	539	555	426	
	未就学	0	0	3	1	1	2	2	0	1	0	
	小学生	65	65	68	86	71	117	115	113	126	90	
	中学生	102	106	99	101	87	116	161	131	127	107	
	高校生	217	205	170	186	147	186	230	232	226	184	
	その他	61	53	50	52	48	65	65	63	75	45	
逮捕監禁	認知件数	109	114	92	67	79	77	93	76	85	71	
	未就学	0	1	3	4	2	2	2	5	3	11	
	小学生	3	1	4	2	5	5	6	7	7	8	
	中学生	12	12	11	7	7	7	8	3	3	6	
	高校生	26	42	28	12	21	19	25	14	21	13	
	その他	68	58	46	42	44	44	52	47	51	33	
略取誘拐・ 人身売買	認知件数	144	111	126	149	123	156	157	159	148	183	
	未就学	31	18	23	35	33	30	36	33	31	32	
	小学生	49	44	48	53	49	61	54	71	51	67	
	中学生	16	11	27	28	14	21	22	22	24	35	
	高校生	29	26	16	28	17	29	28	21	32	35	
	その他	19	12	12	5	10	15	17	12	10	14	

12歳以下の者を被害者とする強盗強姦、強姦、強制わいせつ（いずれも致死又は致死傷を含む。）及びわいせつ目的略取誘拐の認知件数の推移をみると、増加傾向にあった強制わいせつは平成27年に大きく減少したが、28年はわずかではあるものの再び増加した。その他の罪種については大きな変化は見られなかった。

図表：1-4-2-5（12歳以下被害者の暴力的性犯罪罪種別認知件数 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
子供対象・暴力的性犯罪 認知件数(件)			1,012	1,044	1,022	1,155	1,122	1,171	1,209	1,203	970	989
	強盗強姦		0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	強姦		81	71	53	55	65	76	69	77	64	69
	強制わいせつ		907	944	944	1,070	1,027	1,066	1,116	1,095	881	893
	わいせつ目的略取誘拐		24	28	25	30	29	29	24	31	25	27

3 高齢者被害の状況

高齢者を被害者とする刑法犯認知件数は減少傾向にあり、平成 28 年は 19 年に比べて 4 万 5,505 件・29.1%減となった。高齢者を被害者とする人口千人当たりの認知件数は、一貫して減少した。しかし、同期間中に 65 歳未満の被害件数が 51.8%減少したことから、被害者の年齢が判明している刑法犯認知件数に占める高齢者の割合は上昇した。

図表：1-4-3-1（被害者の年齢（高齢者・非高齢者）別刑法犯認知件数、人口千人当たり刑法犯認知件数 H19-H28 の推移）

年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
区分										
認知件数(件)	1,540,070	1,467,073	1,373,025	1,274,731	1,190,123	1,113,147	1,046,045	960,483	862,395	778,144
65歳以上	156,271	156,280	145,224	139,652	137,905	133,779	137,138	130,305	120,710	110,766
割合(%)	10.1	10.7	10.6	11.0	11.6	12.0	13.1	13.6	14.0	14.2
人口千人当たり(件)	5.7	5.5	5.0	4.7	4.6	4.3	4.3	3.9	3.6	3.2
65歳未満	1,383,799	1,310,793	1,227,801	1,135,079	1,052,218	979,368	908,907	830,178	741,685	667,378
人口千人当たり	13.8	13.2	12.5	11.5	10.7	10.1	9.5	8.8	8.0	7.2

※ 認知件数は、被害者の年齢が判明しているものに限る。

主な罪種・手口の認知件数について、高齢者を被害者とするものの割合をみると、平成 28 年において高齢者の割合が 40%以上であったものは、職権盗（91.7%）、振り込め詐欺（78.8%）、病室ねらい（58.0%）、追出し盗（47.8%）、居空き（47.6%）、訪問盗¹（45.8%）、詐欺（44.1%）であった。

これらの犯罪について、高齢者を被害者とする認知件数の推移をみると、振り込め詐欺が一貫して増加したのに対し、病室ねらい、追出し盗及び居空きは減少傾向にあった（振り込め詐欺は平成 21 年以降。）。

¹ 口実を設けて訪問し、隙を見て金品を窃取する手口をいう。

図表：1-4-3-2（主な罪種・手口における高齢者被害認知件数 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	認知件数(件)		1,194	1,294	1,092	1,065	1,045	1,024	930	1,047	921	889
	うち65歳以上		259	313	237	256	263	262	280	257	266	247
	割合(%)		21.7	24.2	21.7	24.0	25.2	25.6	30.1	24.5	28.9	27.8
強盗	認知件数		4,208	3,996	4,160	3,733	3,389	3,433	3,097	2,838	2,249	2,111
	うち65歳以上		432	401	431	427	379	384	355	331	300	295
	割合		10.3	10.0	10.4	11.4	11.2	11.2	11.5	11.7	13.3	14.0
強姦	認知件数		1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
	うち65歳以上		12	11	7	9	13	9	5	10	12	6
	割合		0.7	0.7	0.5	0.7	1.1	0.7	0.4	0.8	1.0	0.6
暴行	認知件数		31,966	31,670	29,670	29,636	29,319	31,863	31,545	32,372	32,543	31,813
	うち65歳以上		1,611	1,743	1,788	1,782	2,003	2,236	2,216	2,526	2,746	2,689
	割合		5.0	5.5	6.0	6.0	6.8	7.0	7.0	7.8	8.4	8.5
傷害	認知件数		30,986	28,386	26,545	26,634	25,922	28,053	27,864	26,653	25,183	24,365
	うち65歳以上		1,784	1,723	1,766	1,729	1,757	2,018	2,075	2,229	2,180	2,269
	割合		5.8	6.1	6.7	6.5	6.8	7.2	7.4	8.4	8.7	9.3
脅迫	認知件数		2,463	2,583	2,283	2,248	2,291	3,203	3,393	3,699	3,671	3,656
	うち65歳以上		204	182	175	185	206	244	298	282	341	358
	割合		8.3	7.0	7.7	8.2	9.0	7.6	8.8	7.6	9.3	9.8
恐喝	認知件数		7,246	6,203	5,449	5,124	4,229	4,111	3,559	2,973	2,558	2,122
	うち65歳以上		216	194	177	166	130	134	137	113	114	104
	割合		3.0	3.1	3.2	3.2	3.1	3.3	3.8	3.8	4.5	4.9
窃盗	認知件数		1,184,398	1,136,558	1,077,703	999,806	929,805	852,926	789,494	714,436	634,480	564,166
	うち65歳以上		117,275	115,686	111,052	106,158	104,534	98,253	97,278	89,737	82,070	73,248
	割合		9.9	10.2	10.3	10.6	11.2	11.5	12.3	12.6	12.9	13.0
うち 職権盗	認知件数		216	216	171	182	107	94	114	166	149	156
	うち65歳以上		146	163	140	163	97	87	109	158	131	143
	割合		67.6	75.5	81.9	89.6	90.7	92.6	95.6	95.2	87.9	91.7
うち 病室 ねらい	認知件数		2,881	2,766	2,343	2,101	1,607	1,667	1,754	1,326	1,106	965
	うち65歳以上		1,324	1,315	1,112	1,054	878	866	920	735	621	560
	割合		46.0	47.5	47.5	50.2	54.6	51.9	52.5	55.4	56.1	58.0
うち 追出し盗	認知件数		156	165	205	235	194	112	112	82	97	46
	うち65歳以上		65	79	126	113	88	71	67	37	41	22
	割合		41.7	47.9	61.5	48.1	45.4	63.4	59.8	45.1	42.3	47.8
うち 居空き	認知件数		5,442	4,842	4,788	3,932	3,700	3,702	3,315	2,761	2,410	2,233
	うち65歳以上		1,893	1,763	1,774	1,431	1,380	1,458	1,397	1,184	1,026	1,062
	割合		34.8	36.4	37.1	36.4	37.3	39.4	42.1	42.9	42.6	47.6
うち 訪問盗	認知件数		1,912	1,779	1,691	1,473	1,583	1,660	1,410	1,193	1,146	1,018
	うち65歳以上		825	702	702	600	743	844	668	540	528	466
	割合		43.1	39.5	41.5	40.7	46.9	50.8	47.4	45.3	46.1	45.8
詐欺	認知件数		49,149	44,289	26,216	21,467	20,133	20,558	25,704	29,880	28,245	30,046
	うち65歳以上		10,110	12,133	6,075	6,590	7,410	8,488	11,721	12,798	12,725	13,236
	割合		20.6	27.4	23.2	30.7	36.8	41.3	45.6	42.8	45.1	44.1
うち 振り込め 詐欺	認知件数				8,021	6,556	6,162	6,291	9,150	11,143	12,671	13,545
	うち65歳以上				2,617	3,500	3,900	4,328	7,253	8,936	9,896	10,674
	割合				32.6	53.4	63.3	68.8	79.3	80.2	78.1	78.8
強制 わいせつ	認知件数		7,664	7,137	6,723	7,068	6,929	7,321	7,654	7,400	6,755	6,188
	うち65歳以上		30	20	10	25	25	24	34	26	30	22
	割合		0.4	0.3	0.1	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4
公然 わいせつ	認知件数		965	913	838	964	761	1,018	1,230	1,226	1,138	962
	うち65歳以上		22	10	7	9	15	15	18	27	23	23
	割合		2.3	1.1	0.8	0.9	2.0	1.5	1.5	2.2	2.0	2.4
逮捕監禁	認知件数		418	409	362	356	315	309	304	304	341	295
	うち65歳以上		7	9	6	11	11	14	4	9	9	10
	割合		1.7	2.2	1.7	3.1	3.5	4.5	1.3	3.0	2.6	3.4
略取誘拐・ 人身売買	認知件数		207	155	156	186	153	190	185	198	191	228
	うち65歳以上		0	3	1	1	0	0	2	1	1	0
	割合		0.0	1.9	0.6	0.5	0.0	0.0	1.1	0.5	0.5	0.0

※ 認知件数は、被害者の年齢が判明しているものに限る。

※ 振り込め詐欺に関する犯罪統計は平成21年に開始したものであり、恐喝に該当する手口を含む。

主な罪種・手口について高齢者と高齢者以外に分類して人口 10 万人当たりの認知件数の推移をみると、高齢者以外に比べて高齢者の被害件数が多いのは、職権盗（29.4 倍）、振り込め詐欺（9.9 倍）、病室ねらい（3.7 倍）、追出し盗（2.4 倍）、居空き（2.4 倍）、訪問盗（2.3 倍）、詐欺（2.1 倍）等であった（括弧内の数値は平成 28 年。）。

さらに、高齢者を被害者とする認知件数について、被害者の年齢を 5 歳刻みに分類し、人口 10 万人当たりの主な罪種・手口の認知件数の推移をみると、多くの罪種・手口において年齢が高くなるにつれ減少する傾向があるのに対し、殺人や追出し盗は年齢層による変化は少なく、病室ねらいは 75-79 歳、詐欺（振り込め詐欺）は 75-79 歳若しくは 80-84 歳、居空きは 80-84 歳、職権盗及び訪問盗は 85 歳以上がそれぞれ最も多くなる傾向がみられた。

図表：1-4-3-3（主な罪種・手口における被害者の年齢層（高齢者・非高齢者）別
人口 10 万人当たり認知件数 H19-H28 の推移）

年次		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	64歳以下(件)	0.9	1.0	0.9	0.8	0.8	0.8	0.7	0.8	0.7	0.7
	65歳以上(件)	0.9	1.1	0.8	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7
	65-69歳	0.9	1.1	0.7	1.0	0.9	1.1	0.8	0.8	0.7	0.7
	70-74歳	0.7	1.1	0.9	0.9	0.8	0.8	0.9	0.8	0.9	0.8
	75-79歳	1.0	1.1	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7
	80-84歳	1.2	1.3	1.1	0.8	0.9	0.7	0.9	0.9	0.8	0.7
	85歳以上	1.1	1.0	0.7	0.8	1.0	0.9	1.0	0.5	0.8	0.7
強盗	64歳以下	3.8	3.6	3.8	3.4	3.1	3.2	2.9	2.7	2.1	2.0
	65歳以上	1.6	1.4	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1	1.0	0.9	0.9
	65-69歳	2.0	1.8	2.0	1.9	1.5	1.5	1.5	1.4	1.3	1.1
	70-74歳	1.6	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	1.1	1.0	0.8	1.1
	75-79歳	1.4	1.4	1.4	1.3	1.1	1.3	1.0	0.9	0.8	0.7
	80-84歳	1.5	1.4	1.2	1.2	1.3	1.0	1.0	0.8	0.7	0.6
暴行	64歳以下	30.3	30.1	28.3	28.3	27.9	30.6	30.7	31.7	32.0	31.5
	65歳以上	5.9	6.2	6.2	6.0	6.7	7.3	6.9	7.7	8.1	7.8
	65-69歳	9.8	10.4	10.2	10.1	10.5	11.4	11.2	12.4	12.9	11.9
	70-74歳	6.8	7.8	7.1	7.2	8.5	9.2	8.4	8.7	9.1	8.9
	75-79歳	4.3	3.7	4.5	4.3	5.3	6.0	5.9	6.6	6.7	6.9
	80-84歳	2.4	2.8	2.9	2.9	3.7	3.8	3.5	3.8	5.1	4.7
傷害	64歳以下	29.1	26.8	25.2	25.3	24.6	26.9	27.0	26.0	24.7	23.9
	65歳以上	6.5	6.1	6.1	5.9	5.9	6.6	6.5	6.8	6.4	6.6
	65-69歳	10.3	9.4	9.5	9.0	9.0	9.8	9.6	10.2	8.7	8.8
	70-74歳	7.5	7.3	6.8	7.1	7.0	7.8	7.4	7.6	7.6	7.7
	75-79歳	4.8	4.5	4.9	4.9	5.3	6.0	6.1	6.1	5.9	6.4
	80-84歳	3.3	3.3	3.3	2.5	3.1	3.8	4.5	3.8	4.7	4.4
脅迫	64歳以下	2.3	2.4	2.1	2.1	2.1	3.1	3.2	3.6	3.6	3.6
	65歳以上	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.8	0.9	0.9	1.0	1.0
	65-69歳	1.1	1.1	1.0	1.0	1.3	1.5	1.7	1.3	1.5	1.6
	70-74歳	0.9	0.7	0.8	1.0	0.7	0.9	1.1	1.1	1.1	1.4
	75-79歳	0.6	0.5	0.5	0.4	0.6	0.6	0.7	0.8	1.0	0.8
	80-84歳	0.4	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.5
	85歳以上	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1

区分		年次									
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
恐喝	64歳以下	7.0	6.0	5.4	5.0	4.2	4.1	3.6	3.0	2.6	2.2
	65歳以上	0.8	0.7	0.6	0.6	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
	65-69歳	1.2	1.1	1.1	0.9	0.7	0.7	0.8	0.6	0.4	0.6
	70-74歳	0.8	0.9	0.7	0.6	0.6	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2
	75-79歳	0.7	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2
	80-84歳	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.1
	85歳以上	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1
窃盗	64歳以下	1,063.9	1,026.3	981.3	906.6	841.7	780.2	725.6	664.0	592.5	531.6
	65歳以上	427.0	410.0	382.9	360.1	351.4	319.1	305.0	271.9	242.3	211.8
	65-69歳	599.8	579.3	536.4	510.1	495.0	444.0	418.9	371.5	323.0	279.8
	70-74歳	485.6	468.2	440.9	417.8	412.0	373.7	358.0	318.5	282.7	251.5
	75-79歳	370.2	359.3	335.9	321.7	323.6	295.8	286.2	255.7	230.3	201.3
	80-84歳	278.9	264.3	254.2	230.2	235.3	219.4	210.6	189.6	173.2	154.3
	85歳以上	160.8	153.7	145.2	138.1	137.0	128.4	122.6	109.1	105.2	91.3
うち 職権盗	64歳以下	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65歳以上	0.5	0.6	0.5	0.6	0.3	0.3	0.3	0.5	0.4	0.4
	65-69歳	0.2	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
	70-74歳	0.3	0.2	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.4
	75-79歳	0.5	0.6	0.5	0.6	0.3	0.3	0.2	0.4	0.3	0.6
	80-84歳	1.1	1.4	1.1	0.8	0.6	0.5	1.1	1.3	0.9	0.8
	85歳以上	1.3	1.5	1.1	1.6	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	0.5
うち 病室 ねらい	64歳以下	1.6	1.5	1.2	1.1	0.7	0.8	0.9	0.6	0.5	0.4
	65歳以上	4.8	4.7	3.8	3.6	3.0	2.8	2.9	2.2	1.8	1.6
	65-69歳	4.1	4.2	3.6	3.1	2.4	2.4	2.4	1.7	1.7	1.2
	70-74歳	5.4	5.1	4.2	3.7	2.9	2.8	2.9	2.4	1.5	1.8
	75-79歳	5.6	5.7	4.5	4.3	3.4	3.3	3.4	2.5	2.0	1.8
	80-84歳	5.0	4.7	3.6	4.1	3.6	2.9	3.2	2.6	2.2	1.8
	85歳以上	3.7	3.1	2.8	2.7	2.6	2.8	2.7	2.3	1.9	1.7
うち 追出し盗	64歳以下	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
	65歳以上	0.2	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	65-69歳	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
	70-74歳	0.2	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	75-79歳	0.3	0.4	0.6	0.4	0.3	0.2	0.3	0.1	0.2	0.1
	80-84歳	0.2	0.3	0.7	0.5	0.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1
	85歳以上	0.4	0.4	0.6	0.5	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1	0.1
うち 居空き	64歳以下	3.5	3.1	3.1	2.5	2.4	2.3	2.0	1.7	1.5	1.3
	65歳以上	6.9	6.2	6.1	4.9	4.6	4.7	4.4	3.6	3.0	3.1
	65-69歳	6.5	5.6	5.5	4.4	4.1	3.7	3.6	2.9	2.4	2.8
	70-74歳	6.9	5.8	5.7	4.3	4.2	4.2	4.5	3.2	2.5	2.7
	75-79歳	7.2	6.9	6.7	5.4	4.9	5.3	4.8	4.1	3.6	3.4
	80-84歳	7.9	7.6	7.2	5.8	5.6	6.4	4.9	4.6	3.5	3.8
	85歳以上	6.1	5.9	6.0	4.9	5.0	5.1	4.5	3.9	3.8	3.0
うち 訪問盗	64歳以下	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	0.6
	65歳以上	3.0	2.5	2.4	2.0	2.5	2.7	2.1	1.6	1.6	1.3
	65-69歳	1.0	1.0	0.9	1.0	1.1	1.2	1.0	0.8	0.6	0.6
	70-74歳	2.0	1.7	1.4	1.2	1.7	1.6	1.3	1.2	0.8	0.8
	75-79歳	3.4	2.8	2.8	1.8	2.8	3.1	2.3	1.3	1.5	1.4
	80-84歳	5.9	4.3	4.4	3.7	3.8	5.1	3.3	3.2	3.0	2.2
	85歳以上	5.9	5.0	5.0	4.3	4.8	4.6	3.9	2.8	3.3	2.6
詐欺	64歳以下	38.9	32.3	20.4	15.1	13.0	12.5	14.7	18.2	16.6	18.2
	65歳以上	36.8	43.0	20.9	22.4	24.9	27.6	36.7	38.8	37.6	38.3
	65-69歳	43.8	51.5	22.5	22.0	23.7	24.6	26.1	25.1	21.1	23.3
	70-74歳	39.4	50.3	21.8	21.6	25.7	30.0	40.5	38.9	35.4	41.8
	75-79歳	37.6	45.3	22.7	25.2	29.0	34.3	48.9	55.3	55.7	56.2
	80-84歳	32.7	33.9	22.8	26.5	29.4	31.6	47.8	56.6	59.2	53.2
	85歳以上	18.2	15.3	10.9	15.5	14.6	15.0	22.2	25.1	28.3	25.5
うち 振り込め 詐欺	64歳以下			5.5	3.1	2.3	2.0	2.0	2.3	3.0	3.1
	65歳以上			9.0	11.9	13.1	14.1	22.7	27.1	29.2	30.9
	65-69歳			9.9	10.4	11.8	11.4	13.3	14.5	12.1	14.1
	70-74歳			10.4	11.2	13.9	15.7	25.7	27.4	27.0	33.8
	75-79歳			10.2	14.6	15.7	18.2	33.4	41.6	47.3	49.6
	80-84歳			8.2	15.2	16.0	16.5	29.8	41.4	49.7	46.0
	85歳以上			3.4	8.2	7.1	7.7	13.8	16.9	22.4	21.2

※ 振り込め詐欺に関する犯罪統計は平成21年に開始したものであり、恐喝に該当する手口を含む。

4 外国人被害の状況

外国人を被害者とする刑法犯認知件数は、平成 23 年まで減少傾向にあったが、24 年以降微増傾向であった。刑法犯認知件数全体に占める割合も漸増傾向にあり、平成 27 年以降 2% を超えた。

平成 24 年以降の総在留外国人千人当たりの外国人被害認知件数をみると、総じて日本人より少なく、また、一貫して減少した。

図表：1-4-4-1（外国人被害の刑法犯認知件数 H19-H28 の推移）

区分 \ 年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
認知件数(件)	1,581,526	1,500,475	1,404,846	1,303,397	1,214,506	1,132,543	1,061,851	974,013	874,094	787,929
うち外国人	22,599	22,222	20,428	18,876	17,211	17,245	17,192	17,769	17,929	18,319
割合(%)	1.4	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.6	1.8	2.1	2.3
総在留外国人千人当たり認知件数						7.7	7.4	7.2	6.7	6.3

主な罪種・手口別認知件数について、外国人を被害者とするものの割合をみると、客室ねらいの急上昇が目立った。また、同居ねらいや殺人について高く、詐欺や器物損壊等について低い傾向がみられた。

図表：1-4-4-2（主な罪種・手口における外国人被害認知件数 H19-H28 の推移）

区分		年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
殺人	認知件数(件)		1,194	1,294	1,092	1,065	1,045	1,024	930	1,047	921	889
	うち外国人		55	64	55	39	32	41	30	41	41	47
	割合(%)		4.6	4.9	5.0	3.7	3.1	4.0	3.2	3.9	4.5	5.3
強盗	認知件数		4,208	3,996	4,160	3,733	3,389	3,433	3,097	2,838	2,249	2,111
	うち外国人		102	91	113	68	70	94	67	83	53	66
	割合		2.4	2.3	2.7	1.8	2.1	2.7	2.2	2.9	2.4	3.1
強姦	認知件数		1,766	1,590	1,415	1,293	1,193	1,266	1,409	1,250	1,167	989
	うち外国人		33	23	11	30	20	20	30	33	32	22
	割合		1.9	1.4	0.8	2.3	1.7	1.6	2.1	2.6	2.7	2.2
暴行	認知件数		31,966	31,670	29,670	29,636	29,319	31,863	31,545	32,372	32,543	31,813
	うち外国人		725	771	633	665	653	745	736	819	889	919
	割合		2.3	2.4	2.1	2.2	2.2	2.3	2.3	2.5	2.7	2.9
傷害	認知件数		30,986	28,386	26,545	26,634	25,922	28,053	27,864	26,653	25,183	24,365
	うち外国人		936	897	849	764	757	876	857	908	904	932
	割合		3.0	3.2	3.2	2.9	2.9	3.1	3.1	3.4	3.6	3.8
窃盗	認知件数		1,184,398	1,136,558	1,077,703	999,806	929,805	852,926	789,494	714,436	634,480	564,166
	うち外国人		17,650	17,450	16,234	14,906	13,380	13,228	13,161	13,558	13,713	14,120
	割合		1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.6	1.7	1.9	2.2	2.5
うち 客室ねらい	認知件数		756	715	604	446	391	316	299	329	273	178
	うち外国人		17	32	23	17	9	10	14	17	23	24
	割合		2.2	4.5	3.8	3.8	2.3	3.2	4.7	5.2	8.4	13.5
うち 同居ねらい	認知件数		1,281	1,285	1,191	958	919	929	906	811	741	698
	うち外国人		98	68	88	70	50	68	72	75	57	57
	割合		7.7	5.3	7.4	7.3	5.4	7.3	7.9	9.2	7.7	8.2
うち 自転車盗	認知件数		393,093	393,490	390,196	374,307	347,579	314,648	302,019	290,960	259,327	235,152
	うち外国人		7,070	7,471	7,264	7,023	6,231	5,953	6,099	6,890	7,183	7,840
	割合		1.8	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	2.0	2.4	2.8	3.3
うち 車上ねらい	認知件数		164,934	152,541	141,826	121,509	109,587	101,500	85,627	73,217	63,288	58,257
	うち外国人		1,823	1,673	1,469	1,205	1,104	1,148	1,159	1,088	1,020	1,046
	割合		1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	1.1	1.4	1.5	1.6	1.8
うち 置引き	認知件数		58,161	53,702	49,946	46,048	43,113	43,719	42,550	39,317	36,231	33,405
	うち外国人		1,137	966	831	760	674	753	768	754	784	809
	割合		2.0	1.8	1.7	1.7	1.6	1.7	1.8	1.9	2.2	2.4
詐欺	認知件数		49,149	44,289	26,216	21,467	20,133	20,558	25,704	29,880	28,245	30,046
	うち外国人		328	216	195	182	159	139	209	302	258	241
	割合		0.7	0.5	0.7	0.8	0.8	0.7	0.8	1.0	0.9	0.8
占有離脱物横領	認知件数		82,580	67,486	62,719	55,525	48,376	39,537	32,970	29,379	26,328	22,849
	うち外国人		563	513	470	462	401	296	290	289	363	369
	割合		0.7	0.8	0.7	0.8	0.8	0.7	0.9	1.0	1.4	1.6
住居侵入	認知件数		21,390	18,806	17,868	16,643	15,352	15,297	14,721	13,218	12,521	11,685
	うち外国人		243	205	183	190	172	204	192	190	178	193
	割合		1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	1.3	1.3	1.4	1.4	1.7
器物損壊等	認知件数		146,657	140,779	133,659	124,334	117,743	114,475	110,022	99,500	88,251	78,550
	うち外国人		1,639	1,703	1,413	1,313	1,317	1,289	1,306	1,229	1,191	1,097
	割合		1.1	1.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	1.4

※ 認知件数は、自然人被害のものに限る。

外国人を被害者とする刑法犯の認知件数を罪種別にみると、平成 28 年において最も多かったのは窃盗（77.1%）であった。次いで器物損壊等（6.0%）、傷害（5.1%）、暴行（5.0%）が多く、窃盗の過半数が自転車盗であった。

図表：1-4-4-3（主な罪種・手口別外国人被害認知件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
外国人被害認知件数(件)		22,599	22,222	20,428	18,876	17,211	17,245	17,192	17,769	17,929	18,319
うち暴行		725	771	633	665	653	745	736	819	889	919
うち傷害		936	897	849	764	757	876	857	908	904	932
うち窃盗		17,650	17,450	16,234	14,906	13,380	13,228	13,161	13,558	13,713	14,120
うち自転車盗		7,070	7,471	7,264	7,023	6,231	5,953	6,099	6,890	7,183	7,840
うち車上ねらい		1,823	1,673	1,469	1,205	1,104	1,148	1,159	1,088	1,020	1,046
うち置引き		1,137	966	831	760	674	753	768	754	784	809
うち器物損壊等		1,639	1,703	1,413	1,313	1,317	1,289	1,306	1,229	1,191	1,097

外国人を被害者とする刑法犯検挙件数について、被疑者の国籍別にみると、日本人が占める割合は、平成 22 年の 80.3% をピークに以後低下傾向にあった。

外国人被害の殺人の被疑者は、外国人が 50-80% と多数を占めた。

図表：1-4-4-4（外国人被害の検挙事件に係る被疑者の国籍別刑法犯・殺人検挙件数 H19-H28 の推移）

区分	年次	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
検挙件数(件)		4,859	4,659	4,380	3,850	3,656	3,646	3,477	3,538	3,752	3,934
日本人		3,763	3,555	3,411	3,093	2,883	2,837	2,640	2,574	2,742	2,847
外国人		1,096	1,104	969	757	773	809	837	964	1,010	1,087
うち殺人		51	51	55	36	31	36	31	35	36	46
日本人		13	18	18	12	7	11	15	11	9	11
外国人		38	33	37	24	24	25	16	24	27	35

※ 解決事件を除く。

第2章 資料編

図表2-1 罪種別刑法犯認知件数・

区分		年次				
		H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
刑法犯総数	認知件数(件)	1,908,836	1,826,500	1,713,832	1,604,019	1,502,951
	人口10万人当たり認知件数(件)	1,494.0	1,430.4	1,344.1	1,252.6	1,176.0
重要犯罪	認知件数	16,922	15,922	15,271	14,878	14,144
	人口10万人当たり認知件数	13.2	12.5	12.0	11.6	11.1
重要窃盗犯	認知件数	241,425	210,530	201,037	181,567	169,653
	人口10万人当たり認知件数	189.0	164.9	157.7	141.8	132.7
凶悪犯	認知件数	9,051	8,630	8,392	7,624	7,062
	人口10万人当たり認知件数	7.1	6.8	6.6	6.0	5.5
殺人	認知件数	1,199	1,301	1,095	1,068	1,052
	人口10万人当たり認知件数	0.9	1.0	0.9	0.8	0.8
強盗	認知件数	4,567	4,298	4,535	4,051	3,695
	人口10万人当たり認知件数	3.6	3.4	3.6	3.2	2.9
放火	認知件数	1,519	1,441	1,347	1,212	1,122
	人口10万人当たり認知件数	1.2	1.1	1.1	0.9	0.9
強姦	認知件数	1,766	1,590	1,415	1,293	1,193
	人口10万人当たり認知件数	1.4	1.2	1.1	1.0	0.9
粗暴犯	認知件数	72,908	69,113	64,140	63,813	61,897
	人口10万人当たり認知件数	57.1	54.1	50.3	49.8	48.4
うち暴行	認知件数	31,966	31,670	29,670	29,636	29,319
	人口10万人当たり認知件数	25.0	24.8	23.3	23.1	22.9
うち傷害	認知件数	30,986	28,386	26,545	26,634	25,922
	人口10万人当たり認知件数	24.3	22.2	20.8	20.8	20.3
うち恐喝	認知件数	7,384	6,383	5,556	5,233	4,329
	人口10万人当たり認知件数	5.8	5.0	4.4	4.1	3.4
窃盗犯	認知件数	1,429,956	1,379,752	1,308,378	1,229,059	1,152,492
	人口10万人当たり認知件数	1,119.2	1,080.5	1,026.1	959.8	901.8
侵入窃盗	認知件数	175,728	155,270	148,771	136,749	126,382
	人口10万人当たり認知件数	137.5	121.6	116.7	106.8	98.9
乗り物盗	認知件数	510,162	504,020	500,869	474,314	443,305
	人口10万人当たり認知件数	399.3	394.7	392.8	370.4	346.9
非侵入窃盗	認知件数	744,066	720,462	658,738	617,996	582,805
	人口10万人当たり認知件数	582.3	564.2	516.6	482.6	456.0
知能犯	認知件数	75,999	73,451	53,222	44,544	40,894
	人口10万人当たり認知件数	59.5	57.5	41.7	34.8	32.0
うち詐欺	認知件数	67,787	64,558	45,318	37,659	34,720
	人口10万人当たり認知件数	53.1	50.6	35.5	29.4	27.2
風俗犯	認知件数	11,184	10,590	10,219	10,938	10,966
	人口10万人当たり認知件数	8.8	8.3	8.0	8.5	8.6
うち強制わいせつ	認知件数	7,664	7,137	6,723	7,068	6,929
	人口10万人当たり認知件数	6.0	5.6	5.3	5.5	5.4
その他の刑法犯	認知件数	309,738	284,964	269,481	248,041	229,640
	人口10万人当たり認知件数	242.4	223.2	211.3	193.7	179.7

人口10万人当たり刑法犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次	
					認知件数(件)	区分
1,403,167	1,314,140	1,212,163	1,098,969	996,120	認知件数(件)	刑法犯総数
1,100.4	1,032.3	953.8	864.7	784.8	人口10万人当たり認知件数(件)	
14,581	14,596	14,051	12,565	11,546	認知件数	重要犯罪
11.4	11.5	11.1	9.9	9.1	人口10万人当たり認知件数	
152,219	142,259	120,488	108,558	95,302	認知件数	重要窃盗犯
119.4	111.8	94.8	85.4	75.1	人口10万人当たり認知件数	
7,070	6,757	6,453	5,618	5,130	認知件数	凶悪犯
5.5	5.3	5.1	4.4	4.0	人口10万人当たり認知件数	
1,032	938	1,054	933	895	認知件数	殺人
0.8	0.7	0.8	0.7	0.7	人口10万人当たり認知件数	
3,691	3,324	3,056	2,426	2,332	認知件数	強盗
2.9	2.6	2.4	1.9	1.8	人口10万人当たり認知件数	
1,081	1,086	1,093	1,092	914	認知件数	放火
0.8	0.9	0.9	0.9	0.7	人口10万人当たり認知件数	
1,266	1,409	1,250	1,167	989	認知件数	強姦
1.0	1.1	1.0	0.9	0.8	人口10万人当たり認知件数	
67,356	66,494	65,814	64,049	62,043	認知件数	粗暴犯
52.8	52.2	51.8	50.4	48.9	人口10万人当たり認知件数	
31,863	31,545	32,372	32,543	31,813	認知件数	うち暴行
25.0	24.8	25.5	25.6	25.1	人口10万人当たり認知件数	
28,053	27,864	26,653	25,183	24,365	認知件数	うち傷害
22.0	21.9	21.0	19.8	19.2	人口10万人当たり認知件数	
4,181	3,621	3,041	2,614	2,162	認知件数	うち恐喝
3.3	2.8	2.4	2.1	1.7	人口10万人当たり認知件数	
1,059,131	981,233	897,259	807,560	723,148	認知件数	窃盗犯
830.6	770.8	706.0	635.4	569.7	人口10万人当たり認知件数	
115,328	107,313	93,566	86,373	76,477	認知件数	侵入窃盗
90.4	84.3	73.6	68.0	60.2	人口10万人当たり認知件数	
397,787	376,244	352,045	309,837	272,174	認知件数	乗り物盗
312.0	295.6	277.0	243.8	214.4	人口10万人当たり認知件数	
546,016	497,676	451,648	411,350	374,497	認知件数	非侵入窃盗
428.2	391.0	355.4	323.7	295.0	人口10万人当たり認知件数	
40,235	43,141	46,027	43,622	45,778	認知件数	知能犯
31.6	33.9	36.2	34.3	36.1	人口10万人当たり認知件数	
34,762	38,302	41,523	39,432	40,990	認知件数	うち詐欺
27.3	30.1	32.7	31.0	32.3	人口10万人当たり認知件数	
11,986	12,041	11,915	11,032	10,385	認知件数	風俗犯
9.4	9.5	9.4	8.7	8.2	人口10万人当たり認知件数	
7,321	7,654	7,400	6,755	6,188	認知件数	うち強制わいせつ
5.7	6.0	5.8	5.3	4.9	人口10万人当たり認知件数	
217,389	204,474	184,695	167,088	149,636	認知件数	その他の刑法犯
170.5	160.6	145.3	131.5	117.9	人口10万人当たり認知件数	

図表 2 - 2 都道府県別

都道府県	年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)		1,908,836	1,826,500	1,713,832	1,604,019	1,502,951
北海道		60,880	59,733	52,139	51,226	49,263
東北管区		85,364	82,349	77,356	73,970	62,345
青森		11,784	11,015	9,987	9,943	8,343
岩手		9,102	9,111	8,240	7,400	6,353
宮城		29,216	28,583	25,859	24,614	20,605
秋田		6,699	6,134	5,740	5,407	4,429
山形		8,708	7,924	8,003	7,179	6,436
福島		19,855	19,582	19,527	19,427	16,179
関東管区		228,805	212,152	205,708	195,970	186,432
茨城		548,734	531,032	492,395	465,837	432,966
栃木		46,087	43,885	42,491	41,312	38,447
群馬		30,358	28,550	25,990	23,500	23,067
埼玉		27,769	26,730	24,110	22,211	20,981
千葉		126,453	122,108	113,632	106,228	100,253
神奈川		105,185	100,827	96,400	92,325	83,010
新潟		112,529	113,556	98,216	93,369	85,659
山梨		25,024	23,435	22,189	21,227	20,566
長野		8,435	7,890	8,134	7,919	7,376
静岡		21,422	21,105	20,164	18,295	17,707
中部管区		45,472	42,946	41,069	39,451	35,900
富山		229,674	226,382	223,196	198,645	186,844
石川		10,648	10,112	8,740	7,679	6,681
福井		10,669	9,689	8,812	8,293	8,081
岐阜		7,193	6,740	6,369	6,058	5,674
愛知		31,252	29,799	27,928	25,017	25,230
三重		143,948	144,694	145,807	128,173	118,963
近畿管区		25,964	25,348	25,540	23,425	22,215
滋賀		426,640	406,671	373,231	347,447	329,780
京都		16,553	15,455	15,258	15,501	13,762
大阪		52,960	50,259	44,538	42,258	37,810
兵庫		216,303	210,293	193,325	182,259	177,397
奈良		107,378	97,527	90,670	80,860	76,532
和歌山		18,299	18,835	15,478	14,444	13,325
中国管区		15,147	14,302	13,962	12,125	10,954
鳥取		89,411	83,293	78,742	75,097	70,667
島根		6,261	6,005	5,845	5,189	4,941
岡山		6,001	5,802	5,157	5,116	4,466
広島		29,257	27,357	25,862	24,097	23,872
山口		32,696	30,129	28,853	28,335	25,937
四国管区		15,196	14,000	13,025	12,360	11,451
徳島		51,319	48,144	44,851	42,901	39,853
香川		8,518	8,451	7,389	7,108	6,492
愛媛		13,010	11,425	10,884	10,432	9,198
高知		18,626	17,829	16,827	16,672	16,156
九州管区		11,165	10,439	9,751	8,689	8,007
福岡		188,009	176,744	166,214	152,926	144,801
佐賀		95,207	90,356	86,057	78,809	73,421
長崎		10,112	8,683	8,271	8,138	8,150
熊本		10,730	10,323	9,199	8,950	8,491
大分		19,553	17,429	17,015	15,309	14,045
宮崎		11,567	9,840	9,495	8,691	8,197
鹿児島		11,498	11,105	9,602	8,750	9,490
沖縄		13,625	13,655	12,837	11,392	10,604
		15,717	15,353	13,738	12,887	12,403

刑法犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
1,403,167	1,314,140	1,212,163	1,098,969	996,120	全国総数(件)
45,489	41,066	40,359	35,457	32,013	北海道
58,284	56,385	52,775	49,071	45,157	東北管区
7,424	6,515	5,753	5,486	5,050	青森
6,480	5,757	5,115	4,884	4,223	岩手
19,561	19,367	18,630	17,742	16,466	宮城
4,211	3,972	3,603	3,154	2,947	秋田
5,992	6,178	5,358	5,014	4,896	山形
14,616	14,596	14,316	12,791	11,575	福島
172,385	162,557	160,120	148,182	134,619	東京
402,338	380,786	338,566	313,124	290,706	関東管区
36,873	35,055	30,502	29,085	26,607	茨城
20,369	18,924	16,345	14,630	13,253	栃木
20,330	18,820	17,782	16,275	14,006	群馬
93,157	84,154	76,857	73,456	69,456	埼玉
80,802	77,904	68,026	61,656	57,277	千葉
76,511	76,962	67,295	61,664	58,127	神奈川
18,503	17,320	16,424	14,970	14,149	新潟
7,934	7,461	6,528	6,406	5,070	山梨
15,463	14,791	13,206	11,502	10,664	長野
32,396	29,395	25,601	23,480	22,097	静岡
170,696	158,071	141,367	127,581	115,214	中部管区
6,678	6,383	6,223	6,115	5,394	富山
7,548	7,481	7,494	7,585	6,202	石川
5,432	5,285	4,871	3,880	3,645	福井
24,561	22,357	20,192	18,160	15,607	岐阜
104,984	96,839	85,037	76,663	70,254	愛知
21,493	19,726	17,550	15,178	14,112	三重
314,130	290,783	274,118	244,796	221,038	近畿管区
15,139	15,447	12,435	11,308	9,573	滋賀
32,866	31,944	28,671	24,068	20,479	京都
168,012	151,413	148,257	132,471	122,136	大阪
75,642	70,532	64,911	59,374	53,183	兵庫
12,170	12,337	11,140	10,036	9,307	奈良
10,301	9,110	8,704	7,539	6,360	和歌山
65,518	61,366	55,876	47,914	42,653	中国管区
4,313	4,279	4,077	3,388	2,907	鳥取
4,500	4,379	4,772	3,342	3,047	島根
22,005	19,824	17,209	14,706	12,740	岡山
23,902	22,592	21,123	18,777	17,107	広島
10,798	10,292	8,695	7,701	6,852	山口
35,976	34,286	31,754	28,826	24,596	四国管区
6,046	5,818	4,643	4,543	3,953	徳島
8,849	8,340	8,802	7,212	6,075	香川
13,999	13,598	12,599	11,407	9,776	愛媛
7,082	6,530	5,710	5,664	4,792	高知
138,351	128,840	117,228	104,018	90,124	九州管区
72,240	66,794	63,259	54,663	46,619	福岡
7,551	7,509	6,284	5,422	5,089	佐賀
8,460	7,318	6,017	4,965	4,659	長崎
13,104	12,836	10,879	10,274	8,923	熊本
6,999	6,290	5,384	4,843	4,054	大分
8,428	7,997	7,321	6,632	5,346	宮崎
10,503	9,276	8,205	7,756	7,352	鹿児島
11,066	10,820	9,879	9,463	8,082	沖縄

図表 2 - 3 都道府県別

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	605,358	573,392	544,699	497,356	462,535
北海道	22,657	21,639	17,394	16,083	15,955
東北管区	31,668	30,011	28,390	28,280	23,671
青森	4,080	4,046	4,030	3,892	3,655
岩手	3,754	3,457	3,626	3,990	2,718
宮城	8,731	8,382	7,894	7,518	6,125
秋田	3,817	3,410	2,974	2,994	2,516
山形	3,890	3,630	3,795	3,636	3,441
福島	7,396	7,086	6,071	6,250	5,216
東京	79,277	67,496	64,239	58,227	51,198
関東管区	186,541	175,365	168,484	152,497	144,322
茨城	18,824	17,476	14,265	12,422	12,490
栃木	10,001	9,866	9,687	8,239	7,904
群馬	10,472	10,522	11,370	11,078	9,100
埼玉	32,550	31,140	30,846	30,048	29,126
千葉	34,911	30,608	27,627	24,918	21,957
神奈川	44,747	41,913	40,380	35,964	33,420
新潟	8,298	7,755	8,406	7,783	8,158
山梨	3,500	2,964	3,154	3,046	2,589
長野	9,319	8,893	8,296	6,589	6,186
静岡	13,919	14,228	14,453	12,410	13,392
中部管区	57,174	60,186	65,867	58,673	57,180
富山	3,021	2,949	2,777	2,428	2,189
石川	4,406	3,714	3,066	2,905	3,111
福井	3,291	3,245	3,286	2,788	2,593
岐阜	9,249	10,018	10,843	7,903	6,687
愛知	29,043	33,607	39,271	36,169	35,409
三重	8,164	6,653	6,624	6,480	7,191
近畿管区	100,692	96,651	89,300	80,505	76,335
滋賀	6,715	6,111	4,873	4,326	4,737
京都	14,073	13,220	11,743	10,944	10,076
大阪	38,079	39,025	35,386	29,841	29,946
兵庫	28,457	26,838	25,948	23,624	20,884
奈良	8,475	7,301	6,649	7,602	6,524
和歌山	4,893	4,156	4,701	4,168	4,168
中国管区	34,370	33,315	28,539	28,015	26,612
鳥取	3,203	3,013	2,518	2,682	2,105
島根	3,006	3,000	2,691	2,751	2,436
岡山	8,136	8,183	7,176	7,372	7,120
広島	13,006	12,008	10,353	9,920	10,142
山口	7,019	7,111	5,801	5,290	4,809
四国管区	18,624	17,993	18,041	16,713	15,258
徳島	3,506	3,508	3,403	3,145	3,037
香川	4,948	4,965	4,755	4,616	3,929
愛媛	6,681	6,568	6,780	5,944	5,525
高知	3,489	2,952	3,103	3,008	2,767
九州管区	74,355	70,736	64,445	58,363	52,004
福岡	34,774	34,398	30,003	27,595	21,377
佐賀	4,079	3,460	3,661	3,464	3,470
長崎	5,978	4,785	4,768	4,343	4,355
熊本	8,256	7,356	7,740	6,597	6,186
大分	4,028	4,447	3,795	3,357	3,747
宮崎	4,750	4,652	3,932	3,476	3,838
鹿児島	5,282	5,002	4,983	4,514	3,973
沖縄	7,208	6,636	5,563	5,017	5,058

刑法犯検挙件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
437,610	394,121	370,568	357,484	337,066	全国総数(件)
15,723	15,466	13,862	12,225	13,033	北海道
24,779	21,573	20,754	19,715	19,045	東北管区
3,413	2,515	2,505	2,392	2,274	青森
2,765	2,415	2,143	2,159	1,891	岩手
6,896	6,176	5,981	5,859	5,599	宮城
2,516	2,279	2,323	1,903	2,041	秋田
3,620	3,283	3,081	2,955	3,156	山形
5,569	4,905	4,721	4,447	4,084	福島
48,915	44,758	41,909	43,516	40,091	東京
132,694	118,996	116,433	108,233	99,593	関東管区
11,463	9,820	9,646	8,896	9,216	茨城
7,585	7,074	6,182	6,074	5,180	栃木
9,279	8,188	8,229	7,931	7,004	群馬
26,704	23,689	21,300	19,056	18,051	埼玉
21,515	18,351	20,591	17,799	15,039	千葉
27,855	26,800	26,995	26,416	22,964	神奈川
7,313	6,100	6,460	6,104	6,154	新潟
2,444	2,177	1,991	1,787	2,032	山梨
6,418	5,653	5,348	4,461	4,353	長野
12,118	11,144	9,691	9,709	9,600	静岡
52,345	45,206	38,829	40,210	38,457	中部管区
2,113	1,982	1,747	2,137	2,368	富山
2,849	2,812	3,065	3,164	2,684	石川
2,445	2,050	2,705	1,953	1,905	福井
6,694	6,057	5,197	5,792	4,827	岐阜
32,773	26,257	20,720	22,299	22,116	愛知
5,471	6,048	5,395	4,865	4,557	三重
72,175	64,421	62,383	58,634	57,106	近畿管区
4,557	4,451	4,294	4,446	3,341	滋賀
8,816	7,170	7,475	6,382	6,293	京都
29,127	26,649	25,239	23,853	23,801	大阪
20,884	18,188	16,945	16,039	16,486	兵庫
4,834	4,568	5,203	4,359	4,524	奈良
3,957	3,395	3,227	3,555	2,661	和歌山
25,802	25,056	22,395	20,314	18,694	中国管区
2,310	2,740	2,139	1,785	1,796	鳥取
2,406	2,449	2,828	1,905	1,816	島根
7,342	6,915	5,895	5,612	5,132	岡山
9,112	8,437	7,786	7,391	6,792	広島
4,632	4,515	3,747	3,621	3,158	山口
13,783	12,791	11,758	12,381	11,332	四国管区
2,546	2,324	2,122	2,374	2,010	徳島
3,910	3,511	3,450	3,242	2,985	香川
4,888	4,445	4,194	4,835	4,310	愛媛
2,439	2,511	1,992	1,930	2,027	高知
51,394	45,854	42,245	42,256	39,715	九州管区
23,286	20,807	18,420	19,372	17,849	福岡
2,804	2,848	2,906	3,463	2,658	佐賀
4,552	3,631	3,331	2,914	2,836	長崎
5,551	4,825	5,212	4,704	4,386	熊本
3,093	2,478	2,393	2,153	2,290	大分
3,497	2,924	2,557	2,490	2,382	宮崎
4,378	3,810	3,070	2,955	3,191	鹿児島
4,233	4,531	4,356	4,205	4,123	沖縄

図表 2 - 4 都道府県別

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(人)	365,577	339,752	332,888	322,620	305,631
北海道	13,888	12,643	11,479	10,563	10,518
東北管区	19,932	18,802	18,608	18,346	15,970
青森	3,087	2,967	2,975	2,998	2,760
岩手	2,453	2,321	2,311	1,997	1,807
宮城	5,168	4,949	4,750	4,549	3,899
秋田	1,996	1,839	1,920	1,964	1,735
山形	2,356	2,445	2,605	2,645	2,386
福島	4,872	4,281	4,047	4,193	3,383
東京	53,702	46,784	46,716	44,548	40,065
関東管区	103,526	98,123	94,637	95,359	93,431
茨城	6,892	6,590	6,734	6,643	6,032
栃木	5,520	5,097	5,679	5,410	4,846
群馬	4,282	4,250	4,472	5,717	5,331
埼玉	19,307	18,289	19,345	19,296	19,672
千葉	17,604	16,046	15,278	14,988	14,028
神奈川	28,841	26,969	22,558	23,304	23,488
新潟	5,642	5,800	5,544	5,337	5,315
山梨	2,060	1,947	1,924	1,721	1,569
長野	4,867	5,005	4,959	4,537	4,494
静岡	8,511	8,130	8,144	8,406	8,656
中部管区	33,672	30,441	31,773	30,459	28,423
富山	2,046	2,142	2,039	1,762	1,694
石川	2,403	2,195	2,163	2,051	2,054
福井	1,603	1,696	1,606	1,450	1,491
岐阜	4,529	4,375	4,200	3,776	3,598
愛知	19,201	16,488	18,186	18,100	16,520
三重	3,890	3,545	3,579	3,320	3,066
近畿管区	67,886	62,902	61,830	56,369	54,411
滋賀	2,517	2,585	2,971	2,705	2,584
京都	9,550	8,412	8,489	8,147	7,842
大阪	30,113	28,042	25,556	22,715	22,868
兵庫	19,335	17,965	18,793	16,913	15,360
奈良	3,474	3,359	3,241	3,168	3,119
和歌山	2,897	2,539	2,780	2,721	2,638
中国管区	20,900	19,923	19,226	18,515	17,974
鳥取	1,572	1,532	1,411	1,336	1,270
島根	1,418	1,304	1,300	1,180	1,258
岡山	5,420	5,269	5,191	4,619	4,930
広島	8,179	7,667	7,680	7,571	7,201
山口	4,311	4,151	3,644	3,809	3,315
四国管区	10,880	10,622	10,596	10,318	9,855
徳島	2,027	2,024	1,865	1,827	1,657
香川	3,000	2,843	3,052	2,810	2,539
愛媛	3,660	3,764	3,645	3,601	3,803
高知	2,193	1,991	2,034	2,080	1,856
九州管区	41,191	39,512	38,023	38,143	34,984
福岡	18,898	18,125	15,938	16,286	14,408
佐賀	2,079	1,810	2,046	2,211	2,018
長崎	3,753	3,328	3,261	3,159	3,251
熊本	4,234	4,687	4,881	4,607	4,385
大分	2,175	2,116	2,133	2,162	1,833
宮崎	2,868	2,562	2,426	2,464	2,278
鹿児島	3,224	3,012	3,322	3,097	2,937
沖縄	3,960	3,872	4,016	4,157	3,874

刑法犯検挙人員の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
287,021	262,486	251,115	239,355	226,376	全国総数(人)
9,797	9,409	8,835	8,426	8,460	北海道
16,025	13,812	13,274	12,549	11,760	東北管区
2,653	1,986	1,915	1,680	1,621	青森
1,939	1,679	1,508	1,430	1,282	岩手
4,001	3,527	3,537	3,457	3,209	宮城
1,689	1,469	1,436	1,423	1,364	秋田
2,448	2,253	2,037	1,918	1,910	山形
3,295	2,898	2,841	2,641	2,374	福島
38,848	34,969	32,651	32,627	31,044	東京
86,042	76,325	74,309	70,067	65,127	関東管区
5,611	4,809	5,068	5,141	4,873	茨城
4,687	3,865	3,594	3,102	2,841	栃木
4,745	4,249	4,627	4,644	4,063	群馬
18,681	16,510	15,190	13,260	12,739	埼玉
13,446	11,375	11,448	11,164	10,158	千葉
20,038	18,907	18,841	18,185	16,356	神奈川
4,980	4,316	4,232	4,050	3,731	新潟
1,599	1,336	1,357	1,245	1,143	山梨
4,061	3,766	3,198	2,785	2,411	長野
8,194	7,192	6,754	6,491	6,812	静岡
25,726	24,363	25,000	25,159	23,933	中部管区
1,526	1,460	1,235	1,454	1,584	富山
1,752	1,585	1,656	1,760	1,687	石川
1,518	1,369	1,368	1,284	1,153	福井
3,332	3,128	3,067	2,990	2,845	岐阜
14,700	14,373	15,227	15,393	14,505	愛知
2,898	2,448	2,447	2,278	2,159	三重
51,425	48,117	45,839	42,335	40,623	近畿管区
2,519	2,715	2,452	2,286	2,172	滋賀
6,759	5,508	5,495	4,767	4,489	京都
21,901	20,626	19,648	18,563	17,484	大阪
14,798	14,125	13,233	12,193	12,145	兵庫
3,027	2,812	2,644	2,308	2,415	奈良
2,421	2,331	2,367	2,218	1,918	和歌山
17,399	16,534	14,939	13,735	12,730	中国管区
1,293	1,180	1,042	1,030	942	鳥取
1,201	1,104	1,079	935	858	島根
5,010	5,013	4,338	3,780	3,782	岡山
6,702	6,326	5,938	5,631	4,989	広島
3,193	2,911	2,542	2,359	2,159	山口
9,108	8,338	7,714	7,237	6,586	四国管区
1,501	1,452	1,263	1,168	1,103	徳島
2,558	2,287	2,211	2,117	1,788	香川
3,281	3,099	2,988	2,786	2,632	愛媛
1,768	1,500	1,252	1,166	1,063	高知
32,651	30,619	28,554	27,220	26,113	九州管区
13,297	12,423	11,397	10,992	10,880	福岡
1,924	1,772	1,693	1,639	1,531	佐賀
3,152	2,748	2,359	2,072	1,866	長崎
3,957	3,443	3,671	3,340	2,944	熊本
1,876	1,778	1,742	1,628	1,548	大分
2,128	2,012	1,854	1,828	1,642	宮崎
3,045	2,798	2,430	2,426	2,330	鹿児島
3,272	3,645	3,408	3,295	3,372	沖縄

図表 2 - 5 都道府県別人口10万人

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	1,490.9	1,426.0	1,338.6	1,252.6	1,175.7
北海道	1,091.2	1,076.7	943.9	930.4	897.6
東北管区	897.3	871.7	824.1	792.4	675.5
青森	836.3	789.6	722.1	724.2	612.1
岩手	667.3	673.9	614.9	556.4	483.1
宮城	1,241.1	1,216.8	1,101.3	1,048.3	885.9
秋田	597.6	553.1	523.2	497.9	412.0
山形	726.9	667.0	679.4	614.1	553.9
福島	960.6	953.4	956.7	957.5	813.8
東京	1,780.9	1,635.3	1,576.5	1,489.2	1,412.6
関東管区	1,428.7	1,379.7	1,277.7	1,206.9	1,122.8
茨城	1,550.2	1,477.1	1,430.7	1,391.0	1,298.9
栃木	1,505.9	1,416.9	1,292.4	1,170.3	1,153.4
群馬	1,374.7	1,325.2	1,197.1	1,106.1	1,048.5
埼玉	1,779.5	1,711.2	1,586.8	1,476.4	1,390.7
千葉	1,719.0	1,638.7	1,559.9	1,485.3	1,335.2
神奈川	1,262.7	1,266.7	1,090.6	1,031.9	945.5
新潟	1,039.2	978.1	930.4	894.1	870.0
山梨	961.8	905.9	938.2	917.6	860.7
長野	981.8	971.2	932.7	850.1	826.7
静岡	1,197.9	1,132.2	1,085.6	1,047.8	956.8
中部管区	1,591.5	1,565.7	1,545.1	1,377.9	1,298.1
富山	961.9	916.8	796.0	702.6	614.1
石川	909.5	826.7	752.5	708.8	692.5
福井	880.4	828.0	786.3	751.6	706.6
岐阜	1,485.4	1,419.0	1,335.6	1,202.2	1,218.3
愛知	1,956.6	1,955.6	1,967.4	1,729.5	1,603.7
三重	1,386.2	1,354.8	1,370.2	1,262.8	1,202.8
近畿管区	2,040.7	1,945.3	1,785.5	1,662.2	1,579.2
滋賀	1,184.0	1,100.0	1,082.9	1,098.6	974.0
京都	2,003.8	1,903.8	1,689.0	1,603.1	1,436.0
大阪	2,447.1	2,377.0	2,183.2	2,055.9	2,001.5
兵庫	1,919.9	1,744.0	1,621.7	1,447.0	1,370.6
奈良	1,295.0	1,338.7	1,102.4	1,031.0	955.2
和歌山	1,483.5	1,410.5	1,385.1	1,210.1	1,100.9
中国管区	1,170.3	1,094.2	1,038.1	993.0	937.0
鳥取	1,041.8	1,007.6	987.3	881.0	843.2
島根	818.7	798.1	715.3	713.5	626.4
岡山	1,495.8	1,400.8	1,326.9	1,238.9	1,229.9
広島	1,137.6	1,049.8	1,007.4	990.4	907.5
山口	1,029.5	955.0	892.7	851.8	793.0
四国管区	1,269.6	1,198.2	1,122.4	1,079.0	1,007.9
徳島	1,064.8	1,063.0	935.3	905.5	832.3
香川	1,293.2	1,139.1	1,089.5	1,047.4	927.2
愛媛	1,281.9	1,233.8	1,170.2	1,165.1	1,134.6
高知	1,425.9	1,347.0	1,268.0	1,137.3	1,056.3
九州管区	1,281.9	1,208.0	1,137.9	1,047.7	993.1
福岡	1,881.2	1,785.0	1,699.4	1,553.8	1,445.0
佐賀	1,175.8	1,014.4	969.6	957.4	962.2
長崎	737.5	715.4	641.5	627.2	598.8
熊本	1,067.3	954.5	934.4	842.5	774.7
大分	959.1	817.3	791.3	726.1	687.7
宮崎	1,003.3	973.3	843.8	770.9	839.8
鹿児島	786.2	793.4	749.8	667.8	624.9
沖縄	1,143.9	1,114.2	991.9	925.1	884.7

当たり刑法犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
1,099.7	1,031.4	952.7	864.7	784.8	全国総数(件)
832.4	755.2	746.0	658.8	598.2	北海道
636.4	619.4	583.4	546.3	506.5	東北管区
549.9	487.3	434.8	419.4	390.6	青森
496.2	443.2	396.5	381.6	333.0	岩手
839.9	830.1	797.9	760.2	706.7	宮城
396.1	378.3	347.4	308.3	291.8	秋田
519.7	540.0	472.5	446.1	439.9	山形
746.9	752.4	742.9	668.3	608.9	福島
1,302.6	1,221.6	1,195.0	1,096.4	988.1	東京
1,045.3	990.2	881.0	815.0	757.0	関東管区
1,251.2	1,193.6	1,042.1	997.1	915.9	茨城
1,022.5	952.9	825.5	741.1	674.1	栃木
1,019.6	947.6	898.5	824.9	712.0	群馬
1,291.0	1,164.3	1,060.5	1,010.8	952.9	埼玉
1,303.3	1,256.3	1,095.6	990.8	918.5	千葉
843.6	847.2	739.3	675.7	635.6	神奈川
787.4	741.4	707.9	649.7	618.9	新潟
931.2	880.9	776.2	767.2	610.8	山梨
725.3	697.0	625.9	548.0	510.7	長野
866.4	788.1	689.1	634.6	599.2	静岡
1,187.0	1,100.2	984.9	889.8	803.9	中部管区
616.6	592.7	580.5	573.6	508.4	富山
648.5	644.9	647.7	657.3	538.8	石川
679.0	663.9	615.8	493.0	466.1	福井
1,191.1	1,089.0	988.4	893.7	771.9	岐阜
1,412.8	1,300.0	1,139.3	1,024.5	935.8	愛知
1,167.5	1,076.2	961.1	835.8	780.5	三重
1,506.3	1,396.7	1,319.8	1,181.2	1,068.8	近畿管区
1,070.7	1,091.7	879.4	800.3	677.5	滋賀
1,250.6	1,218.3	1,096.0	922.1	786.1	京都
1,896.1	1,709.7	1,676.2	1,498.7	1,382.7	大阪
1,356.8	1,267.4	1,169.6	1,072.7	963.5	兵庫
876.8	893.3	811.4	735.8	686.4	奈良
1,042.6	929.6	895.5	782.1	666.7	和歌山
871.6	819.2	748.7	644.2	575.9	中国管区
739.8	737.8	706.6	591.3	510.0	鳥取
635.6	622.0	682.7	481.6	441.6	島根
1,136.0	1,026.1	893.5	765.1	665.3	岡山
837.2	792.7	742.2	660.2	603.0	広島
753.0	722.2	614.5	548.1	491.5	山口
915.4	878.5	819.5	749.7	644.2	四国管区
780.1	756.6	608.5	600.9	527.1	徳島
894.7	846.7	898.2	738.9	625.0	香川
989.3	967.1	902.5	823.6	711.0	愛媛
943.0	878.9	775.8	778.0	664.6	高知
950.3	886.8	809.0	719.8	625.6	九州管区
1,419.5	1,310.7	1,240.6	1,071.4	913.4	福岡
893.6	892.9	750.8	650.9	614.6	佐賀
600.9	523.8	433.8	360.6	340.8	長崎
725.2	712.7	606.1	575.3	503.0	熊本
590.1	533.1	459.0	415.4	349.5	大分
749.2	714.7	658.4	600.7	487.8	宮崎
622.6	553.8	493.7	470.6	449.1	鹿児島
784.3	762.5	692.8	659.9	561.6	沖縄

図表 2 - 6 都道府県別人口10万人

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	7.1	6.7	6.6	6.0	5.5
北海道	6.2	5.3	5.1	5.3	4.4
東北管区	4.4	3.8	3.8	3.7	3.0
青森	4.3	4.2	4.2	3.4	3.2
岩手	3.4	3.4	2.7	3.2	2.8
宮城	7.0	5.4	6.0	5.5	3.8
秋田	3.1	2.9	2.7	2.6	2.4
山形	3.7	1.7	2.3	1.9	2.1
福島	3.5	3.7	3.4	3.7	2.8
東京	8.6	9.1	8.5	7.2	7.3
関東管区	6.9	6.8	6.6	5.9	5.5
茨城	6.4	7.5	7.1	6.4	5.1
栃木	7.0	6.8	7.2	5.3	4.1
群馬	6.5	5.9	6.1	4.9	4.3
埼玉	8.8	9.0	7.8	7.2	6.7
千葉	7.6	7.1	8.7	7.6	7.3
神奈川	6.3	6.5	5.7	5.6	5.7
新潟	5.5	4.6	3.8	3.1	3.2
山梨	5.4	4.5	5.0	4.6	4.9
長野	5.7	4.3	4.3	3.5	3.1
静岡	6.5	6.3	6.4	5.0	4.0
中部管区	6.2	6.3	6.8	5.6	5.4
富山	3.3	2.8	2.1	2.3	2.3
石川	3.9	2.8	2.4	1.9	2.4
福井	2.4	3.1	2.7	4.8	3.1
岐阜	5.5	6.4	6.3	4.5	4.7
愛知	8.2	8.1	9.3	7.8	7.1
三重	3.8	4.5	4.8	3.1	4.0
近畿管区	9.8	8.3	8.5	8.3	7.4
滋賀	4.6	4.4	4.1	3.8	2.8
京都	7.2	6.9	6.8	6.6	4.7
大阪	12.6	11.4	11.5	11.6	10.9
兵庫	9.5	6.8	7.4	6.4	6.0
奈良	5.9	4.5	3.2	3.6	3.4
和歌山	7.0	4.8	6.2	6.7	3.0
中国管区	5.1	5.3	5.3	4.2	4.2
鳥取	4.2	4.0	4.1	3.4	2.7
島根	3.5	3.4	2.2	3.3	2.1
岡山	5.6	6.8	6.0	4.4	4.0
広島	5.9	5.6	6.4	4.4	5.3
山口	4.2	4.3	4.6	4.2	3.8
四国管区	5.7	5.4	4.2	4.7	4.2
徳島	3.1	2.9	2.4	2.5	3.1
香川	6.9	5.7	3.6	5.3	4.6
愛媛	5.2	6.0	5.2	6.3	4.4
高知	7.7	6.7	4.7	3.3	4.2
九州管区	6.4	6.1	5.2	5.0	4.7
福岡	9.4	9.2	7.7	7.8	6.8
佐賀	4.0	3.7	4.5	4.1	4.7
長崎	4.2	4.6	3.5	3.1	1.7
熊本	4.6	5.4	3.6	3.4	3.8
大分	3.0	3.3	2.7	2.6	2.5
宮崎	5.7	3.8	2.7	3.9	3.5
鹿児島	4.4	3.1	4.0	3.3	3.5
沖縄	7.4	7.0	5.7	4.2	5.4

当たり凶悪犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
5.5	5.3	5.1	4.4	4.0	全国総数(件)
4.8	4.5	3.9	3.4	3.2	北海道
3.1	2.7	2.0	2.5	2.4	東北管区
2.4	2.5	2.3	2.7	1.7	青森
3.1	3.7	1.8	1.8	2.0	岩手
4.3	3.1	2.5	3.3	3.7	宮城
2.3	1.3	1.4	2.3	1.6	秋田
2.3	2.6	1.6	1.7	1.4	山形
2.9	2.7	2.2	2.4	2.7	福島
6.9	6.4	6.8	5.6	5.1	東京
5.5	5.1	5.2	4.1	3.8	関東管区
4.8	5.0	4.4	4.9	3.9	茨城
5.1	4.0	3.8	3.2	2.8	栃木
5.3	4.1	4.1	3.8	3.3	群馬
7.3	6.0	7.4	5.3	5.1	埼玉
6.4	6.1	6.7	4.4	4.6	千葉
6.0	5.2	4.4	3.7	3.1	神奈川
2.7	3.9	3.9	2.8	2.5	新潟
4.6	4.7	4.0	3.8	2.4	山梨
2.8	2.3	3.2	2.6	3.1	長野
3.9	4.7	4.5	3.9	3.8	静岡
4.4	5.0	4.2	3.8	3.6	中部管区
1.6	3.4	1.7	1.4	1.0	富山
2.9	3.0	2.5	3.0	1.9	石川
3.0	3.3	2.5	3.4	2.6	福井
3.4	4.0	3.5	3.6	3.7	岐阜
5.6	6.3	5.4	4.7	4.6	愛知
4.0	3.5	3.3	2.6	2.7	三重
8.6	7.8	7.4	6.5	6.1	近畿管区
3.8	3.7	3.2	3.5	3.2	滋賀
5.8	5.8	5.0	3.8	3.8	京都
12.7	11.3	10.7	9.7	9.0	大阪
6.6	5.9	5.7	5.2	4.7	兵庫
4.8	3.3	4.1	2.6	2.4	奈良
3.5	4.6	4.8	3.0	3.5	和歌山
4.1	4.3	3.5	3.5	3.0	中国管区
3.1	3.1	2.8	4.0	1.4	鳥取
2.4	2.4	2.9	1.7	1.6	島根
4.5	3.5	3.6	3.4	4.0	岡山
5.1	5.7	4.0	4.1	3.2	広島
2.6	4.1	3.0	3.1	2.4	山口
3.7	4.6	3.9	3.8	2.6	四国管区
2.7	3.0	3.3	3.2	1.9	徳島
5.3	4.4	4.7	4.5	3.7	香川
4.1	5.6	3.4	3.8	2.1	愛媛
2.1	4.8	4.3	3.7	2.9	高知
4.1	4.3	4.1	3.9	3.3	九州管区
6.1	6.6	6.0	6.0	4.5	福岡
4.0	4.2	3.8	3.8	2.8	佐賀
2.7	2.8	2.0	1.5	1.7	長崎
2.8	3.1	2.7	3.0	2.9	熊本
1.7	1.9	2.8	1.7	1.5	大分
3.2	1.4	3.6	1.4	2.6	宮崎
2.7	2.7	3.1	2.5	2.8	鹿児島
4.6	4.7	4.3	5.2	3.9	沖縄

図表 2-7 都道府県別人口10万人

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	56.9	54.0	50.1	49.8	48.4
北海道	38.4	37.3	34.0	33.2	33.9
東北管区	36.0	36.0	36.0	35.6	34.0
青森	41.1	42.9	42.6	42.8	39.3
岩手	22.1	20.9	22.1	21.1	22.6
宮城	41.0	37.8	39.4	38.8	37.9
秋田	24.5	18.4	20.3	18.3	22.1
山形	42.0	47.1	44.4	47.6	46.3
福島	38.8	42.1	40.4	38.6	32.5
東京	81.6	75.2	69.4	63.6	62.6
関東管区	58.4	55.7	51.6	52.5	51.3
茨城	51.2	47.2	45.7	47.2	42.4
栃木	63.0	57.9	56.9	62.3	65.3
群馬	40.5	38.1	40.2	57.3	63.0
埼玉	58.1	57.2	52.2	50.1	47.4
千葉	58.4	52.9	50.5	50.8	47.2
神奈川	78.4	74.2	63.7	63.0	64.3
新潟	49.6	52.8	54.7	53.7	55.3
山梨	35.7	30.9	28.8	28.3	23.7
長野	41.6	42.6	35.0	32.8	30.3
静岡	45.5	43.8	44.3	46.7	43.8
中部管区	45.3	43.9	37.6	36.3	35.6
富山	32.8	36.7	33.7	30.6	30.3
石川	36.7	36.5	28.2	29.1	25.2
福井	22.8	22.1	18.9	22.3	24.4
岐阜	32.9	29.7	26.9	25.5	23.6
愛知	56.4	55.2	46.4	44.5	44.1
三重	38.4	33.6	30.8	29.8	29.2
近畿管区	70.1	65.5	60.8	60.5	59.4
滋賀	29.5	29.8	34.4	34.7	31.6
京都	68.7	68.3	61.9	59.2	56.1
大阪	75.4	70.2	65.6	65.0	66.7
兵庫	82.8	75.5	70.1	70.0	66.3
奈良	37.2	39.9	29.4	31.9	28.9
和歌山	59.2	46.9	44.7	47.8	46.1
中国管区	52.4	49.6	46.6	46.9	44.3
鳥取	35.6	29.7	29.1	31.7	26.8
島根	28.5	22.8	18.3	20.1	22.4
岡山	59.0	58.0	51.7	49.2	51.0
広島	59.0	54.5	55.4	55.4	48.8
山口	49.3	50.0	43.5	46.3	44.0
四国管区	40.6	38.3	36.9	37.5	35.1
徳島	49.3	44.9	37.7	39.0	30.4
香川	39.7	37.2	43.2	40.5	35.4
愛媛	37.7	37.8	35.0	36.7	36.4
高知	38.6	34.1	31.3	33.8	37.3
九州管区	51.6	48.5	46.5	48.8	45.2
福岡	66.4	64.1	58.8	58.7	53.0
佐賀	34.2	26.8	28.0	35.1	34.0
長崎	54.0	50.4	46.9	48.5	50.6
熊本	32.9	35.8	39.7	47.2	49.0
大分	29.4	23.9	23.9	24.6	23.3
宮崎	38.3	31.0	34.4	35.4	37.2
鹿児島	30.7	26.7	26.4	27.4	24.0
沖縄	87.5	82.3	76.2	81.4	64.0

当たり粗暴犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
52.8	52.2	51.7	50.4	48.9	全国総数(件)
40.0	41.9	44.1	40.4	46.4	北海道
40.4	40.3	37.1	36.4	34.6	東北管区
44.6	34.0	32.3	32.2	32.0	青森
23.4	23.2	21.5	20.6	18.8	岩手
45.6	44.4	40.6	39.5	38.8	宮城
26.2	25.1	26.2	29.6	24.6	秋田
56.9	64.9	60.2	57.7	61.9	山形
40.6	44.8	38.8	37.1	31.2	福島
66.4	64.7	66.0	66.4	63.9	東京
55.9	53.0	52.4	51.2	48.5	関東管区
45.5	42.9	52.9	60.9	57.5	茨城
65.9	55.0	53.0	42.9	42.1	栃木
62.2	59.3	80.0	79.3	73.4	群馬
62.2	61.4	60.6	53.6	49.3	埼玉
58.4	54.7	50.5	50.4	46.3	千葉
61.1	59.2	52.7	50.3	46.7	神奈川
59.7	50.3	49.2	48.9	44.8	新潟
32.3	31.4	32.7	33.1	27.1	山梨
32.1	31.4	27.7	26.7	26.5	長野
42.7	41.0	43.8	50.7	57.6	静岡
38.3	40.3	42.6	43.5	44.3	中部管区
36.5	29.6	34.6	32.0	35.2	富山
29.5	30.0	31.9	38.8	32.9	石川
34.9	36.9	38.7	36.7	37.5	福井
34.2	35.2	47.4	48.2	45.2	岐阜
44.0	47.8	48.3	49.9	52.0	愛知
28.2	29.7	27.0	24.6	27.2	三重
63.9	65.5	62.8	60.4	56.3	近畿管区
50.4	51.8	37.1	34.5	33.8	滋賀
52.9	51.8	50.2	46.7	43.9	京都
71.5	74.2	68.5	64.4	56.8	大阪
69.7	69.9	71.2	71.9	72.1	兵庫
35.1	42.0	40.2	36.5	35.6	奈良
50.9	52.0	67.3	66.1	56.0	和歌山
51.5	51.0	46.1	42.6	39.7	中国管区
30.5	27.6	21.0	21.3	20.2	鳥取
25.3	25.1	21.5	17.4	17.1	島根
64.2	65.6	57.7	56.8	53.7	岡山
55.0	53.8	52.0	45.6	41.6	広島
49.2	48.0	41.1	38.2	35.8	山口
38.0	38.7	45.2	38.4	37.7	四国管区
31.5	30.9	26.6	28.4	24.8	徳島
53.2	53.7	67.9	44.9	43.7	香川
28.1	33.1	45.8	43.5	46.2	愛媛
43.5	37.7	33.4	30.6	26.9	高知
47.9	46.8	46.5	45.6	47.1	九州管区
55.3	54.3	55.5	56.6	59.6	福岡
41.5	40.2	39.2	40.2	36.7	佐賀
54.3	45.7	39.8	32.1	33.4	長崎
47.1	44.7	49.5	48.9	45.9	熊本
29.8	32.0	29.2	23.4	24.3	大分
37.2	42.0	41.0	42.5	40.9	宮崎
31.4	28.1	28.4	31.6	30.8	鹿児島
63.1	65.5	60.9	54.7	64.5	沖縄

図表 2 - 8 都道府県別人口10万人

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	1,116.9	1,077.2	1,021.9	959.8	901.6
北海道	821.8	837.8	727.1	713.1	669.2
東北管区	647.4	632.4	606.6	588.6	503.0
青森	599.3	554.9	521.4	519.8	434.0
岩手	481.2	492.8	459.3	415.6	364.7
宮城	908.1	911.9	818.1	785.9	674.5
秋田	434.3	396.6	396.4	366.9	303.7
山形	498.4	467.3	488.2	451.6	391.6
福島	695.0	680.0	699.0	717.7	613.9
東京	1,277.5	1,178.2	1,154.0	1,103.3	1,054.9
関東管区	1,075.5	1,043.7	979.4	930.1	865.5
茨城	1,206.9	1,156.5	1,107.7	1,092.3	1,031.0
栃木	1,109.1	1,062.6	966.6	859.7	867.0
群馬	1,041.5	1,009.8	905.6	841.1	794.1
埼玉	1,341.3	1,303.3	1,230.6	1,141.9	1,085.9
千葉	1,319.8	1,271.5	1,233.7	1,176.7	1,045.2
神奈川	942.5	940.0	825.2	790.8	723.1
新潟	750.3	690.3	661.9	646.7	624.2
山梨	726.3	687.0	732.8	729.4	695.2
長野	703.7	708.6	706.0	652.7	636.4
静岡	894.8	847.7	813.8	793.0	716.7
中部管区	1,191.1	1,186.3	1,188.1	1,062.9	1,002.4
富山	695.9	663.2	589.1	527.7	456.3
石川	689.7	636.9	621.7	606.8	584.1
福井	666.0	634.9	596.2	561.5	539.5
岐阜	1,135.0	1,075.6	1,019.8	911.8	945.6
愛知	1,468.8	1,487.6	1,512.3	1,334.0	1,228.7
三重	998.8	1,011.4	1,053.5	969.9	944.0
近畿管区	1,564.8	1,503.0	1,385.4	1,296.2	1,224.9
滋賀	893.3	831.2	825.2	853.3	756.1
京都	1,483.4	1,418.1	1,272.0	1,227.0	1,095.2
大阪	1,942.5	1,899.2	1,749.6	1,642.9	1,584.5
兵庫	1,408.6	1,291.3	1,197.7	1,082.1	1,022.7
奈良	986.1	1,021.5	861.9	818.1	763.8
和歌山	1,082.2	1,034.1	1,036.2	897.8	812.2
中国管区	821.9	779.9	752.4	727.3	689.9
鳥取	715.3	731.5	742.1	660.8	648.3
島根	611.1	602.6	535.8	544.9	454.3
岡山	1,094.5	1,047.8	1,004.4	955.1	948.4
広島	774.8	720.1	707.2	704.4	650.1
山口	700.4	647.5	615.7	584.2	554.2
四国管区	977.9	926.6	882.5	856.0	795.1
徳島	760.4	766.8	691.6	662.4	611.2
香川	994.8	887.8	853.5	849.0	755.1
愛媛	1,014.5	973.2	949.9	949.6	918.2
高知	1,110.2	1,053.9	990.2	888.6	805.3
九州管区	981.4	933.9	887.9	804.7	773.8
福岡	1,462.4	1,399.2	1,345.4	1,198.1	1,135.0
佐賀	919.8	826.4	793.2	776.6	778.9
長崎	483.6	477.1	435.8	440.5	412.4
熊本	836.5	744.1	734.4	648.6	602.8
大分	719.7	622.7	606.5	557.4	530.5
宮崎	790.4	760.5	673.8	611.5	674.6
鹿児島	632.2	650.8	609.7	545.0	513.1
沖縄	797.5	790.1	707.3	653.6	650.9

当たり窃盗犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
830.1	770.1	705.2	635.4	569.7	全国総数(件)
597.8	519.7	511.1	441.9	395.7	北海道
454.0	434.1	407.4	382.8	356.7	東北管区
377.9	334.3	292.1	275.9	256.9	青森
370.5	316.0	278.2	267.3	230.8	岩手
603.7	607.4	578.7	544.7	512.6	宮城
292.6	275.9	242.9	214.1	207.6	秋田
356.5	344.6	309.3	305.0	298.0	山形
529.0	512.2	511.8	471.5	431.2	福島
950.9	886.5	875.1	800.6	709.5	東京
796.1	751.9	657.1	609.0	561.1	関東管区
989.0	940.5	800.2	762.8	696.6	茨城
747.4	702.3	598.3	546.8	488.3	栃木
758.1	700.2	643.5	583.1	477.1	群馬
986.3	875.3	785.4	768.6	721.8	埼玉
1,009.4	983.6	836.4	746.8	693.1	千葉
645.7	643.4	561.9	512.7	474.2	神奈川
537.4	515.4	487.1	451.4	433.3	新潟
763.1	713.3	615.0	619.8	484.2	山梨
539.1	515.5	451.6	386.3	366.6	長野
650.5	588.5	498.4	449.1	419.3	静岡
904.3	818.2	722.5	642.1	563.7	中部管区
457.2	437.0	411.1	391.3	345.4	富山
517.1	504.3	507.8	509.5	405.6	石川
518.4	493.2	456.3	348.9	327.7	福井
925.4	806.9	712.4	646.6	542.6	岐阜
1,066.9	959.5	828.0	730.7	645.7	愛知
900.2	820.7	736.7	630.4	577.7	三重
1,158.5	1,063.9	1,006.7	889.4	800.4	近畿管区
799.8	805.6	643.3	580.6	471.5	滋賀
935.6	928.8	819.4	679.1	577.1	京都
1,496.7	1,332.8	1,326.8	1,178.0	1,084.9	大阪
1,006.7	932.6	845.4	762.1	672.6	兵庫
684.1	673.9	594.0	510.2	483.8	奈良
753.4	662.7	629.5	533.3	453.6	和歌山
623.2	581.2	529.8	446.0	399.5	中国管区
564.7	554.3	544.4	459.2	399.1	鳥取
455.6	457.8	525.6	351.6	322.8	島根
851.2	763.5	657.2	549.6	472.7	岡山
581.6	537.9	501.9	442.2	404.1	広島
504.7	492.9	408.5	353.0	327.5	山口
716.2	668.8	581.4	547.0	469.5	四国管区
576.9	549.4	429.6	412.0	370.3	徳島
697.4	635.6	601.5	514.0	437.9	香川
805.8	761.4	657.4	617.0	522.5	愛媛
715.7	661.1	567.9	598.2	514.3	高知
728.1	672.0	608.2	530.3	445.7	九州管区
1,106.7	1,002.4	951.2	793.2	648.6	福岡
687.5	689.7	567.6	472.7	454.0	佐賀
396.9	351.0	281.6	240.0	228.7	長崎
558.7	557.1	450.3	419.2	360.5	熊本
438.8	389.2	337.6	307.2	249.9	大分
581.3	544.6	498.8	455.9	357.7	宮崎
503.0	435.5	374.6	356.7	332.4	鹿児島
563.6	552.1	502.1	483.7	386.3	沖縄

図表 2 - 9 都道府県別人口10万人

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	59.4	57.3	41.6	34.8	32.0
北海道	32.0	36.9	24.2	20.4	21.5
東北管区	46.9	48.0	33.1	32.1	21.9
青森	44.1	44.5	27.0	27.8	19.9
岩手	42.4	45.6	29.3	26.5	16.2
宮城	61.5	63.2	47.8	49.1	25.7
秋田	48.8	50.1	26.4	29.1	24.7
山形	43.3	37.4	27.8	22.1	23.9
福島	36.0	39.6	29.4	26.4	19.9
東京	99.2	88.9	68.2	62.2	54.7
関東管区	54.1	53.6	35.4	30.9	30.3
茨城	53.7	55.0	39.4	33.5	32.7
栃木	93.9	81.4	65.4	61.5	47.8
群馬	62.2	59.0	50.7	41.8	37.5
埼玉	52.6	49.5	28.3	27.0	24.5
千葉	53.0	57.7	33.6	28.9	32.8
神奈川	48.6	54.0	31.2	28.1	28.7
新潟	46.0	45.3	31.0	26.7	29.3
山梨	39.9	33.8	30.6	26.5	18.6
長野	60.7	50.3	33.6	24.5	23.9
静岡	50.9	46.6	39.8	32.0	33.0
中部管区	55.8	50.7	40.6	31.1	25.4
富山	50.7	44.1	25.8	24.3	18.4
石川	42.9	35.8	21.2	21.4	18.2
福井	28.3	26.0	27.5	20.8	19.3
岐阜	63.0	54.5	38.5	33.9	25.3
愛知	53.4	53.2	46.2	30.4	27.7
三重	80.1	60.6	47.6	45.6	27.7
近畿管区	66.4	68.9	53.4	41.3	39.4
滋賀	44.0	43.4	26.9	24.0	27.0
京都	50.4	52.7	42.4	30.0	28.9
大阪	79.8	87.0	67.7	53.8	50.9
兵庫	61.3	57.2	46.7	35.8	32.7
奈良	56.3	65.2	45.4	31.7	32.8
和歌山	64.4	58.4	41.1	30.3	28.6
中国管区	62.7	52.8	37.2	28.9	28.4
鳥取	57.9	53.2	38.3	24.4	26.8
島根	46.0	40.9	33.1	32.5	30.7
岡山	64.0	53.3	37.4	28.6	28.0
広島	65.4	53.7	36.1	27.2	28.5
山口	66.1	56.1	40.8	32.5	28.5
四国管区	50.7	54.8	41.7	29.4	34.2
徳島	54.5	60.9	36.8	30.1	42.2
香川	46.8	47.7	41.6	24.6	26.2
愛媛	53.8	53.3	41.4	30.8	33.5
高知	46.0	60.4	47.3	32.3	37.6
九州管区	50.9	46.1	32.2	26.1	23.4
福岡	55.2	50.6	33.8	26.0	23.5
佐賀	52.6	39.0	33.1	30.1	24.8
長崎	59.4	57.1	37.4	28.7	27.2
熊本	45.6	41.2	26.7	21.0	22.2
大分	44.9	37.0	26.6	21.8	18.3
宮崎	50.3	55.8	31.8	28.6	27.1
鹿児島	28.2	27.1	23.0	18.3	13.1
沖縄	66.4	52.0	43.9	39.4	34.2

当たり知能犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
31.5	33.9	36.2	34.3	36.1	全国総数(件)
19.3	22.0	22.1	20.9	17.4	北海道
22.8	27.8	27.7	27.3	27.6	東北管区
19.9	28.3	24.0	23.2	27.5	青森
18.4	20.6	22.5	19.1	22.1	岩手
33.2	34.4	37.1	42.4	39.0	宮城
21.9	24.2	25.1	21.5	22.0	秋田
19.3	27.4	18.7	20.7	19.1	山形
17.8	26.3	28.9	24.1	25.5	福島
54.6	57.6	59.8	51.9	54.5	東京都
28.5	30.6	32.8	29.9	31.0	関東管区
33.9	30.5	32.5	31.6	32.2	茨城
48.0	48.5	45.2	38.3	33.8	栃木
35.2	33.7	38.1	33.1	42.3	群馬
21.3	25.3	31.6	30.7	32.8	埼玉
32.5	32.0	34.8	32.4	33.1	千葉
25.9	32.5	32.0	27.2	29.8	神奈川
31.1	29.5	32.3	30.0	29.4	新潟
18.0	20.4	18.3	20.1	19.3	山梨
24.8	30.0	35.2	33.4	27.2	長野
26.7	26.1	26.3	23.8	24.4	静岡
25.6	28.2	34.5	36.3	46.9	中部管区
19.5	23.2	31.9	36.5	40.7	富山
20.4	24.1	28.1	30.5	31.8	石川
18.1	15.2	17.3	18.3	20.1	福井
27.0	33.5	44.2	37.8	35.8	岐阜
24.8	27.3	35.1	39.5	57.1	愛知
37.0	37.3	33.9	33.0	41.6	三重
37.4	41.6	41.9	41.7	44.2	近畿管区
34.5	45.2	47.8	41.0	43.4	滋賀
26.7	29.1	31.5	29.8	25.8	京都
46.0	52.3	49.5	49.5	55.7	大阪
33.3	33.6	37.3	36.5	38.9	兵庫
27.1	30.1	34.7	50.0	42.5	奈良
29.5	33.7	27.6	22.7	22.6	和歌山
32.3	31.8	34.2	31.7	30.7	中国管区
30.2	28.8	23.9	19.2	21.4	鳥取
34.7	32.8	25.3	25.4	31.2	島根
27.5	29.1	35.2	31.1	28.9	岡山
35.0	35.2	38.7	36.1	35.1	広島
33.0	29.3	32.5	31.8	27.6	山口
32.5	32.0	37.8	30.3	29.3	四国管区
33.5	27.4	27.7	32.1	27.3	徳島
38.9	41.0	50.7	37.5	33.4	香川
27.8	28.7	35.4	27.7	30.7	愛媛
31.6	31.0	35.9	23.9	23.2	高知
25.6	25.1	28.0	28.7	26.4	九州管区
26.6	29.8	36.8	37.5	34.6	福岡
27.3	21.9	30.9	32.2	28.5	佐賀
34.4	28.8	32.9	25.2	23.4	長崎
23.0	20.1	19.4	21.7	23.6	熊本
18.0	16.9	19.6	20.4	15.8	大分
31.5	28.3	23.1	22.2	17.3	宮崎
12.3	13.7	12.2	13.7	13.3	鹿児島
33.2	30.6	30.4	36.1	32.5	沖縄

図表 2-10 都道府県別人口10万人

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	8.7	8.3	8.0	8.5	8.6
北海道	7.4	7.1	8.7	9.7	10.5
東北管区	6.8	6.9	6.1	6.9	6.4
青森	9.3	9.8	8.0	9.6	10.1
岩手	5.8	5.0	4.9	4.5	5.4
宮城	9.7	9.8	8.3	8.9	7.7
秋田	4.1	4.5	3.6	4.7	4.0
山形	4.3	3.2	2.7	4.1	4.0
福島	5.4	6.3	6.2	7.3	5.6
東京	13.5	12.8	11.4	10.8	10.2
関東管区	7.6	7.1	6.5	6.9	6.6
茨城	7.3	6.1	6.3	6.8	6.1
栃木	8.6	7.1	6.1	8.2	7.6
群馬	6.0	4.1	4.9	6.8	5.9
埼玉	8.3	8.4	7.7	8.6	7.8
千葉	7.3	8.3	6.3	7.0	6.4
神奈川	7.1	6.6	5.8	5.6	6.3
新潟	8.5	6.5	4.9	4.6	4.8
山梨	7.8	6.3	6.6	4.1	5.4
長野	6.0	7.0	6.1	7.1	7.2
静岡	9.0	6.9	8.7	7.7	6.8
中部管区	7.6	7.2	6.5	6.5	6.3
富山	5.3	5.6	3.9	3.5	3.8
石川	6.5	4.9	3.9	3.8	5.9
福井	5.8	6.8	6.7	4.1	3.2
岐阜	7.5	5.4	6.2	7.4	5.7
愛知	8.2	8.2	7.3	7.5	7.5
三重	8.4	8.0	7.1	6.0	5.2
近畿管区	11.3	10.5	10.8	11.9	13.9
滋賀	6.5	5.0	7.5	8.2	12.0
京都	14.5	11.7	10.5	11.4	11.7
大阪	13.1	12.8	13.5	16.5	19.4
兵庫	9.5	9.7	9.2	8.0	9.7
奈良	7.6	6.2	5.1	5.5	4.8
和歌山	8.1	6.0	9.5	9.0	9.0
中国管区	9.2	7.4	7.5	7.2	7.1
鳥取	11.1	6.9	7.4	5.9	4.3
島根	3.1	5.4	5.7	6.7	6.6
岡山	10.7	7.2	6.4	5.9	6.6
広島	10.9	9.2	10.2	9.6	9.2
山口	6.0	5.2	4.5	4.8	4.8
四国管区	5.3	6.2	7.5	7.6	7.1
徳島	4.3	5.7	6.7	6.8	6.9
香川	5.9	6.1	9.0	9.3	7.0
愛媛	4.7	5.8	8.1	7.3	6.8
高知	6.8	7.7	5.3	6.9	8.0
九州管区	7.5	7.5	7.6	9.6	8.9
福岡	10.1	9.9	9.5	12.6	14.1
佐賀	6.5	5.7	5.9	7.4	6.7
長崎	10.7	7.6	8.2	10.1	9.2
熊本	6.0	6.5	7.2	14.5	6.6
大分	2.6	3.5	3.5	3.5	3.7
宮崎	7.9	8.6	10.4	8.0	7.3
鹿児島	4.0	4.1	4.3	2.9	2.3
沖縄	5.7	7.5	6.7	7.8	7.6

当たり風俗犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
9.4	9.5	9.4	8.7	8.2	全国総数(件)
12.9	16.4	16.5	17.8	15.2	北海道
6.2	6.3	7.0	6.5	5.2	東北管区
6.6	5.7	9.4	6.9	6.3	青森
4.5	7.5	7.0	6.3	4.5	岩手
9.6	8.1	9.4	9.8	7.1	宮城
3.0	3.0	3.5	3.4	2.6	秋田
4.7	6.6	6.3	3.9	5.0	山形
5.7	5.5	4.8	5.3	4.0	福島
11.0	10.4	10.4	8.5	8.0	東京都
7.7	7.4	7.6	7.2	7.8	関東管区
7.5	6.7	6.8	5.7	5.9	茨城
6.0	4.2	5.2	3.7	4.5	栃木
5.8	6.5	5.2	3.9	5.2	群馬
8.7	10.3	9.7	8.2	8.0	埼玉
9.5	6.8	7.5	7.4	9.5	千葉
7.3	7.8	9.5	8.9	9.6	神奈川
6.5	5.2	5.0	6.3	6.4	新潟
4.9	5.0	5.2	5.4	3.7	山梨
7.6	6.2	5.3	7.9	8.1	長野
7.1	6.6	6.2	6.2	6.2	静岡
7.3	7.6	7.5	6.6	5.7	中部管区
3.6	4.5	4.6	3.0	2.5	富山
7.6	8.6	9.2	7.1	5.0	石川
7.0	4.9	5.2	5.1	2.6	福井
8.5	8.7	8.8	7.3	5.4	岐阜
7.6	8.4	7.8	7.3	6.9	愛知
7.2	5.8	6.3	5.3	4.3	三重
14.8	14.3	13.0	12.4	11.9	近畿管区
14.5	13.6	8.1	8.1	8.9	滋賀
14.6	11.9	10.6	9.1	8.1	京都
20.0	19.5	17.4	16.4	16.6	大阪
10.4	9.8	9.6	9.9	8.5	兵庫
5.0	7.3	10.7	9.8	8.3	奈良
7.2	10.1	9.3	9.1	7.0	和歌山
7.6	7.2	6.9	6.2	6.0	中国管区
6.7	7.2	5.5	5.9	5.6	鳥取
9.9	6.4	5.9	6.9	4.2	島根
7.8	7.7	6.9	5.5	5.5	岡山
8.3	8.5	8.5	7.5	7.8	広島
5.0	4.3	4.9	4.6	3.9	山口
6.5	8.4	11.4	6.9	5.9	四国管区
5.4	3.5	5.9	8.6	5.2	徳島
5.9	8.3	13.7	9.1	6.7	香川
7.9	11.4	16.2	6.2	6.5	愛媛
6.0	7.7	4.8	3.6	4.6	高知
9.2	9.8	9.2	9.2	7.6	九州管区
15.5	17.2	15.2	15.9	13.1	福岡
7.8	7.1	7.8	5.3	3.4	佐賀
8.7	5.7	7.0	4.5	4.0	長崎
4.8	6.4	6.2	6.1	6.0	熊本
3.1	3.4	2.7	3.7	2.5	大分
5.5	6.2	9.2	7.7	6.5	宮崎
4.2	3.9	3.2	4.7	3.8	鹿児島
7.7	8.3	6.8	7.4	5.4	沖縄

図表 2-11 都道府県別人口10万人当たり

年次 都道府県	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
全国総数(件)	241.9	222.5	210.5	193.7	179.6
北海道	185.4	152.3	144.8	148.6	158.1
東北管区	155.8	144.6	138.5	125.6	107.3
青森	138.3	133.2	118.9	120.8	105.7
岩手	112.3	106.3	96.6	85.5	71.4
宮城	213.8	188.7	181.8	160.1	136.2
秋田	82.8	80.6	73.7	76.3	55.0
山形	135.2	110.4	113.9	86.8	86.1
福島	181.9	181.5	178.3	163.7	139.1
東京	300.5	271.0	265.1	242.2	222.9
関東管区	226.1	212.8	198.1	180.6	163.6
茨城	224.8	204.8	224.4	204.8	181.6
栃木	224.3	200.9	190.3	173.4	161.7
群馬	218.0	208.4	189.6	154.1	143.8
埼玉	310.5	283.8	260.3	241.6	218.4
千葉	272.9	241.3	227.0	214.2	196.3
神奈川	179.8	185.5	159.0	138.8	117.4
新潟	179.3	178.5	174.0	159.3	153.3
山梨	146.8	143.4	134.5	124.7	113.0
長野	164.1	158.4	147.6	129.5	125.9
静岡	191.2	181.0	172.6	163.5	152.5
中部管区	285.6	271.3	265.6	235.5	223.1
富山	173.9	164.4	141.4	114.1	102.9
石川	129.9	109.6	75.1	45.8	56.7
福井	155.2	135.1	134.3	138.0	117.1
岐阜	241.5	247.4	238.0	219.0	213.4
愛知	361.6	343.3	346.0	305.3	288.6
三重	256.7	236.7	226.4	208.5	192.7
近畿管区	318.2	289.0	266.6	243.9	234.2
滋賀	206.2	186.3	184.8	174.7	144.4
京都	379.7	346.0	295.4	269.0	239.4
大阪	323.7	296.3	275.3	266.2	269.1
兵庫	348.1	303.5	290.6	244.7	233.1
奈良	201.9	201.3	157.4	140.2	121.5
和歌山	262.7	260.2	247.4	218.5	201.9
中国管区	219.0	199.3	189.1	178.5	163.2
鳥取	217.6	182.2	166.4	154.7	134.3
島根	126.5	123.0	120.1	106.0	110.2
岡山	262.0	227.8	221.0	195.7	191.9
広島	221.7	206.7	192.3	189.2	165.5
山口	203.5	191.9	183.6	179.8	157.8
四国管区	189.5	166.8	149.6	143.7	132.3
徳島	193.3	181.9	160.0	164.7	138.6
香川	199.2	154.6	138.5	118.7	98.9
愛媛	165.9	157.8	130.5	134.4	135.3
高知	216.7	184.1	189.1	172.4	163.9
九州管区	184.1	166.0	158.5	153.5	137.2
福岡	277.6	251.9	244.3	250.5	212.7
佐賀	158.8	112.7	105.0	104.1	113.1
長崎	125.6	118.6	109.8	96.4	97.8
熊本	141.6	121.5	122.7	107.8	90.3
大分	159.7	126.8	128.1	116.2	109.4
宮崎	110.7	113.6	90.6	83.5	90.1
鹿児島	86.8	81.7	82.4	70.9	68.8
沖縄	179.5	175.3	152.1	138.7	122.5

その他の刑法犯認知件数の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次
					都道府県
170.4	160.5	145.2	131.5	117.9	全国総数(件)
157.5	150.8	148.4	134.4	120.2	北海道
110.1	108.1	102.2	90.8	79.9	東北管区
98.5	82.6	74.8	78.6	66.1	青森
76.3	72.1	65.6	66.5	54.8	岩手
143.6	132.6	129.6	120.4	105.5	宮城
50.2	48.8	48.4	37.3	33.5	秋田
80.0	93.9	76.3	57.0	54.4	山形
150.8	161.0	156.5	127.8	114.3	福島
212.8	196.0	177.0	163.5	147.2	東京
151.6	142.3	125.9	113.6	104.8	関東管区
170.5	168.0	145.2	131.3	119.8	茨城
150.2	138.8	120.1	106.3	102.5	栃木
152.9	143.9	127.6	121.6	110.7	群馬
205.1	185.9	165.8	144.4	135.9	埼玉
187.1	173.1	159.6	149.3	131.9	千葉
97.5	99.2	78.8	72.8	72.2	神奈川
149.8	137.2	130.5	110.4	102.4	新潟
108.3	106.0	101.0	85.0	74.1	山梨
118.8	111.6	102.8	91.0	79.3	長野
135.5	121.2	109.9	101.0	87.8	静岡
207.0	200.7	173.7	157.5	139.8	中部管区
98.2	95.0	96.6	109.5	83.5	富山
71.0	74.8	68.3	68.3	61.5	石川
97.6	110.4	95.8	80.6	75.7	福井
192.7	200.6	172.1	150.2	139.2	岐阜
263.8	250.6	214.7	192.4	169.6	愛知
190.8	179.1	153.9	139.9	127.1	三重
223.2	203.7	188.0	170.7	149.9	近畿管区
167.6	171.7	139.9	132.6	116.8	滋賀
215.0	190.9	179.4	153.6	127.5	京都
249.2	219.6	203.4	180.8	159.8	大阪
230.0	215.6	200.3	187.1	166.5	兵庫
120.7	136.8	127.7	126.7	113.8	奈良
198.1	166.5	157.0	147.8	124.0	和歌山
152.9	143.7	128.1	114.1	97.1	中国管区
104.6	116.7	109.0	81.7	62.3	鳥取
107.6	97.4	101.6	78.5	64.8	島根
180.9	156.7	133.0	118.7	100.6	岡山
152.2	151.7	137.0	124.6	111.1	広島
158.5	143.6	124.6	117.4	94.2	山口
118.5	125.9	139.7	123.1	99.1	四国管区
130.1	142.3	115.5	116.5	97.6	徳島
94.1	103.7	159.7	128.9	99.6	香川
115.6	127.0	144.3	125.4	102.9	愛媛
144.1	136.6	129.5	118.0	92.8	高知
135.4	128.8	112.9	102.2	95.6	九州管区
209.3	200.4	175.9	162.3	152.9	福岡
125.4	129.8	101.4	96.6	89.3	佐賀
104.0	89.8	70.4	57.3	49.7	長崎
88.9	81.3	78.1	76.4	64.1	熊本
98.7	89.7	67.0	58.9	55.5	大分
90.5	92.1	82.6	71.1	62.8	宮崎
69.1	69.9	72.2	61.3	66.0	鹿児島
112.1	101.2	88.3	72.9	69.1	沖縄

図表 2-12 窃盗犯の

区分		年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
窃盗	認知件数(件)	1,429,956	1,379,752	1,308,378	1,229,059	1,152,492	
	検挙件数(件)	395,243	379,839	361,969	327,786	305,922	
	検挙人員(人)	180,446	174,738	175,823	175,214	168,514	
侵入窃盗	認知件数	175,728	155,270	148,771	136,749	126,382	
	検挙件数	96,266	87,047	81,545	70,307	65,270	
	検挙人員	12,037	11,079	10,852	10,766	10,586	
乗り物盗	認知件数	510,162	504,020	500,869	474,314	443,305	
	検挙件数	51,911	49,552	45,741	40,996	37,716	
	検挙人員	33,193	29,162	28,617	26,842	23,667	
非侵入窃盗	認知件数	744,066	720,462	658,738	617,996	582,805	
	検挙件数	247,066	243,240	234,683	216,483	202,936	
	検挙人員	135,216	134,497	136,354	137,606	134,261	

図表 2-13 侵入窃盗の

区分		年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
侵入窃盗	認知件数(件)	175,728	155,270	148,771	136,749	126,382	
	検挙件数(件)	96,266	87,047	81,545	70,307	65,270	
	検挙人員(人)	12,037	11,079	10,852	10,766	10,586	
うち住宅対象	認知件数	103,490	91,195	81,603	74,652	67,008	
	検挙件数	54,491	49,600	48,157	39,880	35,546	
	検挙人員	4,462	4,182	4,170	4,072	3,930	
空き巣	認知件数	76,894	67,526	59,350	54,536	46,899	
	検挙件数	40,893	37,432	34,466	28,364	25,282	
	検挙人員	3,120	2,900	2,973	2,927	2,740	
忍込み	認知件数	21,154	18,827	17,465	16,184	16,409	
	検挙件数	11,344	10,098	11,617	9,732	8,773	
	検挙人員	784	726	642	615	678	
居空き	認知件数	5,442	4,842	4,788	3,932	3,700	
	検挙件数	2,254	2,070	2,074	1,784	1,491	
	検挙人員	558	556	555	530	512	
うち金庫破り	認知件数	3,881	3,055	3,252	2,918	2,611	
	検挙件数	2,787	2,169	1,751	1,572	1,417	
	検挙人員	407	343	347	320	288	
うち学校荒し	認知件数	2,525	2,314	2,170	1,819	1,710	
	検挙件数	1,408	1,185	1,067	1,010	987	
	検挙人員	655	504	556	465	431	
うち事務所荒し	認知件数	20,347	17,459	18,069	14,829	13,363	
	検挙件数	11,236	10,862	9,686	6,672	6,371	
	検挙人員	1,154	1,053	1,045	963	897	
うち出店荒し	認知件数	22,821	20,299	23,036	20,494	19,078	
	検挙件数	14,558	12,204	11,331	10,871	9,889	
	検挙人員	1,651	1,567	1,573	1,498	1,522	
うち倉庫荒し	認知件数	7,158	6,811	6,522	7,468	7,930	
	検挙件数	3,589	3,260	3,052	3,607	3,798	
	検挙人員	1,462	1,386	1,239	1,325	1,414	

手口別認知・検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次		区分
					認知件数(件)	検挙件数(件)	
1,059,131	981,233	897,259	807,560	723,148	認知件数(件)	窃盗	
286,636	254,822	235,519	226,001	208,646	検挙件数(件)		
153,864	138,947	131,490	123,847	115,462	検挙人員(人)		
115,328	107,313	93,566	86,373	76,477	認知件数	侵入窃盗	
62,298	53,914	50,500	46,786	43,780	検挙件数		
9,719	9,063	8,231	7,820	7,326	検挙人員		
397,787	376,244	352,045	309,837	272,174	認知件数	乗り物盗	
33,481	30,035	27,161	24,852	22,990	検挙件数		
20,788	17,852	15,911	13,520	11,948	検挙人員		
546,016	497,676	451,648	411,350	374,497	認知件数	非侵入窃盗	
190,857	170,873	157,858	154,363	141,876	検挙件数		
123,357	112,032	107,348	102,507	96,188	検挙人員		

手口別認知・検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次		区分
					認知件数(件)	検挙件数(件)	
115,328	107,313	93,566	86,373	76,477	認知件数(件)	侵入窃盗	
62,298	53,914	50,500	46,786	43,780	検挙件数(件)		
9,719	9,063	8,231	7,820	7,326	検挙人員(人)		
61,012	57,821	48,120	46,091	39,249	認知件数	うち 住宅対象	
32,491	27,880	24,857	25,346	22,403	検挙件数		
3,671	3,381	3,118	2,956	2,849	検挙人員		
43,661	40,716	34,171	31,430	27,113	認知件数	空き巣	
22,459	19,504	17,271	16,638	14,870	検挙件数		
2,552	2,383	2,246	2,089	2,069	検挙人員		
13,649	13,790	11,188	12,251	9,903	認知件数	忍込み	
8,320	7,083	6,340	7,538	6,374	検挙件数		
673	600	554	499	516	検挙人員		
3,702	3,315	2,761	2,410	2,233	認知件数	居空き	
1,712	1,293	1,246	1,170	1,159	検挙件数		
446	398	318	368	264	検挙人員		
2,595	2,257	2,186	1,916	1,756	認知件数	うち 金庫破り	
1,325	1,129	1,026	994	1,014	検挙件数		
296	262	273	283	255	検挙人員		
1,331	1,297	1,176	1,010	997	認知件数	うち 学校荒し	
840	778	682	590	619	検挙件数		
303	268	236	237	185	検挙人員		
12,383	10,804	9,146	8,279	7,254	認知件数	うち 事務所荒し	
7,594	5,575	5,089	4,132	4,281	検挙件数		
858	807	782	732	679	検挙人員		
16,459	15,163	13,844	11,319	9,887	認知件数	うち 出店荒し	
8,861	7,991	8,445	6,694	6,073	検挙件数		
1,373	1,235	1,248	1,057	935	検挙人員		
7,308	6,346	6,617	5,997	6,363	認知件数	うち 倉庫荒し	
3,531	3,140	3,296	2,680	3,384	検挙件数		
1,299	1,142	954	863	828	検挙人員		

図表 2-14 乗り物盗の

区分		年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
乗り物盗	認知件数(件)	510,162	504,020	500,869	474,314	443,305	
	検挙件数(件)	51,911	49,552	45,741	40,996	37,716	
	検挙人員(人)	33,193	29,162	28,617	26,842	23,667	
自動車盗	認知件数	31,790	27,668	25,960	23,970	25,238	
	検挙件数	13,507	12,569	9,557	8,433	8,377	
	検挙人員	2,380	2,228	2,045	1,837	1,856	
オートバイ盗	認知件数	83,028	80,857	82,811	74,278	68,852	
	検挙件数	10,161	8,930	9,437	7,811	8,037	
	検挙人員	7,131	6,062	6,194	5,954	5,270	
自転車盗	認知件数	395,344	395,495	392,098	376,066	349,215	
	検挙件数	28,243	28,053	26,747	24,752	21,302	
	検挙人員	23,682	20,872	20,378	19,051	16,541	

図表 2-15 非侵入窃盗の

区分		年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
非侵入窃盗	認知件数(件)	744,066	720,462	658,738	617,996	582,805	
	検挙件数(件)	247,066	243,240	234,683	216,483	202,936	
	検挙人員(人)	135,216	134,497	136,354	137,606	134,261	
うち ひったくり	認知件数	23,687	19,165	19,053	14,587	12,493	
	検挙件数	11,321	11,229	9,051	6,323	6,327	
	検挙人員	1,524	1,251	1,438	1,191	1,098	
うち すり	認知件数	10,220	8,427	7,253	6,261	5,540	
	検挙件数	3,064	1,762	1,977	1,533	1,390	
	検挙人員	916	897	824	923	846	
うち 車上ねらい	認知件数	168,129	155,671	145,137	124,608	113,101	
	検挙件数	41,116	40,146	38,706	29,780	23,658	
	検挙人員	2,344	2,258	2,290	2,186	2,128	
うち 部品ねらい	認知件数	78,016	76,109	76,342	68,375	57,981	
	検挙件数	10,382	10,591	9,359	11,783	10,022	
	検挙人員	1,758	1,621	1,523	1,399	1,244	
うち 自動販売機 ねらい	認知件数	50,846	38,555	26,765	21,603	20,393	
	検挙件数	18,585	15,197	16,535	9,633	6,747	
	検挙人員	1,064	819	746	671	633	
うち 万引き	認知件数	141,915	145,551	150,059	148,665	141,931	
	検挙件数	105,774	105,986	108,802	107,684	104,516	
	検挙人員	102,504	101,504	105,228	104,804	101,340	
うち 置引き	認知件数	58,727	54,322	50,496	46,537	43,601	
	検挙件数	8,113	8,007	7,596	7,580	7,309	
	検挙人員	4,288	4,519	4,914	5,124	5,169	

手口別認知・検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次	
					区分	
397,787	376,244	352,045	309,837	272,174	認知件数(件)	乗り物盗
33,481	30,035	27,161	24,852	22,990	検挙件数(件)	
20,788	17,852	15,911	13,520	11,948	検挙人員(人)	
21,319	21,529	16,104	13,821	11,655	認知件数	自動車盗
7,556	7,857	6,689	6,755	5,713	検挙件数	
1,708	1,484	1,375	1,224	1,100	検挙人員	
60,405	51,442	43,720	35,486	24,304	認知件数	オートバイ盗
6,674	5,618	5,152	3,994	3,690	検挙件数	
4,554	4,057	3,463	2,743	2,246	検挙人員	
316,063	303,273	292,221	260,530	236,215	認知件数	自転車盗
19,251	16,560	15,320	14,103	13,587	検挙件数	
14,526	12,311	11,073	9,553	8,602	検挙人員	

手口別認知・検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次	
					区分	
546,016	497,676	451,648	411,350	374,497	認知件数(件)	非侵入窃盗
190,857	170,873	157,858	154,363	141,876	検挙件数(件)	
123,357	112,032	107,348	102,507	96,188	検挙人員(人)	
10,097	7,909	6,201	4,142	3,493	認知件数	うち ひったくり
4,647	4,186	3,684	2,405	1,286	検挙件数	
861	740	680	559	485	検挙人員	
5,475	5,508	4,617	4,222	3,677	認知件数	うち すり
1,378	1,564	1,126	1,162	1,261	検挙件数	
838	765	672	725	689	検挙人員	
104,037	87,976	75,289	65,023	59,974	認知件数	うち 車上ねらい
24,504	19,868	15,604	13,185	11,650	検挙件数	
1,979	1,775	1,674	1,554	1,464	検挙人員	
51,828	45,981	37,797	32,600	28,403	認知件数	うち 部品ねらい
6,959	6,306	4,760	4,528	3,738	検挙件数	
999	893	842	811	706	検挙人員	
18,989	16,508	16,404	13,242	11,533	認知件数	うち 自動販売機 ねらい
7,427	5,962	3,537	6,678	2,708	検挙件数	
698	818	1,091	1,059	726	検挙人員	
135,224	126,386	121,143	117,333	112,702	認知件数	うち 万引き
97,841	89,910	86,784	82,557	78,131	検挙件数	
93,079	85,464	80,096	75,114	69,879	検挙人員	
44,167	42,986	39,745	36,632	33,754	認知件数	うち 置引き
7,733	7,968	7,946	7,995	8,235	検挙件数	
5,515	5,782	5,961	6,079	6,299	検挙人員	

図表 2-16 知能犯の罪種別

区分		年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
知能犯	認知件数(件)	75,999	73,451	53,222	44,544	40,894	
	検挙件数(件)	33,878	36,979	34,147	29,688	26,433	
	検挙人員(人)	15,264	15,145	15,433	14,138	13,262	
詐欺	認知件数	67,787	64,558	45,318	37,659	34,720	
	検挙件数	27,963	30,277	28,753	24,897	22,169	
	検挙人員	12,113	12,036	12,542	11,306	10,569	
横領	認知件数	2,157	2,220	1,987	1,763	1,699	
	検挙件数	1,358	1,485	1,324	1,259	1,252	
	検挙人員	1,104	1,140	1,073	1,091	1,060	
偽造	認知件数	5,941	6,544	5,830	5,008	4,372	
	検挙件数	4,442	5,097	3,992	3,429	2,915	
	検挙人員	1,898	1,810	1,710	1,617	1,491	
汚職	認知件数	69	88	58	83	74	
	検挙件数	67	89	55	78	67	
	検挙人員	113	129	83	97	108	
あっせん 利得処罰法	認知件数	0	0	0	0	1	
	検挙件数	0	0	0	0	1	
	検挙人員	0	0	0	0	2	
背任	認知件数	45	41	29	31	28	
	検挙件数	48	31	23	25	29	
	検挙人員	36	30	25	27	32	

図表 2-17 風俗犯の罪種別

区分		年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
風俗犯	認知件数(件)	11,184	10,590	10,219	10,938	10,966	
	検挙件数(件)	6,462	6,376	6,478	6,742	6,842	
	検挙人員(人)	6,279	6,048	5,951	6,033	5,881	
賭博	認知件数	424	272	340	378	213	
	検挙件数	415	252	337	369	208	
	検挙人員	1,529	1,359	1,376	1,312	903	
わいせつ	認知件数	10,760	10,318	9,879	10,560	10,753	
	検挙件数	6,047	6,124	6,141	6,373	6,634	
	検挙人員	4,750	4,689	4,575	4,721	4,978	
うち 強制わいせつ	認知件数	7,664	7,137	6,723	7,068	6,929	
	検挙件数	3,542	3,555	3,563	3,637	3,550	
	検挙人員	2,240	2,219	2,129	2,189	2,217	
うち 公然わいせつ	認知件数	2,286	2,365	2,359	2,655	2,638	
	検挙件数	1,718	1,782	1,810	1,953	1,926	
	検挙人員	1,618	1,613	1,626	1,727	1,700	

認知・検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次	
					区分	
40,235	43,141	46,027	43,622	45,778	認知件数(件)	知能犯
24,105	22,060	20,355	20,742	22,276	検挙件数(件)	
13,665	13,523	13,125	13,016	12,876	検挙人員(人)	
34,762	38,302	41,523	39,432	40,990	認知件数	詐欺
20,264	18,534	17,165	17,613	18,582	検挙件数	
10,997	10,827	10,489	10,502	10,360	検挙人員	
1,754	1,714	1,723	1,536	1,513	認知件数	横領
1,256	1,242	1,245	1,165	1,149	検挙件数	
1,078	1,032	1,132	1,045	1,021	検挙人員	
3,596	3,020	2,665	2,550	3,176	認知件数	偽造
2,497	2,189	1,853	1,866	2,467	検挙件数	
1,466	1,562	1,397	1,350	1,379	検挙人員	
65	63	63	70	49	認知件数	汚職
55	58	56	65	46	検挙件数	
84	59	64	74	74	検挙人員	
1	1	0	0	0	認知件数	あつせん 利得処罰法
1	1	0	0	0	検挙件数	
1	2	0	0	0	検挙人員	
57	41	53	34	50	認知件数	背任
32	36	36	33	32	検挙件数	
39	41	43	45	42	検挙人員	

認知・検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次	
					区分	
11,986	12,041	11,915	11,032	10,385	認知件数(件)	風俗犯
7,635	7,023	7,412	7,125	7,311	検挙件数(件)	
6,204	5,770	5,678	5,815	5,817	検挙人員(人)	
366	123	221	270	365	認知件数	賭博
355	125	209	225	361	検挙件数	
876	725	735	923	725	検挙人員	
11,620	11,918	11,694	10,762	10,020	認知件数	わいせつ
7,280	6,898	7,203	6,900	6,950	検挙件数	
5,328	5,045	4,943	4,892	5,092	検挙人員	
7,321	7,654	7,400	6,755	6,188	認知件数	うち 強制わいせつ
3,946	3,967	4,300	4,129	4,207	検挙件数	
2,451	2,487	2,602	2,644	2,799	検挙人員	
2,979	3,175	3,143	2,912	2,824	認知件数	うち 公然わいせつ
2,064	1,921	1,870	1,773	1,825	検挙件数	
1,745	1,662	1,554	1,491	1,589	検挙人員	

図表 2 - 18 その他の刑法犯の

区分		年次	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
その他の刑法犯	認知件数(件)	309,738	284,964	269,481	248,041	229,640	
	検挙件数(件)	113,658	96,197	90,313	81,705	72,956	
	検挙人員(人)	103,502	86,263	80,802	72,689	64,606	
うち 占有離脱物横領	認知件数	83,449	68,189	63,238	55,867	48,743	
	検挙件数	79,891	64,435	60,433	52,960	45,681	
	検挙人員	80,192	64,256	59,919	52,598	45,227	
うち 公務執行妨害	認知件数	3,569	3,242	3,072	2,973	3,031	
	検挙件数	3,459	3,071	2,952	2,881	2,863	
	検挙人員	3,181	2,945	2,698	2,547	2,476	
うち 住居侵入	認知件数	27,383	24,905	23,975	22,234	20,500	
	検挙件数	9,041	8,682	8,234	8,028	7,690	
	検挙人員	5,901	5,881	5,547	5,601	5,433	
うち 逮捕監禁	認知件数	418	409	362	356	315	
	検挙件数	330	328	325	307	282	
	検挙人員	526	511	535	413	444	
うち 略取誘拐・ 人身売買	認知件数	207	155	156	186	153	
	検挙件数	178	141	140	151	132	
	検挙人員	152	129	101	107	118	
うち 盗品等	認知件数	4,582	3,867	3,610	3,291	2,925	
	検挙件数	4,424	3,621	3,397	3,084	2,677	
	検挙人員	4,230	3,404	3,172	2,989	2,532	
うち 器物損壊等	認知件数	185,472	179,134	170,336	158,501	149,524	
	検挙件数	13,617	13,129	12,062	11,554	10,948	
	検挙人員	6,575	6,480	6,160	5,864	5,839	

罪種別認知・検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次	
					区分	
217,389	204,474	184,695	167,088	149,636	認知件数(件)	その他の刑法犯
64,646	56,601	52,191	48,871	44,543	検挙件数(件)	
55,932	48,325	43,624	39,727	35,678	検挙人員(人)	
39,753	33,114	29,534	26,500	22,979	認知件数	うち 占有離脱物横領
36,873	30,325	26,422	23,482	19,894	検挙件数	
36,467	29,556	25,719	22,689	19,075	検挙人員	
3,123	2,968	2,834	2,691	2,472	認知件数	うち 公務執行妨害
2,932	2,870	2,763	2,559	2,408	検挙件数	
2,501	2,540	2,367	2,152	1,991	検挙人員	
20,502	19,722	17,897	17,112	15,982	認知件数	うち 住居侵入
7,983	7,572	7,464	7,279	7,446	検挙件数	
5,581	5,157	4,986	4,405	4,443	検挙人員	
309	304	304	341	295	認知件数	うち 逮捕監禁
264	269	267	301	279	検挙件数	
424	345	367	400	378	検挙人員	
190	185	198	192	228	認知件数	うち 略取誘拐・ 人身売買
173	160	178	176	201	検挙件数	
137	154	144	160	185	検挙人員	
2,559	2,045	1,716	1,590	1,495	認知件数	うち 盗品等
2,334	1,887	1,586	1,479	1,389	検挙件数	
2,199	1,745	1,453	1,364	1,228	検挙人員	
145,711	140,809	126,818	112,931	100,440	認知件数	うち 器物損壊等
11,204	10,711	10,509	10,387	9,543	検挙件数	
5,975	6,042	5,775	5,588	5,381	検挙人員	

図表 2-19 来日外国人の

区分	年次		H 19	H 20	H 21	H 22	H 23
	総数	検挙件数(件)	25,730	23,202	20,561	14,025	12,582
	検挙人員(人)	7,528	7,148	7,190	6,710	5,889	
凶悪犯	検挙件数	234	177	195	168	138	
	検挙人員	259	213	239	191	147	
うち殺人	検挙件数	41	47	41	31	30	
	検挙人員	41	50	45	32	30	
うち強盗	検挙件数	139	108	134	111	80	
	検挙人員	182	142	175	133	85	
侵入強盗	検挙件数	48	32	45	43	27	
	検挙人員	70	45	73	47	31	
非侵入強盗	検挙件数	91	76	89	68	53	
	検挙人員	112	97	102	86	54	
粗暴犯	検挙件数	848	855	822	846	829	
	検挙人員	961	950	938	938	960	
うち傷害	検挙件数	415	392	383	413	373	
	検挙人員	498	470	464	459	467	
窃盗犯	検挙件数	21,327	19,266	16,450	10,474	9,210	
	検挙人員	3,755	3,674	3,736	3,457	3,060	
侵入窃盗	検挙件数	7,874	8,554	7,235	3,552	3,628	
	検挙人員	408	342	329	271	194	
うち住宅対象	検挙件数	7,248	8,150	6,883	3,333	3,306	
	検挙人員	250	229	239	174	109	
乗り物盗	検挙件数	2,502	2,098	1,595	1,251	999	
	検挙人員	513	471	438	410	328	
うち自動車盗	検挙件数	2,114	1,323	1,116	691	625	
	検挙人員	119	82	94	56	58	
非侵入窃盗	検挙件数	10,951	8,614	7,620	5,671	4,583	
	検挙人員	2,834	2,861	2,969	2,776	2,538	
うち部品ねらい	検挙件数	1,681	1,104	975	1,330	407	
	検挙人員	48	32	58	41	19	
うち車上ねらい	検挙件数	4,104	3,089	2,372	636	491	
	検挙人員	80	43	40	49	36	
うちひったくり	検挙件数	131	65	62	30	23	
	検挙人員	42	23	23	13	12	
うちすり	検挙件数	377	51	328	40	47	
	検挙人員	52	23	20	21	11	
うち自動販売機ねらい	検挙件数	856	187	176	29	0	
	検挙人員	11	5	4	3	1	
うち万引き	検挙件数	2,419	3,231	2,875	2,667	2,850	
	検挙人員	2,045	2,118	2,293	2,136	1,976	
知能犯	検挙件数	870	735	965	747	771	
	検挙人員	536	506	542	522	432	
うち偽造	検挙件数	478	389	534	327	383	
	検挙人員	303	306	310	302	273	
風俗犯	検挙件数	88	80	77	96	88	
	検挙人員	104	91	76	103	84	
うち強制わいせつ	検挙件数	63	51	52	76	59	
	検挙人員	54	39	38	61	53	
その他の刑法犯	検挙件数	2,363	2,089	2,052	1,694	1,546	
	検挙人員	1,913	1,714	1,659	1,499	1,206	
うち占有離脱物横領	検挙件数	1,452	1,255	1,269	1,150	869	
	検挙人員	1,462	1,262	1,245	1,125	863	
うち住居侵入	検挙件数	359	323	354	178	330	
	検挙人員	114	97	87	70	74	
うち略取誘拐・人身売買	検挙件数	7	4	5	2	3	
	検挙人員	6	4	3	7	6	

※ 「住宅対象」とは、侵入窃盗のうち、空き巣、忍込み及び居空きをいう。

罪種・手口別刑法犯検挙状況の推移

H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	年次		区分
					検挙件数(件)	検挙人員(人)	
11,142	10,674	9,664	9,417	9,043	検挙件数(件)	総数	
5,423	5,620	5,787	6,187	6,097	検挙人員(人)		
130	128	133	142	146	検挙件数	凶悪犯	
133	120	131	167	161	検挙人員		
25	17	29	33	32	検挙件数	うち殺人	
27	17	28	42	35	検挙人員		
83	87	72	70	78	検挙件数	うち強盗	
84	86	71	86	87	検挙人員		
29	17	15	12	10	検挙件数	侵入強盗	
27	20	16	11	20	検挙人員		
54	70	57	58	68	検挙件数	非侵入強盗	
57	66	55	75	67	検挙人員		
884	920	990	1,094	1,081	検挙件数	粗暴犯	
978	1,033	1,082	1,238	1,225	検挙人員		
408	429	434	458	473	検挙件数	うち傷害	
461	504	516	541	579	検挙人員		
7,969	7,744	6,716	6,303	5,452	検挙件数	窃盗犯	
2,721	2,812	3,012	3,168	3,030	検挙人員		
2,170	2,240	1,273	902	972	検挙件数	侵入窃盗	
171	158	155	128	150	検挙人員		
1,830	1,881	1,071	687	766	検挙件数	うち住宅対象	
88	76	82	74	103	検挙人員		
1,372	1,352	914	1,168	482	検挙件数	乗り物盗	
321	288	252	244	294	検挙人員		
1,041	1,110	675	971	118	検挙件数	うち自動車盗	
83	61	51	71	45	検挙人員		
4,427	4,152	4,529	4,233	3,998	検挙件数	非侵入窃盗	
2,229	2,366	2,605	2,796	2,586	検挙人員		
133	88	98	188	23	検挙件数	うち部品ねらい	
20	19	20	16	13	検挙人員		
979	687	721	90	66	検挙件数	うち車上ねらい	
46	18	21	15	13	検挙人員		
13	10	12	4	5	検挙件数	うちひったくり	
5	9	6	3	5	検挙人員		
41	61	38	27	48	検挙件数	うちすり	
18	26	20	25	28	検挙人員		
0	256	3	7	9	検挙件数	うち 自動販売機ねらい	
2	9	5	8	4	検挙人員		
2,561	2,189	2,775	3,211	2,711	検挙件数	うち万引き	
1,759	1,913	2,108	2,272	2,107	検挙人員		
819	595	566	565	865	検挙件数	知能犯	
470	539	454	429	437	検挙人員		
251	243	208	238	315	検挙件数	うち偽造	
260	272	209	194	198	検挙人員		
103	97	137	121	169	検挙件数	風俗犯	
83	81	122	120	127	検挙人員		
75	72	115	90	144	検挙件数	うち強制わいせつ	
57	61	97	79	98	検挙人員		
1,237	1,190	1,122	1,192	1,330	検挙件数	その他の刑法犯	
1,038	1,035	986	1,065	1,117	検挙人員		
693	662	601	633	660	検挙件数	うち 占有離脱物横領	
687	657	608	633	644	検挙人員		
194	187	162	179	251	検挙件数	うち住居侵入	
86	94	97	132	157	検挙人員		
5	7	2	4	6	検挙件数	うち略取誘拐・ 人身売買	
5	15	9	9	7	検挙人員		

図 表 索 引

第1章 刑法犯の認知・検挙状況についての分析

第1 総括

1-1-1-1	刑法犯認知・検挙件数 S21-H28 の推移.....	2
1-1-1-2	人口千人当たりの刑法犯認知件数 S21-H28 の推移.....	2
1-1-1-3	検挙率 S21-H28 の推移.....	2
1-1-1-4	刑法犯検挙人員 S21-H28 の推移.....	3
1-1-1-5	刑法犯認知・検挙状況 S21-H28 の推移.....	3
1-1-1-6	年齢層別検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別検挙人員 H 元-H28 の推移.....	4
1-1-2-1	包括罪種別認知・検挙状況 H14-H28 の推移.....	6
1-1-3-1	死傷者数、人口 10 万人当たり死傷者数 H19-H28 の推移.....	8
1-1-3-2	男女別死傷者数 H19-H28 の推移.....	8
1-1-3-3	性・死傷理由罪種別死傷者数 H28.....	8
1-1-4-1	主な罪種別財産犯被害額 H19-H28 の推移.....	9

第2 罪種・手口ごとの分析

1-2-1-0-1	重要犯罪認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	10
1-2-1-0-2	重要犯罪罪種・本件・余罪・主たる被疑者の特定の端緒（警察活動）別検挙件数 H28.....	11
1-2-1-1-1	殺人認知・検挙状況、被害者数 H19-H28 の推移.....	12
1-2-1-1-2	年齢層別殺人検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別殺人検挙人員 H19-H28 の推移	12
1-2-1-1-3	既遂・未遂、被疑者と被害者の関係別殺人検挙件数 H19-H28 の推移.....	13
1-2-1-1-4	被疑者の年齢層・被害者との関係別殺人検挙件数 H19-H28 の推移.....	14
1-2-1-1-ア-1	捜査本部設置・解決状況 H19-H28 の推移.....	15
1-2-1-1-イ-1	通り魔殺人事件の認知・検挙事件数 H19-H28 の推移.....	15
1-2-1-1-ウ-1	保険金目的殺人事件の検挙事件数 H19-H28 の推移.....	15
1-2-1-2-1	強盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	16
1-2-1-2-2	強盗に伴う身体犯の認知件数 H19-H28 の推移.....	17
1-2-1-2-3	年齢層別強盗検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別強盗検挙人員 H19-H28 の推移	18
1-2-1-2-ア-1	金融機関等対象強盗事件認知・検挙事件数 H19-H28 の推移.....	18
1-2-1-2-ア-2	発生場所別金融機関等対象強盗事件認知事件数 H19-H28 の推移.....	19
1-2-1-2-ア-3	銀行・郵便局における金融機関等対象強盗事件認知事件数 3 年移動平均 H19-H28 の推移.....	19
1-2-1-2-ア-4	発生時間帯別金融機関等対象強盗事件認知事件数 H24-H28 の推移.....	19
1-2-1-2-イ-1	深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強盗事件認知・ 検挙事件数 H19-H28 の推移.....	20
1-2-1-2-イ-2	発生時間帯別深夜におけるコンビニエンスストア・スーパーマーケット対象強 盗事件認知事件数 H24-H28 の推移.....	20
1-2-1-2-ウ-1	ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件認知・検挙状況 H19-H28	

	の推移.....	21
1-2-1-2-ウ-2	発生時間帯別ぱちんこ屋・まあじゃん屋等を発生場所とする強盗事件認知件数 H19-H28 の推移.....	21
1-2-1-2-エ-1	ぱちんこ景品買取所対象強盗事件認知・検挙事件数 H19-H28 の推移.....	22
1-2-1-2-エ-2	ぱちんこ景品買取所対象強盗事件認知事件数 3 年移動平均 H19-H28 の推移.....	22
1-2-1-2-エ-3	発生時間帯別ぱちんこ景品買取所対象強盗事件認知事件数 H24-H28 の推移.....	22
1-2-1-2-オ-1	タクシー対象強盗事件認知・検挙事件数 H19-H28 の推移.....	23
1-2-1-2-オ-2	発生時間帯別タクシー対象強盗事件認知事件数 H24-H28 の推移.....	23
1-2-1-3-1	放火認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	24
1-2-1-3-2	年齢層別放火検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別放火検挙人員 H19-H28 の推移	24
1-2-1-4-1	強姦認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	25
1-2-1-4-2	被疑者と被害者の関係別強姦検挙件数 H19-H28 の推移.....	25
1-2-1-4-3	年齢層別強姦検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別強姦検挙人員 H19-H28 の推移	26
1-2-1-5-1	強制わいせつ認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	26
1-2-1-5-2	被疑者と被害者の関係別強制わいせつ検挙件数 H19-H28 の推移.....	27
1-2-1-5-3	年齢層別強制わいせつ検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別強制わいせつ検挙人員 H19-H28 の推移.....	27
1-2-1-6-1	略取誘拐・人身売買認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	28
1-2-1-6-2	略取誘拐・人身売買認知・検挙件数 3 年移動平均 H19-H28 の推移.....	28
1-2-1-6-3	被害者の学職別略取誘拐・人身売買認知件数、人口 100 万人当たり被害者の学職別 略取誘拐・人身売買認知件数 H19-H28 の推移.....	29
1-2-1-6-4	小学生・中学生・高校生被害の略取誘拐・人身売買罪名別認知件数 H19-H28 の推移	29
1-2-1-6-5	小学生・中学生・高校生被害の未成年者略取誘拐・わいせつ目的略取誘拐の被疑者 と被害者の関係別検挙件数 H19-H28 の推移.....	30
1-2-1-6-6	身の代金目的略取誘拐認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	30
1-2-2-0-1	重要窃盗犯認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	31
1-2-2-0-2	重要窃盗犯手口・本件・余罪・主たる被疑者の特定の端緒（警察活動）別検挙件数 H28	32
1-2-2-1-1	住宅で発生した侵入窃盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	32
1-2-2-1-2	住宅で発生した侵入窃盗の手口・住宅形態別認知件数 H19-H28 の推移.....	33
1-2-2-1-3	住宅形態、世帯構成等別住宅対象空き巣・忍込み・居空き認知件数、10 万世帯当 たり認知件数 H28	33
1-2-2-1-4	侵入手段別住宅対象空き巣・忍込み・居空き認知件数 H19-H28 の推移.....	34
1-2-2-1-5	発生場所・侵入口・侵入手段別空き巣・忍込み・居空き認知件数 H28	35
1-2-2-1-6	年齢層別侵入窃盗検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別侵入窃盗検挙人員 H19-H28 の推移	37
1-2-2-2-1	鍵の状態別自動車盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	38
1-2-2-2-2	鍵の状態・発生場所別自動車盗認知件数 H19-H28 の推移.....	39

1-2-2-2-3	鍵の状態別自動車盗被害品数 H19-H28 の推移	39
1-2-2-2-4	被害額別自動車盗認知件数 H19-H28 の推移	40
1-2-2-2-5	鍵の状態別自動車盗被害車両還付状況 H19-H28 の推移	40
1-2-2-2-6	鍵の状態・本件・余罪別自動車盗検挙件数 H19-H28 の推移	40
1-2-2-2-7	被疑者の年齢層・鍵の状態別自動車盗（単独事件）検挙件数 H19-H28 の推移	41
1-2-2-2-8	年齢層別自動車盗検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別自動車盗検挙人員 H19-H28 の推移	41
1-2-2-3-1	ひったくり認知・検挙状況 H19-H28 の推移	42
1-2-2-3-2	ひったくり都道府県別認知件数 H19-H28 の推移	42
1-2-2-3-3	被害者の性別ひったくり認知件数 H19-H28 の推移	42
1-2-2-3-4	被害者の年齢層別ひったくり認知件数、人口 10 万人当たり被害者の年齢層別ひったくり認知件数 H19-H28 の推移	43
1-2-2-3-5	被害者の年齢層・発生時間帯別ひったくり認知件数 H28	43
1-2-2-3-6	逃走時の交通手段別ひったくり検挙件数 H19-H28 の推移	44
1-2-2-3-7	年齢層別ひったくり検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別ひったくり検挙人員 H19-H28 の推移	44
1-2-2-4-1	すり認知・検挙状況 H19-H28 の推移	45
1-2-2-4-2	被害者の性・年齢層別すり認知件数、人口 10 万人当たり被害者の性・年齢層別すり認知件数 H19-H28 の推移	45
1-2-2-4-3	年齢層別すり検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別すり検挙人員 H19-H28 の推移	46
1-2-3-1-1	粗暴犯認知・検挙状況 H19-H28 の推移	47
1-2-3-1-ア-1	暴行認知・検挙状況 H19-H28 の推移	48
1-2-3-1-ア-2	被疑者と被害者の関係別暴行検挙件数 H19-H28 の推移	48
1-2-3-1-ア-3	年齢層別暴行検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別暴行検挙人員 H19-H28 の推移	49
1-2-3-1-イ-1	傷害認知・検挙状況 H19-H28 の推移	49
1-2-3-1-イ-2	被疑者と被害者の関係別傷害検挙件数 H19-H28 の推移	50
1-2-3-1-イ-3	年齢層別傷害検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別傷害検挙人員 H19-H28 の推移	50
1-2-3-2-ア-1	車上ねらい認知・検挙状況 H19-H28 の推移	51
1-2-3-2-ア-2	施錠状態・発生場所別車上ねらい認知件数 H19-H28 の推移	52
1-2-3-2-ア-3	施錠状態別車上ねらい主な被害品数 H19-H28 の推移	52
1-2-3-2-ア-4	年齢層別車上ねらい検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別車上ねらい検挙人員 H19-H28 の推移	53
1-2-3-2-イ-1	部品ねらい認知・検挙状況 H19-H28 の推移	54
1-2-3-2-イ-2	発生場所別部品ねらい認知件数 H19-H28 の推移	54
1-2-3-2-イ-3	部品ねらい被害品数 H19-H28 の推移	55
1-2-3-2-イ-4	年齢層別部品ねらい検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別部品ねらい検挙人員 H19-H28 の推移	55
1-2-3-2-ウ-1	万引き認知・検挙状況 H19-H28 の推移	56

1-2-3-2-ウ-2	万引き被害品数 H19-H28 の推移.....	56
1-2-3-2-ウ-3	検挙事件に係る被疑者の年齢層別万引き被害品数 H19-H28 の推移.....	57
1-2-3-2-ウ-4	年齢層別万引き検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別万引き検挙人員 H19-H28 の推移.....	57
1-2-3-2-ウ-5	性・前歴の有無別 20 歳以上万引き検挙人員 H19-H28 の推移.....	58
1-2-3-2-ウ-6	主たる被疑者の国籍・発生場所別万引き検挙件数 H28	58
1-2-3-2-エ-1	鍵の状態別オートバイ盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	59
1-2-3-2-エ-2	排気量別オートバイ千台当たりオートバイ盗被害品数 H19-H28 の推移.....	59
1-2-3-2-エ-3	鍵の状態別オートバイ盗被害車両還付状況 H19-H28 の推移.....	60
1-2-3-2-エ-4	鍵の状態・年齢層別オートバイ盗検挙人員、人口 10 万人当たり鍵の状態・年齢層別オートバイ盗検挙人員 H19-H28 の推移.....	60
1-2-3-2-エ-5	鍵の状態・学職別 14-19 歳オートバイ盗検挙人員 H19-H28 の推移.....	61
1-2-3-2-オ-1	施錠状態別自転車盗認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	62
1-2-3-2-オ-2	施錠状態・発生場所別自転車盗認知件数 H19-H28 の推移.....	63
1-2-3-2-オ-3	施錠状態別自転車盗被害車両還付状況 H19-H28 の推移.....	63
1-2-3-2-オ-4	施錠状態・年齢層別自転車盗検挙人員、人口 10 万人当たり施錠状態・年齢層別自転車盗検挙人員 H19-H28 の推移.....	64
1-2-3-2-オ-5	施錠状態・年齢別 14-19 歳自転車盗検挙人員、人口 10 万人当たり施錠状態・年齢別 14-19 歳自転車盗検挙人員 H19-H28 の推移.....	65
1-2-3-2-オ-6	施錠状態・学職別 14-19 歳自転車盗検挙人員 H19-H28 の推移.....	65
1-2-3-2-カ-1	組織窃盗事件数 H19-H28 の推移.....	66
1-2-3-3-1	知能犯認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	67
1-2-3-3-ア-1	詐欺認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	68
1-2-3-3-ア-2	手口別特殊詐欺認知件数 H23-H28 の推移.....	69
1-2-3-3-ア-3	手口別特殊詐欺被害額 H23-H28 の推移.....	70
1-2-3-3-ア-4	手口別特殊詐欺被害者の年齢層・性別割合 H28	71
1-2-3-3-ア-5	手口別特殊詐欺検挙状況 H23-H28 の推移.....	72
1-2-3-3-ア-6	助長詐欺検挙状況 H23-H28 の推移.....	73
1-2-3-3-ア-7	年齢層別無銭検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別無銭検挙人員 H19-H28 の推移.....	73
1-2-3-3-ア-8	手口別売り付け認知・検挙件数 H19-H28 の推移.....	74
1-2-3-3-ア-9	手口別売り付け被害額 H19-H28 の推移.....	74
1-2-3-3-ア-10	手口・年齢層別売り付け検挙人員、人口 100 万人当たり手口・年齢層別売り付け検挙人員 H21-H28 の推移.....	75
1-2-3-3-イ-1	政治・行政をめぐる不正事案検挙事件数 H19-H28 の推移.....	76
1-2-3-3-イ-2	参議院議員選挙における検挙状況（第 23、24 回）.....	76
1-2-3-3-イ-3	経済をめぐる不正事犯検挙事件数 H24-H28 の推移.....	77
1-2-3-3-ウ-1	偽造認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	78
1-2-3-3-ウ-2	偽造日本銀行券の発見枚数 H22-H28 の推移.....	78
1-2-3-4-ア-1	公然わいせつ認知・検挙状況 H19-H28 の推移.....	79
1-2-3-4-ア-2	年齢層別公然わいせつ検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別公然わいせつ検挙	

	人員 H19-H28 の推移	79
1-2-3-4-イ-1	わいせつ物頒布等認知・検挙状況 H19-H28 の推移	80
1-2-3-4-イ-2	年齢層別わいせつ物頒布等検挙人員、人口 10 万人当たり年齢層別わいせつ物頒布等検挙人員 H19-H28 の推移	80
1-2-3-5-ア-1	公務執行妨害認知・検挙状況 H19-H28 の推移	81
1-2-3-5-イ-1	器物損壊等認知・検挙状況 H19-H28 の推移	81
1-2-3-5-イ-2	被害器物別器物損壊等認知件数 H19-H28 の推移	81
1-2-3-5-イ-3	車両被害の損壊等の状況別器物損壊等認知件数 H19-H28 の推移	82
1-2-3-5-ウ-1	人質立てこもり認知・検挙状況 H19-H28 の推移	82
1-2-3-5-エ-1	銃砲刀剣類等使用事件の認知件数 H19-H28 の推移	83
1-2-3-5-オ-1	カード被害窃盗認知件数 H19-H28 の推移	84
1-2-3-5-オ-2	カードの種類・窃盗の手口別カードを被害品に含む窃盗認知件数 H28	84
1-2-3-5-オ-3	カード偽造犯罪の認知・検挙状況 H19-H28 の推移	85
1-2-3-5-オ-4	カードを使用した払出盗のカードの種類別認知件数、現金被害額 H19-H28 の推移	86
1-2-3-5-オ-5	カードを使用した詐欺のカードの種類別認知件数、被害額 H19-H28 の推移	86

第3 検挙人員の属性についての分析

1-3-1-1	少年・成人別刑法犯検挙人員、人口千人当たり刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移	87
1-3-1-2	主な罪種・手口における少年検挙人員 H19-H28 の推移	88
1-3-2-1	高齢者・非高齢者別刑法犯検挙人員、人口 10 万人当たり刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移	89
1-3-2-2	主な罪種・手口における高齢者検挙人員 H19-H28 の推移	90
1-3-2-3	主な罪種・手口別高齢者検挙人員 H19-H28 の推移	91
1-3-2-4	主な罪種・手口・年齢層別高齢者検挙人員 H19-H28 の推移	91
1-3-2-5	主な罪種・手口・年齢層別人口 10 万人当たり高齢者検挙人員 H19-H28 の推移	92
1-3-3-1	外国人の刑法犯検挙状況 H19-H28 の推移	93
1-3-3-2	主な在留資格別外国人の刑法犯検挙人員、総在留外国人 1 万人当たり検挙人員 H24-H28 の推移	93
1-3-3-3	国籍等別刑法犯検挙状況 H19-H28 の推移	94
1-3-4-1-1	暴力団構成員等 H3-H28 の推移	95
1-3-4-1-2	主要団体の暴力団構成員等 H19-H28 の推移	96
1-3-4-2-1	暴力団構成員等の刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移	96
1-3-4-2-2	主な罪種における暴力団構成員等検挙人員 H19-H28 の推移	97
1-3-5-1	薬物常用者の刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移	98
1-3-5-2	薬物の種類別薬物常用者刑法犯検挙人員 H19-H28 の推移	98
1-3-5-3	主な罪種における薬物常用者検挙人員 H19-H28 の推移	98

第4 被害者の属性についての分析

1-4-1-1	被害者の性別刑法犯認知件数 H19-H28	99
1-4-1-2	主な罪種・手口における女性被害認知件数 H19-H28 の推移	100
1-4-1-3	女性被害の略取誘拐・人身売買、職権盗認知件数 3 年移動平均 H19-H28 の推移	101
1-4-1-4	主な罪種における被害女性年齢層別認知件数 H19-H28 の推移	101

1-4-1-5	被疑者と被害者の関係別女性被害殺人等検挙件数 H19-H28 の推移	103
1-4-2-1	被害者の年齢（少年・成人）別刑法犯認知件数、人口千人当たり刑法犯認知件数 H19-H28 の推移	104
1-4-2-2	主な罪種・手口における少年被害認知件数 H19-H28 の推移	105
1-4-2-3	主な罪種・手口における被害者の年齢（少年・成人）別人口 10 万人当たり認知件数 H19-H28 の推移	106
1-4-2-4	主な罪種における 19 歳以下被害者の学職別認知件数 H19-H28 の推移	107
1-4-2-5	12 歳以下被害者の暴力的性犯罪罪種別認知件数 H19-H28 の推移	108
1-4-3-1	被害者の年齢（高齢者・非高齢者）別刑法犯認知件数、人口千人当たり刑法犯認知件数 H19-H28 の推移	109
1-4-3-2	主な罪種・手口における高齢者被害認知件数 H19-H28 の推移	110
1-4-3-3	主な罪種・手口における被害者の年齢層（高齢者・非高齢者）別人口 10 万人当たり認知件数 H19-H28 の推移	111
1-4-4-1	外国人被害の刑法犯認知件数 H19-H28 の推移	113
1-4-4-2	主な罪種・手口における外国人被害認知件数 H19-H28 の推移	114
1-4-4-3	主な罪種・手口別外国人被害認知件数 H19-H28 の推移	115
1-4-4-4	外国人被害の検挙事件に係る被疑者の国籍別刑法犯・殺人検挙件数 H19-H28 の推移	115

第2章 資料編

2-1	罪種別刑法犯認知件数・人口 10 万人当たり刑法犯認知件数の推移	116
2-2	都道府県別刑法犯認知件数の推移	118
2-3	都道府県別刑法犯検挙件数の推移	120
2-4	都道府県別刑法犯検挙人員の推移	122
2-5	都道府県別人口 10 万人当たり刑法犯認知件数の推移	124
2-6	都道府県別人口 10 万人当たり凶悪犯認知件数の推移	126
2-7	都道府県別人口 10 万人当たり粗暴犯認知件数の推移	128
2-8	都道府県別人口 10 万人当たり窃盗犯認知件数の推移	130
2-9	都道府県別人口 10 万人当たり知能犯認知件数の推移	132
2-10	都道府県別人口 10 万人当たり風俗犯認知件数の推移	134
2-11	都道府県別人口 10 万人当たりその他の刑法犯認知件数の推移	136
2-12	窃盗犯の手口別認知・検挙状況の推移	138
2-13	侵入窃盗の手口別認知・検挙状況の推移	138
2-14	乗り物盗の手口別認知・検挙状況の推移	140
2-15	非侵入窃盗の手口別認知・検挙状況の推移	140
2-16	知能犯の罪種別認知・検挙状況の推移	142
2-17	風俗犯の罪種別認知・検挙状況の推移	142
2-18	その他の刑法犯の罪種別認知・検挙状況の推移	144
2-19	来日外国人の罪種・手口別刑法犯検挙状況の推移	146